

玉城町中央公民館改修工事

図面リスト

建築・構造				電気				機械						
A-00	表紙・図面リスト		A-32	断面詳細図7、8(改修後)	1/60	A-64	建具表2	1/50	E-01	電気設備工事 特記仕様書1	N/S	M-01	機械設備特記仕様書(1)	N/S
A-01	工事特記仕様書1(改修)	N/S	A-33	1階平面詳細図(改修前)	1/60	A-65	建具表3	1/50	E-02	電気設備工事 特記仕様書2	N/S	M-02	機械設備特記仕様書(2)	N/S
A-02	工事特記仕様書2(改修)	N/S	A-34	2階平面詳細図(改修前)	1/60	A-66	建具詳細図1	1/50、1/5	E-03	電気設備配置図	1/300	M-03	配置図	1/300
A-03	工事特記仕様書3(改修)	N/S	A-35	R階平面詳細図(改修前)	1/60	A-67	建具詳細図2	1/5	E-04	盤図	1/150	M-04	衛生設備器具表	N/S
A-04	工事特記仕様書4(改修)	N/S	A-36	1階平面詳細図(改修後)	1/60	A-68	外構図(改修後)	1/100、1/30	E-05	幹線動力設備 2階平面図(改修前)	1/150	M-05	衛生設備系統図	N/S
A-05	工事特記仕様書5(改修)	N/S	A-37	2階平面詳細図(改修後)	1/60	A-69	仮設計画図	1/150	E-06	幹線動力設備 R階平面図(改修前)	1/150	M-06	衛生設備1階平面図(改修)	1/150
A-06	建築概要、外部仕上表	N/S	A-38	R階平面詳細図(改修後)	1/60				E-07	幹線動力設備 2階平面図(改修・改修後)	1/150	M-07	衛生設備2階平面図(改修)	1/150
A-07	内部仕上表1	N/S	A-39	1階 展開図(改修前後)メインロビー	1/60				E-08	幹線動力設備 R階平面図(改修後)	1/150	M-08	衛生設備平面詳細図(改修)	1/50
A-08	内部仕上表2	N/S	A-40	1階 展開図(改修前後)婦人教養室・広縁	1/60				E-09	照明器具姿図1	N/S	M-09	衛生設備1階平面図(撤去)	1/150
A-09	内部仕上表3	N/S	A-41	1階 展開図(改修前後)IT教室・坪庭	1/60				E-10	照明器具姿図2	N/S	M-10	衛生設備1階平面図(撤去)	1/150
A-10	附近見取図・配置図	1/300	A-42	1階 展開図(改修前)管理人室・便所(改修後)倉庫1	1/60				E-11	照明設備 1階平面図(改修前)	1/150	M-11	衛生設備平面詳細図(撤去)	1/50
A-11	1階平面図(改修前)	1/150	A-43	1階 展開図(改修前)男女浴室・脱衣室	1/60				E-12	照明設備 2階平面図(改修前)	1/150	M-12	空調機器表(改修)	N/S
A-12	2階平面図(改修前)	1/150	A-44	1階 展開図(改修後)倉庫2・多目的便所・湯沸	1/60				E-13	電灯設備 1階平面図(改修後)	1/150	M-13	換気機器表(改修)	N/S
A-13	R階平面図(改修前)	1/150	A-45	1階 展開図(改修前)男女便所・PS	1/60				E-14	電灯設備 2階平面図(改修後)	1/150	M-14	空調設備系統図	N/S
A-14	1階平面図(改修後)	1/150	A-46	1階 展開図(改修後)男女便所・PS	1/60				E-15	防災照明設備 1階平面図(改修後)	1/150	M-15	空調設備1階平面図(改修)	1/150
A-15	2階平面図(改修後)	1/150	A-47	1階 展開図(改修前後)事務室	1/60				E-16	防災照明設備 2階平面図(改修後)	1/150	M-16	空調設備2階平面図(改修)	1/150
A-16	R階平面図(改修後)	1/150	A-48	1階 展開図(改修前)廊下	1/60				E-17	コンセント設備 1階平面詳細図(改修・改修後)	1/60	M-17	空調設備R階平面図(改修)	1/150
A-17	南北立面図(改修前)	1/150	A-49	1階 展開図(改修後)廊下	1/60				E-18	コンセント設備 2階平面詳細図(改修・改修後)	1/60	M-18	空調設備機械置場 平面詳細図(改修)	1/50
A-18	東西立面図(改修前)	1/150	A-50	2階 展開図(改修前後)小会議室	1/60				E-19	弱電機器姿図	N/S	M-19	空調制御盤単線結線図	N/S
A-19	南北立面図(改修後)	1/150	A-51	2階 展開図(改修前後)公民館教室・坪庭	1/60				E-20	弱電設備 1階平面図(改修・改修後)	1/150	M-20	空調機器表(撤去)	N/S
A-20	東西立面図(改修後)	1/150	A-52	2階 展開図(改修前後)教育支援センター1	1/60				E-21	弱電設備 2階平面図(改修・改修後)	1/150	M-21	空調設備1階平面図(撤去)	1/150
A-21	断面図(改修前)	1/150	A-53	2階 展開図(改修前)器具庫(改修後)教育支援センター2	1/60				E-22	自動火災報知設備 凡例・系統図	N/S	M-22	空調設備2階平面図(撤去)	1/150
A-22	断面図(改修後)	1/150	A-54	2階 展開図(改修前)男女便所・PS	1/60				E-23	自動火災報知設備 1階平面図(改修・改修後)	1/150	M-23	空調設備R階平面図(撤去)	1/150
A-23	断面詳細図1(改修前)	1/60	A-55	2階 展開図(改修後)男女便所・PS	1/60				E-24	自動火災報知設備 2階平面図(改修・改修後)	1/150	M-24	空調設備機械置場 平面詳細図(撤去)	1/50
A-24	断面詳細図1(改修後)	1/60	A-56	2階 展開図(改修前後)廊下	1/60				E-25	ホール照明設備 特記仕様書・仕様書・仕様明細書	N/S	M-25	AH-1参考	1/30
A-25	断面詳細図2(改修前)	1/60	A-57	1階天井伏図(改修前)	1/150				E-26	ホール照明設備 調光装置 照明器具明細表	N/S			
A-26	断面詳細図2(改修後)	1/60	A-58	2階天井伏図(改修前)	1/150				E-27	ホール照明設備 調光装置 外観図・システム系統図	N/S			
A-27	断面詳細図3、4(改修前)	1/60	A-59	1階天井伏図(改修後)	1/150				E-28	ホール照明設備 照明器具姿図1	N/S			
A-28	断面詳細図3、4(改修後)	1/60	A-60	2階天井伏図(改修後)	1/150				E-29	ホール照明設備 照明器具姿図2	N/S			
A-29	断面詳細図5、6(改修前)	1/60	A-61	1階床伏図(改修前後)	1/60				E-30	ホール照明設備 照明器具姿図3	N/S			
A-30	断面詳細図5、6(改修後)	1/60	A-62	2階廊下出入口廻り詳細図(改修前後)	1/30、1/20				E-31	ホール照明設備 1階平面図	1/150			
A-31	断面詳細図7、8(改修前)	1/60	A-63	建具指示図、建具表1	1/150、1/50				E-32	ホール照明設備 2階平面図	1/150			

室名読み替え変更リスト

	設計図室名	読み替え後室名
1階	倉庫(1)	会議室(1)
	IT教室	教育支援センター
	倉庫	身障者便所
2階	教育支援センター(1)	町史編纂室
	教育支援センター(2)	会議室(2)
	公民館教室	会議室(3)
	小会議室	大会議室(会議室(4)・会議室(5))

工事特記仕様書（改修）	
I. 工事名称	玉城町中央公民館改修工事
II. 工事概要	
1 工事場所	三重県度会郡玉城町 下田辺 地内
2 敷地面積	6325.00㎡
3 工事内容	
種名称	中央公民館
構造	鉄筋コンクリート造
建築面積	904.45㎡
延べ面積	1151.97㎡
工事項目	本工事は、A棟（多目的ホール）の空調機器の更新、照明機器のLED化、B棟（管理棟）の1階・2階の模様替え、空調機器の更新、照明機器のLED化及び床、壁、天井の改修工事と外壁の経年劣化に伴う改修工事及びユニバーサルデザインに対応する多目的便所新設工事を行うものとする。上記に伴う建築工事・電気設備工事・機械設備工事 一式 ※なお本工事は腐ながらの工事とする
III. 建築改修工事仕様	
1 共通仕様	図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、「三重県公共工事共通仕様書 令和2年8月制定版」及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版（以下「改修標準仕様書」という。）」による。
2 特記仕様	(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 (3) 項目欄に記載の（ ）内表示番号は改修標準仕様書の該当項目等を示す。
3 室名（改修後）の読み替え変更について、読み替え室名については、表紙（図面リスト）参照	

章	項目	特記事項																					
① 一般共通事項	① 適用基準等	1) 公共建築工事標準仕様書（建築工事編） 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和4年版） 2) 建築工事標準詳細図 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和4年版）																					
	② 施工条件 (1.3.5)	○ 監督員と協議し決定する。 施工可能日 ・ 指定なし ・ 一部に土、日曜日、祝祭日施工あり 施工可能時間帯 ・ 指定なし ・ 時 ～ 時 概成工期 ・ 指定なし ・ 年 月 日																					
	③ 部分引渡し、部分使用	・ 部分引き渡しあり ・ 部分使用あり 指定部分（ ） 時期（平成 年 月 日～）																					
	④ 埋蔵文化財調査	埋蔵文化財の調査が行われる場合は協力すること。 ・ 発掘調査等の実施あり ・ 発見された場合、発掘調査等の実施あり																					
	⑤ 発生材の処理等 (1.3.12)	・ 本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。 工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。 分別解体等の方法																					
		<table border="1"> <tr><th>工程</th><th>作業の有無</th><th>分別解体等の方法</th></tr> <tr><td>造成等</td><td>・ 有 ・ 無</td><td>・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用</td></tr> <tr><td>基礎・基礎ぐい</td><td>・ 有 ・ 無</td><td>・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用</td></tr> <tr><td>上部構造部分・外装</td><td>○ 有 ・ 無</td><td>○ 手作業、機械作業の併用</td></tr> <tr><td>屋根</td><td>○ 有 ・ 無</td><td>○ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用</td></tr> <tr><td>建築設備・内装等</td><td>○ 有 ・ 無</td><td>○ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用</td></tr> <tr><td>その他（外構）</td><td>○ 有 ・ 無</td><td>○ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用</td></tr> </table>	工程	作業の有無	分別解体等の方法	造成等	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用	基礎・基礎ぐい	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用	上部構造部分・外装	○ 有 ・ 無	○ 手作業、機械作業の併用	屋根	○ 有 ・ 無	○ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用	建築設備・内装等	○ 有 ・ 無	○ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用	その他（外構）	○ 有 ・ 無	○ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用
	工程	作業の有無	分別解体等の方法																				
	造成等	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用																				
	基礎・基礎ぐい	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用																				
	上部構造部分・外装	○ 有 ・ 無	○ 手作業、機械作業の併用																				
屋根	○ 有 ・ 無	○ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用																					
建築設備・内装等	○ 有 ・ 無	○ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用																					
その他（外構）	○ 有 ・ 無	○ 手作業 ○ 手作業、機械作業の併用																					
	・ 引き渡しを要するもの ・ 有（ ） ・ 特別管理産業廃棄物 ・ 有（ ） 処理方法（ ） ・ 水銀使用製品産業廃棄物 ・ 有（ ・ 蛍光灯 ・ HIDランプ ・ （ ）） ○ 現場において再利用を図るもの（ ） ○ 再資源化を図るもの ○ コンクリート塊 ○ アスファルトコンクリート塊 ○ 建設発生木材																						
	成形板等の解体・撤去にあたっては、事前に石綿含有に係る施工調査を行う。含有が判明した場合、改修標準仕様書(9.1.5)に従い処理する。																						
⑥ 建設副産物情報交換システムの利用	再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は受注時において工事請負代金額が1億円以上の工事については、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」、「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出することとし、工事着手前にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータを入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。																						
⑦ 三重県産業廃棄物税	本工事は産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。 なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。																						
⑧ 電気保安技術者 (1.3.3)	配置する																						
⑨ 技能士 (1.6.2)	職種別に可能なものについては、積極的に活用すること。																						
⑩ 施工数量調査 (1.5.2)	調査範囲及び調査方法 ・ 工種別の特記による																						
11 調査のための破壊部分の補修 (1.5.3)	補修方法 ・ 図示（図面番号： ） ・ （ ）																						

1.2 建築材料等	1) 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とするほか「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」（最新版）（以下「評価名簿」という。）と同等とする。品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努めること。 2) 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力県内の取扱業者から購入するよう努めること。 3) 製材等、フローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、三重県「環境物品等の調達方針」に従い、あらかじめ「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」に準拠した証明書を、監督員に提出すること。 4) 本工事に使用する木材は、品質が求められる水準以上であれば、「三重の木」利用推進協議会が「認定する」三重の木」の木材製品を本工事で使用する場合は、三重県「環境物品等の調達方針」に従い、あらかじめ「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」に準拠した証明書を、監督員に提出すること。 5) 本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、F☆☆☆☆以上とする。 6) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議を行うこと。 （認定製品の品名： ） 7) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するよう努める。 認定製品の品名： ・ 間伐材製工用用バリエード ・ 間伐材工用用看板 ・ 間伐材構示板 ・ （ ） 測定対象化学物質（●で示したものとす。） <table border="1"> <tr><th>測定対象化学物質</th><th>ホルムアルデヒド</th><th>トルエン</th><th>キシレン</th><th>エチルベンゼン</th><th>スチレン</th><th>パラジクロロベンゼン</th></tr> <tr><td>適用</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>学校・教育施設</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>住宅</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> <tr><td>○ その他</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> </table> 測定対象室及び測定箇所数 ・ 図示（図面番号： ） ・ （ ） 測定方法（ ・ パッシブ法 ・ アクティブ法） 測定時期 ・ （ ） 報告書提出部数 2部 改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。 低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。 営繕工事写真撮影要領(国土交通大臣官房官庁営繕部(令和5年版)）に従い撮影すること。 なお、デジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黒板情報電子化について（平成29年3月1日付け国営第211号）」による。 作成する（○ 完成図 ・ 保全に関する資料 ・ （ ）） 完成図作図範囲（配置図、平面図、立面図、断面図、仕上表等） 完成図はCADにより作成することとし、著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）にかかる使用権は発注者に移譲するものとする。 デジタルカメラで撮影し、全てA版相当サイズで印刷する。（A4版用紙に1ページあたり3枚）1部 箇所数は外観4面各室2面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合には、監督員と協議すること。 ・ アルバム（大きさ335mm×290mm程度、カラー）1部 工事写真は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル（デジタル工事写真編）」等に基づき電子媒体も提出すること。（提出部数 ○ 3部 ・ 部） 工事完成図書は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル（工事完成図書編）」に基づき電子媒体も提出すること。（提出部数 ○ 3部 ・ 部） 施工範囲 ・ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強 ・ 図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強 ・ 自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強 ・ 駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び 操作スイッチ 施工図 ・ 設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。 工事施工に際し、既存部分を汚損した場合又は損傷した場合は、監督職員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修する。 工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故発生報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出すること。 また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。 本工事中における下請の次数は、2次（建築一式工事は3次）までとする。なお、その次数を超える下請契約を締結する場合は、下請契約締結前に書面により発注者の承諾を得ること。 本工事中において、下請契約を締結する場合は、当該契約の相手方（2次以下の請負人を含む）を三重県内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定するよう努めること。また、工事場所を所管する建設事務所管内又は隣接する建設事務所管内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者を優先して選定するよう努めること。なお、県外企業を下請契約の相手方に選定する場合は、下請契約締結前に書面により発注者に報告を行うこと。 本工事で提案不履行があった場合は、本工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の1割を減点します。 暴力団員等による不当介入（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第14号）を受けた場合の措置について 1) 受注者は暴力団員等（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第12号）による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。 2) 1)により三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。 3) 受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。 1) 消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成 ・ 本工事（ ・ 建築工事 ・ 電気設備工事 ・ 機械設備工事） ・ 別途工事 ② 防火対象物使用開始届出書 書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。 1) 技術者要件 工事現場に配置する主任技術者又は監理技術者は、本工事の入札公告で定める技術者要件を満たす者としなければならない。 2) 専任を要しない期間 (1) 現場施工に着手するまでの期間 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督員との打合せにおいて定める。 (2) 検査終了後の期間 検査完成後、検査が終了（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付けのみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が	測定対象化学物質	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	パラジクロロベンゼン	適用	●	●	●	●	●	●	学校・教育施設	●	●	●	●	●	●	住宅	●	●	●	●	●	●	○ その他	●	●	●	●	●	●
測定対象化学物質	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	パラジクロロベンゼン																														
適用	●	●	●	●	●	●																														
学校・教育施設	●	●	●	●	●	●																														
住宅	●	●	●	●	●	●																														
○ その他	●	●	●	●	●	●																														
1.3 化学物質の濃度測定 (1.6.9)																																				
1.4 特別な材料の工法																																				
1.5 騒音・振動の防止																																				
1.6 工事写真 (1.2.4)																																				
1.7 完成図等 (1.8.2)																																				
1.8 完成写真																																				
1.9 電子納品																																				
2.4 設備工事との取合い																																				
2.1 既存部分等への処置 (1.3.13)																																				
2.2 事故の発生時																																				
2.3 下請次数制限及び県内(管内)企業優先使用																																				
2.4 総合評価方式																																				
2.5 不当介入を受けた場合の措置																																				
2.6 消防関係の手続き																																				
2.7 主任技術者又は監理技術者																																				

⑧ 工事の一時中止	工事の一時中止の取り扱いについては「工事の一時中止のガイドライン」（平成29年7月 三重県農土整備部）による。三重県建設工事請負契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、協議する。 なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。 労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第2項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。																																																		
⑨ 労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置	労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第2項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。																																																		
⑩ 建築基準法に基づき定める風圧及び積雪荷重	建築基準法に基づき定められた区分等 基準風速 V0=34 m/s 地表面粗度区分（ ・ II ・ III ） 積雪区分（ 25 ）cm																																																		
⑪ 火災保険等	三重県建設工事請負契約書5.2条第1項の規定により、火災保険、建設工事保険又はその他の保険等に加えし、その加入証券等を提示しなければならない。 1) 保険の目的物 工事目的物及び工事材料（支給材料を含む） 2) 保険の加入期間 工事着手後速やかに加入し、完成引渡しまでの間 3) 保険金額 原則として請負金額に相当する金額																																																		
⑫ 不正軽油の使用の禁止	1) 一般事項 県工事の施工にあたり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。 2) 調査の協力 受注者は、県が使用燃料の採掘調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等と同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。 3) 是正措置 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。																																																		
⑬ 技術検査	中間技術検査 実施回数 ・ 回 実施する段階 ・ （ ） ○ 2部 ・ （ ）																																																		
⑭ 保全に関する資料																																																			
⑮ 屋外広告物	屋外広告物を設置する場合は、「三重県屋外広告物条例」第23条に規定する屋外広告物の登録事業者であること。																																																		
⑯ 社会保険等未加入対策	適用除外でないにも関わらず、社会保険等に未加入である建設業者を下請負人としてはならない。 受注者は、施工体制台帳・再下請負通知書の「健康保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に加入しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。																																																		
⑰ 現場での安全確保(自主施工原則)	受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い、指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じらうて、工事を実施すること。																																																		
⑱ 電子メールの活用	「電子メールを活用した情報共有における実施要領 令和元年7月」を適用する。 （三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）																																																		
⑲ 設計図書の写真	三重県公共工事共通仕様書第1編1章1-1-3-2.設計図書の照査に基づく照査を実施すること。また、照査の実施において、契約書第18条第1項1号から5号に該当する事実がない場合についても、その旨を監督員に報告すること。 なお、監督員の請求があった場合は、照査の実施が確認できる資料を提示すること。																																																		
⑳ 仮設工事	1 騒音・粉じん等の対策 (2.1.3) ・ 防音パネル 設置範囲 ・ 図示（図面番号： ） ・ 防音シート 設置範囲 ・ 図示（図面番号： ） 2 足場 (2.2.1) 足場を設ける場合には、「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における(2)の手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。 外部足場 ○ 設置する（設置範囲 ・ 工事に必要な範囲 ・ A-69 ） ・ 設置しない 防護シート ○ 設置する（設置範囲 ・ 工事に必要な範囲 ・ A-69 ） ・ 設置しない 内部足場 ○ 設置する（ ・ A-69 ） ・ 設置しない (表2.2.1) 材料、撤去材等の運搬方法 種類（ ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 ） C種：利用可能なエレベーター（ ） D種：利用可能な階段（ ） 3 既存部分の養生 (2.3.1) 既存部分の養生 ・ 図示（図面番号： ） 既存ブラインド・カーテンの養生 養生方法（ ） 保管場所 ・ 構内既存施設内 ・ （ ） 固定された備品、机、ロッカーの移動 ・ 行う ・ 行わない 4 仮設間仕切り (2.3.2) (表2.3.1) 屋内の仮設間仕切り ・ A種 ・ B種 ・ C種 合板 厚さ ・ 9mm ・ （ ） せっこうボード 厚さ ・ 9.5mm ・ （ ） 合板又はせっこうボードの塗装 ・ 行う ・ 行わない 仮設扉 設置箇所 ・ 図示（図面番号： ） 仕様 ・ 合板張り木製扉 ・ （ ） 5 監督員事務所 (2.4.1) ・ 構内建物内の一部を使用する。 ○ 設置する（規模、備品等は打合せによる） 監督員事務所の規模(単位:m) <table border="1"> <tr><th>適用規模</th><th>10程度</th><th>20程度</th><th>35程度</th><th>65程度</th><th>100程度</th></tr> </table> 監督員事務所の仕上げ <table border="1"> <tr><th>部 位 等</th><th>仕 上 げ</th></tr> <tr><td>床</td><td>合板張り又はビニール床シート張り</td></tr> <tr><td>内壁・天井</td><td>合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルション塗</td></tr> <tr><td>屋根</td><td>装浴融垂れ止めつ鋼板張り、又は鉄板張り、鋼合ペイント塗り</td></tr> </table> 6 監督員事務所の設備、備品等 (2.4.1)(2)(7) <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>机・いす</th><th>書棚</th><th>黒板・白板</th><th>掛時計</th><th>温度計</th></tr> <tr><td>数量</td><td>組</td><td>台</td><td>個</td><td>個</td><td>個</td></tr> <tr><th>種類</th><th>長靴</th><th>雨合羽</th><th>保護帽</th><th>懐中電灯</th><th>衣類ロッカー</th></tr> <tr><td>数量</td><td>足</td><td>着</td><td>個</td><td>個</td><td>台</td></tr> <tr><th>種類</th><th>消火器</th><th>掃除具</th><th>受注者加入電話FAX</th><th>冷暖房機器</th><th>インターネット</th></tr> <tr><td>数量</td><td>個</td><td>個</td><td>台</td><td>台</td><td>台</td></tr> </table>	適用規模	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度	部 位 等	仕 上 げ	床	合板張り又はビニール床シート張り	内壁・天井	合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルション塗	屋根	装浴融垂れ止めつ鋼板張り、又は鉄板張り、鋼合ペイント塗り	種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計	数量	組	台	個	個	個	種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー	数量	足	着	個	個	台	種類	消火器	掃除具	受注者加入電話FAX	冷暖房機器	インターネット	数量	個	個	台	台	台
適用規模	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度																																														
部 位 等	仕 上 げ																																																		
床	合板張り又はビニール床シート張り																																																		
内壁・天井	合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルション塗																																																		
屋根	装浴融垂れ止めつ鋼板張り、又は鉄板張り、鋼合ペイント塗り																																																		
種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計																																														
数量	組	台	個	個	個																																														
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー																																														
数量	足	着	個	個	台																																														
種類	消火器	掃除具	受注者加入電話FAX	冷暖房機器	インターネット																																														
数量	個	個	台	台	台																																														

				設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称:玉城町中央公民館改修工事	A-01
				訂正年月日 2023.07.21				図面名称:工事特記仕様書1(改修) SCALE N/S	

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">仮設工事</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">2 仮設便所</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">8 工事用水</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">9 工事用電力</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">10 交通誘導警備員</p>	<p>構内既存の施設 ・ 利用できる ○ 利用できない</p> <p>構内既存の施設 ○ 利用できる (○ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない</p> <p>構内既存の施設 ○ 利用できる (○ 有償 ・ 無償) ・ 利用できない 本工事で新規受電または既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。</p> <p>配置 ・ 図示 (図面番号:)</p>	<p>5 既存防水層表面の仕上塗装の除去 (3.2.6)(3)(4) (3.2.6)(3)(a)</p> <p>6 シーリング (3.7.2) (表3.7.1)</p> <p>(3.7.4~7)</p> <p>(3.7.8)</p> <p>7 とい (3.8.2) (表3.8.1) (表3.8.2)</p> <p>8 アルミニウム製笠木 (3.9.2)(3) (表3.9.1)</p> <p>(3.9.3)(2)</p> <p>(3.9.2)(4) (3.9.3)</p>	<p>(M4AS, M4AS1, M4C, M4D1) ・ 行う ・ 行わない (L4X) ・ 行う ・ 行わない</p> <p>材料</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr><th>種類</th><th>材種</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>・ SR-1</td><td>シリコーン系</td><td></td></tr> <tr><td>・ MS-2</td><td>変成シリコーン系</td><td></td></tr> <tr><td>・ PS-2</td><td>ポリサルファイド系</td><td></td></tr> <tr><td>○ PU-2</td><td>ポリウレタン系</td><td></td></tr> </table> <p>工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シーリング充填工法 ○ シーリング再充填工法 ・ 拡幅シーリング再充填工法 ・ フリッジ工法 <p>シーリング材の試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ・ 行わない <p>材種 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (カラー) ・ 配管用鋼管 (白管)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ (硬質塩化ビニル雨とい) <p>とい受金物及び足金物</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr><th>といの材種</th><th>形状</th><th>取付け間隔</th></tr> <tr><td>軒どい</td><td>120角</td><td>1.0m以下</td></tr> <tr><td>壁どい</td><td>Φ65</td><td>1.2m以下</td></tr> </table> <p>工法 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>部材の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 押し出し250形 ・ 押し出し300形 ・ 押し出し350形 ・ 板材折曲げ形 (本体幅 () mm、板厚 ・ 2.0mm ・ ()) <p>固定金具の間隔 (mm) 固定方法 ・ ()</p> <p>表面処理 ・ ()</p> <p>工法 既存笠木等の撤去 ・ 図示 (図面番号:) 下地補修の工法 ・ 図示 (図面番号:) 板材折曲げ形の笠木の取付方法 ・ 図示 (図面番号:) 笠木固定金具の工法 ・ 図示 (図面番号:) 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応したか固定金具の間隔固定方法等は施工計画書として提出する。</p>	種類	材種	施工箇所	・ SR-1	シリコーン系		・ MS-2	変成シリコーン系		・ PS-2	ポリサルファイド系		○ PU-2	ポリウレタン系		といの材種	形状	取付け間隔	軒どい	120角	1.0m以下	壁どい	Φ65	1.2m以下	<p>3 改修工法等 (4.2.2)(1) (4.3.4) (4.4.5) (4.5.5)</p> <p>(4.2.2)(2) (4.3.5) (4.4.6) (4.5.6)</p> <p>(4.2.2)(3) (4.3.6) (4.4.7)</p> <p>(4.2.2)(4) (4.3.7) (4.4.8)</p> <p>(4.2.2)(7) (4.4.9)</p> <p>(4.2.2)(5) (4.4.10) (図4.4.1)</p> <p>(4.2.2)(5) (4.4.11) (図4.4.2)</p> <p>(4.2.2)(5) (4.4.12) (図4.4.2)</p> <p>(4.2.2)(6) (4.4.13) (図4.4.3)</p> <p>(4.2.2)(6) (4.4.14) (図4.4.4)</p> <p>(4.2.2)(6) (4.4.15) (図4.4.4)</p> <p>(4.2.2)(8) (4.5.7)</p> <p>(4.2.2)(8) (表4.5.4)</p> <p>(4.5.15)</p> <p>(4.2.2)(9) (4.5.16)</p> <p>○ 改修方法等は改修前立面参照 (但し 施工数量調査後、発注者・監理者等との打合せによる)</p>	<p>○ 樹脂注入工法 種類 ○ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 注入量 () 注入間隔 () ・ 手動式エポキシ樹脂注入工法 注入量 () 注入間隔 () ・ 機械式エポキシ樹脂注入工法 注入量 () 注入間隔 () 材料 エポキシ樹脂 JIS A6024 (建築補修用注入エポキシ樹脂) ・ 低粘度形 ・ 中粘度形 コア採取検査 ・ 行う ・ 行わない ・ 採取回数 () ・ 採取部分補修方法 ()</p> <p>・ Uカットシール材充填工法 材料 ・ シーリング用材充填 (・ PU-1 ・ PU-2 ・ ()) ・ 可とう性エポキシ樹脂充填 シーリング材の上にポリマーセメントモルタル充填 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>○ シール工法 材料 ・ バテ状エポキシ樹脂 ○ 可とう性エポキシ樹脂</p> <p>○ 充填工法 材料 ○ エポキシ樹脂モルタル ・ ポリマーセメントモルタル</p> <p>・ モルタル塗替え工法 材料 ・ 現場調査材料 ・ 既調査材料 ・ 既製目地材の適用及び形状 () ・ 仕上げ厚 ()</p> <p>・ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 アンカーピンの本数 ・ 標準 ・ () 材料 ・ ステンレス鋼 (SUS 304) ・ ()</p> <p>・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・ () 材料 ・ ステンレス鋼 (SUS 304) ・ ()</p> <p>・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・ () 材料 ・ ステンレス鋼 (SUS 304) ・ ()</p> <p>○ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 注入口付アンカーピンの本数 ○ 標準 ・ () 材料 ○ ステンレス鋼 (SUS 304) ・ () 呼び径 ○ 6mm ・ ()</p> <p>・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 注入口付アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・ () 材料 ・ ステンレス鋼 (SUS 304) ・ () 呼び径 ・ 6mm ・ ()</p> <p>・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置 ・ 標準 ・ () 材料 ・ ポリマーセメントスラリー () ・ 注入口付アンカーピン (・ ステンレス鋼 (SUS 304) ・ ()) 呼び径 ・ 6mm ・ ()</p> <p>・ タイル部分張替え工法 張替え材料 ・ ポリマーセメントモルタル ・ 接着剤 (一液反応硬化形変成シリコーン樹脂) ・ ()</p>																																																																																		
	種類			材種	施工箇所																																																																																																										
・ SR-1	シリコーン系																																																																																																														
・ MS-2	変成シリコーン系																																																																																																														
・ PS-2	ポリサルファイド系																																																																																																														
○ PU-2	ポリウレタン系																																																																																																														
といの材種	形状	取付け間隔																																																																																																													
軒どい	120角	1.0m以下																																																																																																													
壁どい	Φ65	1.2m以下																																																																																																													
<p>1 アスファルト防水 (3.3.3) (表3.3.3)~ (表3.3.10)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr><th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>・ PIB</td><td>・ B-1 ・ B-2 ・ B-3</td><td></td></tr> <tr><td>・ PIE</td><td>・ E-1 ・ E-2</td><td></td></tr> <tr><td>・ P2E</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>改質アスファルトルーフィングシート 種類 ・ 改修標準仕様書 (表3.3.3)~(表3.3.9)による ・ () 厚さ ・ 改修標準仕様書 (表3.3.3)~(表3.3.9)による ・ ()</p> <p>部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート 種類 ・ 改修標準仕様書 (表3.3.3)~(表3.3.9)による ・ () 厚さ ・ 改修標準仕様書 (表3.3.3)~(表3.3.9)による ・ ()</p> <p>(3.3.2) 断熱工法の断熱材 (PIB1, P2A1, T1B1, POD1, M3D1, M4D1) 材質 ・ () ・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 3種 b A (スキンあり) ・ 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種 1号 ・ 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種 2号 厚さ ・ () ルーフトレン回り及び立上り部周辺断熱材の張りじまい位置 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>(3.3.3)(2)(イ) (3.3.3)(3) 脱気装置 (M3D, POD, POD1, M3D1, M4D1) ・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:)、材質 ()) ・ 設けない</p> <p>(3.3.5) 保護コンクリートの厚さ こて仕上げ ・ 水下80mm以上 ・ () 床タイル張り ・ 水下60mm以上 ・ ()</p> <p>(表8.1.5) こて仕上げの場合のコンクリートの平たんさ ・ a種 ・ b種 ・ c種 保護層 ・ 設ける ・ 設けない 屋上排水溝の適用 ・ 適用する 立上り保護 ・ 乾式保護材 () ・ コンクリート押え ・ れんが (材種 ・ JIS R1250) ・ モルタル押え</p> <p>2 改質アスファルトシート防水 (3.4.2)</p> <p>改質アスファルトシート 種類 ・ 改修標準仕様書 (表3.4.1)~(表3.4.3)による ・ () 厚さ ・ 改修標準仕様書 (表3.4.1)~(表3.4.3)による ・ ()</p> <p>粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシート 種類 ・ 改修標準仕様書 (表3.4.1)~(表3.4.3)による ・ () 厚さ ・ 改修標準仕様書 (表3.4.1)~(表3.4.3)による ・ ()</p> <p>断熱工法の断熱材 (M3AS1, M4AS1, POAS1) 材質、厚さ () 図示 ()</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr><th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>仕上塗料</th></tr> <tr><td>・ M4AS</td><td>・ AS-T1 ・ AS-T2 ・ AS-J2</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>脱気装置 ・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:)、材質 ()) ・ 設けない</p> <p>ルーフィングシート 種類 ・ 改修標準仕様書 (表3.5.1)~(表3.5.3)による ・ () 厚さ ・ 改修標準仕様書 (表3.5.1)~(表3.5.3)による ・ ()</p> <p>絶縁用シート ・ 発泡ポリエチレンシート 固定金具の材質及び寸法形状 ・ 図示 () 断熱工法の断熱材 (POS1, SAS1, S3S1, MAS1) 材質、厚さ () 図示 ()</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr><th>工法</th><th>種別</th><th>種別</th><th>仕上塗料</th></tr> <tr><td>・ S3S</td><td>・ S-F1 (S1-F1)</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・ S3S1</td><td>・ S-F2 (S1-F2)</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>(3.5.3) 脱気装置 ・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:)、材質 ()) ・ 設けない</p> <p>(3.5.4) 既存防水層下地がPCコンクリート部材の場合 目地処理 ・ 図示 (図面番号:) 増張り ・ 図示 (図面番号:) 保護層の施工 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>4 塗膜防水 (3.6.3) (表3.6.1) (3.6.3)(1)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr><th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>仕上塗料</th></tr> <tr><td>○ PDX ○ L4X</td><td>○ X-1 ○ X-2</td><td>屋根、ペランダ</td><td></td></tr> </table> <p>脱気装置 ○ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号: A-37, A-38)、材質 ()) ・ 設けない</p> <p>(3.6.3)(2)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr><th>工法</th><th>種別</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>・ P1Y ・ P2Y</td><td>・ Y-2</td><td></td></tr> </table> <p>保護層 ・ 図示 (図面番号:)</p>	工法	種別	施工箇所	・ PIB	・ B-1 ・ B-2 ・ B-3		・ PIE	・ E-1 ・ E-2		・ P2E			工法	種別	施工箇所	仕上塗料	・ M4AS	・ AS-T1 ・ AS-T2 ・ AS-J2			工法	種別	種別	仕上塗料	・ S3S	・ S-F1 (S1-F1)			・ S3S1	・ S-F2 (S1-F2)			工法	種別	施工箇所	仕上塗料	○ PDX ○ L4X	○ X-1 ○ X-2	屋根、ペランダ		工法	種別	施工箇所	・ P1Y ・ P2Y	・ Y-2		<p>1 施工数量調査 ○ 行う ・ 行わない 調査範囲 ○ 全面 ・ () 調査項目 ○ ひび割れ部 (・ 幅0.2mm ・ 0.2mm~1.0mm ・ 1.0mm以上) ○ はがれ及びはく落部分 ○ 浮き部 調査方法 ○ 打診、目視及びクラックスケール等 (○ 足場 ・ ゴンドラ) 報告書 2部 (立面図等に記載、必要に応じて写真添付)</p> <p>2 改修工法の種類 (4.1.4) (4.1.5)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>外壁</th><th>種類</th><th>改修工法</th></tr> <tr><td rowspan="2">○ コンクリート打放し仕上げ外壁</td><td>ひび割れ部</td><td>○ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ○ シール工法</td></tr> <tr><td>欠損部</td><td>・ ()</td></tr> <tr><td rowspan="3">○ モルタル塗り仕上げ外壁</td><td>ひび割れ部</td><td>○ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ○ シール工法</td></tr> <tr><td>欠損部</td><td>・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td></tr> <tr><td>浮き部</td><td>・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法</td></tr> <tr><td rowspan="3">○ タイル張り仕上げ外壁</td><td>ひび割れ部</td><td>○ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法</td></tr> <tr><td>欠損部</td><td>○ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法</td></tr> <tr><td>浮き部</td><td>・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ○ 注入口付アンカーピンニング ○ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ○ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 ・ 目地ひび割れ部改修工法</td></tr> <tr><td rowspan="2">・ 塗り仕上げ外壁</td><td rowspan="2">新規仕上げ</td><td>○ 伸縮調整目地改修工法 ・ 薄付け仕上塗材塗り ・ 厚付け仕上塗材塗り ・ 複層仕上塗材塗り ・ 可とう形改修用仕上塗材塗り ・ 各種塗料塗り ・ マスチック塗材塗り ・ 外壁用塗膜防水材塗り</td></tr> </table>	外壁	種類	改修工法	○ コンクリート打放し仕上げ外壁	ひび割れ部	○ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ○ シール工法	欠損部	・ ()	○ モルタル塗り仕上げ外壁	ひび割れ部	○ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ○ シール工法	欠損部	・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法	浮き部	・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法	○ タイル張り仕上げ外壁	ひび割れ部	○ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法	欠損部	○ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法	浮き部	・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ○ 注入口付アンカーピンニング ○ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ○ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 ・ 目地ひび割れ部改修工法	・ 塗り仕上げ外壁	新規仕上げ	○ 伸縮調整目地改修工法 ・ 薄付け仕上塗材塗り ・ 厚付け仕上塗材塗り ・ 複層仕上塗材塗り ・ 可とう形改修用仕上塗材塗り ・ 各種塗料塗り ・ マスチック塗材塗り ・ 外壁用塗膜防水材塗り	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr><th>施工箇所</th><th>形状</th><th>寸法</th><th>耐滑り性</th><th>標準・特注色の別</th><th>耐凍害性の有無</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>・ 役物 (・ 一体成形 ・ 接着加工) ・ 試験張り ・ 行う ・ 行わない ・ 見本焼き ・ 行う ・ 行わない ・ 既調査モルタル ・ 使用する ・ 使用しない</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr><th>タイルの種類</th><th>タイルの大きさ</th><th>工法</th><th>塗り厚(mm)</th></tr> <tr><td rowspan="2">・ 外装 タイル</td><td rowspan="2">小口以上二丁掛け以下</td><td>・ 密着張り</td><td>5~8</td></tr> <tr><td>・ 改良積み上げ張り</td><td>7~10</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>・ 改良圧着張り</td><td>下地側 4~6 タイル側 3~4</td></tr> <tr><td rowspan="2">・ ユニットタイル</td><td rowspan="2">・ 25mm角を超え小口未満 ・ 小口未満</td><td>・ マスク張り</td><td>3~4</td></tr> <tr><td>・ モザイクタイル貼り</td><td>3~5</td></tr> </table> <p>(4.2.2)(9) (4.5.16)</p> <p>・ 注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法 注入口付アンカーピンの本数 (本)</p> <p>・ 目地ひび割れ部改修工法 伸縮調整目地改修工法 伸縮調整目地 (位置 寸法 ×) 検査 シーリング接着性試験 ・ 行う (・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験)</p>	施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無													タイルの種類	タイルの大きさ	工法	塗り厚(mm)	・ 外装 タイル	小口以上二丁掛け以下	・ 密着張り	5~8	・ 改良積み上げ張り	7~10			・ 改良圧着張り	下地側 4~6 タイル側 3~4	・ ユニットタイル	・ 25mm角を超え小口未満 ・ 小口未満	・ マスク張り	3~4	・ モザイクタイル貼り	3~5
工法	種別	施工箇所																																																																																																													
・ PIB	・ B-1 ・ B-2 ・ B-3																																																																																																														
・ PIE	・ E-1 ・ E-2																																																																																																														
・ P2E																																																																																																															
工法	種別	施工箇所	仕上塗料																																																																																																												
・ M4AS	・ AS-T1 ・ AS-T2 ・ AS-J2																																																																																																														
工法	種別	種別	仕上塗料																																																																																																												
・ S3S	・ S-F1 (S1-F1)																																																																																																														
・ S3S1	・ S-F2 (S1-F2)																																																																																																														
工法	種別	施工箇所	仕上塗料																																																																																																												
○ PDX ○ L4X	○ X-1 ○ X-2	屋根、ペランダ																																																																																																													
工法	種別	施工箇所																																																																																																													
・ P1Y ・ P2Y	・ Y-2																																																																																																														
外壁	種類	改修工法																																																																																																													
○ コンクリート打放し仕上げ外壁	ひび割れ部	○ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ○ シール工法																																																																																																													
	欠損部	・ ()																																																																																																													
○ モルタル塗り仕上げ外壁	ひび割れ部	○ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ○ シール工法																																																																																																													
	欠損部	・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法																																																																																																													
	浮き部	・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法																																																																																																													
○ タイル張り仕上げ外壁	ひび割れ部	○ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法																																																																																																													
	欠損部	○ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法																																																																																																													
	浮き部	・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ○ 注入口付アンカーピンニング ○ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ○ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 ・ 目地ひび割れ部改修工法																																																																																																													
・ 塗り仕上げ外壁	新規仕上げ	○ 伸縮調整目地改修工法 ・ 薄付け仕上塗材塗り ・ 厚付け仕上塗材塗り ・ 複層仕上塗材塗り ・ 可とう形改修用仕上塗材塗り ・ 各種塗料塗り ・ マスチック塗材塗り ・ 外壁用塗膜防水材塗り																																																																																																													
		施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無																																																																																																								
タイルの種類	タイルの大きさ	工法	塗り厚(mm)																																																																																																												
・ 外装 タイル	小口以上二丁掛け以下	・ 密着張り	5~8																																																																																																												
		・ 改良積み上げ張り	7~10																																																																																																												
		・ 改良圧着張り	下地側 4~6 タイル側 3~4																																																																																																												
・ ユニットタイル	・ 25mm角を超え小口未満 ・ 小口未満	・ マスク張り	3~4																																																																																																												
		・ モザイクタイル貼り	3~5																																																																																																												
				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 15%;"></td><td style="width: 15%;">設計年月日 2023.03.24</td><td style="width: 10%;">承認</td><td style="width: 10%;">検図</td><td style="width: 10%;">P & D</td><td style="width: 40%;">工事名称: 玉城町中央公民館改修工事</td></tr> <tr><td></td><td>訂正年月日 2023.07.21</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td colspan="5"></td><td>図面名称: 工事特記仕様書 2 (改修) SCALE N/S</td></tr> </table>		設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事		訂正年月日 2023.07.21										図面名称: 工事特記仕様書 2 (改修) SCALE N/S	<p>A-02</p>																																																																																								
	設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事																																																																																																										
	訂正年月日 2023.07.21																																																																																																														
					図面名称: 工事特記仕様書 2 (改修) SCALE N/S																																																																																																										

<p>④ 塗り仕上げ (4.2.2) (10) (表4.2.4(その1) (その2))</p> <p>(4.7.2) (表4.7.1) (表4.2.5)</p> <p>(表4.2.6)</p> <p>(4.6.3)</p> <p>(4.6.4)</p>	<table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>呼び名</th> <th>仕上げ形状</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">薄付け仕上塗材</td> <td rowspan="2">・ 外装薄塗材 E</td> <td>・ 砂壁状 ・ ゆず肌状</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td>・ 平たん状 ・ 凹凸状</td> <td>こて</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">厚付け仕上塗材</td> <td rowspan="2">・ 外装厚塗材 C</td> <td>・ ゆず肌状 ・ さざ波状</td> <td>ローラー</td> </tr> <tr> <td>・ 吹付け ・ こて</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">複層仕上塗材</td> <td rowspan="2">・ 複層塗材 E ・ 複層塗材 RE ○ 防水形複層塗材 E ・ 防水形複層塗材 RE</td> <td>・ 吹放し ・ 凸部処理</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td>・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し ・ 掻き落とし</td> <td>こて</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">可とう形改修用 仕上塗材</td> <td rowspan="2">・ 可とう形改修塗材 E ・ 可とう形改修塗材 RE ・ 可とう形改修塗材 OE</td> <td>・ 吹放し ・ 凸部処理</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td>・ 平たん状 ・ さざ波状 ・ ゆず肌状</td> <td>ローラー</td> </tr> </table> <p>・ 外装厚塗材 C の上塗材がセメントスタッコ以外の場合 材所要量 (kg/m²)</p> <p>・ マスチック塗材塗り ・ A種 ・ B種</p> <p>複層仕上塗材及び可とう形改修塗材の上塗材の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>樹脂種類</th> <th>溶媒種類</th> <th>外 観</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ アクリル系</td> <td>・ 溶剤系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック</td> </tr> <tr> <td>・ 弱溶剤系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ シリカ系</td> <td>・ 水系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無</td> </tr> <tr> <td>・ 弱溶剤系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ ポリウレタン系</td> <td>・ 溶剤系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック</td> </tr> <tr> <td>・ 弱溶剤系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ アクリル シリコン系</td> <td>・ 水系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無</td> </tr> <tr> <td>・ 弱溶剤系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ ふっ素系</td> <td>・ 溶剤系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック</td> </tr> <tr> <td>・ 弱溶剤系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無</td> </tr> <tr> <td>・ 水系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無</td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) 艶無及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。</p> <p>外壁用塗膜防水材の仕上げの形状及び工法</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">外壁用塗膜防水材</td> <td>・ 凹凸状</td> <td>・ 吹付け</td> </tr> <tr> <td>・ 凸部処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ゆず肌状</td> <td>・ ローラー</td> </tr> <tr> <td>・ さざ波状</td> <td></td> </tr> </table> <p>既存塗膜等の除去及び下地処理</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>処理範囲</th> </tr> <tr> <td>・ サンダー工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 高圧水洗工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 塗膜はく離剤工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 水洗い工法 (・ テッキブラシ ・ 高圧ポンプ)</td> <td></td> </tr> </table> <p>下地調整</p> <p>・ C-1 ・ C-2 ・ CM-2 ・ E ・ ()</p>	種 類	呼び名	仕上げ形状	工法	薄付け仕上塗材	・ 外装薄塗材 E	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状	吹付け	・ 平たん状 ・ 凹凸状	こて	厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材 C	・ ゆず肌状 ・ さざ波状	ローラー	・ 吹付け ・ こて		複層仕上塗材	・ 複層塗材 E ・ 複層塗材 RE ○ 防水形複層塗材 E ・ 防水形複層塗材 RE	・ 吹放し ・ 凸部処理	吹付け	・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し ・ 掻き落とし	こて	可とう形改修用 仕上塗材	・ 可とう形改修塗材 E ・ 可とう形改修塗材 RE ・ 可とう形改修塗材 OE	・ 吹放し ・ 凸部処理	吹付け	・ 平たん状 ・ さざ波状 ・ ゆず肌状	ローラー	樹脂種類	溶媒種類	外 観	・ アクリル系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無	・ シリカ系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無	・ ポリウレタン系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無	・ アクリル シリコン系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無	・ ふっ素系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無		種類	仕上げの形状	工法	外壁用塗膜防水材	・ 凹凸状	・ 吹付け	・ 凸部処理		・ ゆず肌状	・ ローラー	・ さざ波状		工法	処理範囲	・ サンダー工法		○ 高圧水洗工法		・ 塗膜はく離剤工法		・ 水洗い工法 (・ テッキブラシ ・ 高圧ポンプ)		<p>7 網戸 (5.2.3) (5)</p> <p>・ 可動式 ・ 固定式 防虫網の材質 ・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス (SUS316) 製 網目 ・ 16メッシュ ・ 18メッシュ</p> <p>8 樹脂製建具 (5.3.2)~(5.3.5) (表5.3.1)~ (表5.3.3)</p> <p>外部に面する樹脂製建具の性能等級等 ・ A種 ・ B種 ・ C種</p> <p>・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)) ガラス ・ 複層ガラス ・ ()) 建具枠見込寸法 ・ 図示 (図面番号:)) 水切り ・ 図示 (図面番号:)) ぜん板 ・ 図示 (図面番号:)) 丁香 ・ 改修標準仕様書 (表5.7.3) による ・ 図示 (図面番号:))</p> <p>9 鋼製建具 (5.4.2)</p> <p>鋼製建具の性能等級 ・ 簡易気密性ドアセット ・ 外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)) ・ 耐震ドアセット (等級))</p> <p>(5.4.4)</p> <p>・ HD2400又はW950の建具 鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号:))</p> <p>⑩ 鋼製軽量建具 (5.5.2)</p> <p>鋼製軽量建具の性能等級 ・ 簡易気密性ドアセット ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)) ・ 耐震ドアセット (等級)) (5.5.3) (5.5.4)</p> <p>・ HD2400又はW950の建具 鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号:))</p> <p>表面仕上げ ・ 塗装 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板 (・ HL ・ 鏡面) ・ ())</p> <p>11 ステンレス製 建具 (5.6.2) (5.4.2)</p> <p>ステンレス製建具の性能等級 ・ 簡易気密性ドアセット ・ 外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級)) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級)) ・ 耐震ドアセット (等級))</p> <p>(5.6.3)</p> <p>材料 ・ SUS304 ・ ())</p> <p>(5.6.4)</p> <p>表面仕上げ ・ HL仕上げ ・ ())</p> <p>(5.6.5)</p> <p>曲げ加工 ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ</p> <p>12 建具用金物 (5.7.2)</p> <p>金物の見え掛り部等の材質等 ・ 改修標準仕様書 (表5.7.1) による ・ 図示 (図面番号:))</p> <p>(5.7.4)</p> <p>マスターキー ・ 製作する ・ 製作しない 引渡用鍵箱 ・ 必要 ・ 不要</p> <p>⑬~⑰ 省略</p> <p>⑱ 板ガラス (5.13.2) (1) (5.13.4)</p> <p>⑲ ガラス留め材 (5.13.2) (2)</p> <p>20 ガラス溝の寸 法、形状等 (5.13.3)</p> <p>21 ガラスブロッ ク積み (5.13.5)</p> <p>ガラスブロック 表面形状、寸法、厚さ ・ 図示 (図面番号:)) 金属枠、補強材 ・ 図示 (図面番号:))</p> <p>化粧カバー ・ 図示 (図面番号:)) 工法 ・ 図示 (図面番号:)) 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する。</p> <p>建具材の含水率 ・ A種 ○ B種 ・ C種</p> <p>フラッシュ戸、戸ぶすまの合板 種類、材面の品質 ○ 図示 (図面番号: A-63・A-64)</p> <p>22) 木製建具 (16.7.2) (16.7.3) (表16.7.1) (表16.7.6) (表16.7.7) (表16.7.3) (16.7.4)</p> <p>フラッシュ戸の形状 表面板の厚さ ○ 標準仕様書 [表16.7.6] ・ ()) 引戸の召合わせ ・ いんろう付き 図示 (図面番号:)) かまち戸 かまち、鏡板の樹種 ・ 図示 (図面番号:)) ふすま 種別 ・ I型 ・ II型 上張の種類 ・ 図示 (図面番号:)) 縁の仕上げ ・ 図示 (図面番号:))</p>	<p>枠及びくつずりの材料 ○ 図示 (図面番号: A-63・A-64) 各木製建具の見込み寸法 ・ 標準仕様書 [表16.7.7] ○ 図示 (図面番号: A-63・A-64)</p> <p>(表16.8.2) (表16.8.3) (表16.8.4) (表16.8.5)</p> <p>丁香の枚数、大きさ 金属製建具 ・ 標準仕様書 [表16.8.2] ・ ()) 樹脂製建具 ・ 標準仕様書 [表16.8.3] ・ ()) 木製建具 ○ 標準仕様書 [表16.8.4] ・ ()) 戸車、レールの外径等 ・ 標準仕様書 [表16.8.5] ・ ()) レバーハンドル、クレセント等の取付け位置 ・ 図示 (図面番号:))</p>	<p>⑥ 内 装 改 修 工 事</p> <p>① 一般事項 (6.1.3) (2)</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲</th> </tr> <tr> <th>改修部分</th> <th>改 修 範 囲</th> </tr> <tr> <td>○ 天井</td> <td>○ 図示 (図面番号: A-57・58・59・60)</td> </tr> <tr> <td>○ 壁</td> <td>○ 図示 (図面番号: A-11・12・14・15)</td> </tr> <tr> <td>○ 床</td> <td>○ 図示 (図面番号: A-11・12・14・15)</td> </tr> </table> <p>(6.1.3) (3)</p> <p>天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲 ○ 図示 (図面番号: A-57・58・59・60) ・ ())</p> <p>(6.1.3) (5)</p> <p>天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修 ○ 図示 (図面番号: A-11・12・14・15) ・ ())</p> <p>② 既存床撤去、下 地補修 (6.2.2) (1) (7)</p> <p>既存床仕上げ材の除去等 浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去 ○ 行う ・ 行わない</p> <p>(6.2.2) (1) (4)</p> <p>合成樹脂塗床材の除去等 ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法</p> <p>(6.2.2) (3)</p> <p>改修後の床の清掃範囲 ○ 施工範囲及び施工によって汚れが生じた範囲 ・ ())</p> <p>③ 既存壁撤去、下 地補修 (6.3.2)</p> <p>既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造物の補修工法 ・ ())</p> <p>④ 木下地等 (6.5.1) (3) (表6.5.1) (表6.5.2)</p> <p>表面仕上げ 機械加工 ・ A種 ○ B種 ・ C種 手加工 ・ H-A種 ○ H-B種 ・ H-C種</p> <p>(6.5.2) (1) (4) (表6.5.3)</p> <p>木材の含水率 (工事現場搬入時、質量比)</p> <table border="1"> <tr> <th>部材名称</th> <th>種 別</th> </tr> <tr> <td>下地材</td> <td>○ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> </table> <p>(6.5.2) (2) (7)</p> <p>⑤ 製材 「製材の日本農林規格」による製材 (三重県産材を使用する)</p> <table border="1"> <tr> <th>部位</th> <th>樹種・寸法・形状</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>材面の品質</th> </tr> <tr> <td>構造用 針葉樹製材</td> <td>○ 図示 (図面番号: A-23, A-24)</td> <td>・ ())</td> <td>○ (18%以下)</td> <td>・ ())</td> <td>○ (特一)</td> </tr> <tr> <td>下地用 針葉樹製材</td> <td>・ 図示 (図面番号:))</td> <td>・ ())</td> <td>・ (15%以下)</td> <td>・ ())</td> <td>・ (特一)</td> </tr> <tr> <td>造作用 針葉樹製材</td> <td>・ 図示 (図面番号:))</td> <td>・ ())</td> <td>・ (15%以下)</td> <td>・ ())</td> <td>・ (上小、扁平上小)</td> </tr> </table> <p>(6.5.2) (2) (4) (6.5.2) (2) (9) (表6.5.4)</p> <p>「製材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、含水率 ・ 図示 (図面番号:)) 造作材の材面の品質 ・ A種 ・ ())</p> <table border="1"> <tr> <th>部 位</th> <th>樹 種</th> <th>農 産 材</th> </tr> <tr> <td>下地材</td> <td>杉・松</td> <td>使用する</td> </tr> <tr> <td>根太・胴縁・野縁ほか</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>杉・松</td> <td>使用する</td> </tr> <tr> <td>幅木・廻縁・枠・額縁ほか</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(6.5.2) (3) (7)</p> <p>⑥ 造作用集成材 「集成材の日本農林規格」による造作用集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>部 位</th> <th>品 名 ・ 樹 種</th> <th>見付け材面の寸法・品質・数</th> <th>厚さ</th> </tr> <tr> <td>造作用集成材</td> <td>・ 図示 (図面番号:))</td> <td>・ 図示 (図面番号:))</td> <td></td> </tr> <tr> <td>化粧ばり造作用 集成材</td> <td>・ 図示 (図面番号:))</td> <td>・ 図示 (図面番号:))</td> <td>・ ())</td> </tr> <tr> <td>化粧ばり構造用 造作用集成材</td> <td>・ 図示 (図面番号:))</td> <td>・ 図示 (図面番号:))</td> <td>・ ())</td> </tr> </table>	既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲		改修部分	改 修 範 囲	○ 天井	○ 図示 (図面番号: A-57・58・59・60)	○ 壁	○ 図示 (図面番号: A-11・12・14・15)	○ 床	○ 図示 (図面番号: A-11・12・14・15)	部材名称	種 別	下地材	○ A種 ・ B種	造作材	・ A種 ・ B種	部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	保存処理	材面の品質	構造用 針葉樹製材	○ 図示 (図面番号: A-23, A-24)	・ ())	○ (18%以下)	・ ())	○ (特一)	下地用 針葉樹製材	・ 図示 (図面番号:))	・ ())	・ (15%以下)	・ ())	・ (特一)	造作用 針葉樹製材	・ 図示 (図面番号:))	・ ())	・ (15%以下)	・ ())	・ (上小、扁平上小)	部 位	樹 種	農 産 材	下地材	杉・松	使用する	根太・胴縁・野縁ほか			造作材	杉・松	使用する	幅木・廻縁・枠・額縁ほか			部 位	品 名 ・ 樹 種	見付け材面の寸法・品質・数	厚さ	造作用集成材	・ 図示 (図面番号:))	・ 図示 (図面番号:))		化粧ばり造作用 集成材	・ 図示 (図面番号:))	・ 図示 (図面番号:))	・ ())	化粧ばり構造用 造作用集成材	・ 図示 (図面番号:))	・ 図示 (図面番号:))	・ ())	<p>設計年月日 2023.03.24</p> <p>承認</p> <p>検 図</p> <p>P & D</p> <p>工事名称: 玉城町中央公民館改修工事</p> <p>図面名称: 工事特記仕様書 3 (改修) SCALE N/S</p> <p>A-03</p>
	種 類	呼び名	仕上げ形状	工法																																																																																																																																																									
薄付け仕上塗材	・ 外装薄塗材 E	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状	吹付け																																																																																																																																																										
		・ 平たん状 ・ 凹凸状	こて																																																																																																																																																										
厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材 C	・ ゆず肌状 ・ さざ波状	ローラー																																																																																																																																																										
		・ 吹付け ・ こて																																																																																																																																																											
複層仕上塗材	・ 複層塗材 E ・ 複層塗材 RE ○ 防水形複層塗材 E ・ 防水形複層塗材 RE	・ 吹放し ・ 凸部処理	吹付け																																																																																																																																																										
		・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し ・ 掻き落とし	こて																																																																																																																																																										
可とう形改修用 仕上塗材	・ 可とう形改修塗材 E ・ 可とう形改修塗材 RE ・ 可とう形改修塗材 OE	・ 吹放し ・ 凸部処理	吹付け																																																																																																																																																										
		・ 平たん状 ・ さざ波状 ・ ゆず肌状	ローラー																																																																																																																																																										
樹脂種類	溶媒種類	外 観																																																																																																																																																											
・ アクリル系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック																																																																																																																																																											
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無																																																																																																																																																											
・ シリカ系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無																																																																																																																																																											
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無																																																																																																																																																											
・ ポリウレタン系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック																																																																																																																																																											
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無																																																																																																																																																											
・ アクリル シリコン系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無																																																																																																																																																											
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無																																																																																																																																																											
・ ふっ素系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック																																																																																																																																																											
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無																																																																																																																																																											
・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無																																																																																																																																																												
種類	仕上げの形状	工法																																																																																																																																																											
外壁用塗膜防水材	・ 凹凸状	・ 吹付け																																																																																																																																																											
	・ 凸部処理																																																																																																																																																												
	・ ゆず肌状	・ ローラー																																																																																																																																																											
	・ さざ波状																																																																																																																																																												
工法	処理範囲																																																																																																																																																												
・ サンダー工法																																																																																																																																																													
○ 高圧水洗工法																																																																																																																																																													
・ 塗膜はく離剤工法																																																																																																																																																													
・ 水洗い工法 (・ テッキブラシ ・ 高圧ポンプ)																																																																																																																																																													
既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲																																																																																																																																																													
改修部分	改 修 範 囲																																																																																																																																																												
○ 天井	○ 図示 (図面番号: A-57・58・59・60)																																																																																																																																																												
○ 壁	○ 図示 (図面番号: A-11・12・14・15)																																																																																																																																																												
○ 床	○ 図示 (図面番号: A-11・12・14・15)																																																																																																																																																												
部材名称	種 別																																																																																																																																																												
下地材	○ A種 ・ B種																																																																																																																																																												
造作材	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																												
部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	保存処理	材面の品質																																																																																																																																																								
構造用 針葉樹製材	○ 図示 (図面番号: A-23, A-24)	・ ())	○ (18%以下)	・ ())	○ (特一)																																																																																																																																																								
下地用 針葉樹製材	・ 図示 (図面番号:))	・ ())	・ (15%以下)	・ ())	・ (特一)																																																																																																																																																								
造作用 針葉樹製材	・ 図示 (図面番号:))	・ ())	・ (15%以下)	・ ())	・ (上小、扁平上小)																																																																																																																																																								
部 位	樹 種	農 産 材																																																																																																																																																											
下地材	杉・松	使用する																																																																																																																																																											
根太・胴縁・野縁ほか																																																																																																																																																													
造作材	杉・松	使用する																																																																																																																																																											
幅木・廻縁・枠・額縁ほか																																																																																																																																																													
部 位	品 名 ・ 樹 種	見付け材面の寸法・品質・数	厚さ																																																																																																																																																										
造作用集成材	・ 図示 (図面番号:))	・ 図示 (図面番号:))																																																																																																																																																											
化粧ばり造作用 集成材	・ 図示 (図面番号:))	・ 図示 (図面番号:))	・ ())																																																																																																																																																										
化粧ばり構造用 造作用集成材	・ 図示 (図面番号:))	・ 図示 (図面番号:))	・ ())																																																																																																																																																										

(6.5.2)(3)(4)	「集成材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、見付け材面の品質・図示(図面番号: 含水率・15%以下・()
(6.5.2)(4)(7)	造作用単板積層材 「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材 部位 品名・寸法 表面の品質 防虫処理 造作用単板積層材 図示(図面番号:) () ()
(6.5.2)(4)(4)	「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材 寸法、表面の品質、防虫処理・図示(図面番号: 含水率・14%以下・()
(6.5.2)(5)	「直交集成材の日本農林規格」による直交集成材 品名、曲げ強度、種別、接着性能、樹種及び寸法・図示(図面番号: ()
(6.5.2)(6)	合板等 品名(品目) 樹種名 接着の程度 等級 板面の品質 防虫処理等 厚さ 耐水合板 ラワン 耐水合板 12
(6.5.3)(1)	接合具等 造作材化粧面の釘打ち・隠し釘打ち・()
(6.5.3)(2)	諸金物 形状、寸法及び材質・図示(図面番号: ()
(6.5.5)(1)	防蟻、防蟻処理 適用部位 図示(図面番号: 保存処理性能区分() 薬剤の塗布等の処理方法() 耐風害Aに基づく表面処理用木材保存剤・適用する(・薬剤の種類()・適用部位()) ボード原料接着剤への防蟻・防蟻処理()
(6.5.5)(2)	防虫処理 図示(図面番号: ()
5 軽量鉄骨天井下地 (6.6.2)(表6.6.1)(6.6.3)	野縁等の種類 屋内 19形 () 屋外 25形 () 形式及び寸法 屋外 図示(図面番号: 耐震天井 図示(図面番号: ふところ \geq 1.5m 改修標準仕様書(6.6.4)(8) 図示(図面番号: ()
(6.6.4)	既存埋込みインサート 使用する・使用しない(※使用する場合は、確認試験を行う) 既存埋込みインサート、あと施工アンカーの確認試験 行う(図示(図面番号:)) ・行わない 確認試験の箇所数(箇所) ・確認強度() 耐震性・耐風圧性を考慮した補強 図示(図面番号: ()
6 軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)	スタッド、ランナー等の種類 図示(図面番号: ()
7 ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り (6.8.2)(6.8.2)(1)(6.8.2)(2)(6.8.2)(3)(7)(4)(6.8.2)(3)(9)(6.8.2)(3)(5)(6.8.2)(3)(4)(6.8.2)(3)(5)(6.8.2)(5)(6.8.3)(1)	材料 ビニル床シート【JIS A 5705(ビニル系床材)】 種類の記号 色柄 厚さ 備考 HS 無地 2.3mm ビニル床タイル【JIS A 5705(ビニル系床材)】 種類の記号 色柄 寸法 厚さ 備考 KT 2.0mm 帯電防止シート又は床タイル 種類 性能 寸法 厚さ 備考 視覚障害者用床タイル 種類 形状 備考 ビニル床タイル 300×300×7.0mm 耐動荷重性床シート 種類 厚さ 備考 防滑性床シート又は床タイル 種類 寸法 厚さ 備考 ゴム床タイル 種類 色柄 寸法 厚さ 備考 工法 下地・モルタル塗り・セルフレベリング材塗り・木下地・その他()

(6.8.3)(2)(9)	ビニル床シート張り 熱溶接工法・適用する・適用しない
8 カーペット敷き (6.9.3)(1)(表6.9.1)	織じゅうたん 種類 系の種類 バイルの形状 帯電性 品質の程度 色柄 A種・B種・C種・() そ毛・紡糸・() カットバイル・ループバイル・() 人体帯電圧3KV以下 ループ併用・() 無地・柄物 品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。(以下同様)
(6.9.2)(2)(表6.9.2)	タフテッドカーペット バイルの形状 バイル長(mm) 帯電性 工法 品質の程度 カットバイル ループバイル 人体帯電圧3KV以下 全面接着工法 グリッパー工法 ()
(6.9.2)(3)	ニードルパンチカーペット 厚さ(mm) 帯電性 備考 人体帯電圧3KV以下 ()
(6.9.2)(4)(表6.9.2)	タイルカーペット 種類 バイルの形状 寸法(mm) 総厚さ(mm) 品質の程度 カットバイル ループバイル 500×500 6.5 () () ()
(6.9.2)(5)	下敷き材 第2種第2号、厚さ8mm・()
(6.9.2)(6)	見切り、押え金物・適用する(材質、種類及び形状・図示(図面番号: ())
(6.9.3)(3)	織じゅうたんの接合方法 ヒートボンド工法・()
(6.9.3)(5)	タイルカーペットの敷き方 平場 市松敷き・模様流し・() 階段部分 市松敷き・模様流し・()
9 合成樹脂塗床 (6.10.3)(2)(a)(表6.10.4)(6.10.3)(2)(b)(6.10.3)(3)(表6.10.5)~(表6.10.8)	弾性ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工程 平滑仕上げ・防滑仕上げ・つや消し仕上げ エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類 薄膜流しの仕上げ(平滑・防滑)・厚膜流しの仕上げ(平滑・防滑) 樹脂モルタル仕上げ(平滑・防滑)・薄膜型塗床仕上げ(平滑)
10 フローリング張り (6.11.4)(表6.11.2)	釘留め工法(縁甲板張り) 材料 種類 樹種 フローリングボード(根太張用) A種・B種・C種 複合フローリング(根太張用) A種・B種・C種 防湿処理・図示(図面番号: ()
(6.11.5)(表6.11.5)(表6.11.6)	接着工法 材種 樹種 厚さ 大きさ フローリングボード(直張用) フローリングブロック(直張用) 複合フローリング(直張用) A種・B種・C種
(6.11.6)(3)	塗装 ウレタン樹脂ワニス塗り(1液形、B種) オイルステイン塗りのうすワックス塗り 生地そのままワックス塗り ()
11 畳敷き (6.12.2)(表6.12.1)	種類・A種・B種・C種・D種 D種の畳床KT-(I・II・III・K・N)
12 セッコウボード、その他ボード及び合板張り (6.13.2)(表6.13.1)	材種 種類 厚さ(mm) 壁 9.5(準不燃) 12.5(不燃) 天井 9.5(準不燃) 12.5(不燃) 化粧セッコウボード トラバーチン模様 9.5(不燃)・9.5(準不燃) 木目模様 9.5(不燃)・9.5(準不燃) 普通 9()・() 立体模様 9()・() けい酸カルシウム板 タイプII 0.8FK
(6.13.2)(8)	遮音シール材 シーリング材・ジョイントコンパウンド
(6.13.3)(5)(9)	合板類の張付け A種・B種
(6.13.3)(7)(7)(表6.13.5)	セッコウボードの目地工法 縦目処理・突付け・目透し
13 壁紙張り (6.14.2)	施工箇所 種類 防火性能 天井・壁・ビニルクロス 不燃・準不燃 不燃・準不燃 不燃・準不燃
14 モルタル塗り (6.15.3)(6.15.5)(6.15.6)	モルタル 現場調合材料 既調合材料 既製目地材・使用する(形状:) 床の目地・図示(図面番号:) 下地処理・壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mm超 図示(図面番号:)

15 タイル張り (6.16.2)(6.16.3)	伸縮調整目地 位置・図示(図面番号: () タイルの種類 施工箇所 形状 寸法 耐滑り性 標準・特注色の別 耐凍害性の有無 段鼻 垂れ付き 100角 ノンスリップ 標準色 有り
(6.16.3)(2)	試験張り・行う・行わない 見本焼き・行う・行わない 既調合モルタル・使用できる・使用できない
16 セルフレベリング材塗り (6.17.2)(6.17.3)	セッコウ系・セメント系 塗厚()mm
17 断熱材 (9.5.2)	断熱材打込み工法 種類 種別 厚さ(mm) 施工箇所 ビーズ法ポリスチレンフォーム 押出法ポリスチレンフォーム 3種bA 25mm A種複質ウレタンフォーム フェノールフォーム
(9.5.3)	断熱材現場発泡工法(収付複質ウレタンフォーム) 種類 厚さ[mm] 施工箇所 A種1 A種1H () () 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトレンドリ回りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所 () グラスウール 厚100 (24-38)
18 軸組金物	軸組に使用する金物はZマーク表示金物とする
7 塗装改修工事	1 材料 (7.1.3) 2 下地調整 (7.2.1~7.2.7)(表7.2.1)~(表7.2.7) 3 錆止め塗料塗り (7.3.2)(7.3.3)(表7.3.1)~(表7.3.4) 4 合成樹脂調合ベイント塗り(SOP) (7.4.2)(7.4.3~7.4.5)(表7.4.1)~(表7.4.3) 5 クリヤラッカー塗り(DL) (7.5.2)(表7.5.1) 6 アクリル樹脂系非水分散形塗料(NAD) (7.7.2)(表7.7.1) 7 耐候性塗料塗り(DP) (7.8.2)~(7.8.4)(表7.8.1)~(表7.8.3) 8 つや有合成樹脂エマルジョンベイント塗り (EP-G) (7.9.2)~(7.9.5)(表7.9.1)~(表7.9.4)
1 材料 (7.1.3)	屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所: ()
2 下地調整 (7.2.1~7.2.7)(表7.2.1)~(表7.2.7)	既存塗膜の除去範囲(塗りを替えてR種の場合) 図示(図面番号: () 種別 下地 種別 ひび割れ部の補修 木部 RA種・RB種・RC種 鉄鋼面 RA種・RB種・RC種 垂れめつき鋼面 RA種・RB種・RC種 モルタル、プラスター面 RA種・RB種・RC種 コンクリート、ALCパネル面 RA種・RB種・RC種 コンクリート、押出成形セメント板面 RA種・RB種・RC種 セッコウボード、その他ボード面 RA種・RB種・RC種
3 錆止め塗料塗り (7.3.2)(7.3.3)(表7.3.1)~(表7.3.4)	錆止め塗料種別 鉄鋼面・A種・B種 垂れめつき鋼面・A種・B種・C種 錆止め塗料塗り種別 鉄鋼面・A種・B種・C種 垂れめつき鋼面・A種・B種・C種
4 合成樹脂調合ベイント塗り(SOP) (7.4.2)(7.4.3~7.4.5)(表7.4.1)~(表7.4.3)	塗料種別・1種・() 種別 下地 種別 木部 A種・B種・C種 鉄鋼面 A種・B種・C種 垂れめつき鋼面 A種・B種・C種
5 クリヤラッカー塗り(DL) (7.5.2)(表7.5.1)	種別 木部 A種・B種
6 アクリル樹脂系非水分散形塗料(NAD) (7.7.2)(表7.7.1)	種別 A種・B種
7 耐候性塗料塗り(DP) (7.8.2)~(7.8.4)(表7.8.1)~(表7.8.3)	上塗り等級 1級(フッ素系)・2級(シリコン系)・3級(ポリウレタン系) 下地 種別 鉄鋼面 A種・B種・C種 垂れめつき鋼面 A種・B種・C種 コンクリート面及び押出成形セメント板面 A-1種・A-2種 B-1種・B-2種 C-1種・C-2種
8 つや有合成樹脂エマルジョンベイント塗り (EP-G) (7.9.2)~(7.9.5)(表7.9.1)~(表7.9.4)	種別 下地 種別 コンクリート、モルタル、プラスター、セッコウボード、その他ボード面 A種・B種・C種 木部(屋内) A種・B種・C種 鉄鋼面(屋内) A種・B種・C種 垂れめつき鋼面(屋内) A種・B種・C種

設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-04
2023.03.24				図面名称: 工事特記仕様書4(改修) SCALE N/S	
2023.07.21					

<p>9 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP) (7.10.2) (表7.10.1)</p> <p>10 合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り (EP-T) (7.11.2) (表7.11.1)</p> <p>11 ウレタン樹脂ワニス塗り (UC) (7.12.2) (表7.12.1)</p> <p>12 オイルステイン塗り (OS) (7.13.2) (表7.13.1)</p> <p>13 木材保護塗料塗り (WP) (7.14.2) (表7.14.1)</p>	<p>種別 ・ A種 ○ B種 ・ C種 しき止め ・ ()</p> <p>種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種</p> <p>種別 ・ A種 ・ B種</p> <p>塗料 ・ ()</p> <p>種別 ○ A種 ・ B種</p>		<p>・ 石綿含有仕上塗材の除去 除去対象範囲 ・ 図示 (図面番号:) 除去した石綿含有仕上塗材等の処分 ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融又は無害化による)</p> <p>※「石綿含有仕上塗材の除去等作業における石綿飛散防止対策について」(平成29年5月30日付け環水大発第1705301号)及び「建築物の改修・解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」(平成28年4月28日 国立研究開発法人 建築研究所)に基づき適切に処理すること。</p>		<p>2 コンクリートの種類 (6.2.1) (表6.2.1)</p> <p>3 コンクリートの仕上り (6.2.5)</p> <p>4 セメント (6.3.1) (表6.3.1)</p> <p>5 骨材 (6.3.1)</p> <p>6 混和材料 (6.3.1) (6.3.2)</p> <p>7 型枠 (6.8.2) (6.8.3) (表6.8.1)</p> <p>8 コンクリート強度試験 (6.9.3)</p> <p>9~12省略</p> <p>14 1.鏡 (20.2.14) 2.表示 (20.2.10)</p> <p>19 カーテン及びカーテンレール (20.2.14)</p>	<p>種類 ○ I類 ・ II類 ・ 大臣認定品 図示 (図面番号:)</p> <p>合板せき板を用いる場合の打放し仕上げの種類 ・ A種 ○ B種 ・ C種</p> <p>種類 ○ 普通ポルトランドセメント、混合セメントA種 ・ ()</p> <p>高炉セメントB種又はフライアッシュセメントB種 ・ 適用箇所 図示 (図面番号:)</p> <p>アルカリシリカ反応性による区分 ・ AL (コンクリート中のアルカリ総量を規制) ・ A (安全と認められる骨材を使用) なお、ALで規制できない場合はAとし、その試験は、施工着手前、工事中1回/6ヶ月かつ産地が変わった場合に信頼できる試験機関で行い、試験に用いる骨材の採取は、請負者立ち会いのもと、試験を行う者が、生コン工場のストックヤードから試料を採取して試験を行うこと。 ・ 特殊な骨材の使用 ・ フェロニッケルスラグ細骨材 ・ 銅スラグ細骨材 ・ 電気炉酸化スラグ骨材 ・ 再生骨材H</p> <p>混和材料 ・ 図示 (図面番号:) 混和剤の種類、使用方法、使用量 ○ 標準仕様書 [6.3.1] (d) (i)、標準仕様書 [6.3.2] (2) (vi) ・ () 混和剤の種類、使用方法、使用量 ・ 標準仕様書 [6.3.1] (d) (i)、標準仕様書 [6.3.2] (2) (vi) ・ ()</p> <p>材料 ○ 複合合板 (厚さ(mm) ○ 12 ・ ()) 打増し厚さ ・ 図示 (図面番号:) 誘発目地、打継ぎ目地、化粧目地の位置、形状及び寸法 ・ 図示 (図面番号:) ・ 断熱材の兼用 ・ MCR工法用シート スリーブの材質、規格等 ・ 標準仕様書[表6.8.1] ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>圧縮強度試験の供試体の材齢 ○ 材齢28日 ○ 型枠脱型用 ・ 材齢28日を超え91日以内</p> <p>厚さ ・ 5mm ・ (mm)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>材質</th> <th>厚さ</th> <th>寸法</th> <th>印刷等の種類</th> <th>取付方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ 室名札 ・ ()</td> <td>・ アクリル ○ 木製</td> <td>・ 5mm</td> <td>○ 250×80</td> <td>・ シルク スクリーン印刷 ・ ()</td> <td>・ ()</td> </tr> <tr> <td>・ 案内板 ・ (サイン)</td> <td>・ アクリル ・ (スチール)</td> <td>・ 3mm</td> <td>・ (40×50) 1文字の寸法</td> <td>・ シルク スクリーン印刷 ・ 切抜文字 黒色焼付塗装</td> <td>・ ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>カーテンの形式等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>きれ地</th> <th>ひだの種類</th> <th>形式</th> <th>開閉操作</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ ドレープ ・ レース ・ 図示 ()</td> <td>・ フランスひだ ・ 箱ひだ ・ つまひだ</td> <td>・ 片引き ・ 引分け</td> <td>・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動</td> </tr> <tr> <td>・ 暗幕 (遮光 () 級)</td> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>カーテンレール ○ アルミ製 ・ ステンレス製 強さ区分 ○ 10-90 ・ () 形状 ・ シングル ○ ダブル 断面形状 ○ 角形 ・ C形 ・ D形</p>	区分	材質	厚さ	寸法	印刷等の種類	取付方法	○ 室名札 ・ ()	・ アクリル ○ 木製	・ 5mm	○ 250×80	・ シルク スクリーン印刷 ・ ()	・ ()	・ 案内板 ・ (サイン)	・ アクリル ・ (スチール)	・ 3mm	・ (40×50) 1文字の寸法	・ シルク スクリーン印刷 ・ 切抜文字 黒色焼付塗装	・ ()	きれ地	ひだの種類	形式	開閉操作	・ ドレープ ・ レース ・ 図示 ()	・ フランスひだ ・ 箱ひだ ・ つまひだ	・ 片引き ・ 引分け	・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動	・ 暗幕 (遮光 () 級)	・ ()	・ ()	・ ()																																																																																																			
	区分	材質	厚さ	寸法	印刷等の種類	取付方法																																																																																																																																	
○ 室名札 ・ ()	・ アクリル ○ 木製	・ 5mm	○ 250×80	・ シルク スクリーン印刷 ・ ()	・ ()																																																																																																																																		
・ 案内板 ・ (サイン)	・ アクリル ・ (スチール)	・ 3mm	・ (40×50) 1文字の寸法	・ シルク スクリーン印刷 ・ 切抜文字 黒色焼付塗装	・ ()																																																																																																																																		
きれ地	ひだの種類	形式	開閉操作																																																																																																																																				
・ ドレープ ・ レース ・ 図示 ()	・ フランスひだ ・ 箱ひだ ・ つまひだ	・ 片引き ・ 引分け	・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動																																																																																																																																				
・ 暗幕 (遮光 () 級)	・ ()	・ ()	・ ()																																																																																																																																				
<p>9 環境配慮改修工事</p> <p>1 石綿含有建材の除去工事 (9.1.1)</p> <p>施工調査 ・ 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、石綿含有建材の使用について、目視、設計図書及び貸与資料等により書面調査及び現地調査し、監督職員に報告する。 調査範囲 ・ 図示 (図面番号:) ・ () 貸与資料 ()</p> <p>分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソファイト、クロシドライト、トレモライト 分析方法 ・ JIS A 1481-1 (建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第1部:市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法) による ・ JIS A 1481-2 (建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第2部:試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法) による ・ JIS A 1481-3 (建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第3部:アスベスト含有率のX線回折定量分析方法) による ・ JIS A 1481-4 (建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第4部:質量法及び顕微鏡法によるアスベストの定量分析方法) による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材料名</th> <th>定性分析</th> <th>定量分析</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・ 箇所数 ()</td> <td>・ 箇所数 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所数 ()</td> <td>・ 箇所数 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所数 ()</td> <td>・ 箇所数 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 箇所数 ()</td> <td>・ 箇所数 ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()</p> <p>石綿粉じん濃度測定 測定時期、場所及び測定点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用</th> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点 (各施工箇所ごと)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・</td> <td>測定 1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定 2</td> <td></td> <td>調査対象外部の付近</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定 3</td> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定 4</td> <td></td> <td>負圧・除じん装置の排気出し口</td> <td>出口吹出し風速1m/s 以下の位置 計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定 5</td> <td></td> <td>処理作業室外 (敷地境界)</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定 6</td> <td>処理作業後 (シート養生中)</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定 7</td> <td>処理作業後シート撤去後1週間</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定 8</td> <td></td> <td>調査対象外部の付近</td> <td>計 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>測定方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>測定 3</th> <th>測定 1,2,4,6,7,8</th> <th>測定 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メンブレンフィルタ直径(mm)</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>試料の吸引流量(L/min)</td> <td>・ 1 ・ ()</td> <td>・ 5 ・ ()</td> <td>・ 10 ・ ()</td> </tr> <tr> <td>試料の吸引時間(min)</td> <td>・ 5 ・ ()</td> <td>・ 120 ・ ()</td> <td>・ 240 ・ ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>(9.1.3) ・ 石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲 ・ 図示 (図面番号:) 除去工法 ・ 改修標準仕様書9.1.3(2)(7)による ・ () 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止 ・ 湿潤化 ・ 固形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融又は無害化による)</p> <p>(9.1.4) ・ 石綿含有保温材等の除去 除去対象範囲 ・ 図示 (図面番号:) 除去方法 ・ 改修標準仕様書9.1.4(1)による ・ () 除去した石綿含有保温材等の処分 ・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融又は無害化による)</p> <p>(9.1.5) ○ 石綿含有成形板の除去 除去対象範囲 ・ 図示 (図面番号:) 石綿含有せっこうボードの処分 ○ 埋立処分 (管理型最終処分場) 石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板の処分 ○ 埋立処分 (安定型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融又は無害化による)</p>	材料名	定性分析	定量分析		・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()		・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()		・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()		・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()	適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)	・	測定 1	処理作業前	処理作業室内	計 点	・	測定 2		調査対象外部の付近	計 点	・	測定 3	処理作業中	処理作業室内	計 点	・	測定 4		負圧・除じん装置の排気出し口	出口吹出し風速1m/s 以下の位置 計 点	・	測定 5		処理作業室外 (敷地境界)	計 点	・	測定 6	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	計 点	・	測定 7	処理作業後シート撤去後1週間	処理作業室内	計 点	・	測定 8		調査対象外部の付近	計 点		測定 3	測定 1,2,4,6,7,8	測定 5	メンブレンフィルタ直径(mm)	25	25	47	試料の吸引流量(L/min)	・ 1 ・ ()	・ 5 ・ ()	・ 10 ・ ()	試料の吸引時間(min)	・ 5 ・ ()	・ 120 ・ ()	・ 240 ・ ()	<p>10 土工事 (3.2.3) (表3.2.1)</p> <p>2 建設発生土の処理 (3.2.5)</p> <p>11 地業 (4.6.3)</p> <p>2 砕コンクリート地業 (4.6.4)</p> <p>3 床下防湿層 (4.6.5)</p> <p>12 鉄筋工事 (5.2.1)</p> <p>2 溶接金網 (5.2.2)</p> <p>3 内法直径 (5.3.2)</p> <p>4 継手 (5.3.4)</p> <p>5 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 (5.3.5) (表5.3.6)</p> <p>6 各部配筋 (5.3.7)</p> <p>13 コンクリート工事 (6.2.1) (6.2.2) (6.11.1) (6.11.3) (6.10.1)</p>	<p>種別 ○ A種 ○ B種 ・ C種 ・ D種</p> <p>○ 自由処分 ・ 処分地指定 処分地 () ・ 処分地未定につき相互協議する。暫定運搬距離 8km</p> <p>厚さ(mm) ○ 60 ○ (100) ○ 仕上がりレベルを計測し、記録すること。</p> <p>厚さ(mm) ○ 50 ・ () ○ 仕上がりレベルを計測し、記録すること。</p> <p>施工範囲 ○ 図示 (図面番号: 土間下で居室となる部分) ポリエチレンフィルム厚さ ○ 0.15mm以上 ・ (A-61) ○ 防湿層の重ね幅、基礎梁へののみみみは、250mm以上とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>径</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ SD295A</td> <td>○ D16以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ SD295B</td> <td>・ ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ SD345</td> <td>・ D19以上</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 建築基準法第37条の規定に基づき認定を受けたもの</p> <p>網目の形状、寸法 鉄線の形状 ・ 丸鉄線 ・ 異形鉄線 (・リブ ・ インデント) 鉄線の径 (mm) ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ () 寸法 (mm) ・ 100×100 ・ 150×150 ・ ()</p> <p>90°未満の折曲げの内法直径 ・ 図示 (図面番号:)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>径</th> <th>部位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ 重ね継手</td> <td>○ D16以下</td> <td>○ 全て</td> </tr> <tr> <td>・ ガス圧接</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ ・ 標準仕様書 [5.3.4] (3) (7) 後段 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>継手位置 ・ 各部配筋参考図による ・ 図示 (図面番号:) ・ 隣り合う接手を同一か所に設ける場合 (先組み工法等) ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>鉄筋定着 ・ 標準仕様書 [表5.3.4] ・ 図示 (図面番号:) ・ 標準仕様書 [図5.3.3] ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さ ○ 標準仕様書 [表5.3.6] ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>○ 図示 (図面番号: A-61)</p> <p>普通コンクリートの設計基準強度</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設計基準強度 Fc</th> <th>適用箇所</th> <th>施工時期</th> <th>スランプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ F4 (N/mm²)</td> <td>工作物基礎</td> <td>4~6月</td> <td>○ 5 (cm)</td> </tr> <tr> <td>○ F8 (N/mm²)</td> <td>捨コンクリート・土間</td> <td>4~6月</td> <td>○ 5 (cm)</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>軽量コンクリートの設計基準強度</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設計基準強度 Fc</th> <th>適用箇所</th> <th>種類</th> <th>気乾単位容積質量</th> <th>スランプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ (N/mm²)</td> <td></td> <td></td> <td>・ t/m³</td> <td>・ (cm)</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 常時土又は水に直接接する部分 図示 (図面番号:)</p>	種類の記号	径	備考	・ SD295A	○ D16以下		・ SD295B	・ ()		・ SD345	・ D19以上			径	部位	○ 重ね継手	○ D16以下	○ 全て	・ ガス圧接			設計基準強度 Fc	適用箇所	施工時期	スランプ	○ F4 (N/mm ²)	工作物基礎	4~6月	○ 5 (cm)	○ F8 (N/mm ²)	捨コンクリート・土間	4~6月	○ 5 (cm)	・				設計基準強度 Fc	適用箇所	種類	気乾単位容積質量	スランプ	・ (N/mm ²)			・ t/m ³	・ (cm)	・					・				
材料名	定性分析	定量分析																																																																																																																																					
	・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()																																																																																																																																					
	・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()																																																																																																																																					
	・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()																																																																																																																																					
	・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()																																																																																																																																					
適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)																																																																																																																																			
・	測定 1	処理作業前	処理作業室内	計 点																																																																																																																																			
・	測定 2		調査対象外部の付近	計 点																																																																																																																																			
・	測定 3	処理作業中	処理作業室内	計 点																																																																																																																																			
・	測定 4		負圧・除じん装置の排気出し口	出口吹出し風速1m/s 以下の位置 計 点																																																																																																																																			
・	測定 5		処理作業室外 (敷地境界)	計 点																																																																																																																																			
・	測定 6	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	計 点																																																																																																																																			
・	測定 7	処理作業後シート撤去後1週間	処理作業室内	計 点																																																																																																																																			
・	測定 8		調査対象外部の付近	計 点																																																																																																																																			
	測定 3	測定 1,2,4,6,7,8	測定 5																																																																																																																																				
メンブレンフィルタ直径(mm)	25	25	47																																																																																																																																				
試料の吸引流量(L/min)	・ 1 ・ ()	・ 5 ・ ()	・ 10 ・ ()																																																																																																																																				
試料の吸引時間(min)	・ 5 ・ ()	・ 120 ・ ()	・ 240 ・ ()																																																																																																																																				
種類の記号	径	備考																																																																																																																																					
・ SD295A	○ D16以下																																																																																																																																						
・ SD295B	・ ()																																																																																																																																						
・ SD345	・ D19以上																																																																																																																																						
	径	部位																																																																																																																																					
○ 重ね継手	○ D16以下	○ 全て																																																																																																																																					
・ ガス圧接																																																																																																																																							
設計基準強度 Fc	適用箇所	施工時期	スランプ																																																																																																																																				
○ F4 (N/mm ²)	工作物基礎	4~6月	○ 5 (cm)																																																																																																																																				
○ F8 (N/mm ²)	捨コンクリート・土間	4~6月	○ 5 (cm)																																																																																																																																				
・																																																																																																																																							
設計基準強度 Fc	適用箇所	種類	気乾単位容積質量	スランプ																																																																																																																																			
・ (N/mm ²)			・ t/m ³	・ (cm)																																																																																																																																			
・																																																																																																																																							
・																																																																																																																																							

設計年月日	承認	検図	P & D	<p>工事名称: 玉城町中央公民館改修工事</p> <p>図面名称: 工事特記仕様書 5 (改修) SCALE N/S</p>
2023.03.24				
訂正年月日				

建築概要

工事名称： 玉城町中央公民館改修工事		建築主 住所：三重県度会郡玉城町丸114-2 氏名：玉城町長 辻村 修一		着工 令和 年 月 日	竣工 令和 年 月 日		
建築地：三重県度会郡玉城町 下田辺 地内		工事種別 改修工事	用途 公民館	用途地域 都市計画区域内(区域区分未設定) 用途地域：指定ナシ	防火指定 指定ナシ	その他の区域、地域、地区 法22条地域内	
敷地面積 6325.00 m ² /1913.31 坪		道路：***		敷地状況：平坦地			
規模	申請建物 m ²	既設建物 m ²	合計		建ペイ率 %	容積率 %	申請以外の部分
地下 1 階	建築面積 --- m ² / --- 坪	2117.24 m ² / 640.46 坪	2117.24 m ²	640.46 坪	33.47 %/60 %		-
地上 2 階	延面積 --- m ² / --- 坪	2388.38 m ² / 722.48 坪	2388.38 m ²	722.48 坪		37.76 %/200 %	-
塔屋 1 階	施工床面積 --- m ² / --- 坪	--- m ² / --- 坪	*** m ²	*** 坪	※ 既設 最高の高さ 12.30m		

面積表

床面積	階別	申請	既設	階高	天井高	横架材間の垂直距離	その他
	1 階		879.07		2600		
	2 階		272.90		2600		
	合計		1151.97				
最高の高さ	設計GL+10000 mm (既設)	軒高	設計GL+9500 mm (既設)	床高	設計GL+500 mm (既設)		
構造	鉄骨造	基礎形式	R C造/独立基礎	地盤	現況地盤		
特記事項	* 本工事は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修建築工事標準仕様書」二準ズル * 既設建物の現況(下地含む)及び寸法等を確認の上、施工すること						

電気設備	電灯 コンセント(配管・配線) TV(配管・配線)
換気設備	換気 *居室に0.5回/h以上の全般換気ができること
消防設備	住宅用火災警報器(煙式、光電式、NSマーク付)
空調設備	空調機器
給排水衛生設備	給排水通気 衛生陶器 *給水量水圧、給湯温度の減少を起さぬこと *排水放流先は、施工前に再度放流先の確認すること
ガス設備・灯油設備	---
浄化槽設備	既設 公共下水

共通事項

建築材料	・製造名、製品名、施工業者名が特記されたもの以外を使用する場合は、監督員の承諾を受け同等以上のものを使用することができる。
発生材の処理	・発生材の処理は、関係法令等に従い適切に処理をする。 上記の処理後、処理状況を監督員に報告する。(搬出調書等提出)
設備工事との取り合い	・図示した床、天井、及び壁の仕上材、下地材の切込み及び下地材の補強 施工前に既設配管等を確認し、監督員の承認を受ける事。
別契約の関連工事	・当該工事関係者と協力し、工事全体の円滑な進捗を図る。

特記事項

※天井裏等(天井裏、小屋裏、床裏、壁、物置その他これらに類する建築物の部分)はF☆☆☆
以上か規制対象外の建材のものを使用する(施行令第6条の6第1項1号イ(3)等による)
※ビニールクロス、接着剤共F☆☆☆☆を使用、その他の内装仕上材(厚・造付家具等)は全てF☆☆☆以上か規制対象外の建材のものを使用する
※各居室の給排気の通路となる場合間仕切り扉は、10mm程度のアンダーカットをもうけるか、ガラリ付扉にするなど換気のための通路を確保する
※仕上げ仕様は色見本、サンプルを監督員に提出後確認の上決定とする
※壁、天井下地の石膏ブラスターボードは突き付け目地処理とする
※天井のケイ酸カルシウム板貼はステンレスビスを使用とする
※廊下出隅部壁は、塩ビコーナー材を使用する

外部仕上表

箇所	改修前	改修後
屋根 (A棟、メインロビー)	塩ビシート防水(A棟ホール屋根) 既設のママ 非加硫合成ゴムシート防水(メインロビー屋根) シルバー仕上げ 撤去、処分 ALC版 t-100下地 既設のママ	塩ビシート防水(A棟ホール屋根 機械固定工法) 新設 ウレタン塗膜防水 X1、X2(軽歩行仕上) シルバー仕上げ 新設 ALC版 t-100下地 既設のママ
屋根 (B棟、身障者便所、多目的ホール階段室)	非加硫合成ゴムシート防水(非歩行用) シルバー仕上げ 撤去、処分 モルタル下地 既設のママ	ウレタン塗膜防水 X1、X2(軽歩行仕上) シルバー仕上げ 新設 モルタル下地 既設のママ
外壁 外壁(外部階段)	二丁掛タイル張り(フランス張り) 既設のママ モルタル下地 合成樹脂系吹付タイル 既設のママ	二丁掛タイル張り(フランス張り) 高圧水洗いの上 クラック、剥離部、浮き分改修(改修方法は立面図に依る) モルタル下地 合成樹脂系吹付タイル 高圧水洗いの上防水形複層塗材E(改修方法は立面図に依る) 新設
吹抜部分	モルタル下地 合成樹脂系吹付タイル 既設のママ	モルタル下地 合成樹脂系吹付タイル 高圧水洗いの上防水形複層塗材E(改修方法は立面図に依る) 新設
柱型	モルタル下地 合成樹脂系吹付タイル 既設のママ	モルタル下地 合成樹脂系吹付タイル 高圧水洗いの上防水形複層塗材E(改修方法は立面図に依る) 新設
軒裏	合板型枠打放し補修の上 合成樹脂系吹付タイル 既設のママ	合板型枠打放し 合成樹脂系吹付タイル 高圧水洗いの上防水形複層塗材E(改修方法は立面図に依る) 新設
樋	軒樋 150×120 縦樋 塩ビ75φVP デンデン リットル=1,000内外 既設のママ	SUS樋 交換、新設軒樋 150×120 縦樋 塩ビ75φVP デンデン リットル=1,000内外 塗り替え
根回り	モルタル金コテ押エ 既設のママ	モルタル金コテ押エ 既設のママ
ベランダ	平場、立上り共：高圧洗浄・既設防水層不良部 撤去処分 上裏：コンクリート打放し 吹付タイル 改修	床：ウレタン塗膜防水 X1、X2(軽歩行仕上) 新設 上裏：コンクリート打放し 吹付タイル 改修
ポーチ	クリンカータイル貼 既設のママ	クリンカータイル貼 既設のママ
植込ミ	既設のママ	既設のママ
建具	アルミサッシ 既設のママ	アルミサッシ 既設のママ
他		

設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事 図面名称：建築概要、外部仕上表 SCALE N/S
訂正年月日 2023.07.21				

階	室名	床	巾木		腰	壁		天井		室名札	カーテンBOX	備考 (設備その他)	
			H	T		H	T	H	T				
1	風除玄関	改修前	伊那フローア (210) 上り框,テラゾーブロック		テラゾーブロック	150		吹付タイル,カット仕上 (多色) 清掃	ミネラートン (7#M4) 張り 撤去、処分	2,400			沓拭きマット (ステンレス枠、エンビマット、水抜きφ40目皿付1,500x600) 下駄箱 以上全て既設のママ
		改修後	※ 既設のママ		※ 既設のママ			モルタル下地 複層塗材E 新設	ブラスターボード9m/㎡下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t=12、15 新設				
メインロビーラウンジ		改修前	アロンタフレート2.8m/㎡ 撤去、処分 及 ループカーペット 撤去、処分		テラゾーブロック	150		吹付タイル,カット仕上 (多色) 清掃 一部 国代タイルデザイン張り	ミネラートン (ｽﾄﾗｲﾌﾞ) 張り 撤去、処分	6,450			框、腰壁既設のママ
		改修後	モルタル下地 既設のママ 長尺ビニル床シート t=2.3 新設 及 タイルカーペット6.5m/㎡貼り 新設		※ 既設のママ			モルタル下地 テーパーボード下地 既設のママ 複層塗材E 新設 一部 国代タイルデザイン張り 既設のママ	ブラスターボード9m/㎡下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t=12、15 新設				
多目的ホールステージ		改修前	天龍プレバーク スーパーフローリング27m/㎡		桧、OP	150		準不燃ビニルクロス貼り 一部吹付タイル仕上	ミネラートン (照明器具廻り) 撤去、処分	6,817 (平均)		○	折畳椅子収納台車 (NSトラック2m) 6台 床下改メロ (アルミ枠)
		改修後	※ 既設のママ		※ 既設のママ			準不燃ビニルクロス貼り 一部吹付タイル仕上 テーパーボード12m/㎡ 一部ヘーベルデザインパネル	ブラスターボード9m/㎡ (照明器具廻り) 撤去、処分 岩綿吸音板 t=12、15 (照明器具廻り) 新設	6,817 (平均)			
ステージ控室		改修前	スタイロ畳		畳寄せ (桧)			準不燃ビニルクロス貼り	ミネラートン (照明器具廻り) 撤去、処分	2,400		○	
		改修後						モルタル及びテーパード12m/㎡下地	ブラスターボード9m/㎡下地				
ステージ便所		改修前	磁器質モザイクタイル張 (25x25)					準不燃ビニルクロス貼り	ミネラートン (照明器具廻り) 撤去、処分	2,400		○	兼用便器、換気扇、手洗器、化粧台 (手洗場、壁、天井は便所に準ずる)
		改修後						半磁器質100角タイル張り	ブラスターボード9m/㎡下地				
身障者便所		改修前	ポリコンモザイクタイル張 既設のママ					準不燃ビニルクロス貼り	ミネラートン (照明器具廻り) 撤去、処分	2,500		○	身障者用便器、洗面器、化粧棚 ガラリ付トップライト (600x600) ステンレス手摺 (市販品) 以上全て既設のママ
		改修後	モルタル下地 既設のママ ポリコンモザイクタイル張 既設のママ					モルタル下地 既設のママ 半磁器質100角タイル張り 既設のママ	ブラスターボード9m/㎡下地 既設のママ 準不燃ビニルクロス貼り 新設				
婦人教養室		改修前	スタイロ畳敷き (縁付) 撤去、処分		畳寄せ (桧) 既設のママ			ジラクサテン吹付 既設のママ	杉葺 撤去、処分	2,650		○	床、脇床、押入、框 以上全て既設のママ
		改修後	スタイロ畳敷き (縁付) 新設					モルタル及びテーパード12m/㎡下地 珪藻土塗り 新設	ブラスタープリントボード9m/㎡ 撤去、処分 杉葺 新設				
婦人教養室広縁		改修前	WPC縁甲板張り15m/㎡ 撤去、処分		桧 既設のママ	40		ジラクサテン吹付 既設のママ	杉葺 撤去、処分	2,500		○	棚 既設のママ
		改修後	WPC縁甲板張り15m/㎡ 新設					モルタル及びテーパード12m/㎡下地 珪藻土塗り 新設	ブラスタープリントボード9m/㎡ 撤去、新設 杉葺 新設				
IT教室		改修前	タイルカーペット (OA707-共) 6.5m/㎡貼り 撤去、処分 踏込み ロンリウムSM2.0m/㎡貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去処分	100		準不燃ビニルクロス貼り 撤去、処分	ミネラートン張り 撤去、処分	3,000		○	排水ピットW150ステンレス製排水蓋、戸棚、地袋 トップライト、引分黒板 以上全て既設のママ
		改修後	長尺ビニル床シート2.3m/㎡貼り 新設 踏込み 長尺ビニル床シート2.3m/㎡貼り 新設		ソフト巾木 新設	100		モルタル下地 既設のママ 準不燃ビニルクロス貼り 新設	ブラスターボード9m/㎡下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t=12 新設				7#製パネーション (内部:流し台等) 撤去、処分
管理人室居間		改修前	スタイロ畳敷き 撤去、処分		畳寄せ (米梅) 撤去、処分			準不燃ビニルクロス貼り 撤去、処分	杉葺 撤去、処分	2,400		○	地袋 撤去処分
		改修後	長尺ビニル床シート2.3m/㎡貼り 新設					木組、テーパード12m/㎡下地 撤去、処分 準不燃ビニルクロス貼り 新設	ブラスタープリントボード9m/㎡下地 撤去、処分 化粧ブラスターボード9.5m/㎡ 新設	2,600			
管理人室厨房		改修前	アロンフロア2.0m/㎡貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		準不燃ビニルクロス貼り 撤去、処分 (流し前100角タイル張り) 撤去、処分	準不燃ビニルクロス貼り 撤去、処分	2,400		○	流し台、コンロ台、水切棚、吊戸棚 撤去、処分
		改修後	長尺ビニル床シート2.3m/㎡貼り 新設		ソフト巾木 新設	100		木組、テーパード12m/㎡下地 撤去、処分 準不燃ビニルクロス貼り	ブラスターボード9m/㎡下地 撤去、処分 化粧ブラスターボード9.5m/㎡ 新設	2,600			

*本工事は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「木造建築工事標準仕様書」二準ズル

- ※P・B t=12.5
- ※ジブトーン貼 t=9.5mm
- ※ジブトーン貼 t=9.5mm
- ※V P
- ※E P
- ※P・B t=9.5
- ※化粧P・B t=12.5
- ・・・NM8619
- ・・・NM8613
- ・・・QM9824
- ・・・NM8585
- ・・・NM8585
- ・・・QM9828
- ・・・NM8614

特記事項
 *仕上げ仕様は色見本、サンプルを施主に提出後確認の上決定とする (変更は同等品の範囲とする)
 *天井下地-野縁:40*45 @455、野縁受:45*45 @910、吊木:30*36 @910
 *シナ合板・コンパネ: F☆☆☆☆以上とする
 *壁、天井下地は壁掛け、天井吊の備品取付部分及びカーテン・ブラインド・AC取付部分はコンパネ下地とする
 *壁、天井下地のコンパネ下地箇所は施工確認の上、決定する。(上記以外追加工事とする)
 *ビニルクロス、接着剤共F☆☆☆☆を使用、その他の内装仕上材 (扉・造付家具等) は全てF☆☆☆☆以上が規制対象外の建材のものを使用する
 *天井裏等(天井裏、小屋裏、床裏、壁、物置その他これらに類する建築物の部分)についてはF☆☆☆☆以上が規制対象外の建材のものを使用する
 *各居室の給排気の通路となる間仕切り扉は10mm程度のアンダーカットをもうけるか、ガラリ付扉にするなど換気のための通路を確保する

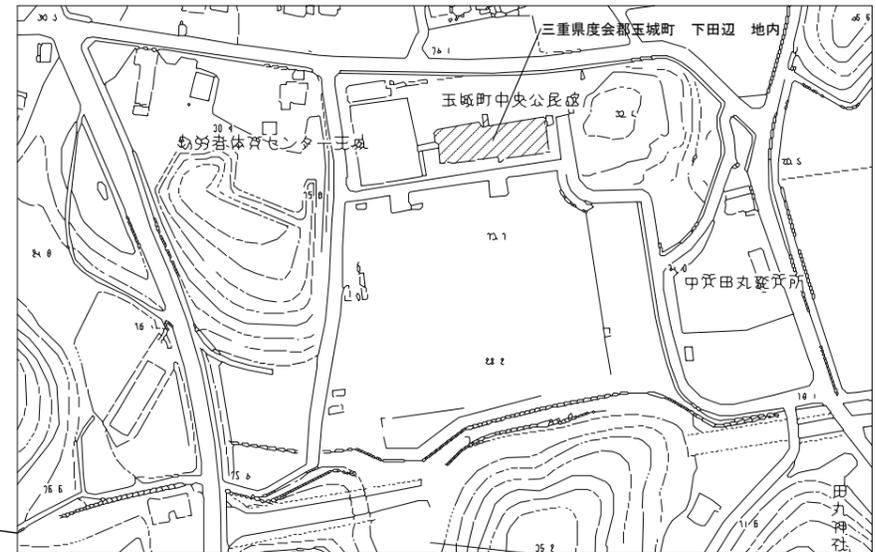
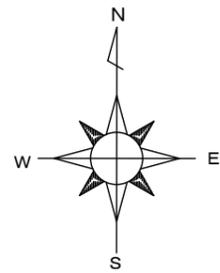
設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-07			
						訂正年月日 2023.07.21	図面名称: 内部仕上表 1	SCALE N/S

階	室名	床	巾木		腰	壁	天井		室名札	カーテンBOX	備考 (設備その他)	
			H	T			H	T				
1	管理人室 寝室	改修前	スタイロ畳敷き 撤去、処分			準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	杉柵 撤去、処分	2,400			押入 撤去、処分	
	倉庫1	改修後	長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設	ソフト巾木 新設	100	木組、デーパーボード12m/m下地 撤去、処分 準不燃ビニールクロス貼り 新設	プラスターボード9m/m 撤去、処分 化粧プラスターボード9.5m/m 新設	2,600				
	管理人室 脱衣室	改修前	ロンリウム2.0m/m貼り 撤去、処分	ソフト巾木 撤去、処分	100	壁撤去部 モルタル下地 新設 吹付タイル、カット仕上 (多色) 撤去、処分	準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,400			洗面台 撤去、処分	
	倉庫1	改修後	長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設	ソフト巾木 新設	100	モルタル下地 既設のママ 準不燃ビニールクロス貼り 新設	プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 化粧プラスターボード9.5m/m 新設	2,600				
	管理人室 浴室	改修前	ポリコンモザイクタイル張 撤去、処分			半磁器質100角タイル張り 撤去、処分	バスリブ 撤去、処分	2,400			ポリバス、シャワーセット、カラーアルミパネル 以上全て撤去、処分	
	倉庫1	改修後	モルタル (一部 コンクリート) 下地 撤去、処分 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設	ソフト巾木 新設	100	モルタル下地 撤去、処分 準不燃ビニールクロス貼り 新設	化粧プラスターボード9.5m/m 新設	2,600				
	管理人室 便所	改修前	磁器質モザイクタイル張 (25x25) 撤去、処分			半磁器質100角タイル張り 撤去、処分	準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,400			兼用便器、手洗器、換気扇 以上全て撤去、処分	
	倉庫1	改修後	モルタル (一部 コンクリート) 下地 撤去、処分 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設	ソフト巾木 新設		モルタル下地 撤去、処分 準不燃ビニールクロス貼り 新設	プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 化粧プラスターボード9.5m/m 新設	2,600				
	一般 脱衣室 (男、女)	改修前	ロンリウム2.0m/m (プレーン) 貼り 撤去、処分	ソフト巾木 撤去、処分	100	壁撤去部 モルタル下地 新設 LGS下地 プラスターボード12.5m/m下地 新設	吹付タイル、カット仕上 (多色) 撤去、処分	準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,300	○		洗面カウンター、換気扇 以上全て撤去、処分
	多目的便所	改修後	モルタル (一部 コンクリート) 下地 撤去、処分 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設	長尺ビニール床シート 巻上	150	モルタル下地 撤去、処分 抗菌マシ不燃化粧板 t-3貼り 新設 (耐水プラスターボード12.5m/mGL工法 新設)	プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 化粧プラスターボード9.5m/m 新設					
	湯沸	改修後	モルタル (一部 コンクリート) 下地 新設 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設	ソフト巾木 新設	100	LGS下地 耐水プラスターボード12.5m/m下地 新設 抗菌マシ不燃化粧板 t-3貼り 新設 (耐水プラスターボード12.5m/mGL工法 新設)	化粧プラスターボード9.5m/m 新設				ミニキッチン L-1500 新設	
	一般 浴室 (男、女)	改修前	ポリコンモザイクタイル張 撤去、処分			200角デザインタイル張り 撤去、処分	バスリブ 撤去、処分	2,400			浴槽 (ステンレス製)、シャワーセット2組 以上全て撤去、処分	
	倉庫2	改修後	モルタル (一部 コンクリート) 下地 撤去、処分 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設	ソフト巾木 新設	100	モルタル下地 撤去、処分 AEP仕上げ 新設 (ケイ酸カルシウム板8m/mGL工法 新設)	化粧プラスターボード9.5m/m 新設					
	一般 手洗 (男、女)	改修前	ロンリウムSM2.0m/m貼り 撤去、処分	ソフト巾木 撤去、処分	100	LGS下地 ケイ酸カルシウム板8m/m下地 新設 吹付タイル、カット仕上 (多色) 撤去、処分	準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,400	○		洗面カウンター 撤去、処分	
	改修後	モルタル (一部 コンクリート) 下地 撤去、処分 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設	長尺ビニール床シート 巻上	150	モルタル下地 撤去、処分 抗菌マシ不燃化粧板 t-3貼り 新設 (耐水プラスターボード12.5m/mGL工法 新設)	プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 化粧プラスターボード9.5m/m 新設						
	改修後	モルタル (一部 コンクリート) 下地 新設			耐水プラスターボード12.5m/m下地 新設							
	一般 便所 (男、女)	改修前	ポリコンモザイクタイル張 (ポリマール) 撤去、処分			200角デザインタイル張り 撤去、処分	準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,500			大便器、小便器、掃除流し、スクリーン 以上全て撤去、処分	
	改修後	モルタル (一部 コンクリート) 下地 撤去、処分 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設	長尺ビニール床シート 巻上	150	モルタル下地 撤去、処分 抗菌マシ不燃化粧板 t-3貼り 新設 (耐水プラスターボード12.5m/mGL工法 新設)	プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 化粧プラスターボード9.5m/m 新設						
	改修後	モルタル (一部 コンクリート) 下地 新設			LGS下地 耐水プラスターボード12.5m/m下地 新設							
	改修前	ロンリウムSM2.0m/m貼り 撤去、処分	ソフト巾木 撤去、処分	100	準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	ミネラートン張り 撤去、処分	2,600	○	○	受付カウンター 既設のママ		
改修後	モルタル下地 既設のママ 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設	ソフト巾木 新設	100	モルタル下地 既設のママ 準不燃ビニールクロス貼り 新設	プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t-12 新設							
改修後	モルタル下地 既設のママ				プラスターボード9.5m/m下地 新設							
湯沸室	改修前	ロンリウムSM2.0m/m貼り 撤去、処分	ソフト巾木 撤去、処分	100	準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	AEP 撤去、処分	2,300	○		流し台、水切棚、吊戸棚、コンロ台、換気扇 以上全て撤去、処分		
改修後	モルタル下地 既設のママ 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設	ソフト巾木 新設	100	モルタル下地 既設のママ 準不燃ビニールクロス貼り 新設	プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t-12 新設							
改修後	モルタル下地 既設のママ				プラスターボード9.5m/m下地 新設							
廊下	改修前	アロンテフシート2.8m/m貼り 撤去、処分	ソフト巾木 撤去、処分	100	準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	ミネラートン (スリ747) 張り 撤去、処分	2,600			框、通用口下駄箱 (1300x300) 掲示板 以上全て既設のママ		
改修後	モルタル下地 既設のママ 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設	ソフト巾木 新設 一部御影石 新設	100 200	モルタル下地 既設のママ 準不燃ビニールクロス貼り 新設	プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t-12、15 新設							
改修後				LGS下地 プラスターボード12.5m/m下地 新設	プラスターボード9.5m/m下地 新設		2,700					

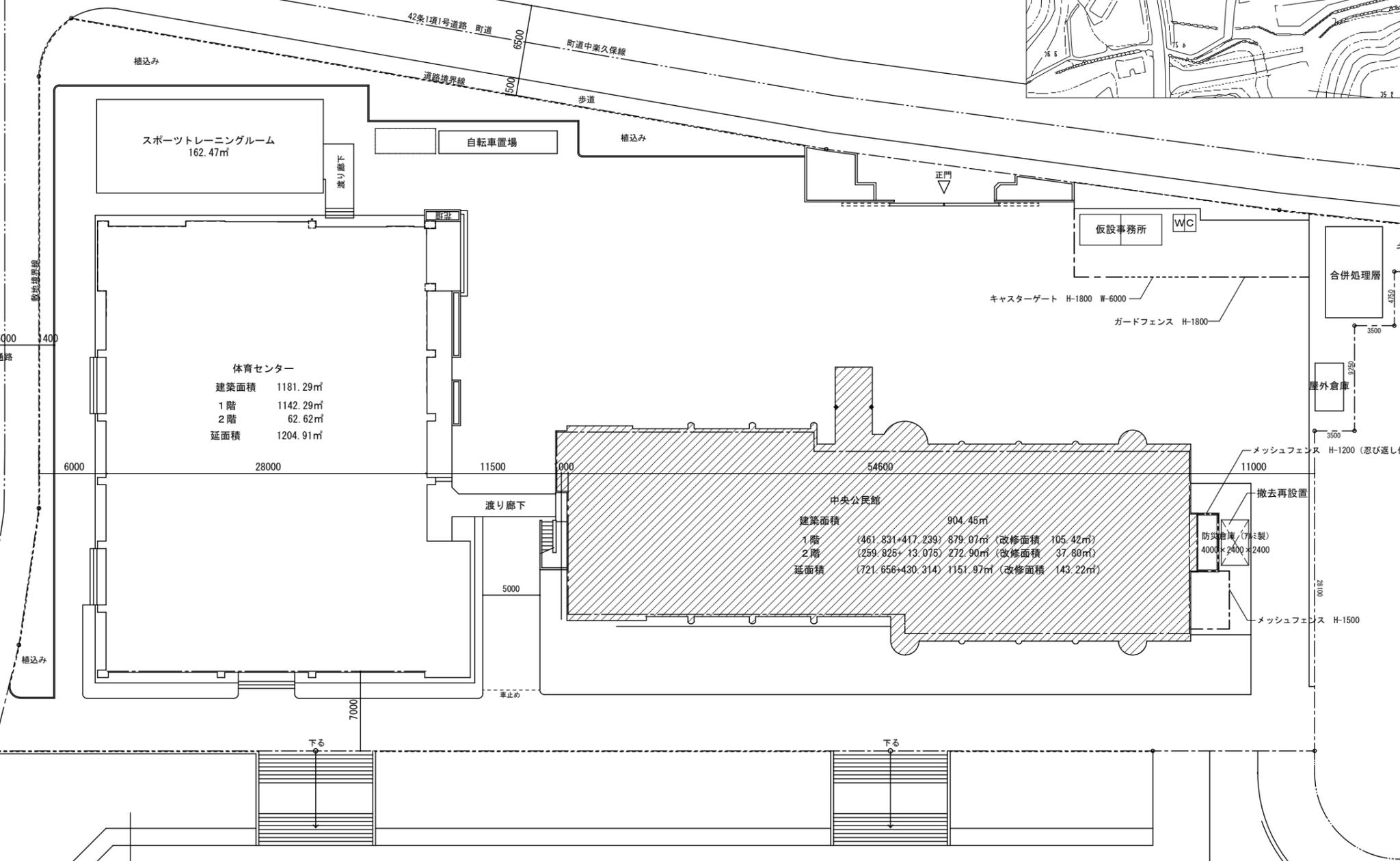
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-08
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称 : 内部仕上表 2	SCALE N/S

階	室名	床	巾木		腰	壁		天井		室名札	カーテンBOX	備考 (設備その他)		
			H	T		H	T	H	T					
2階	多目的ホール 操作室	改修前	ロンリウム2.0m/m貼り 通路部分共		ソフト巾木	100		▷	準不燃ビニールクロス貼り	ミネラートン張り 撤去、処分	2,400	○		
		改修後	※ 既設のママ		※ 既設のママ			▷	モルタル及びビニールクロス12m/m下地 ※ 既設のママ	プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t-12 新設				
	小会議室	改修前	アロンタフシート2.8m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷	準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	ミネラートン (ｽﾄﾗｲﾌﾞ) 撤去、処分 及び 一部、準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,900 周囲2,600	○	○	引分け黒板 (4500x1200) 2ヶ所 間仕切スライディングウォール 以上全て既設のママ
		改修後	モルタル下地 既設のママ 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木	100		▷	モルタル下地 既設のママ 準不燃ビニールクロス貼り 新設	プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t-12、15 新設 一部、準不燃ビニールクロス貼り 新設 プラスターボード9.5m/m下地 新設				
	公民館教室	改修前	アロンタフシート2.8m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷	準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	ミネラートン (ｷｰﾌﾟ) 張り 撤去、処分	2,600	○	○	カウンター、書架 (W1800xD300xH1600) 3ヶ所 以上全て既設のママ
		改修後	モルタル下地 既設のママ 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木	100		▷	モルタル下地 既設のママ 準不燃ビニールクロス貼り 新設	プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t-12、15 新設				
	教育支援センター (1)	改修前	アロンタフシート2.8m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷	準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	プラスターボード9.5m/m下地 新設 ミネラートン (ﾌｻﾙﾄ) 張り 撤去、処分	2,600	○	○	黒板 (3600x900) 既設のママ
		改修後	モルタル下地 既設のママ 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木	100		▷	モルタル下地 既設のママ 準不燃ビニールクロス貼り 新設	プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t-12、15 新設				
	器具庫	改修前	ロンリウム2.0m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷	モルタルコテ磨き AEP 清掃	AEP 撤去、処分	2,400	○		
		改修後	モルタル下地 既設のママ 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木	100		▷	AEP塗り 新設	プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 化粧プラスターボード9.5m/m 新設				
	教育支援センター (2)	改修前	ロンリウムSM2.0m/m貼り		ソフト巾木 撤去、処分	100		▷	一部、LGS下地のうえ PB t-12.5 新設	吹付タイル、カット仕上 (多色) 撤去、処分	2,400	○		洗面カウンター 以上全て撤去、処分
		改修後	モルタル (一部 コンクリート) 下地 既設のママ 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設		長尺ビニール床シート 巻上	150		▷	モルタル下地 撤去処分 抗菌ﾌﾞﾗｽﾀｰﾌﾞｰﾄﾞ t-3貼り 新設 (耐水プラスターボード12.5m/mGL工法 新設) 耐水プラスターボード12.5m/m下地 新設	200角デザインタイル張り 撤去処分	準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	2,500		
	手洗 (男、女)	改修前	ポリコンモザイクタイル張 撤去、処分 (防水はペランダに準ずる 既設のママ)					▷	モルタル下地 撤去処分 抗菌ﾌﾞﾗｽﾀｰﾌﾞｰﾄﾞ t-3貼り 新設 (耐水プラスターボード12.5m/mGL工法 新設) 耐水プラスターボード12.5m/m下地 新設	モルタル下地 撤去処分 化粧プラスターボード9.5m/m 新設	2,500			大便器、小便器、掃除流し、スクリーン、換気扇 以上全て撤去、処分
		改修後	モルタル (一部 コンクリート) 下地 既設のママ 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設		長尺ビニール床シート 巻上	150		▷	モルタル下地 撤去処分 抗菌ﾌﾞﾗｽﾀｰﾌﾞｰﾄﾞ t-3貼り 新設 (耐水プラスターボード12.5m/mGL工法 新設) 耐水プラスターボード12.5m/m下地 新設	モルタル下地 撤去処分 化粧プラスターボード9.5m/m 新設	2,500			大便器、小便器、掃除流し、スクリーン、換気扇 以上全て撤去、処分
	湯沸室	改修前	ロンリウムSM2.0m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木	75		▷	吹付タイル仕上 撤去、処分	AEP	2,300	○		流し台、水切棚、吊戸棚、コンロ台、換気扇 以上全て撤去、処分
		改修後	長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木	75		▷	モルタル下地 既設のママ 複層塗材E 新設	プラスターボード9m/m下地 化粧プラスターボード9.5m/m 新設	2,300			ミニキッチン L-1500 新設
	廊下	改修前	アロンタフシート2.8m/m貼り 撤去、処分		ソフト巾木 撤去、処分	75		▷	準不燃ビニールクロス貼り 撤去、処分	ミネラートン (ｽﾄﾗｲﾌﾞ) 張り 撤去、処分	2,600			
		改修後	モルタル下地 既設のママ 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設		ソフト巾木 新設	100		▷	モルタル下地 既設のママ 準不燃ビニールクロス貼り 新設	プラスターボード9m/m下地 撤去、処分 岩綿吸音板 t-12、15 新設				
	メイン階段	改修前	アロンタフシート2.8m/m貼り 撤去、処分		吹付タイル仕上 既設のママ			▷	吹付タイル仕上 既設のママ	プラスターボード9.5m/m下地 新設 メインロビーにおなじ				ノンスリップ (ステンレスゴム入) 手摺、ステンレス48.6Φ手摺子36Φ@1000内外 以上全て既設のママ
		改修後	モルタル下地 (目地わかれ) 長尺ビニール床シート2.3m/m貼り 新設		複層塗材E 新設			▷	モルタル下地 既設のママ 複層塗材E 新設	岩綿吸音板 t-12、15 新設				
	多目的ホール 階段	改修前	ロンリウム2.0m/m (プレーン) 貼り		モルタル塗り (目地わかれ) AEP			▷	AEP	AEP				ノンスリップ (硬質エポキシ)
		改修後						▷	モルタル下地	プラスターボード9m/m下地				

					設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-09
					2023.03.24					
					訂正年月日					
					2023.07.21				図面名称: 内部仕上表 3	SCALE N/S



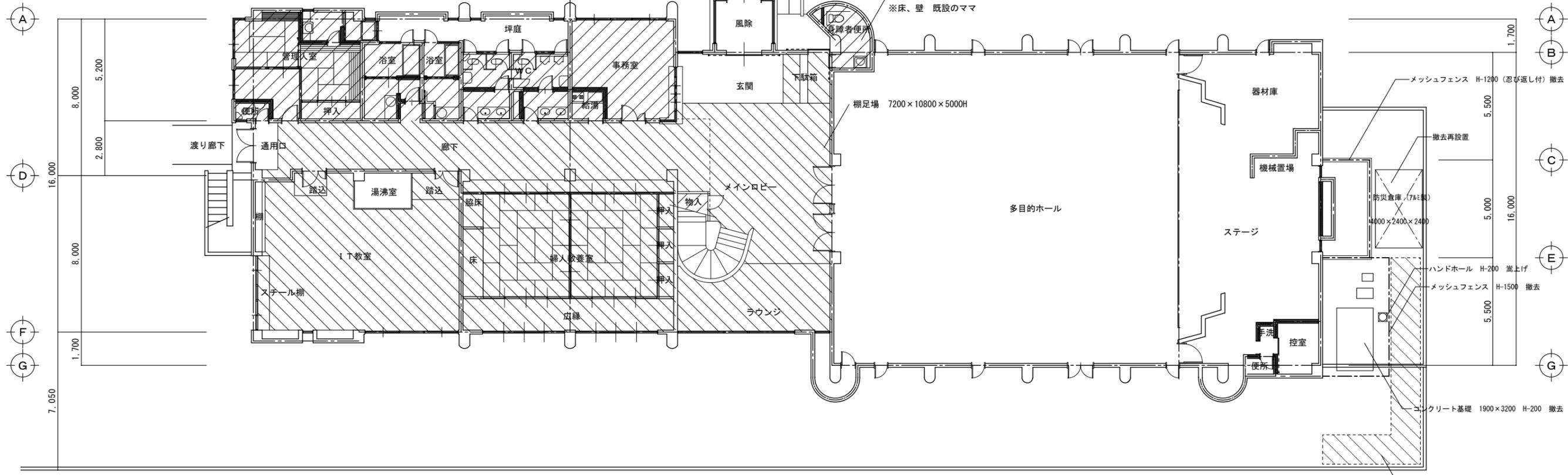
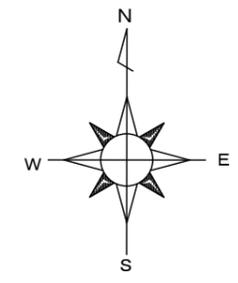
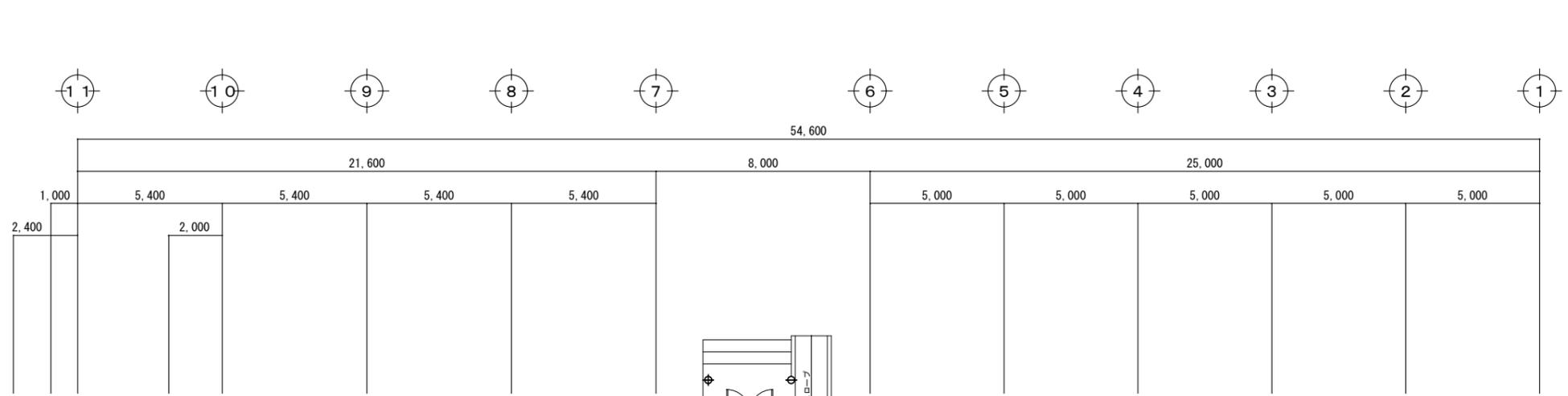
附近見取図



配置図 S=1:300

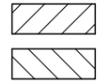
改修建物を示す
 増築建物を示す

			設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-10
			訂正年月日 2023.07.21				図面名称: 附近見取図・配置図	
							SCALE 1/300	



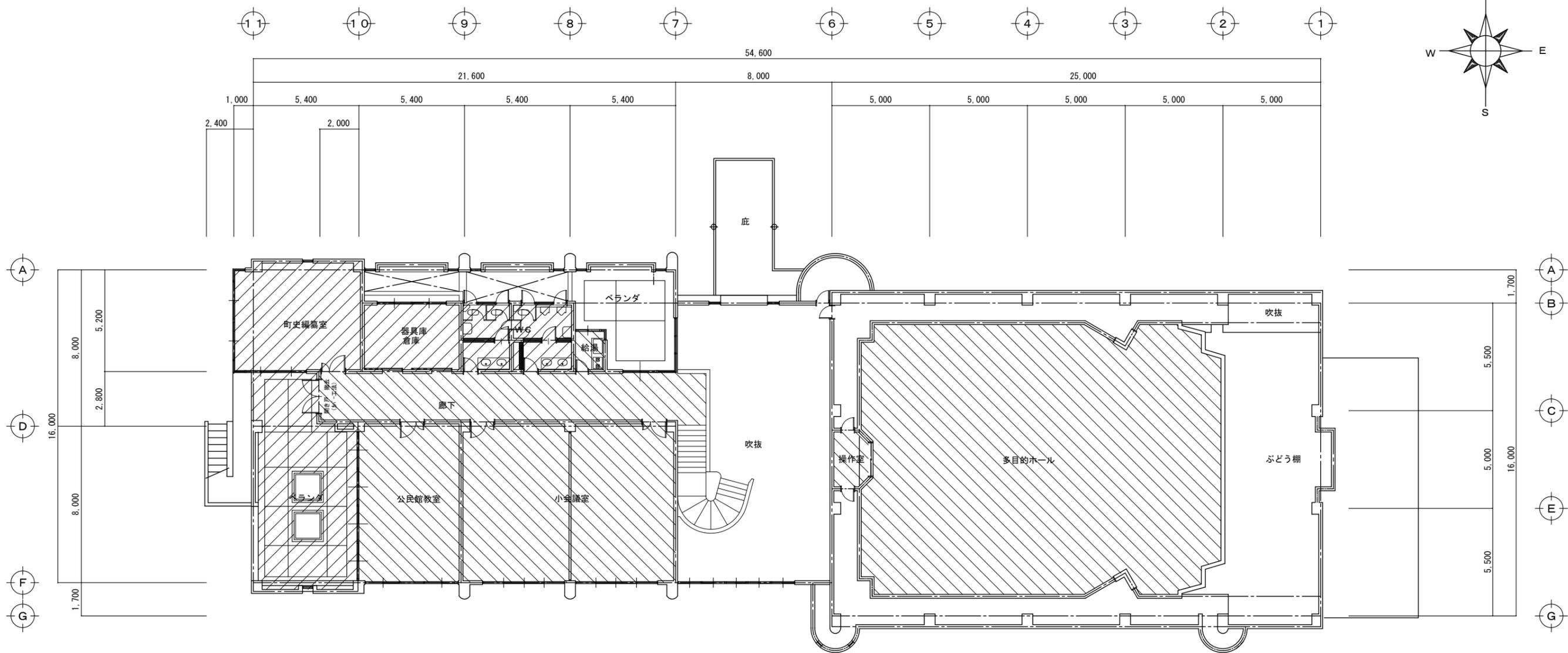
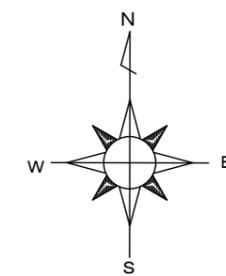
1階平面図 (改修前) S=1:150

コンクリートブロック壁を示す



用途変更及び使い勝手等による床、壁、天井改修部分を示す
 空調機器、照明器具更新等による床、壁、天井改修部分を示す

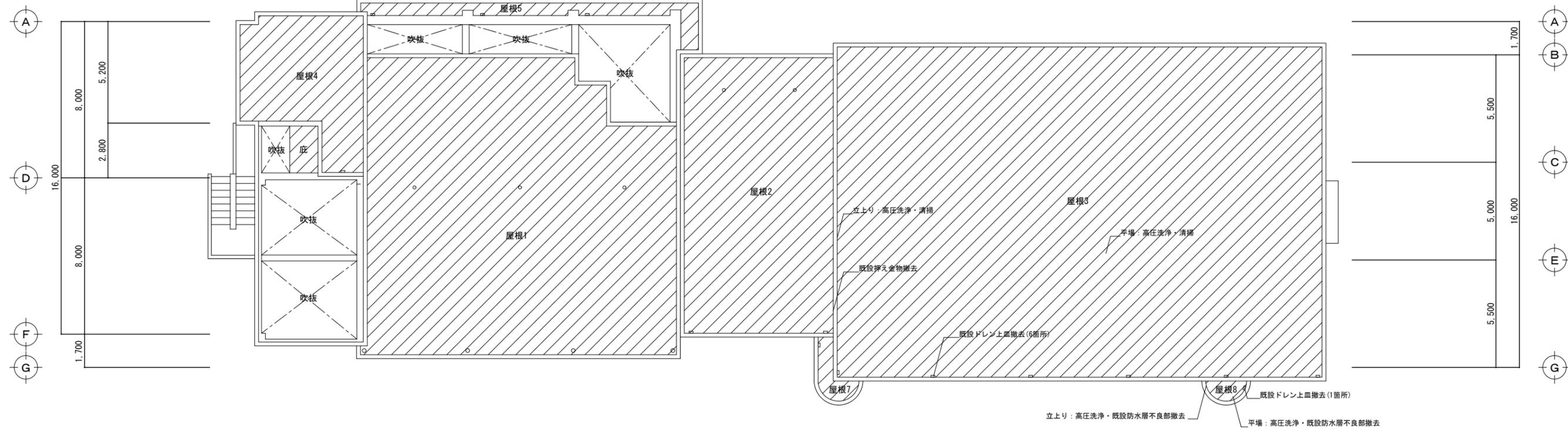
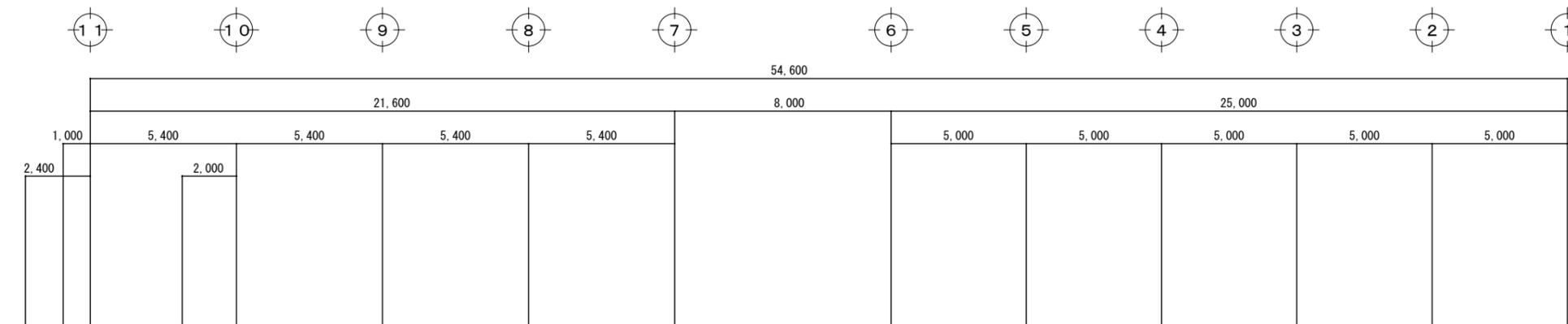
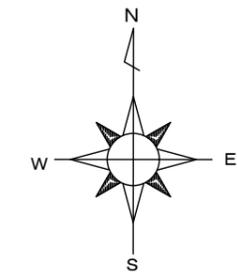
		設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-11
		2023.03.24					
		訂正年月日					
		2023.07.21				図面名称: 1階平面図 (改修前) SCALE 1/150	



2階平面図(改修前) S=1:150

 用途変更及び使い勝手等に依る床、壁、天井改修部分を示す
 空調機器、照明器具更新等に依る床、壁、天井改修部分を示す
 コンクリートブロック壁を示す

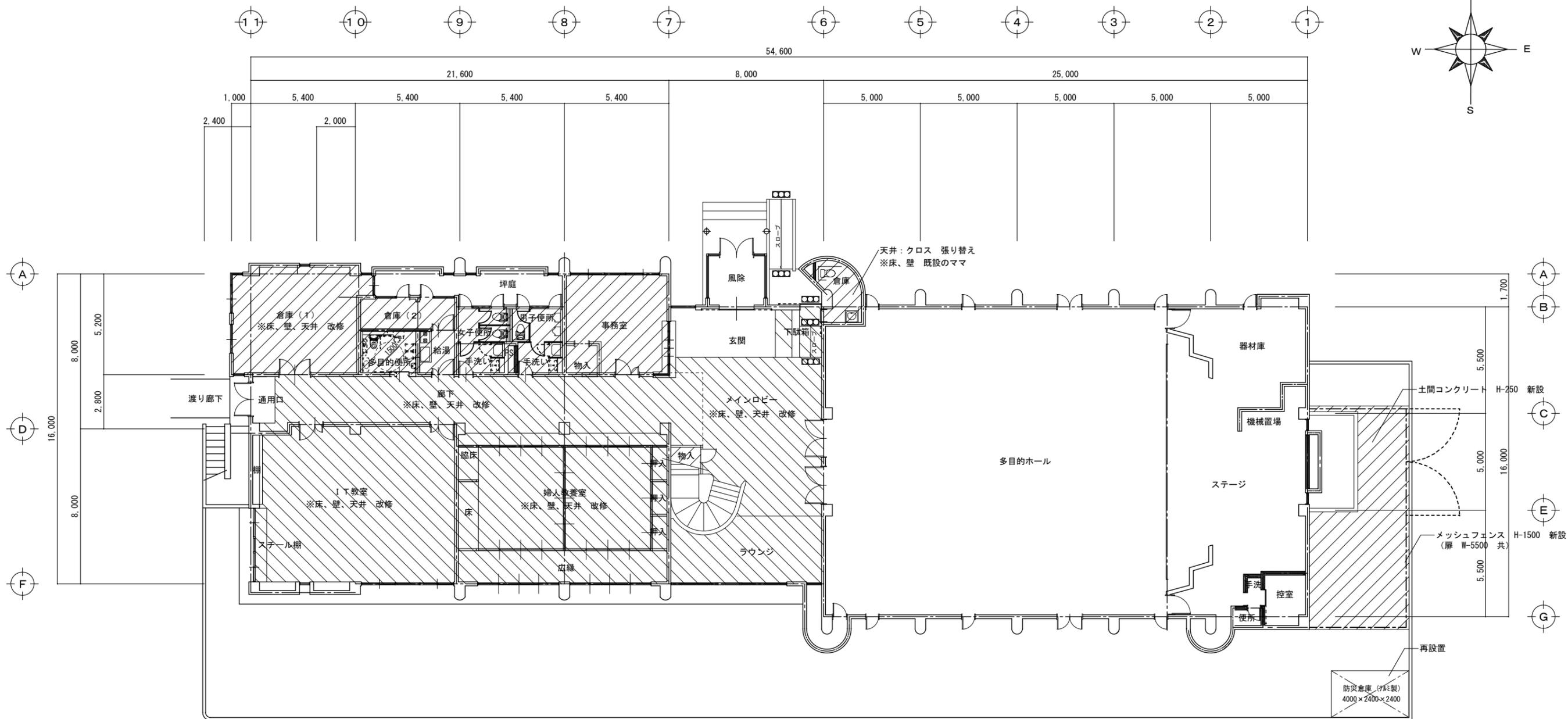
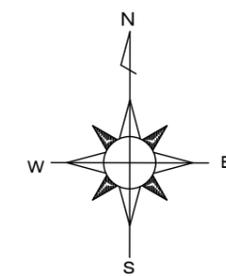
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-12
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称: 2階平面図(改修前) SCALE 1/150	



R階平面図 (改修前) S=1:150

経年劣化に依る防水改修部分を示す

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-13
			2023.03.24					
			訂正年月日				図面名称: R階平面図 (改修前) SCALE 1/150	
			2023.07.21					



1階平面図 (改修後) S=1:150

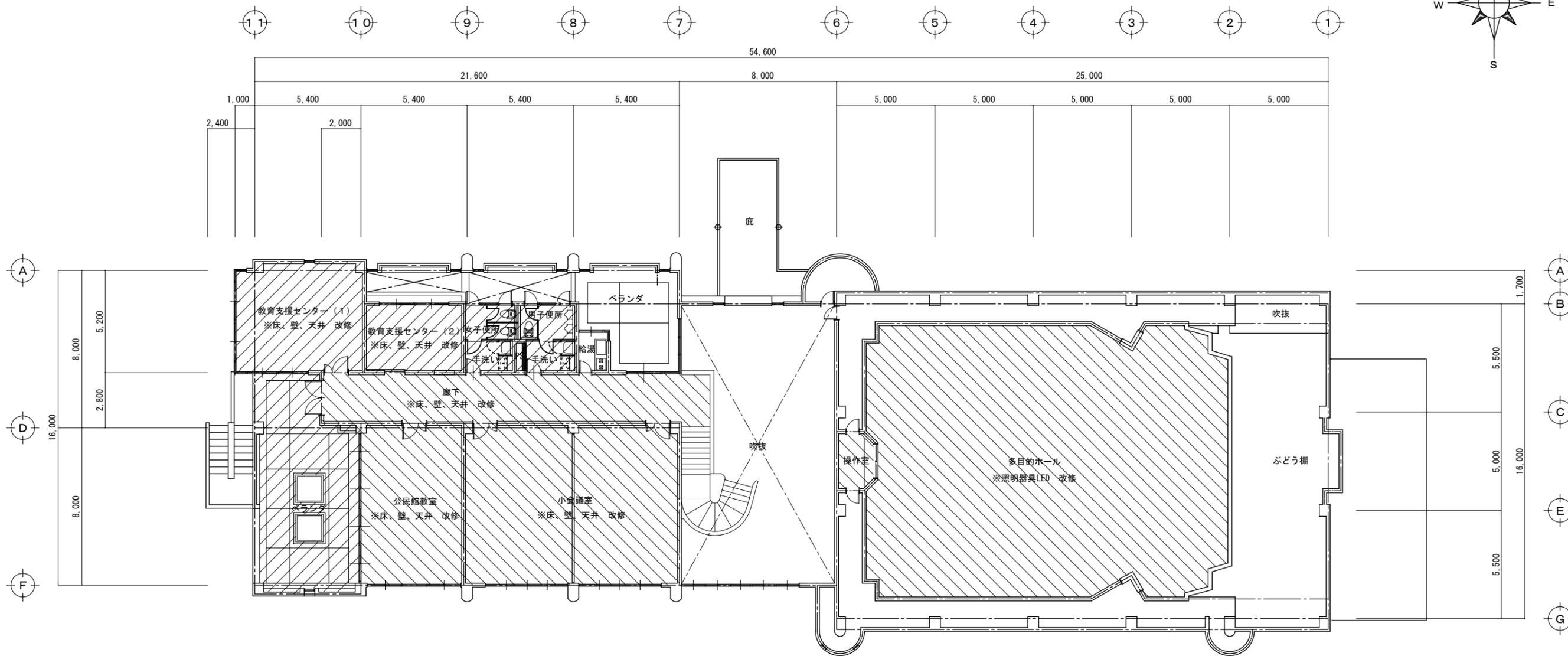
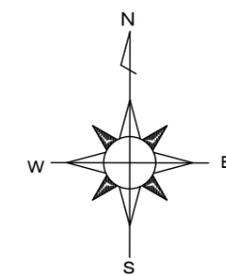
コンクリートブロック壁を示す

- 用途変更及び使い勝手等に依る床、壁、天井改修部分を示す
- 空調機更新等に依る床、壁、天井改修部分を示す

設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称: 玉城町中央公民館改修工事

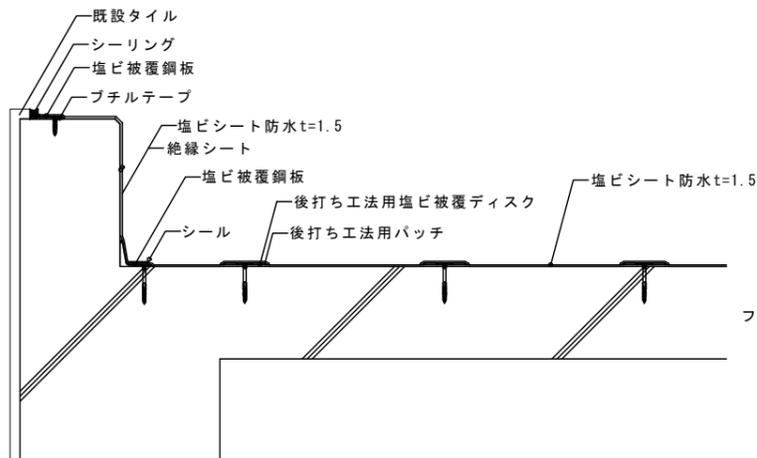
図面名称: 1階平面図 (改修後) SCALE 1/150



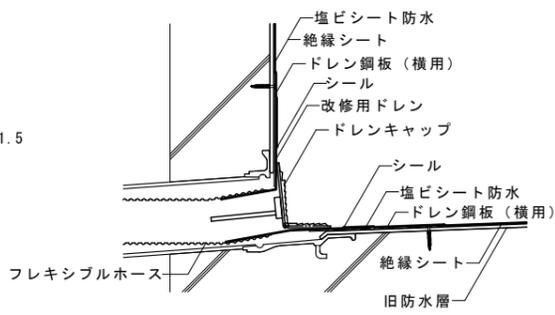
2階平面図(改修後) S=1:150

 用途変更及び使い勝手等に依る床、壁、天井改修部分を示す
 空調機更新等に依る床、壁、天井改修部分を示す
 コンクリートブロック壁を示す

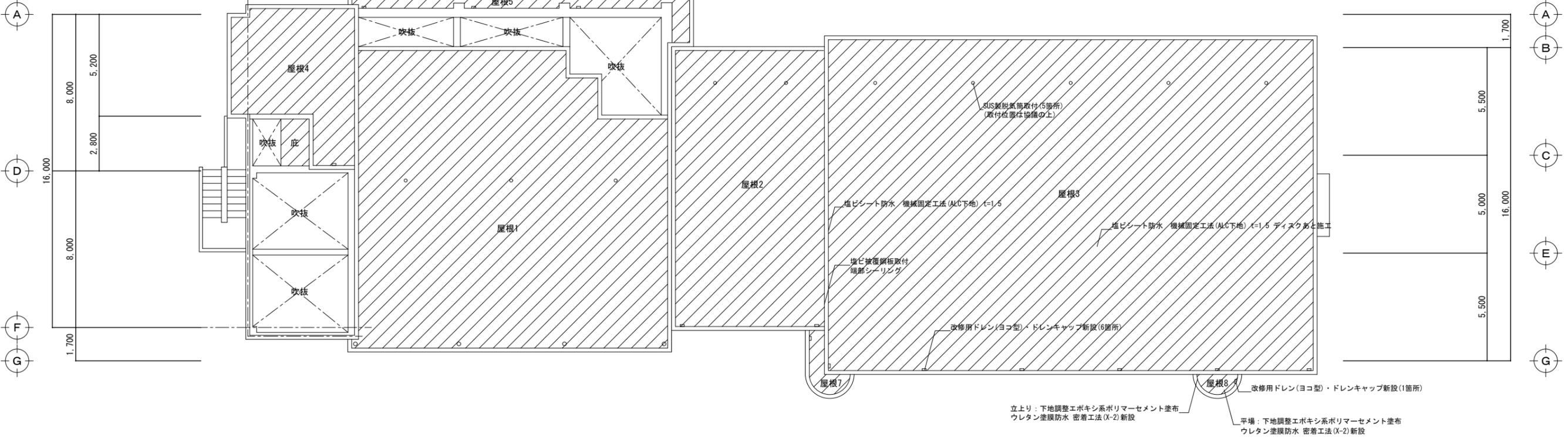
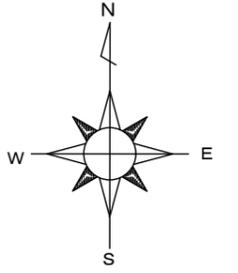
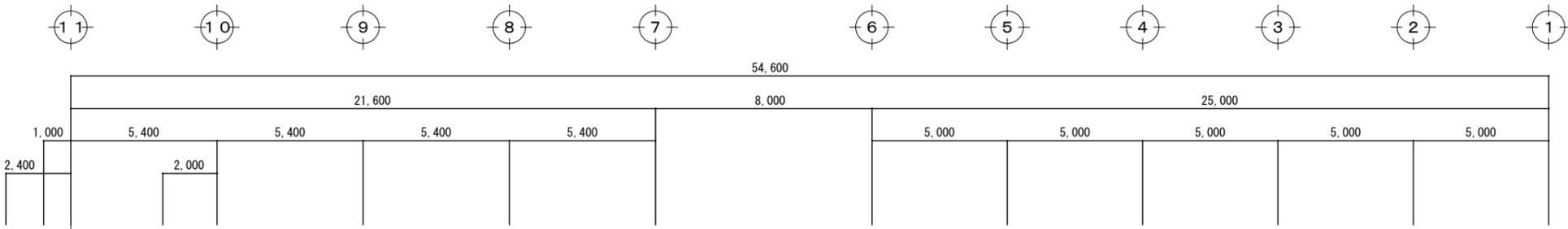
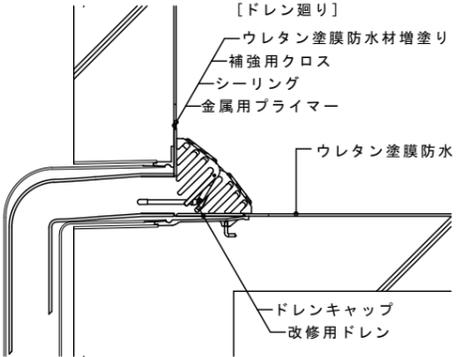
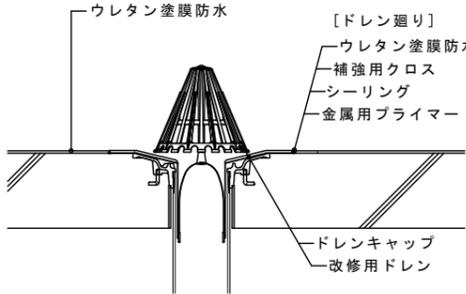
設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事
2023.03.24				
訂正年月日				
2023.07.21				図面名称: 2階平面図(改修後) SCALE 1/150



塩ビシート防水納まり詳細図 S=1:10



ウレタン塗膜防水納まり詳細図 S=1:10



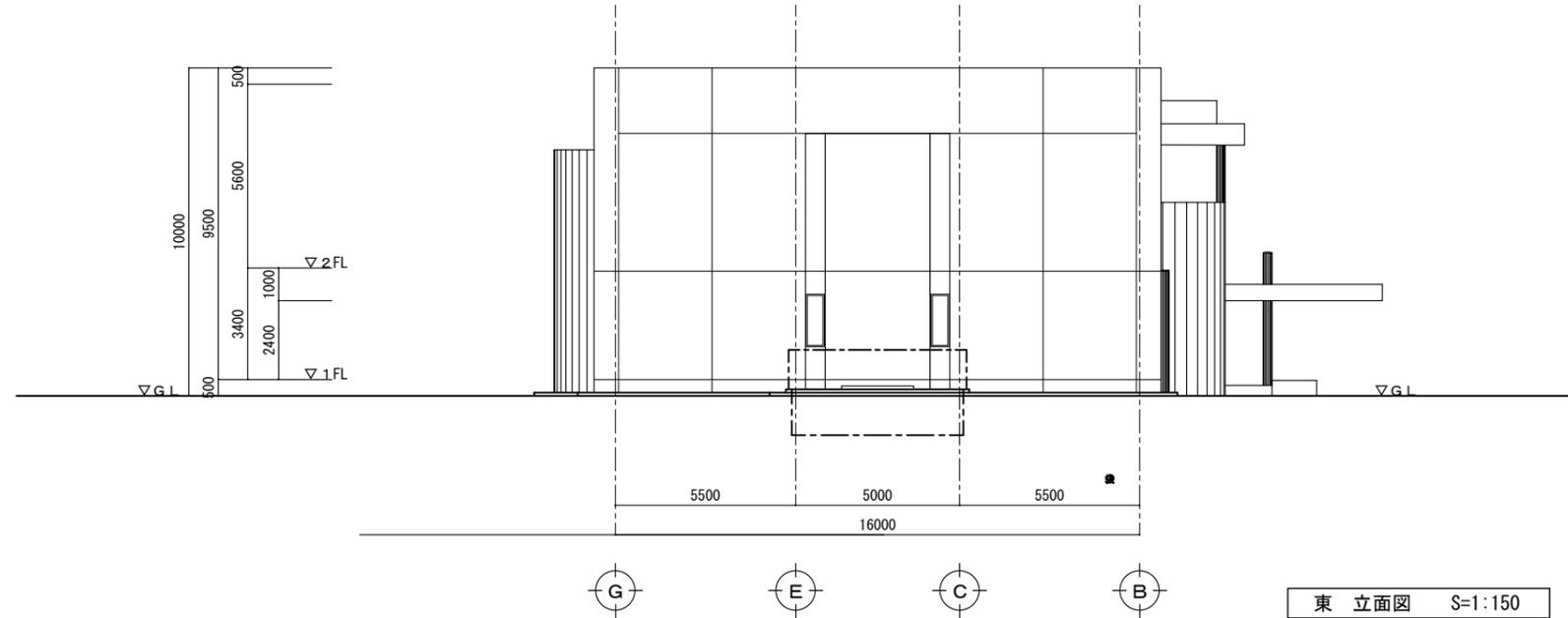
R階平面図 (改修後) S=1:150

経年劣化に依る防水改修部分を示す

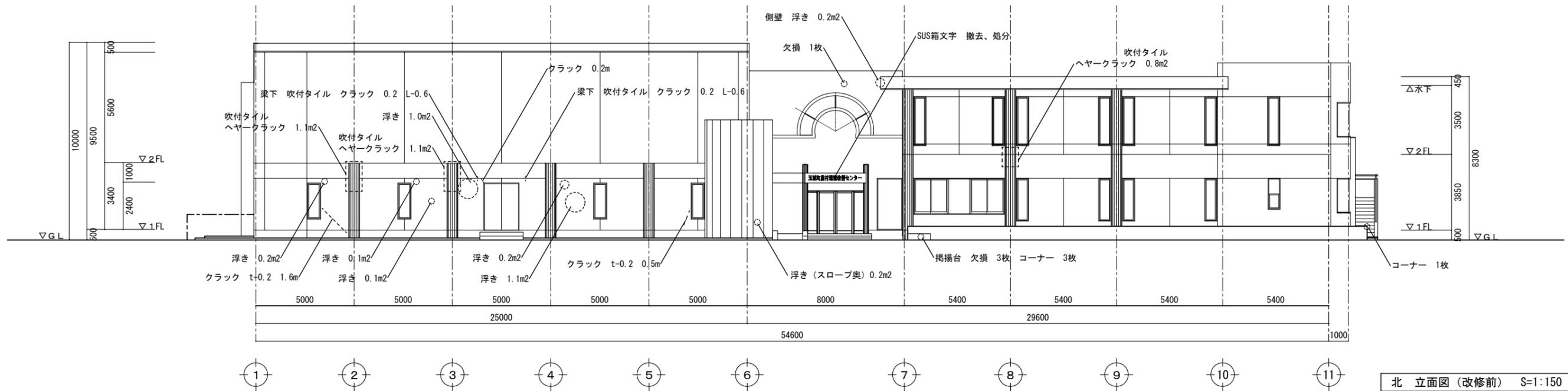
設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-16
				訂正年月日 2023.07.21	

外壁改修工法 凡例 注意事項：第三機関による補修数量及び補修計画を提出し、監督員の承諾を得ること。

		単位	東	西	南	北	計	外壁等補修要領
クラック改修 (モルタル面)	巾 < 0.2 mm	m	吹抜 4.1	吹抜 1.0	梁 0.5	0.0	5.6	クラック部：シール工法（0.2mm未満）
	0.2 ≤ 巾 < 1.0 mm	m	吹抜 1.0	0.0	吹抜 2.4	庇、梁下 3.2	6.6	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法（0.2以上～1.0未満）
はがれ改修 (吹付タイル面)	ヘヤークラック	m ²	0.0	1.2	2.6	3.0	6.8	浮き部：ポリマーセメント系無機質複合塗材（0.2mm未満）
クラック改修 (タイル面)	巾 < 0.2 mm	m	0.0	1.4	2.1	0.2	3.7	クラック部：シール工法（0.2mm未満）
	0.2 ≤ 巾 < 1.0 mm	m	0.0	0.0	0.0	2.1	2.1	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法（0.2以上～1.0未満）
浮き改修 (タイル面)		m ²	0.0	0.3	30.4	3.5	34.2	浮き部：アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法とする
欠損改修 (タイル面)		枚			4	8	12	欠損部：二丁掛タイル 新設
シーリング改修 (PS2)	タイル目地	m	131.1	35.6	89.8	89.9	346.4	目地部：既設シーリング 撤去、処分の上シーリング（PS2）新設
シーリング改修 (MS2)	アルミ製サッシ廻り	m	8.6	40.8	166.8	183.4	399.6	サッシ廻り：既設シーリング 撤去、処分の上シーリング（PS2）新設



東立面図 S=1:150

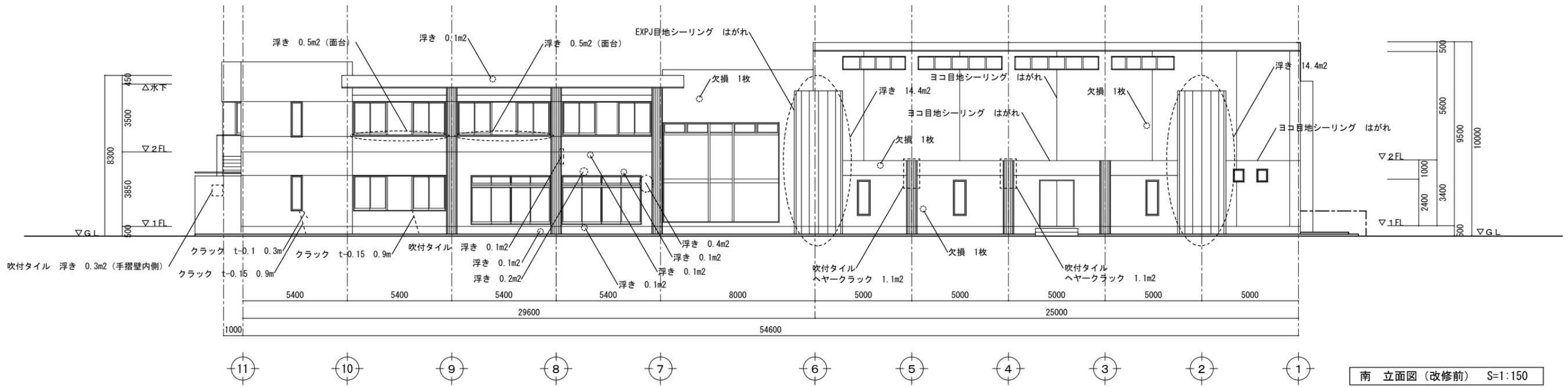
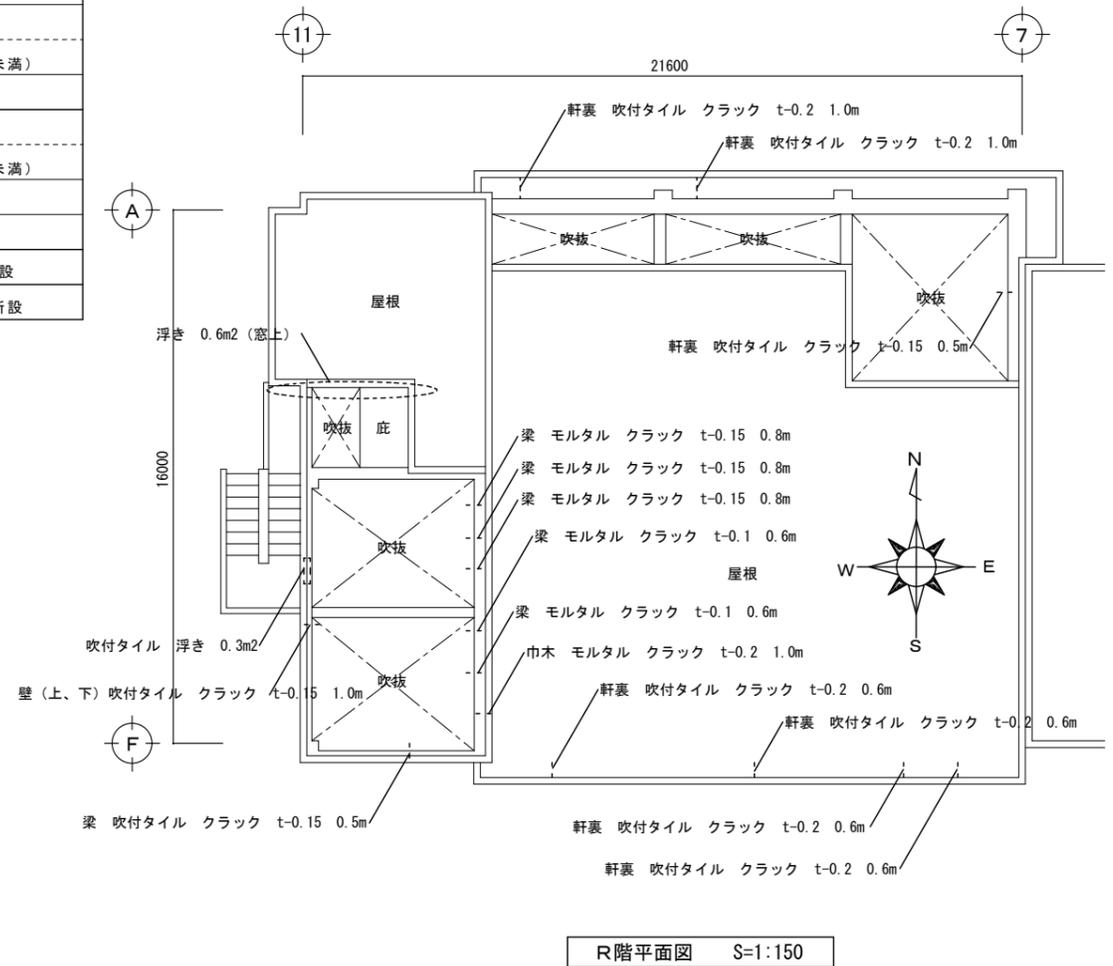
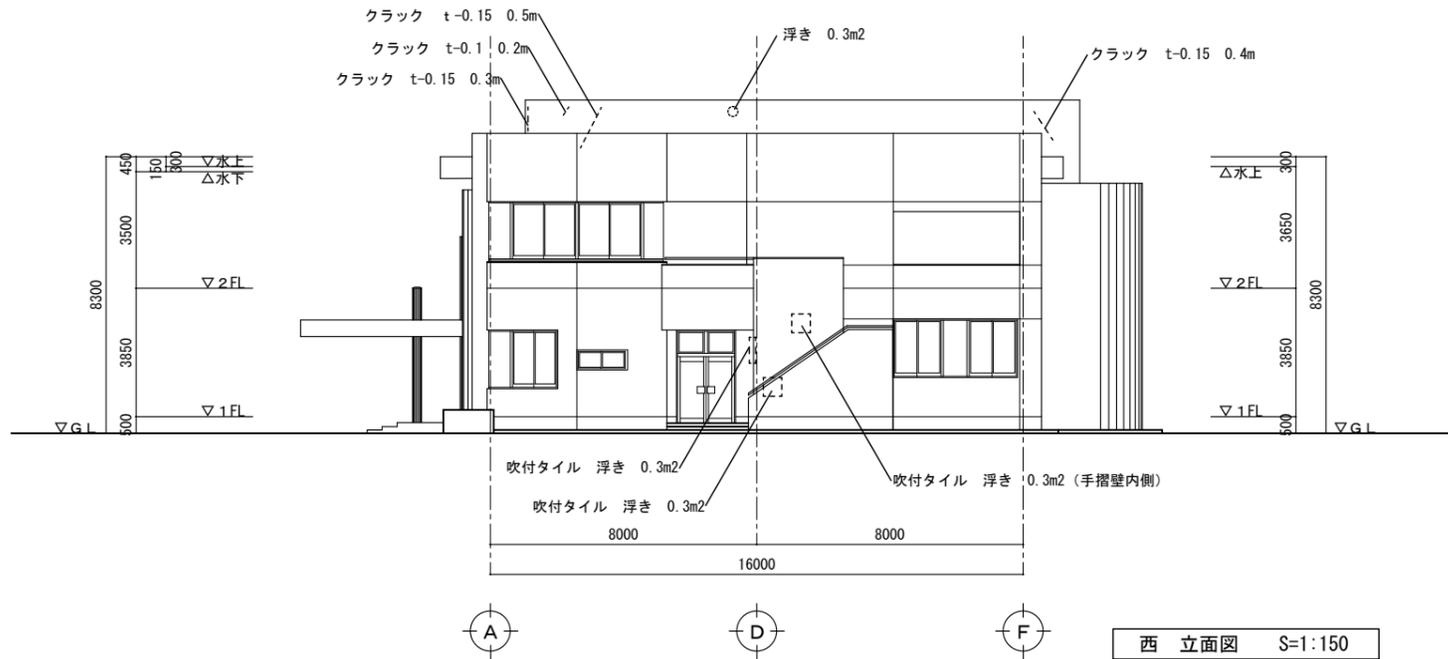


北立面図 (改修前) S=1:150

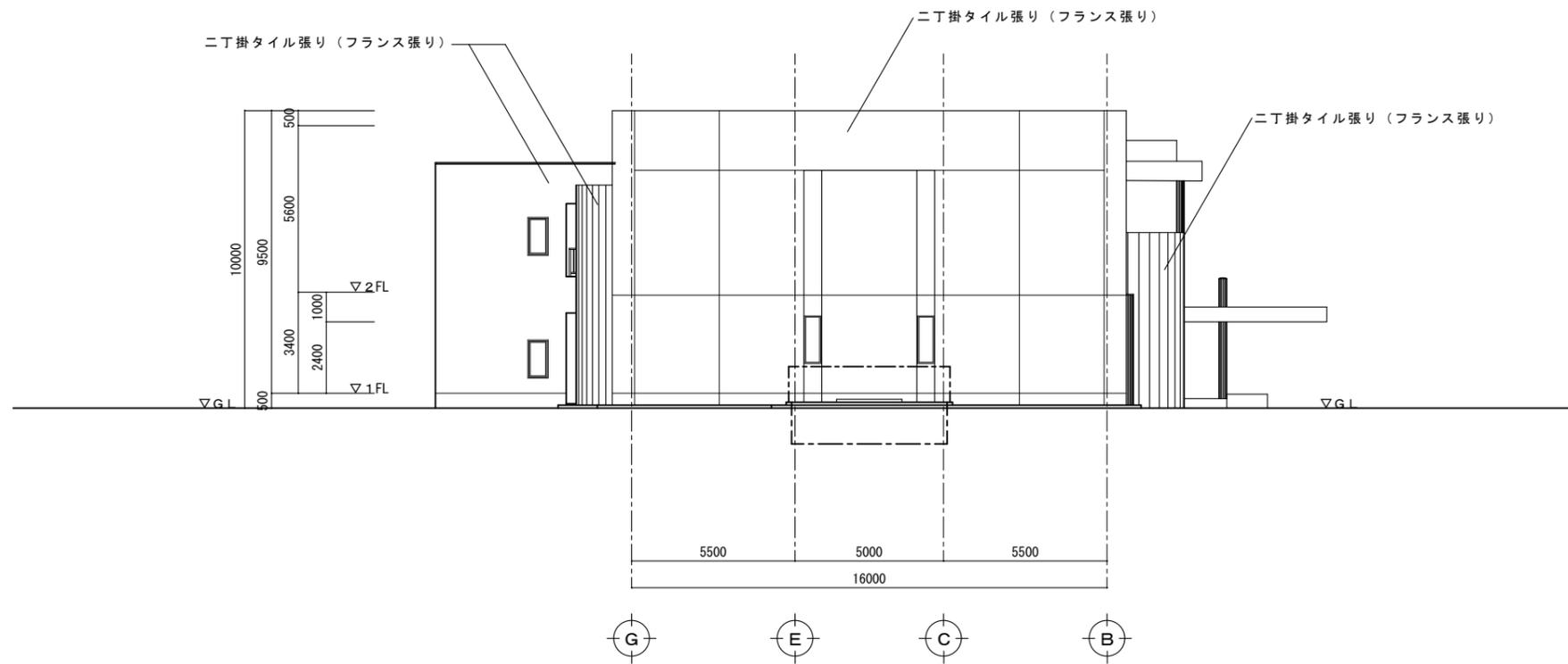
	設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	A-17
	2023.03.24					
	訂正年月日					
	2023.07.21				図面名称：南北立面図 (改修前)	SCALE 1/150

外壁改修工法 凡例 注意事項：第三機関による補修数量及び補修計画を提出し、監督員の承諾を得ること。

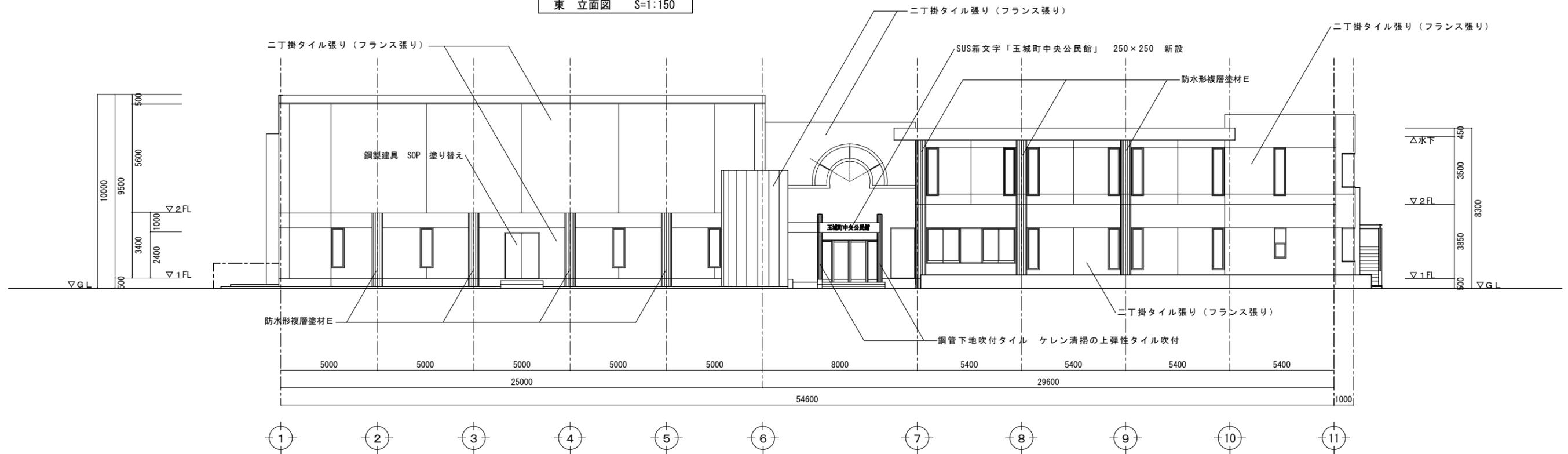
		単位	東	西	南	北	計	外壁等補修要領
クラック改修 (モルタル面)	巾<0.2mm	m	吹抜 4.1	吹抜 1.0	梁 0.5	0.0	5.6	クラック部：シール工法(0.2mm未満)
	0.2 ≤ 巾 < 1.0mm	m	吹抜 1.0	0.0	吹抜 2.4	庇、梁下 3.2	6.6	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法(0.2以上~1.0未満)
はがれ改修 (吹付タイル面)	ヘヤークラック	m ²	0.0	1.2	2.6	3.0	6.8	浮き部：ポリマーセメント系無機複合塗材(0.2mm未満)
クラック改修 (タイル面)	巾<0.2mm	m	0.0	1.4	2.1	0.2	3.7	クラック部：シール工法(0.2mm未満)
	0.2 ≤ 巾 < 1.0mm	m	0.0	0.0	0.0	2.1	2.1	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法(0.2以上~1.0未満)
浮き改修 (タイル面)		m ²	0.0	0.3	30.4	3.5	34.2	浮き部：アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法とする
欠損改修 (タイル面)		枚			4	8	12	欠損部：二丁掛タイル 新設
シーリング改修 (PS2)	タイル目地	m	131.1	35.6	89.8	89.9	346.4	目地部：既設シーリング 撤去、処分の上シーリング(PS2) 新設
シーリング改修 (MS2)	アルミ製サッシ廻り	m	8.6	40.8	166.8	183.4	399.6	サッシ廻り：既設シーリング 撤去、処分の上シーリング(PS2) 新設



設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	A-18
2023.03.24					
訂正年月日					
2023.07.21				図面名称：東西立面図(改修前)	SCALE 1/150

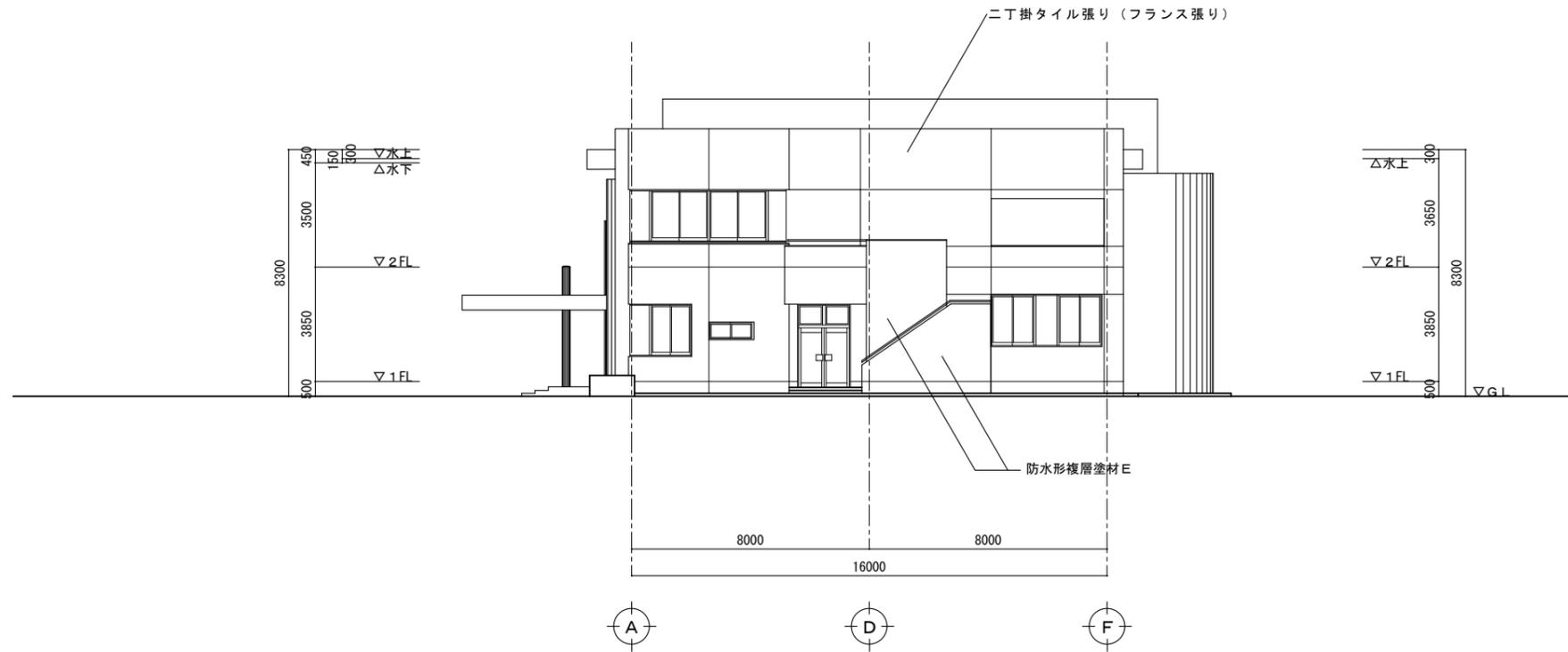


東立面図 S=1:150

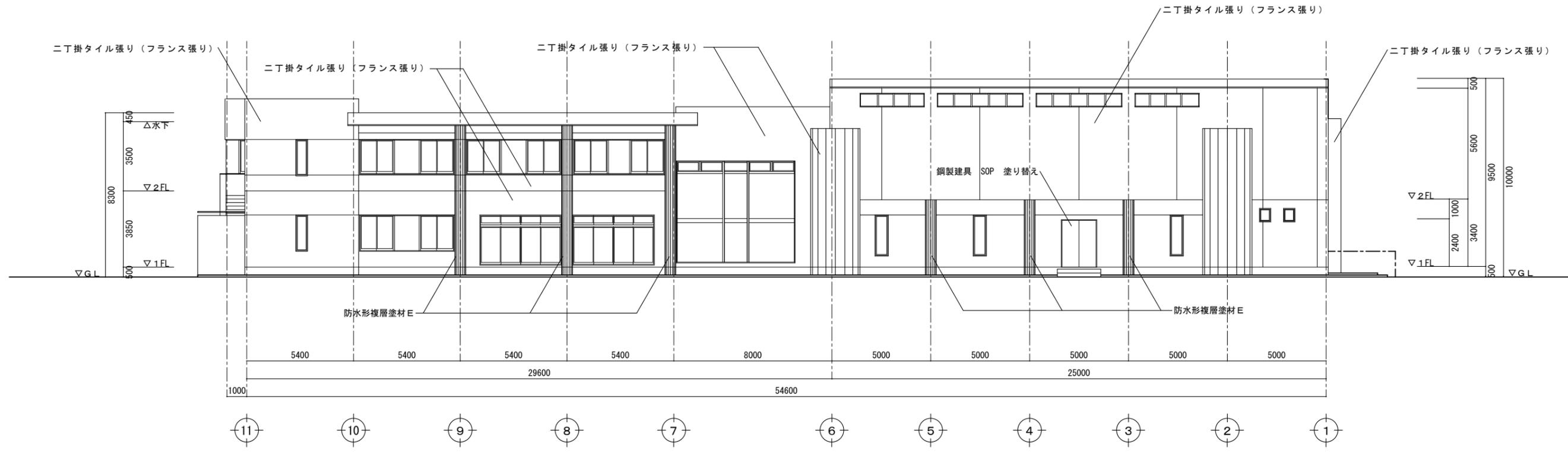


北立面図 (改修前) S=1:150

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-19
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称: 南北立面図 (改修後)	SCALE 1/150

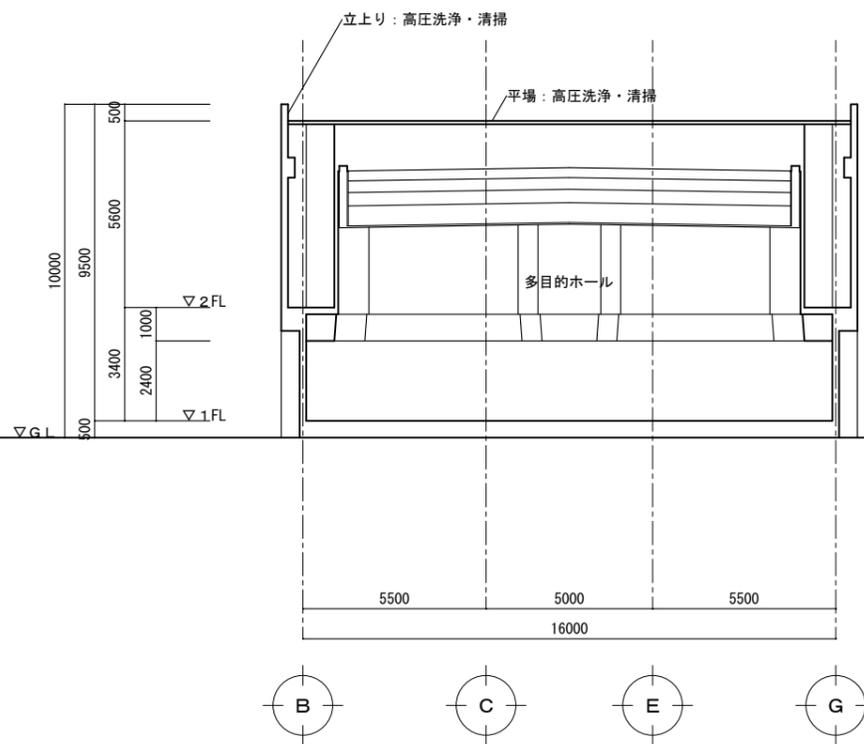


西 立面图 S=1:150

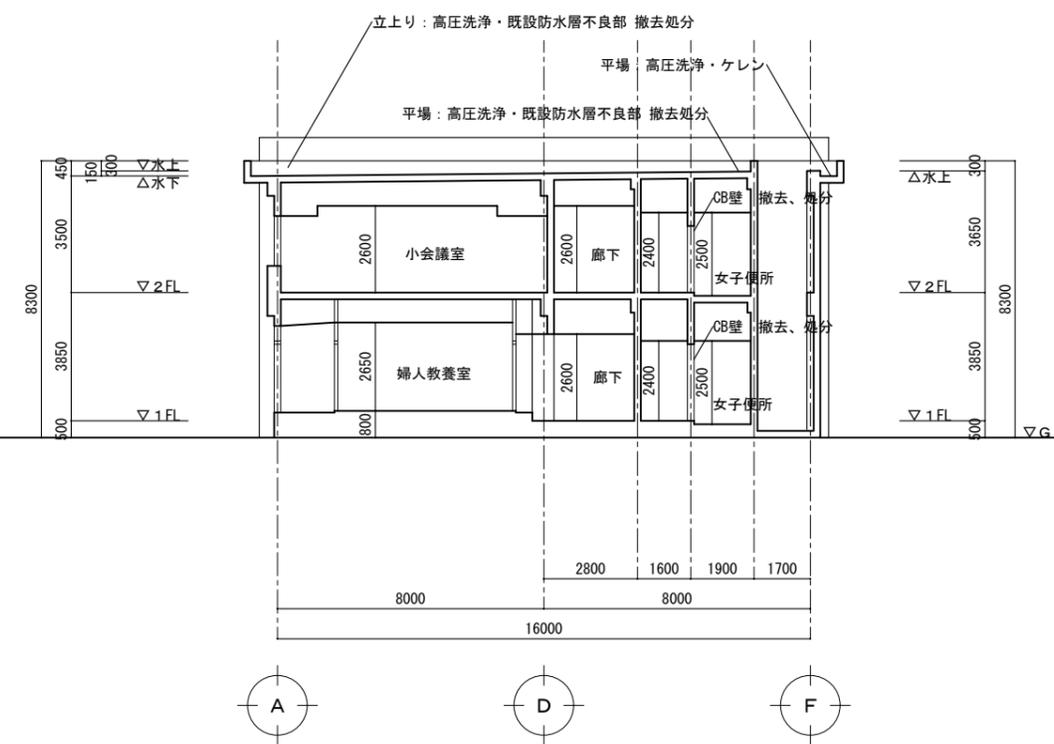


南 立面图 (改修前) S=1:150

		設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-20
		2023.03.24					
		訂正年月日					
		2023.07.21				図面名称: 東西立面图 (改修後) SCALE 1/150	

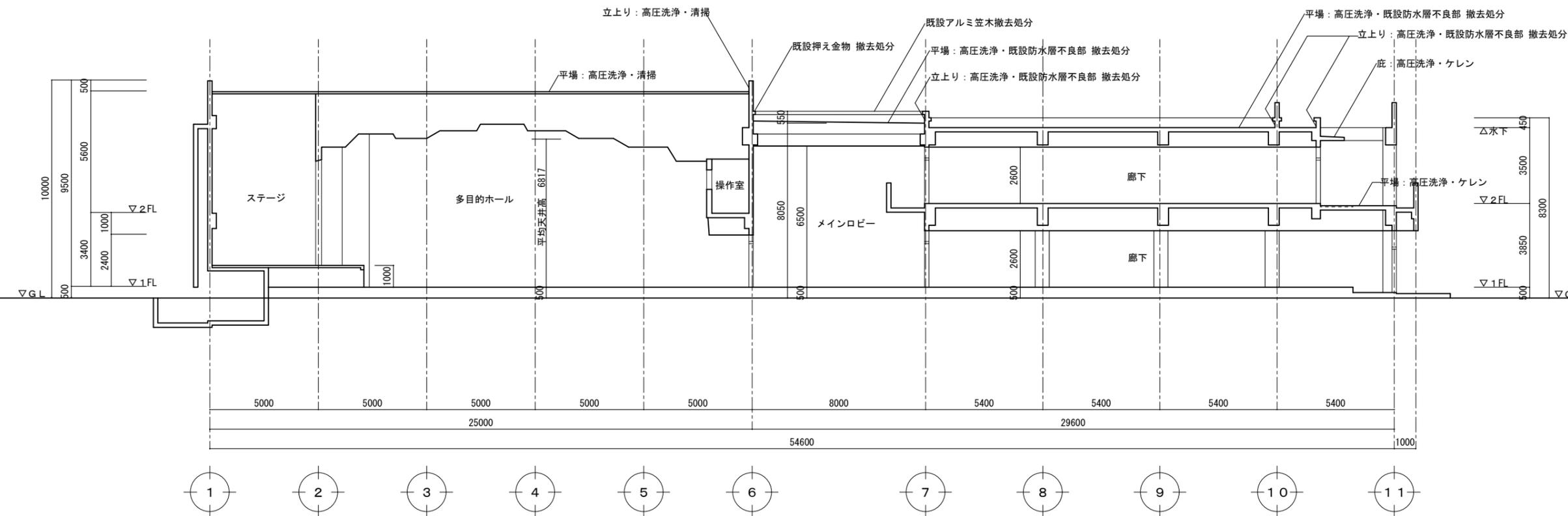


南北 多目的ホール 断面図 S=1:150



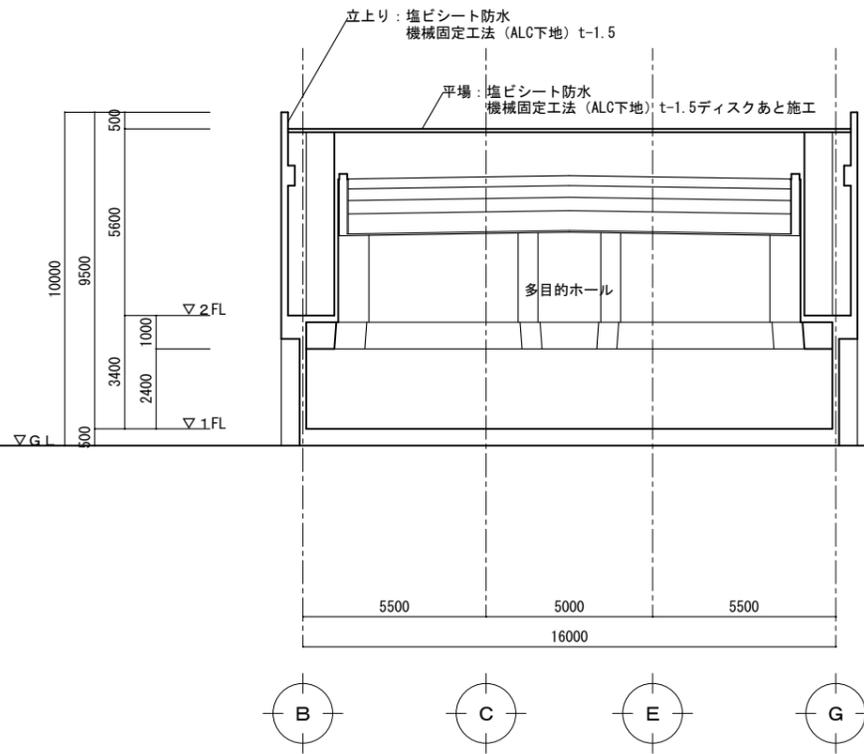
南北 管理棟 断面図 S=1:150

[注] 多目的ホール、ステージを除く諸室の様様替え及び床、壁、天井の撤去、処分
(但し 多目的ホール、ステージの一部天井ノミ撤去、処分)



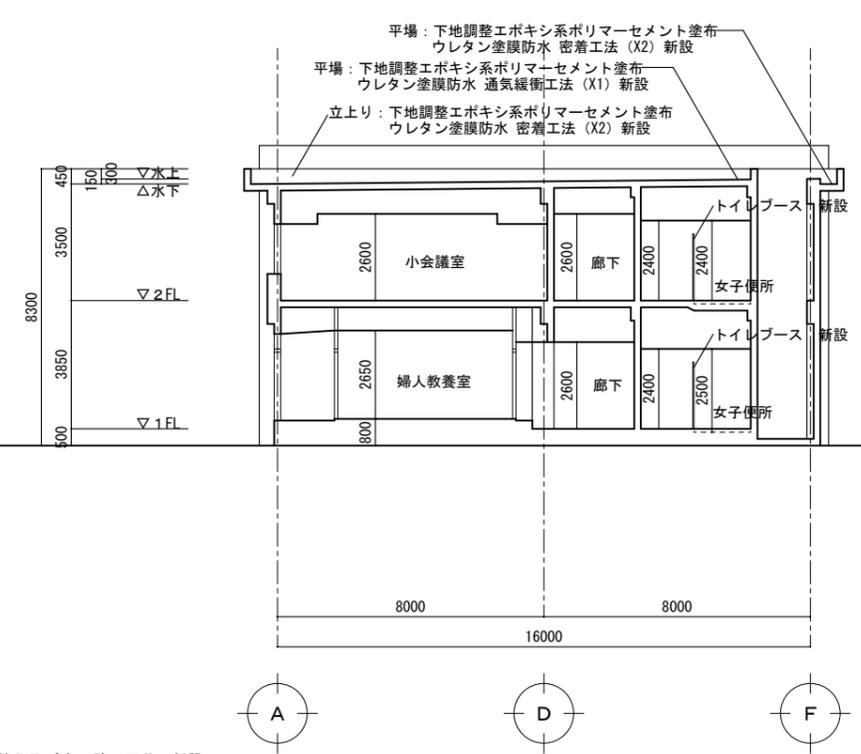
東西 断面図 S=1:150

	設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-21
	2023.03.24					
	訂正年月日					
	2023.07.21				図面名称: 断面図 (改修前)	SCALE 1/150

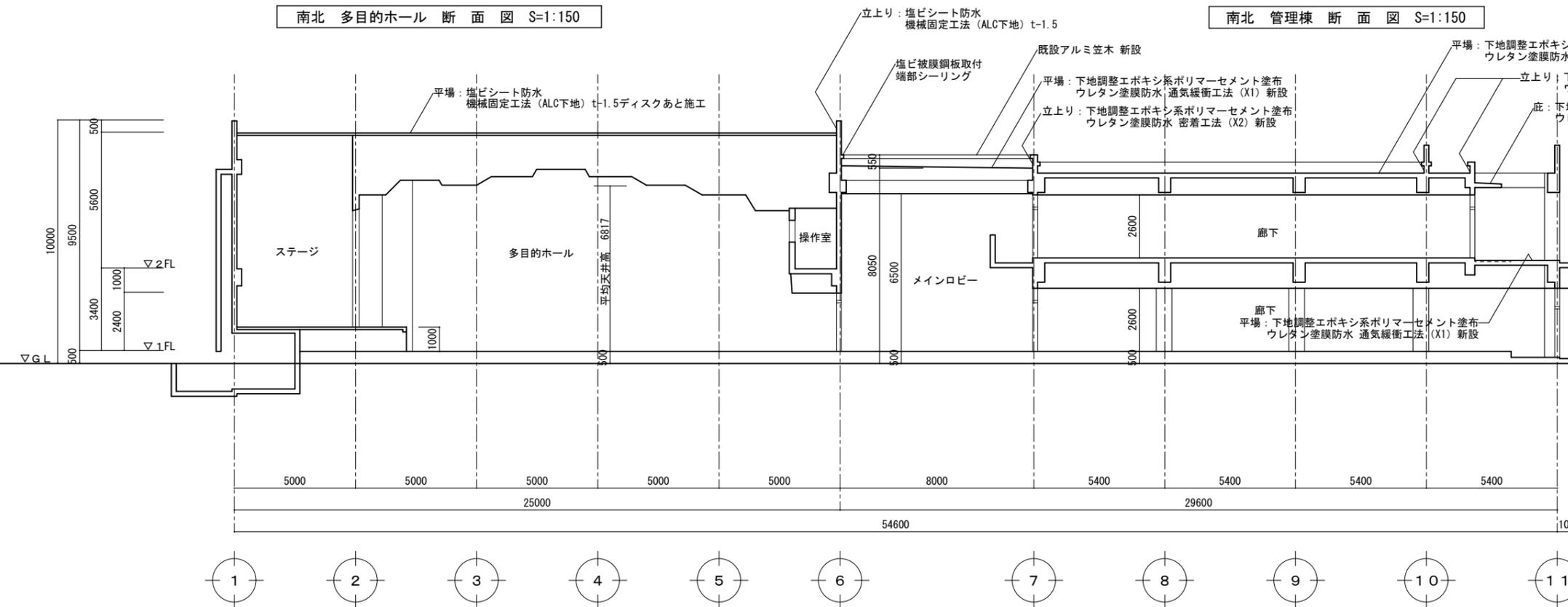


南北 多目的ホール 断面図 S=1:150

[注] 多目的ホール、ステージを除く諸室の模様替え及び床、壁、天井の新設
(但し 多目的ホール、ステージの一部天井ノミ新設)

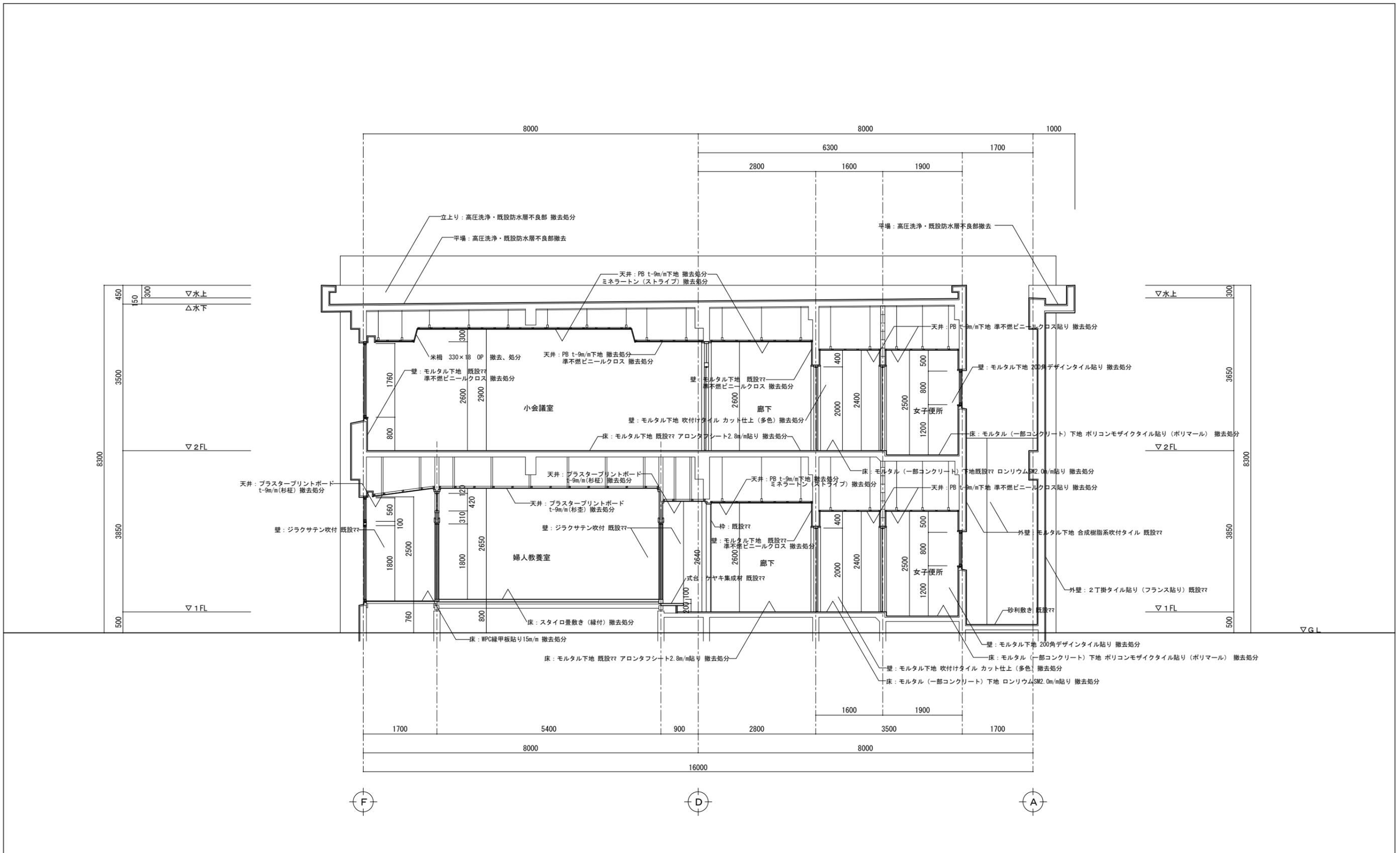


南北 管理棟 断面図 S=1:150



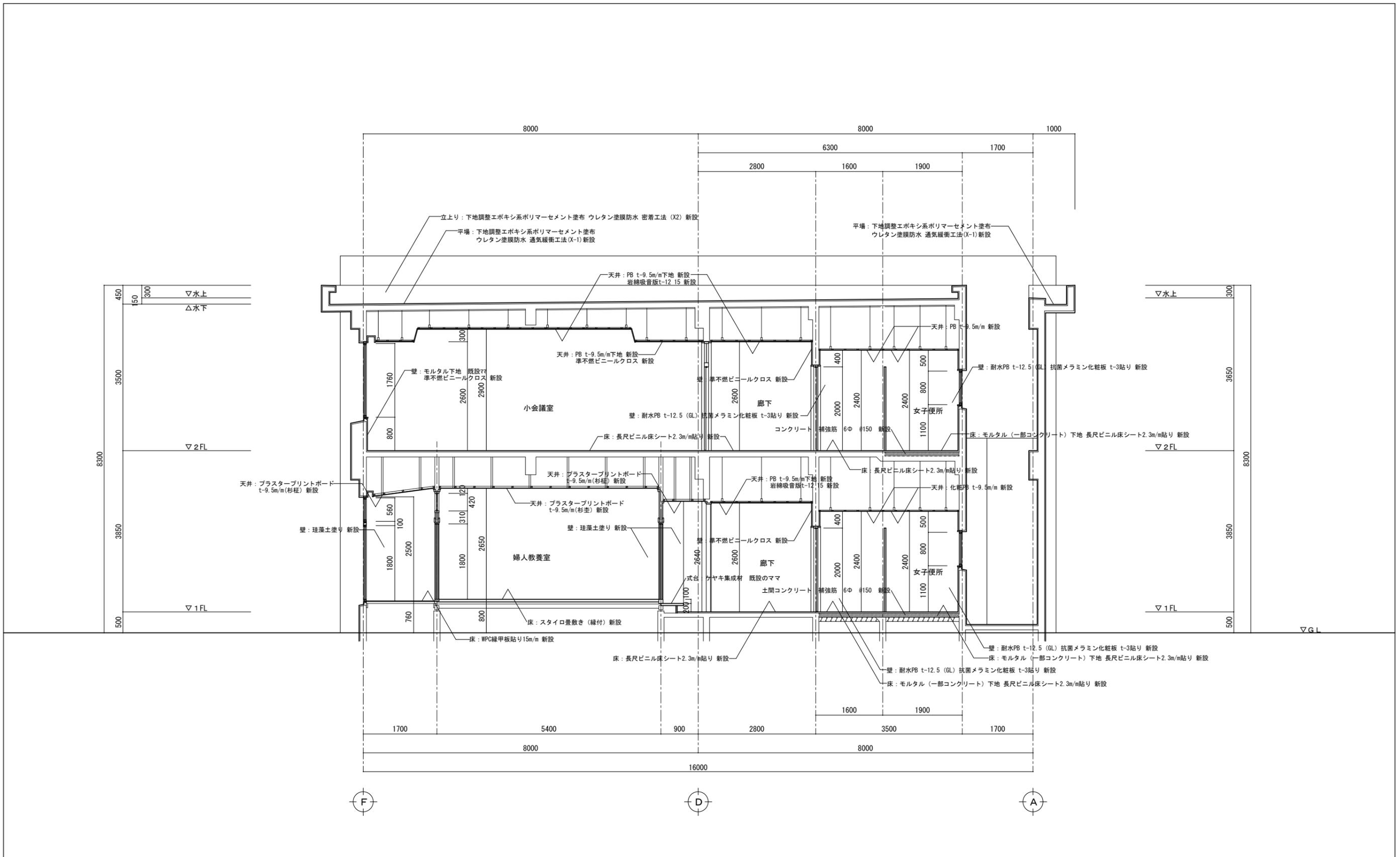
東西 断面図 S=1:150

	設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-22
	2023.03.24					
	訂正年月日					
	2023.07.21				図面名称: 断面図 (改修後)	SCALE 1/150



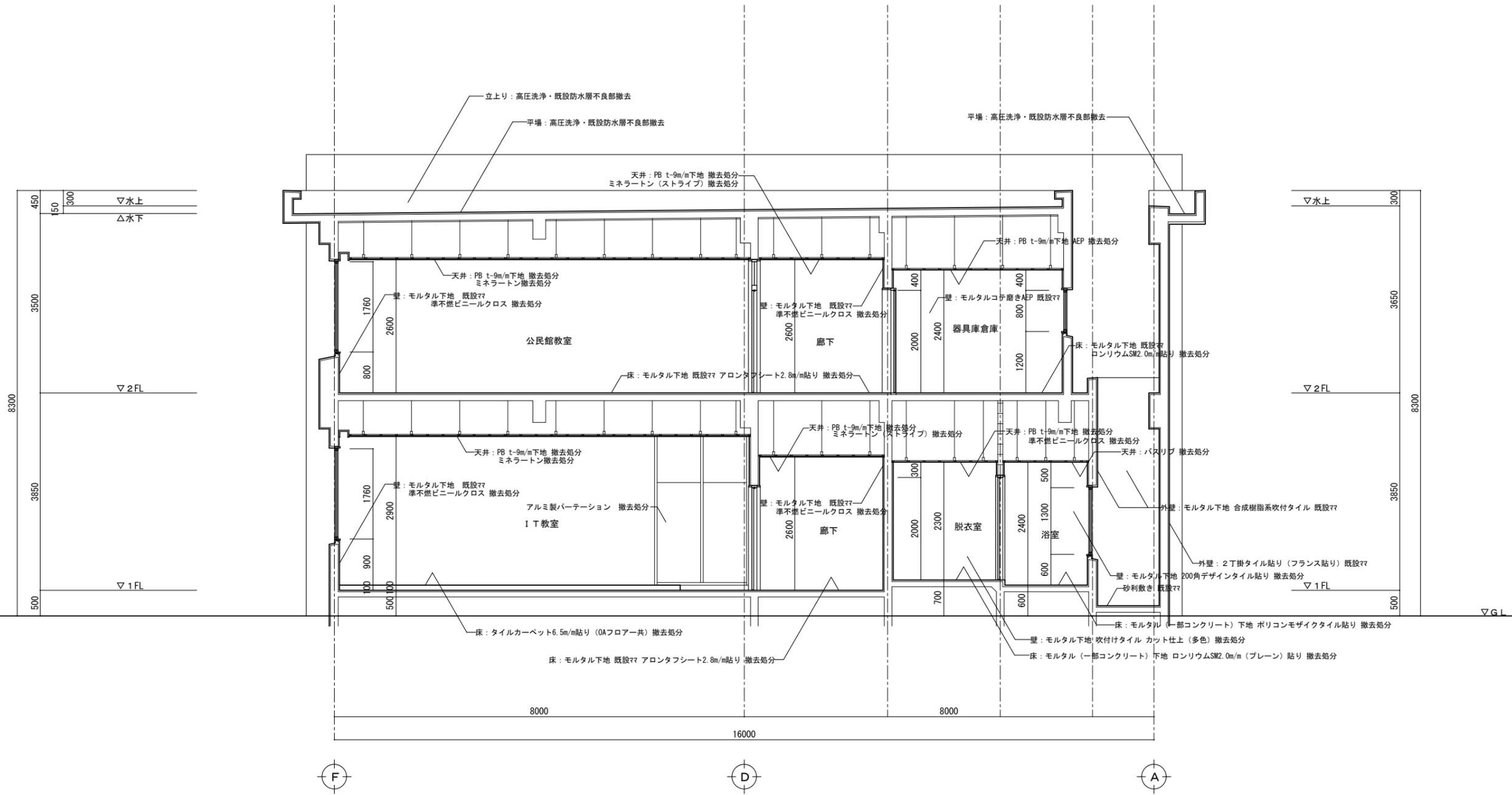
断面詳細図 1 S=1:60

	設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-23
	2023.03.24					
	訂正年月日					
	2023.07.21				図面名称: 断面詳細図 1 (改修前) SCALE 1/60	



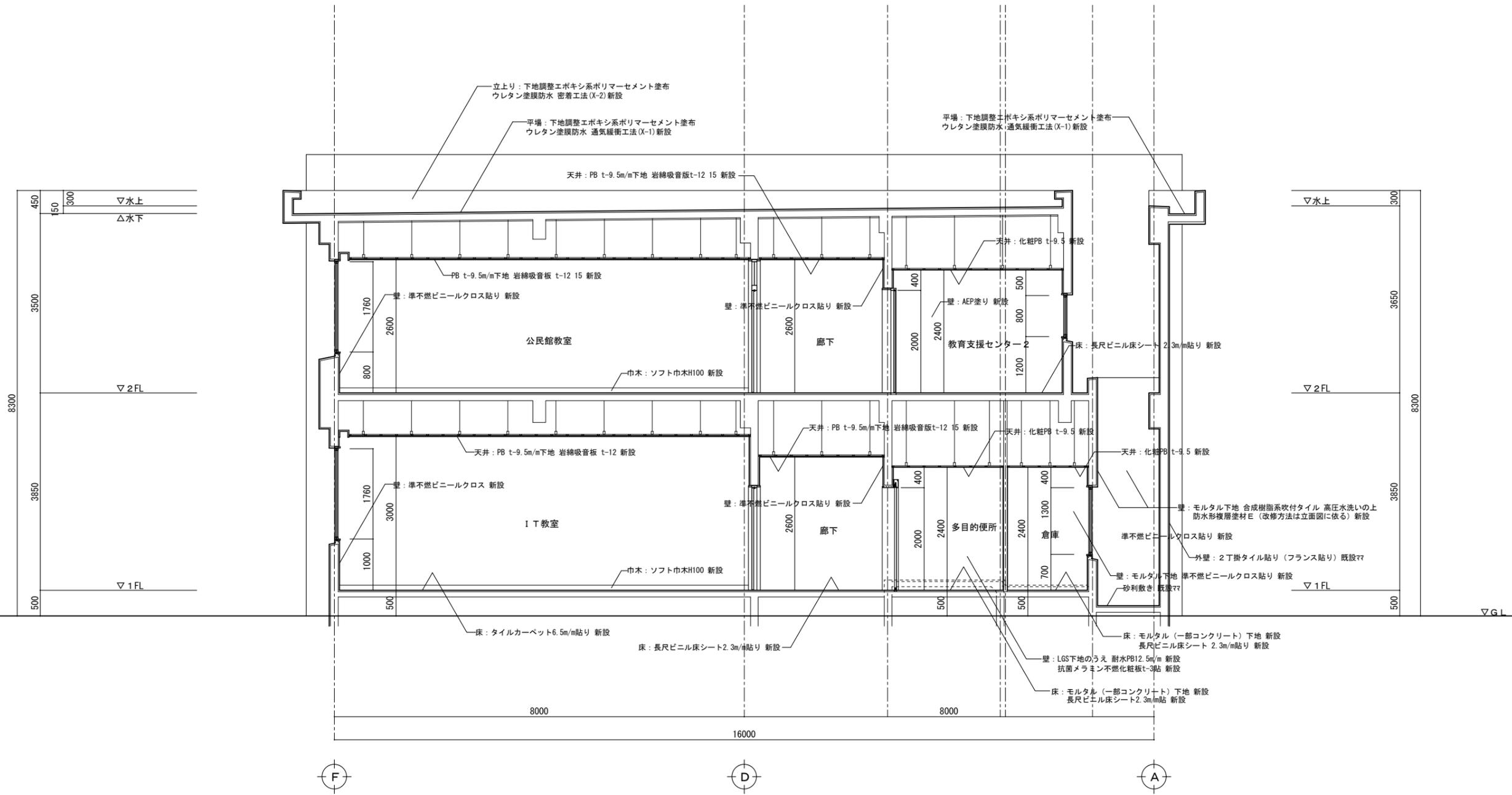
断面詳細図 1 S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-24
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称: 断面詳細図 1 (改修後)	SCALE 1/60



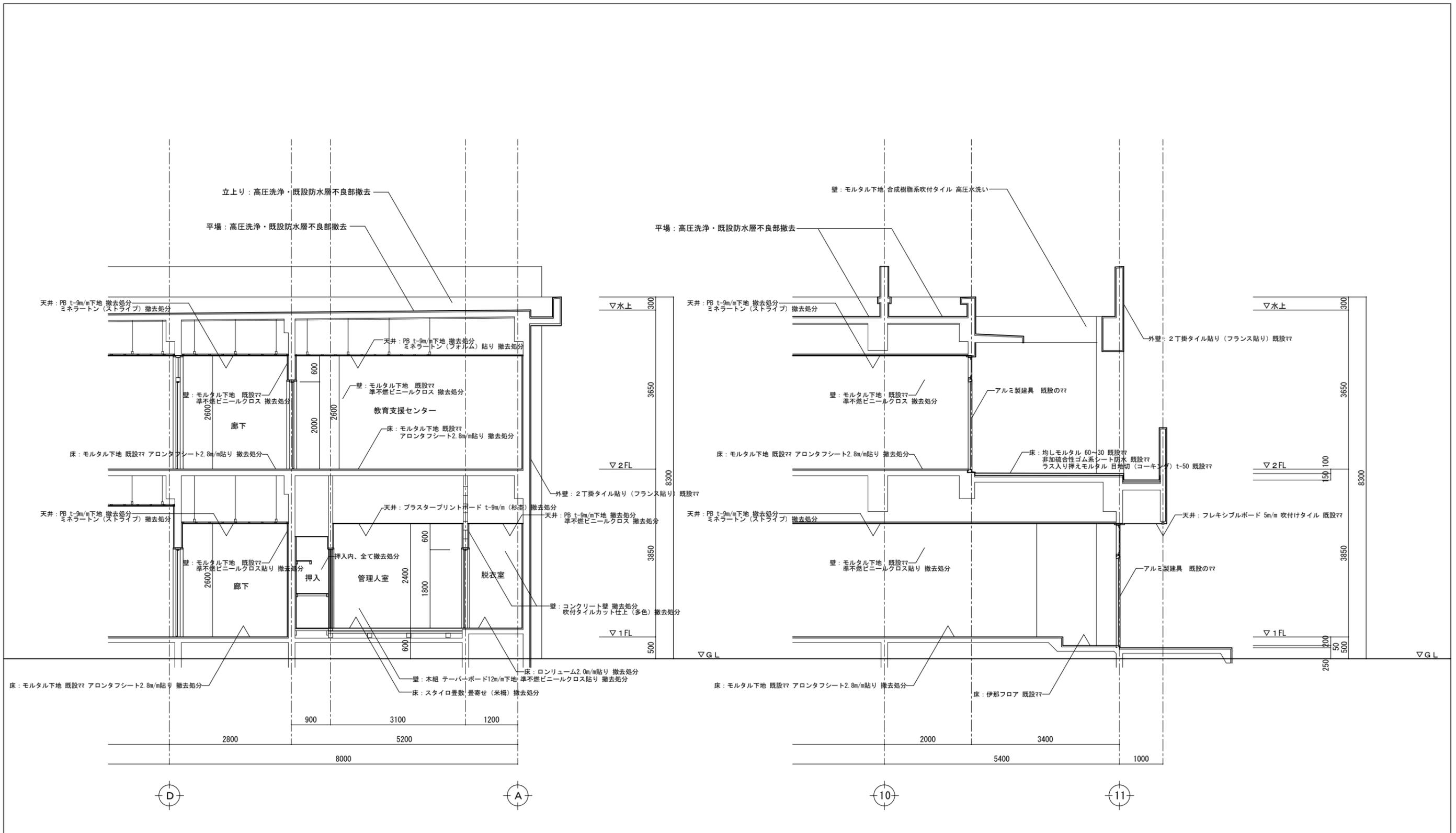
断面詳細図 2 S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-25
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称: 断面詳細図 2 (改修前) SCALE 1/60	



断面詳細図 2 S=1:60

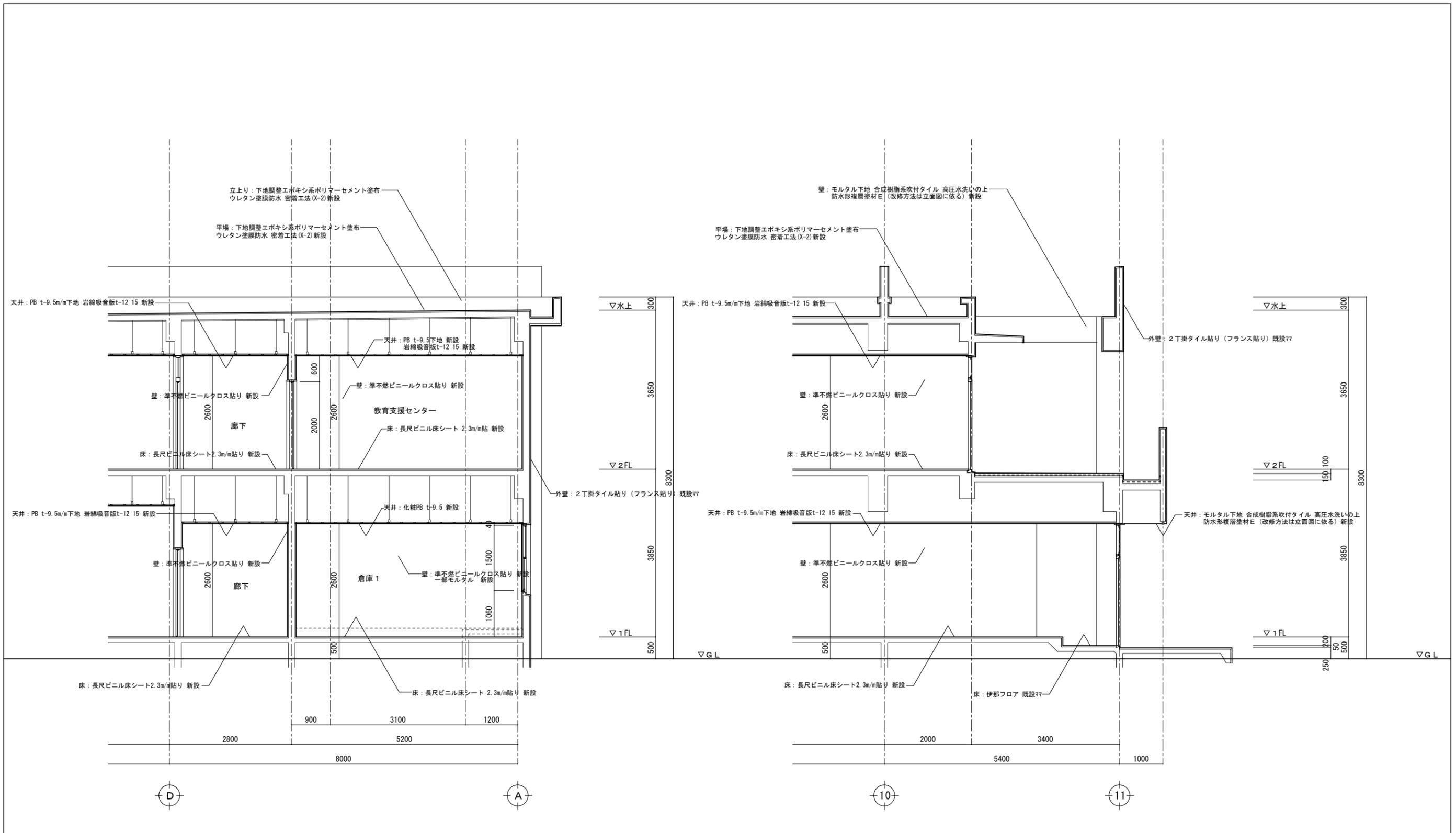
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-26
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称: 断面詳細図 2 (改修後) SCALE 1/60	



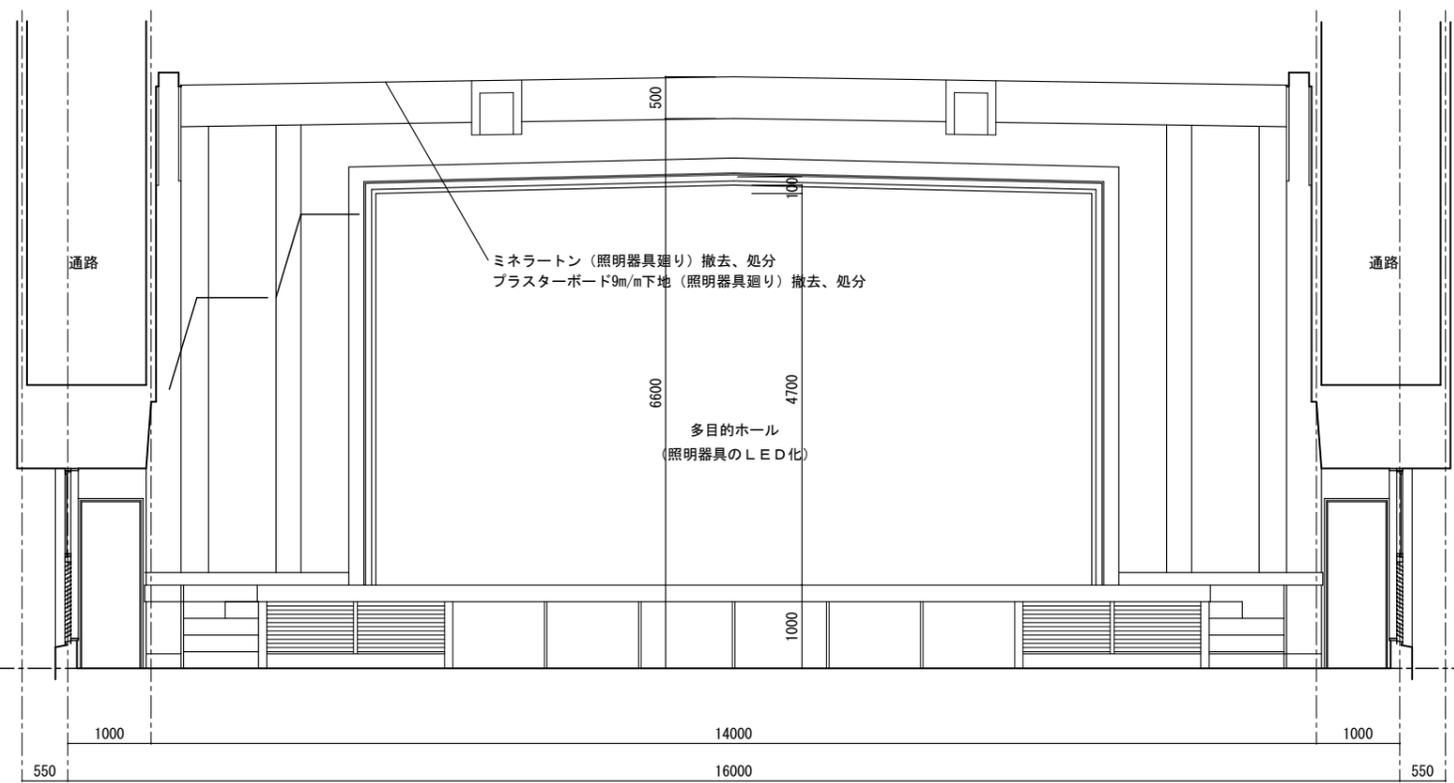
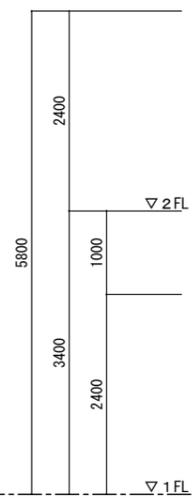
断面詳細図3 S=1:60

断面詳細図4 S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-27
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称: 断面詳細図3、4 (改修前) SCALE 1/60	

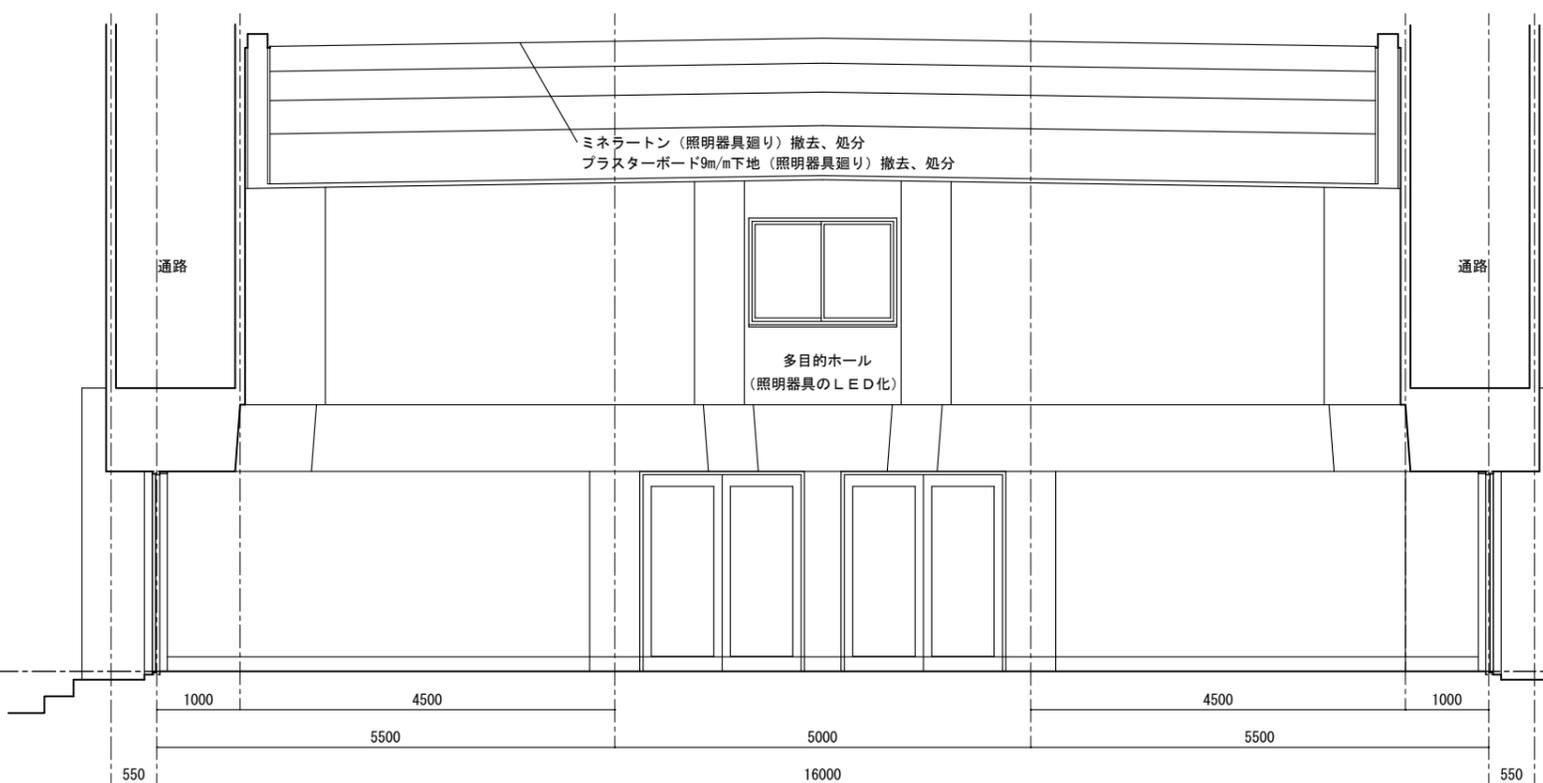


		設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-28
		2023.03.24					
		訂正年月日					
		2023.07.21				図面名称: 断面詳細図3、4 (改修後) SCALE 1/60	



東面 断面詳細図 5 S=1/60

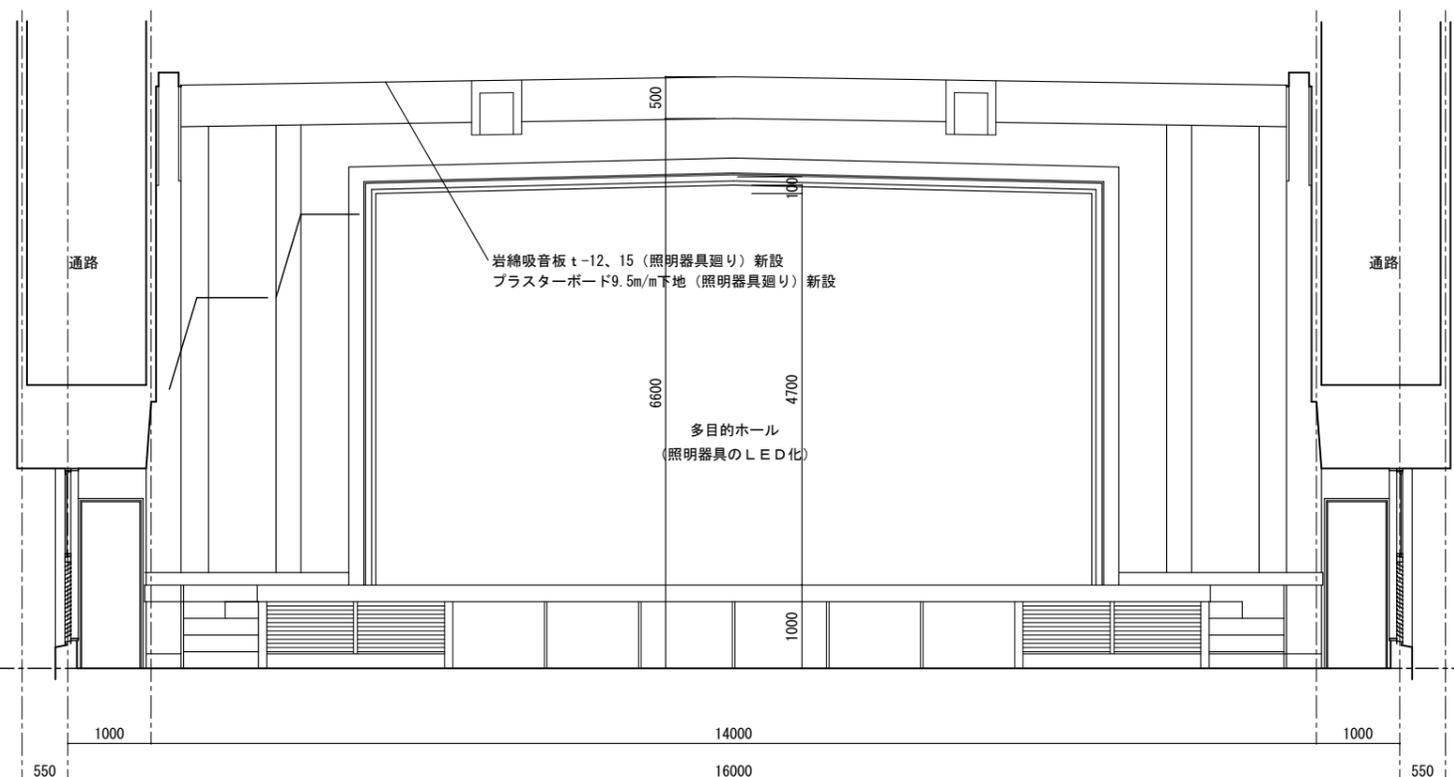
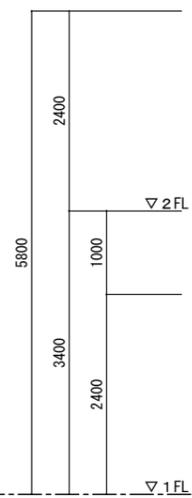
[注] 図面に記入なき限り既設のママとする



西面 断面詳細図 6 S=1/60

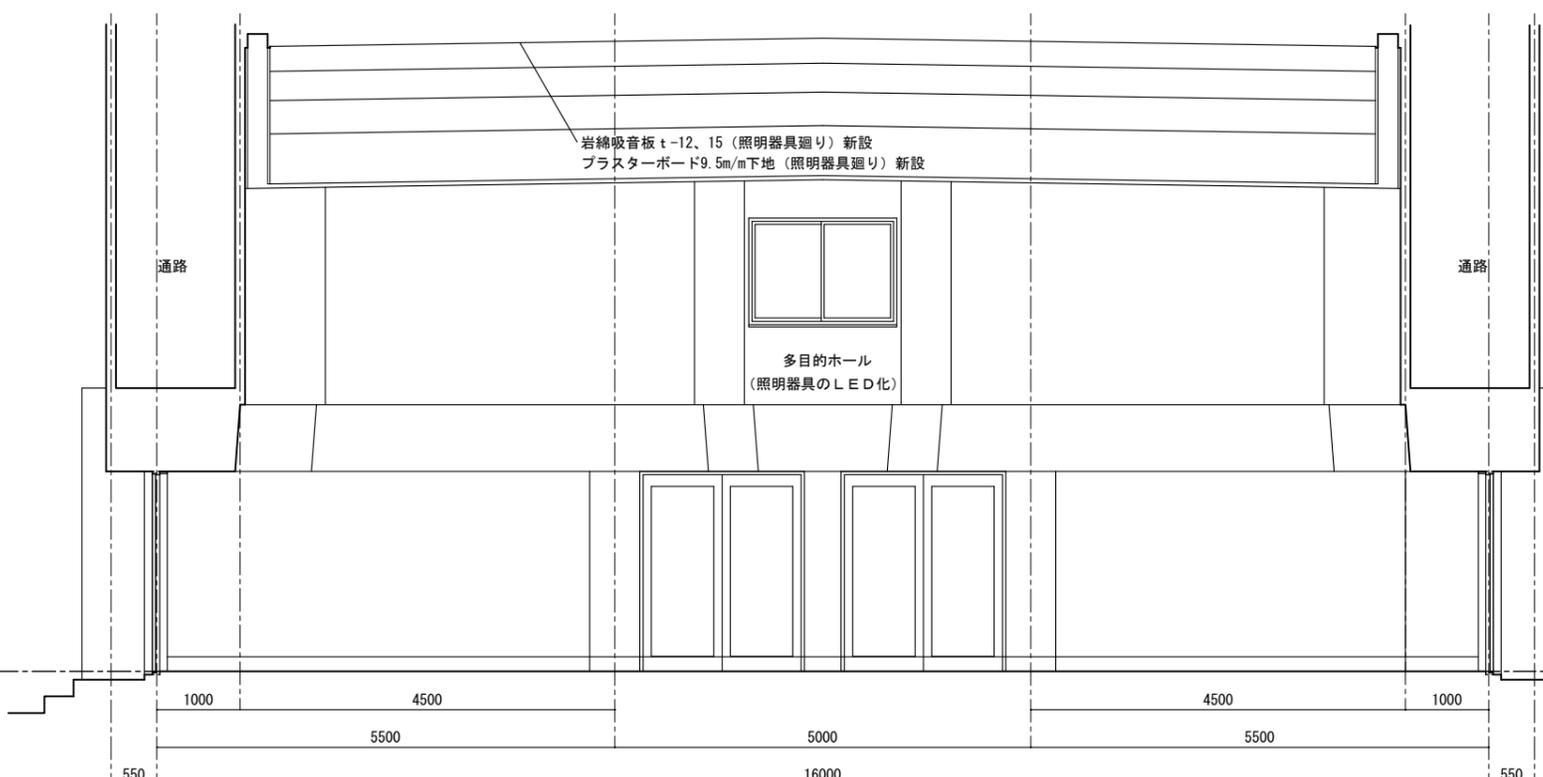
[注] 図面に記入なき限り既設のママとする

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-29
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称: 断面詳細図 5、6 (改修前) SCALE 1/60	



東面 断面詳細図 5、6 S=1/60

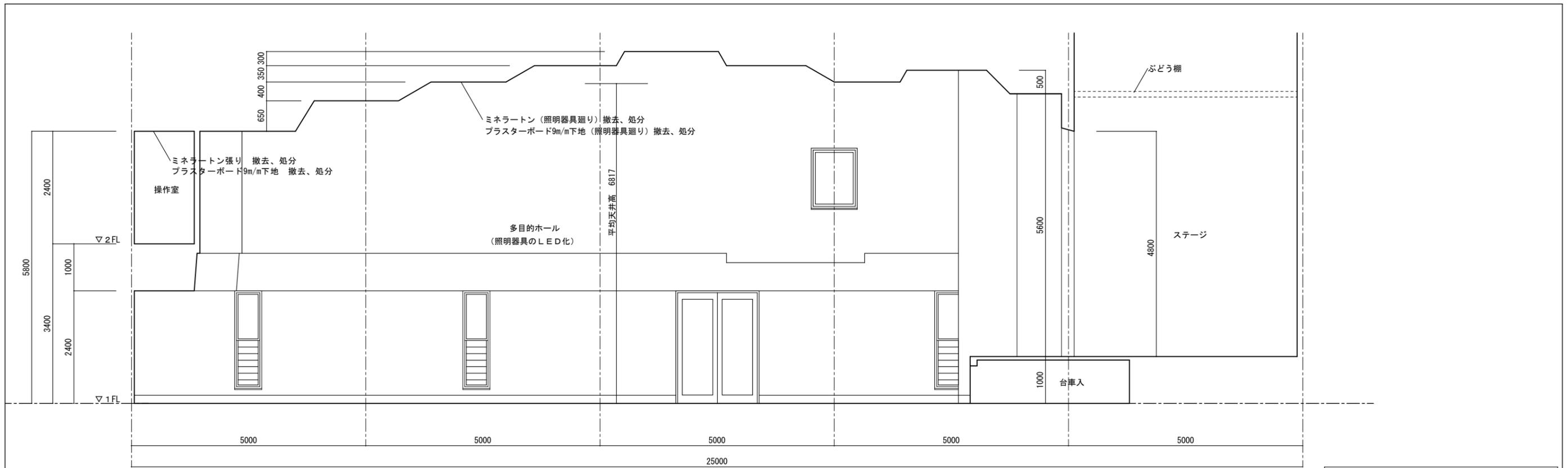
[注] 図面に記入なき限り既設のママとする



西面 断面詳細図 5、6 S=1/60

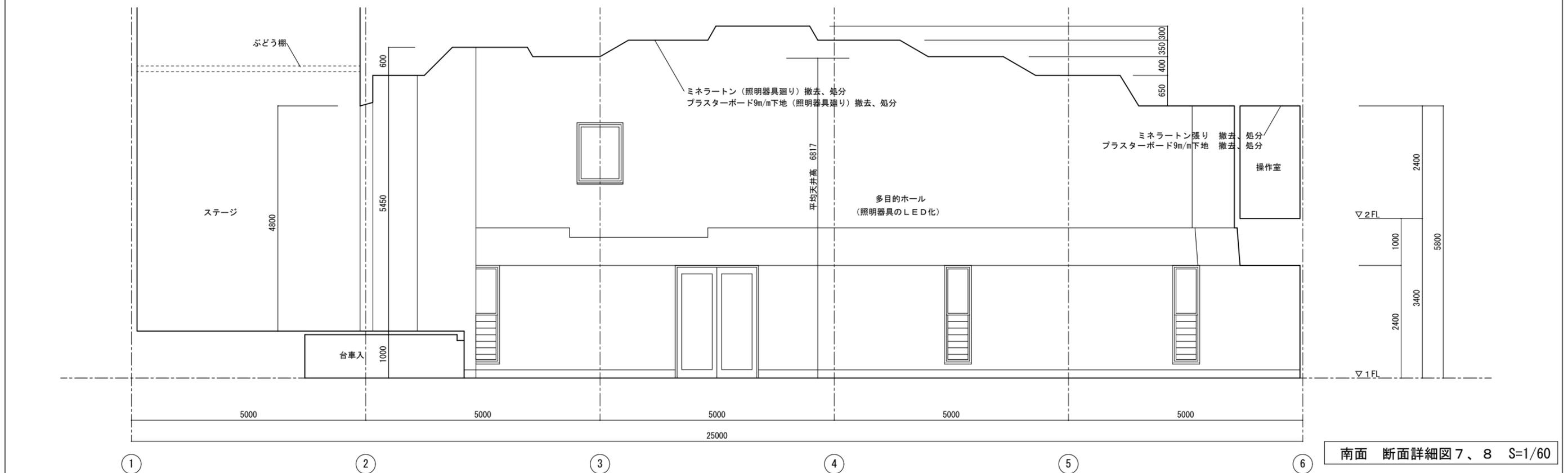
[注] 図面に記入なき限り既設のママとする

		設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-30
		2023. 03. 24					
		訂正年月日					
		2023. 07. 21				図面名称: 断面詳細図 5、6 (改修後) SCALE 1/60	



北面 断面詳細図 7、8 S=1/60

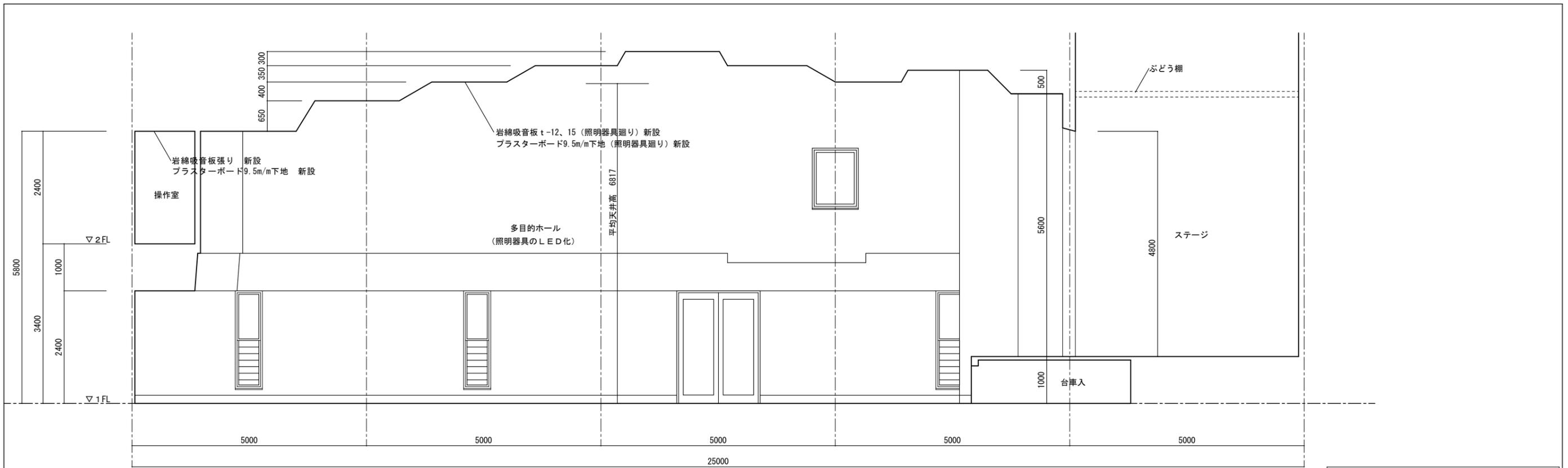
[注] 図面に記入なき限り既設のママとする



南面 断面詳細図 7、8 S=1/60

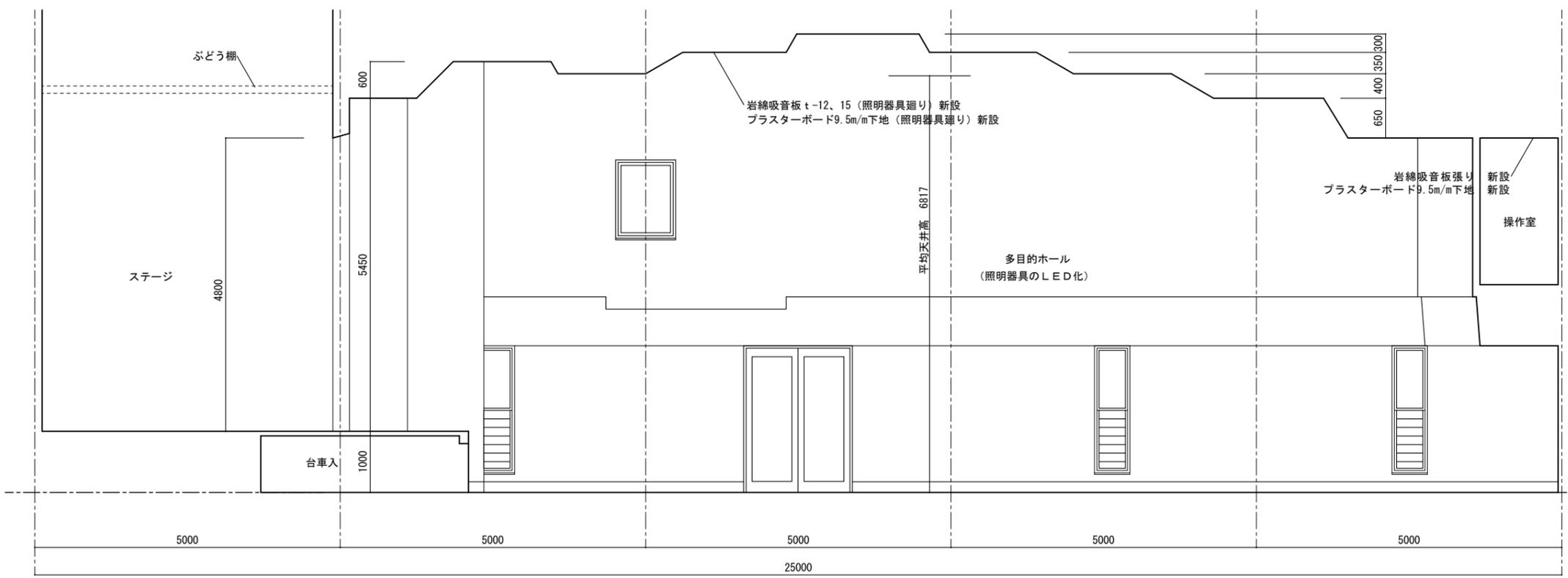
[注] 図面に記入なき限り既設のママとする

		設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-31
		2023.03.24					
		訂正年月日					
		2023.07.21				図面名称: 断面詳細図 7、8 (改修前) SCALE 1/60	



北面 断面詳細図 7、8 S=1/60

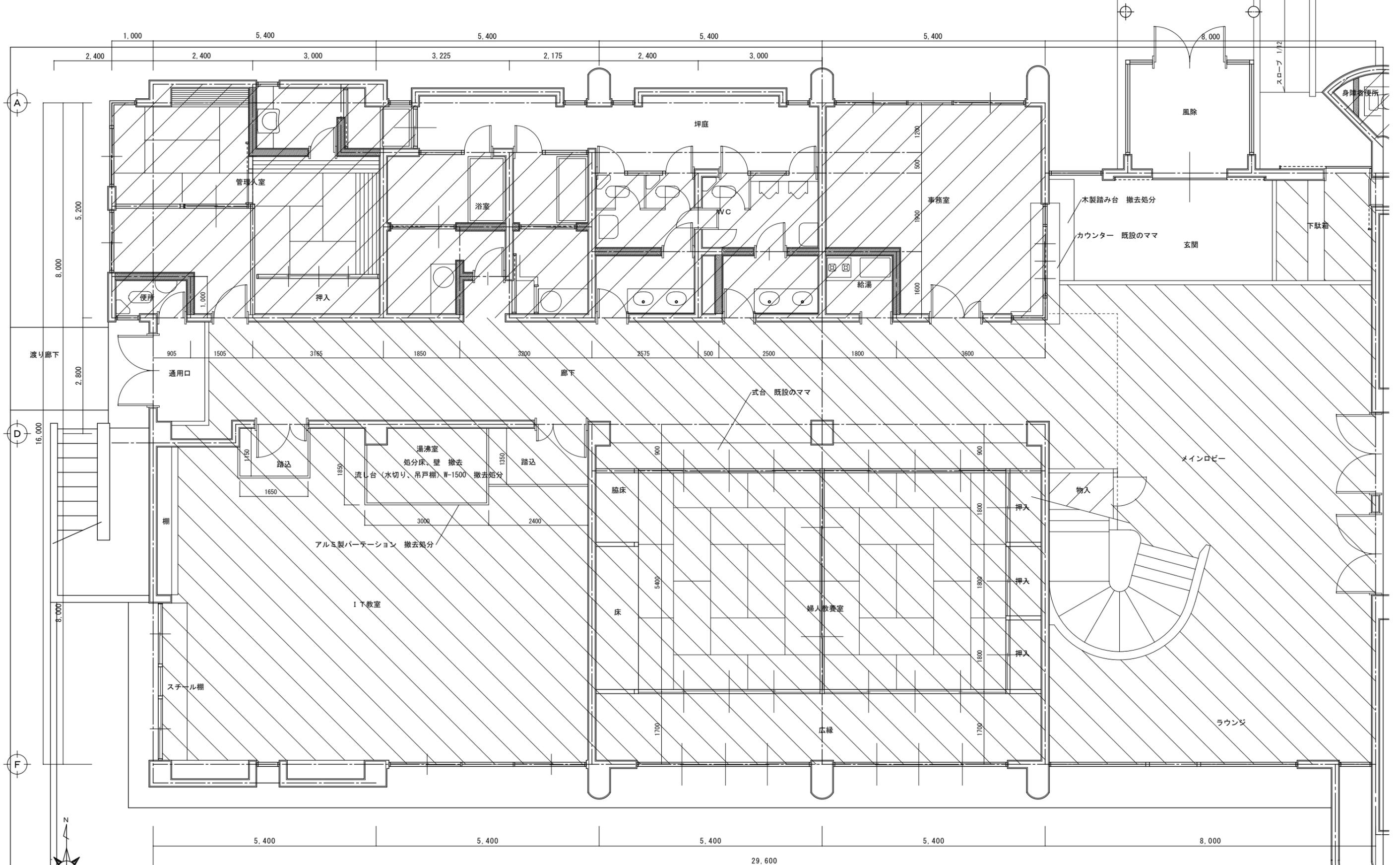
[注] 図面に記入なき限り既設のママとする



南面 断面詳細図 7、8 S=1/60

[注] 図面に記入なき限り既設のママとする

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-32
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称: 断面詳細図 7、8 (改修後) SCALE 1/60	



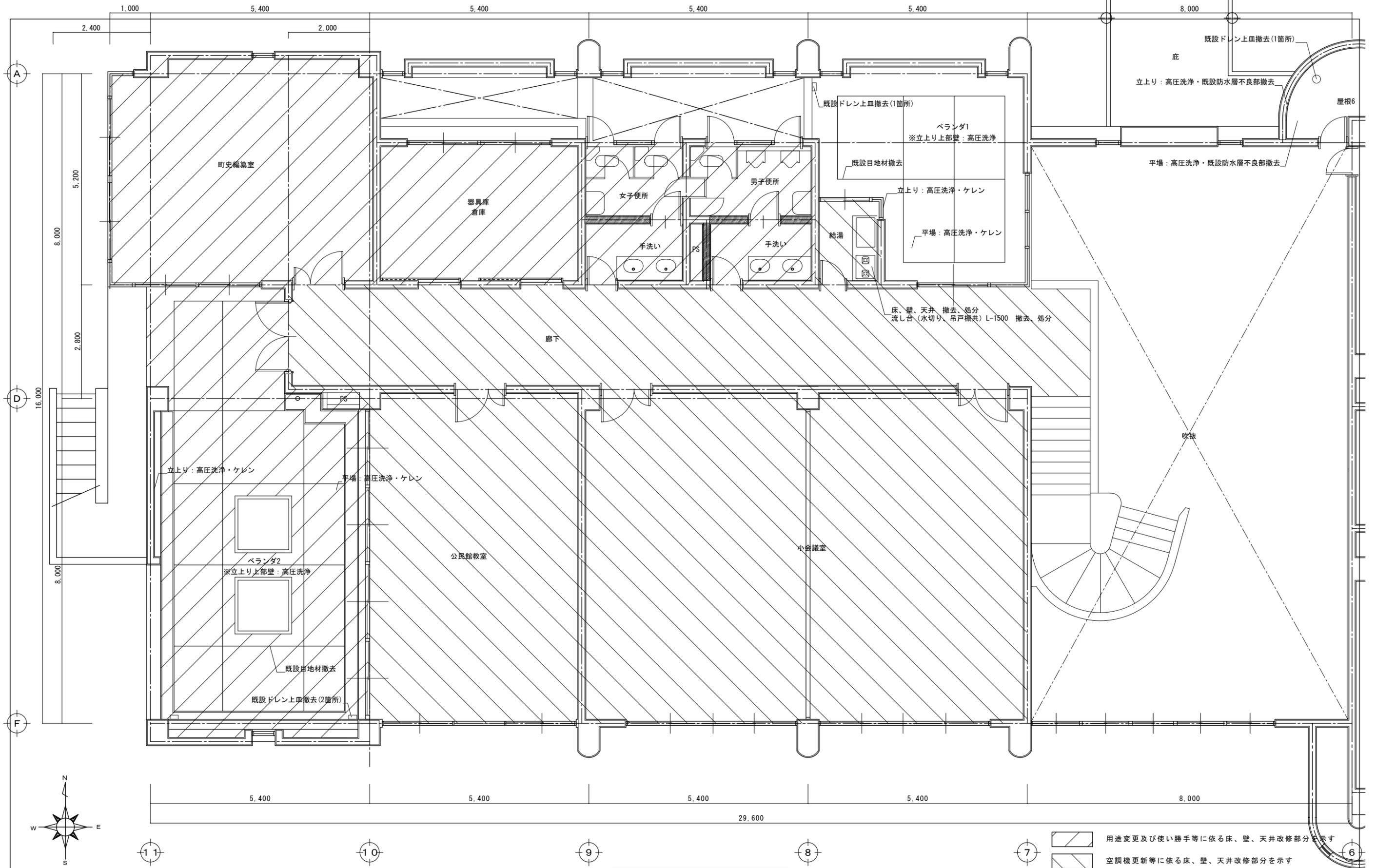
1階平面詳細図(改修前) S=1:60

コンクリートブロック壁を示す

- 用途変更及び使い勝手等に依る床、壁、天井改修部分を示す
- 空調機更新等に依る床、壁、天井改修部分を示す

設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称: 玉城町中央公民館改修工事
 図面名称: 1階平面詳細図(改修前) SCALE 1/60

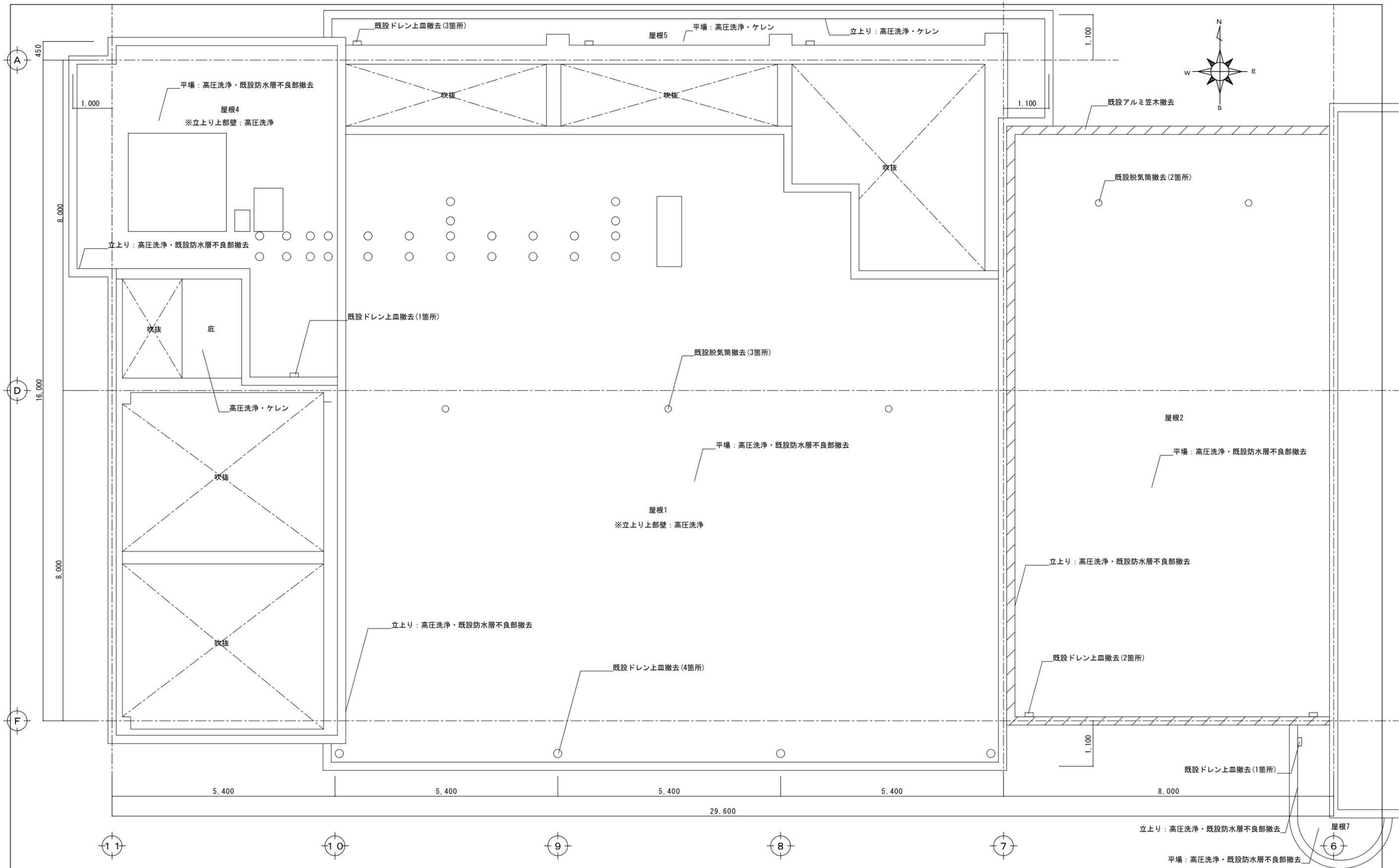


2階平面詳細図（改修前） S=1:60

コンクリートブロック壁を示す

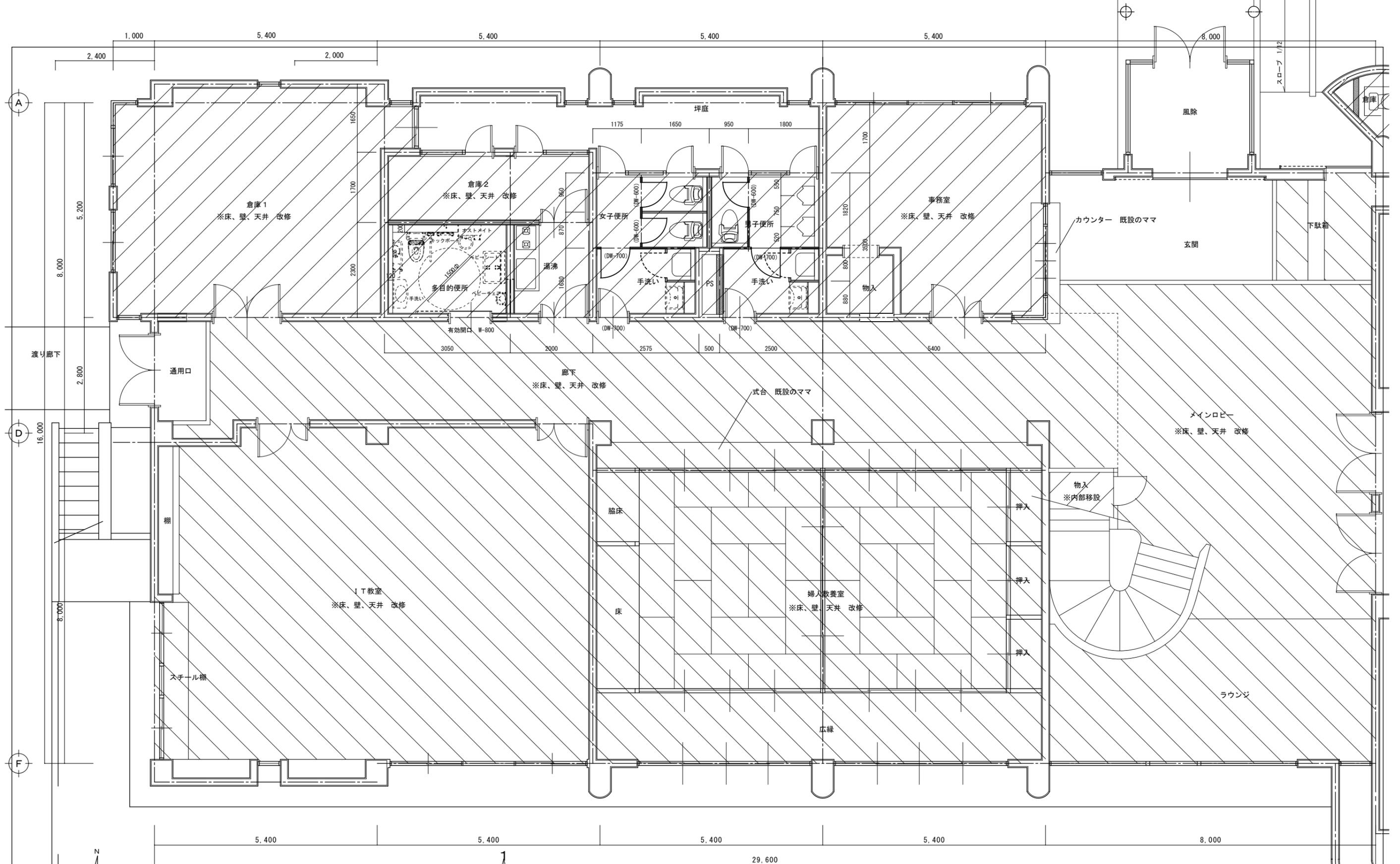
設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称：玉城町中央公民館改修工事
図面名称：2階平面詳細図（改修前） SCALE 1/60



R階平面詳細図 (改修前) S=1:60

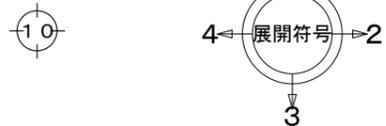
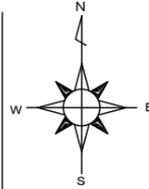
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	A-35
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称：R階平面詳細図 (改修前) SCALE 1/60	



1階平面詳細図(改修後) S=1:60

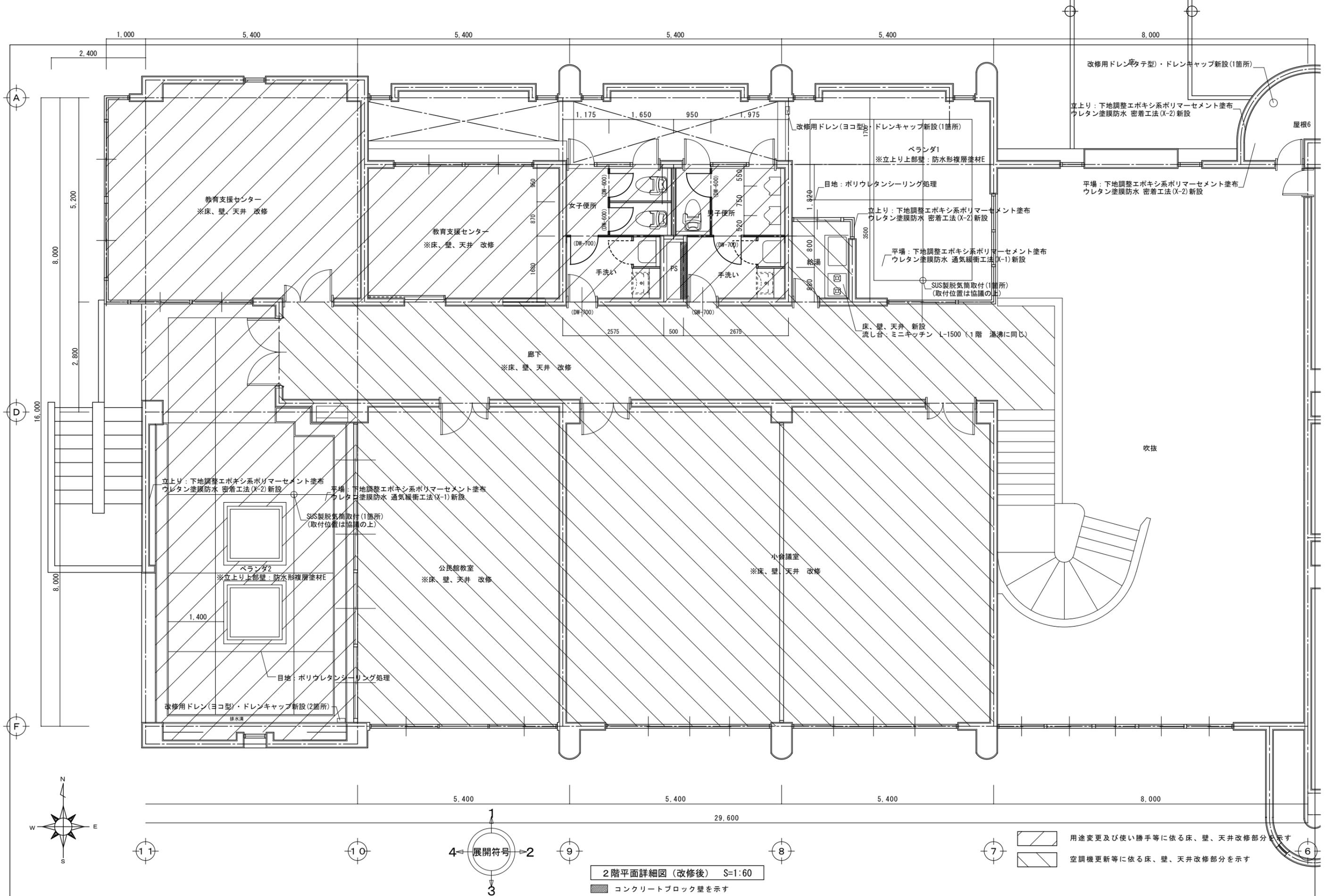
コンクリートブロック壁を示す

-  用途変更及び使い勝手等に依る床、壁、天井改修部分を示す
-  空調機更新等に依る床、壁、天井改修部分を示す
-  増築建物を示す



設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称: 玉城町中央公民館改修工事
図面名称: 1階平面詳細図(改修後) SCALE 1/60



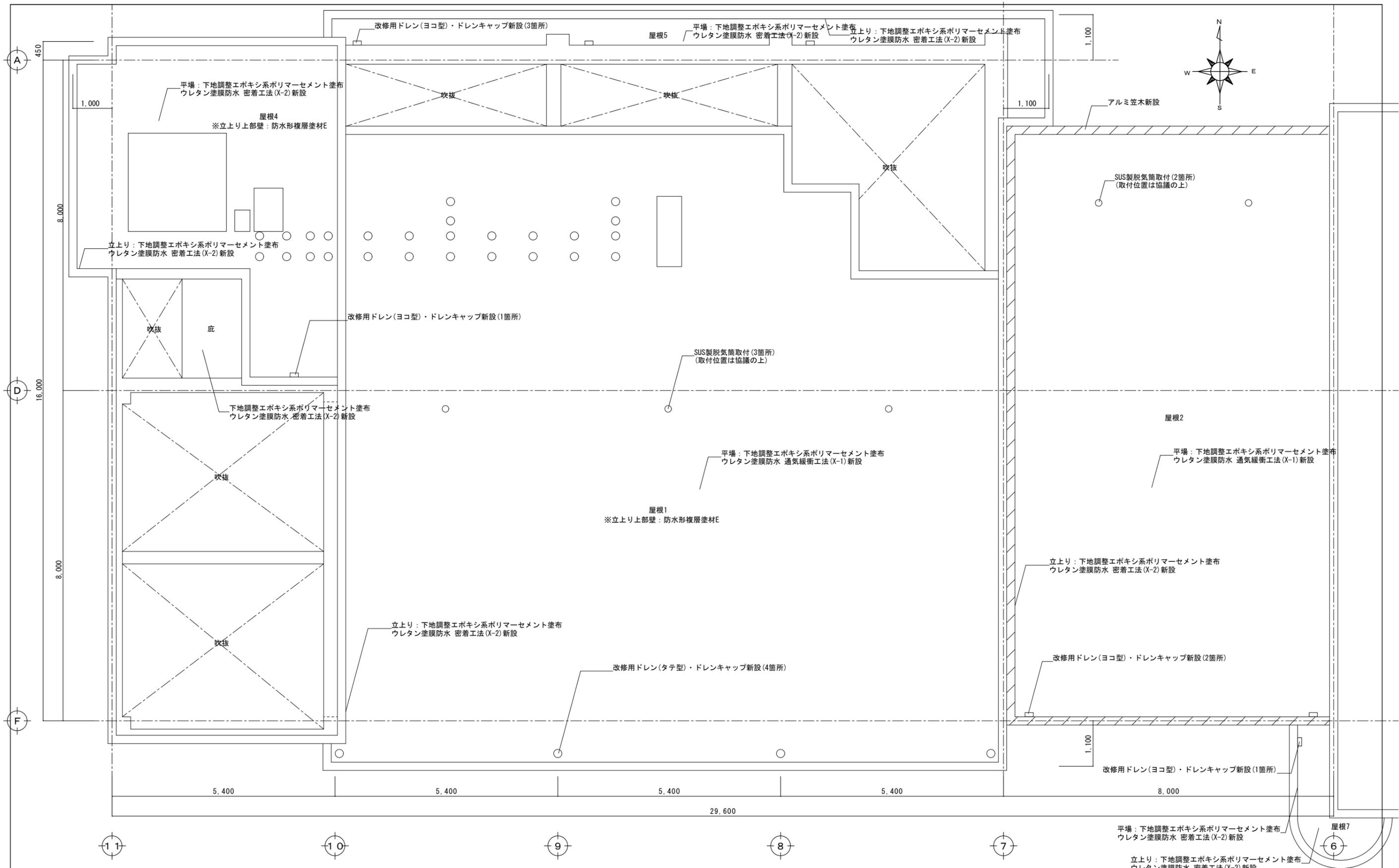
2階平面詳細図(改修後) S=1:60

コンクリートブロック壁を示す

- 用途変更及び使い勝手等に依る床、壁、天井改修部分を示す
- 空調機更新等に依る床、壁、天井改修部分を示す

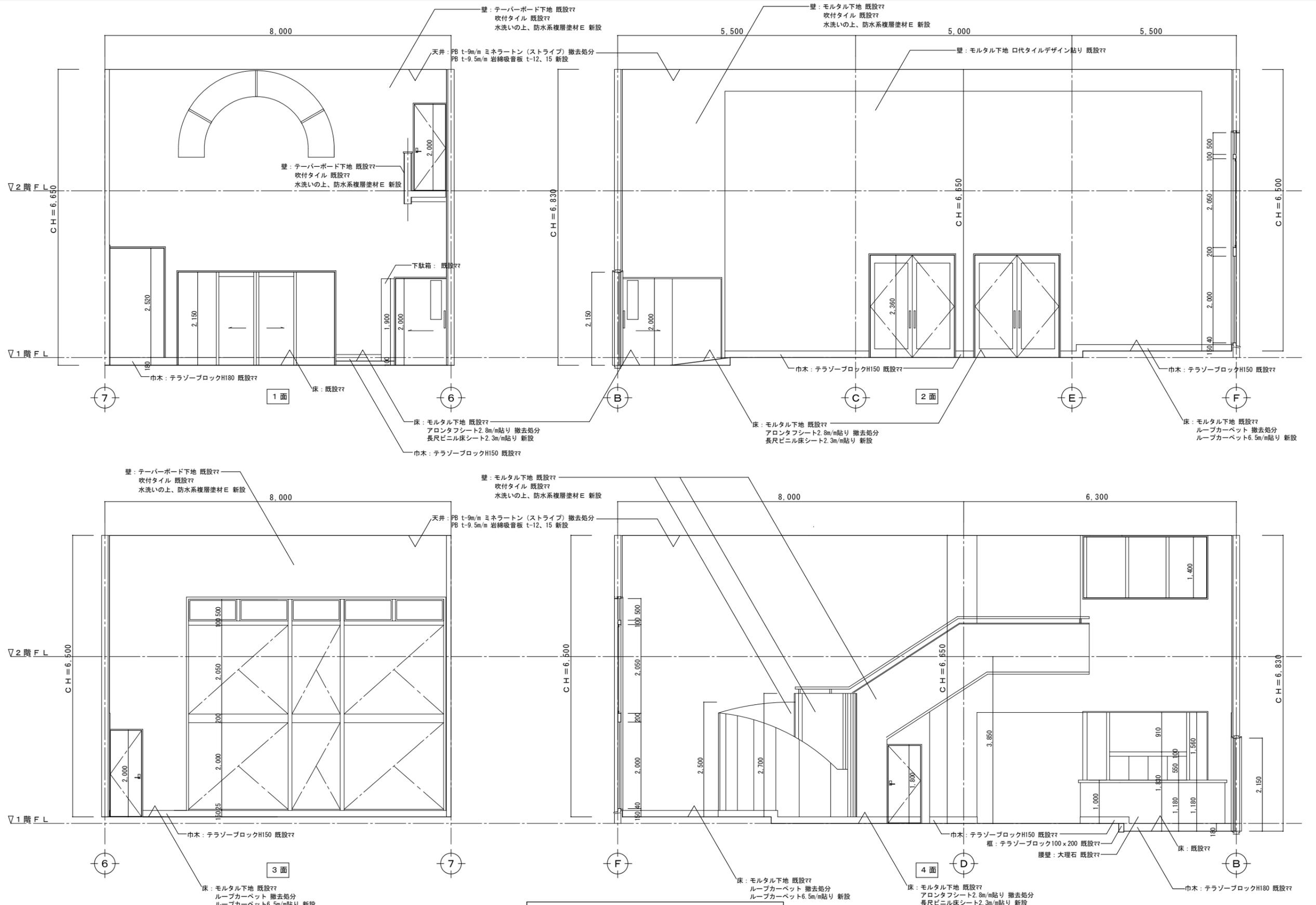
設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称: 玉城町中央公民館改修工事
 図面名称: 2階平面詳細図(改修後) SCALE 1/60



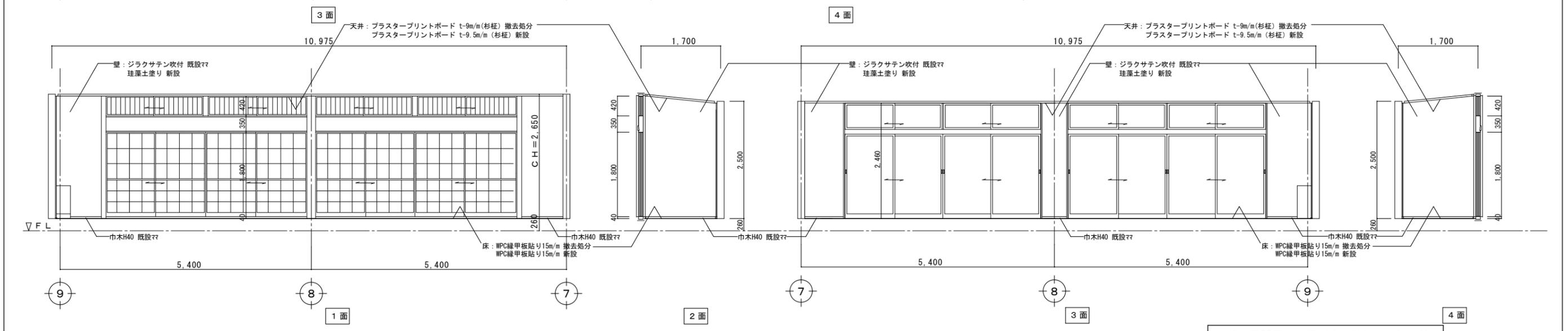
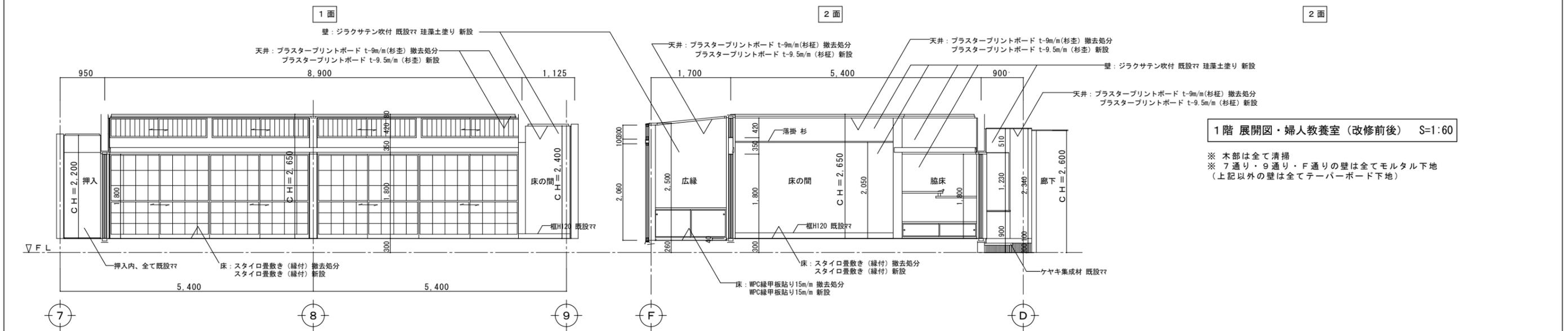
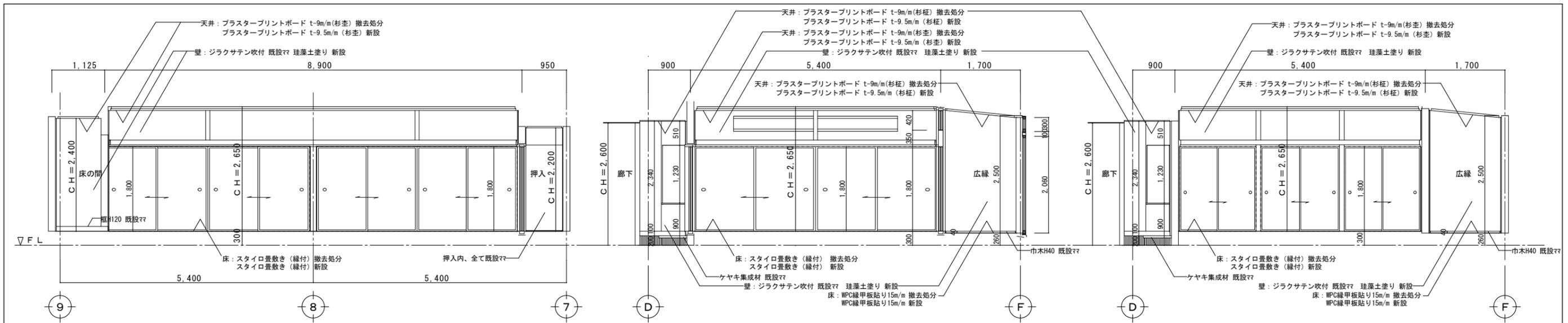
R階平面詳細図 (改修後) S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	A-38
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称：R階平面詳細図 (改修後) SCALE 1/60	



設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称: 玉城町中央公民館改修工事
図面名称: 1階 展開図 (改修前後) メインロビー SCALE 1/60

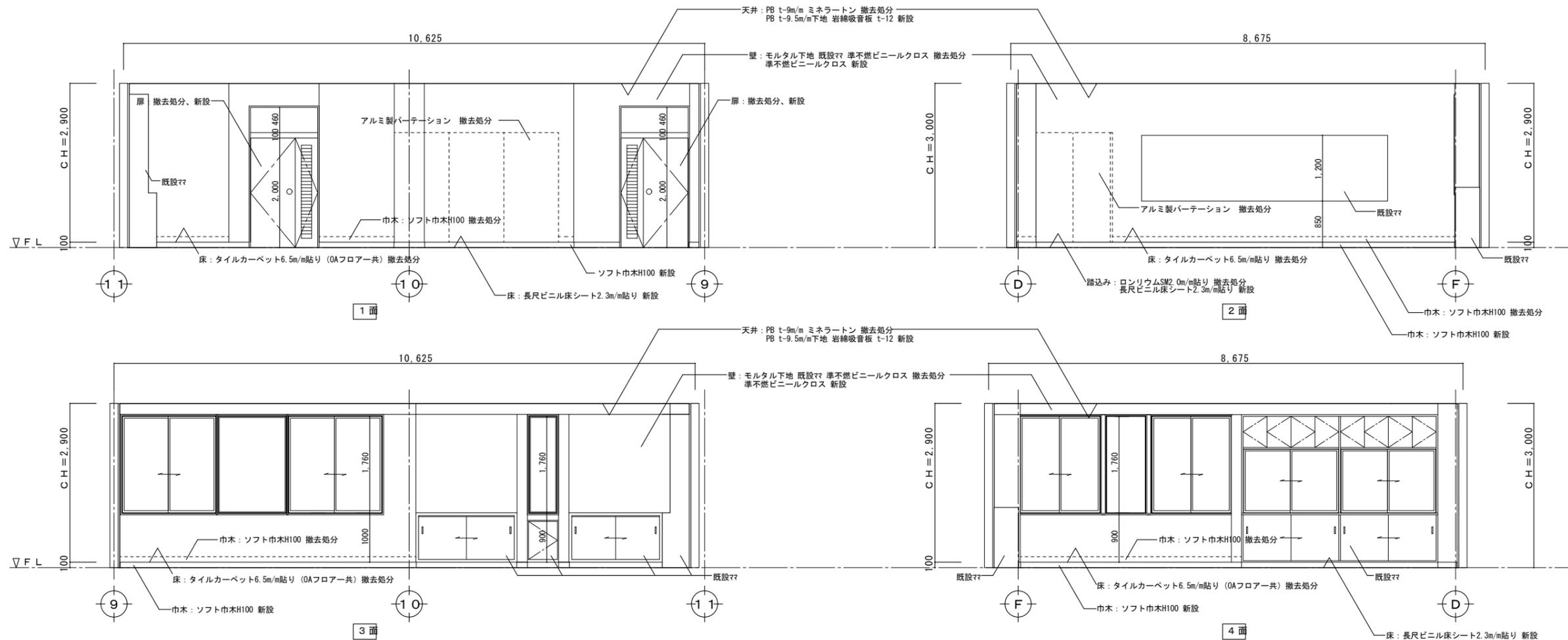


1階 展開図・婦人教養室 (改修前後) S=1:60

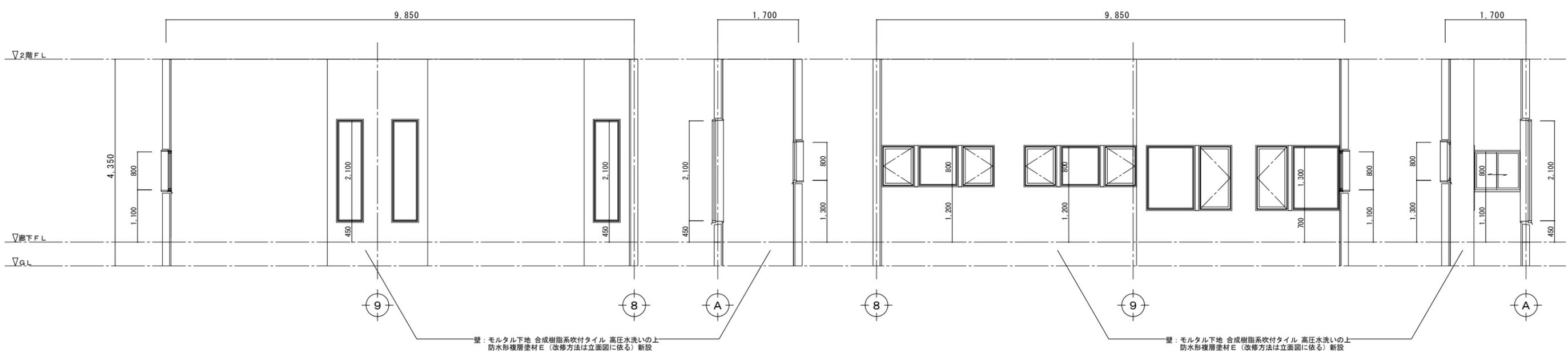
※ 木部は全て清掃
 ※ 7通り・9通りの壁は全てモルタル下地
 (上記以外の壁は全て石膏ボード下地)

1階 展開図・広縁 (改修前後) S=1:60

設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-40
2023.03.24					
訂正年月日					
2023.07.21				図面名称: 1階 展開図 (改修前後) 婦人教養室・広縁 SCALE 1/60	

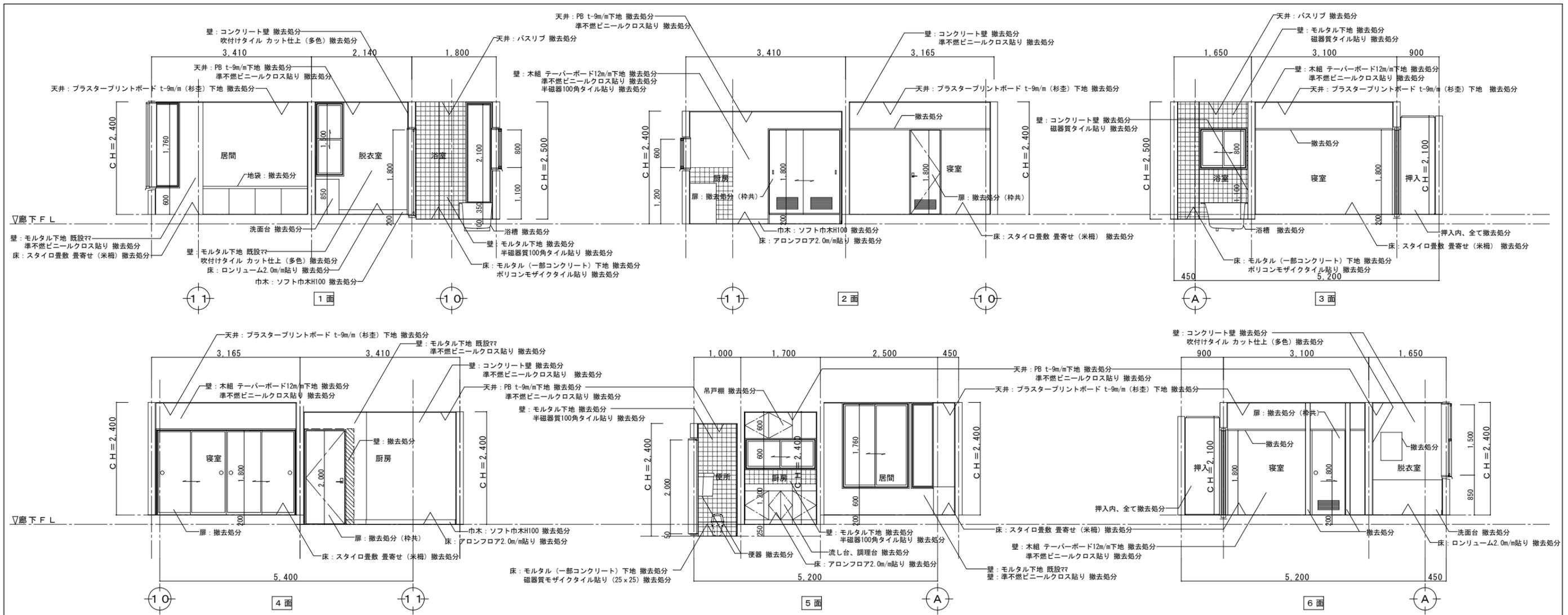


1階 展開図・IT教室 (改修前後) S=1:60

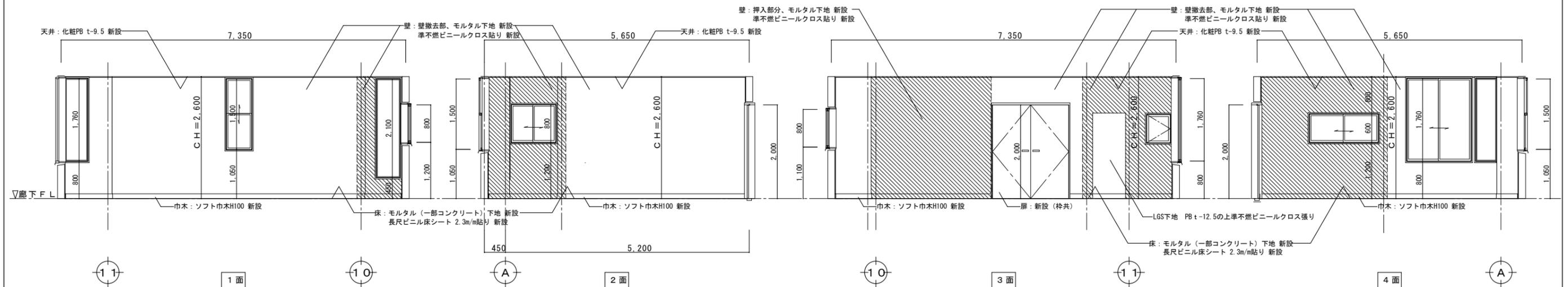


1階 展開図・坪庭 (改修前後) S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-41
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称: 1階 展開図 (改修前後) IT教室・坪庭 SCALE 1/60	

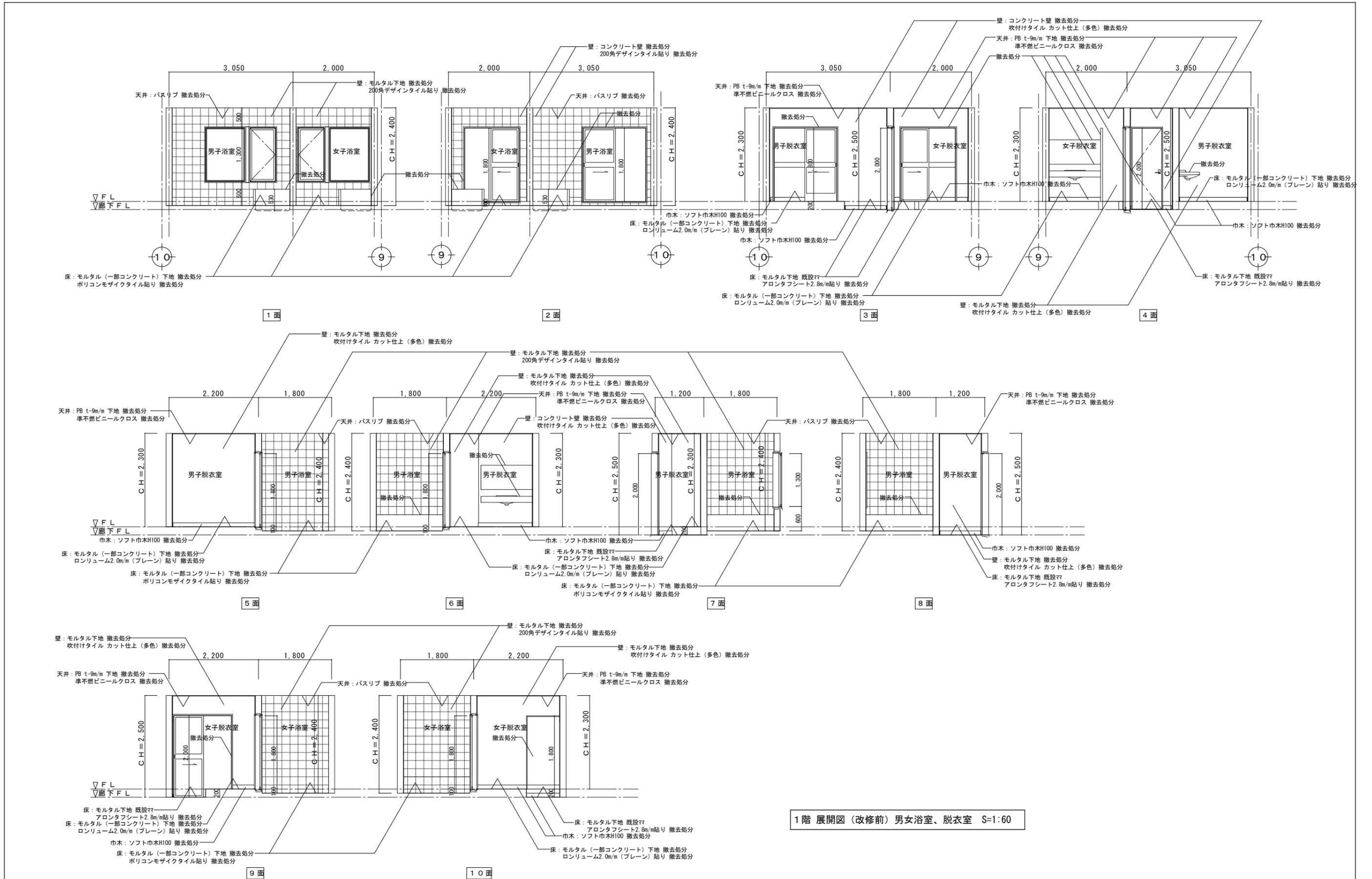


1階 展開図・管理人室、便所 (改修前) S=1:60



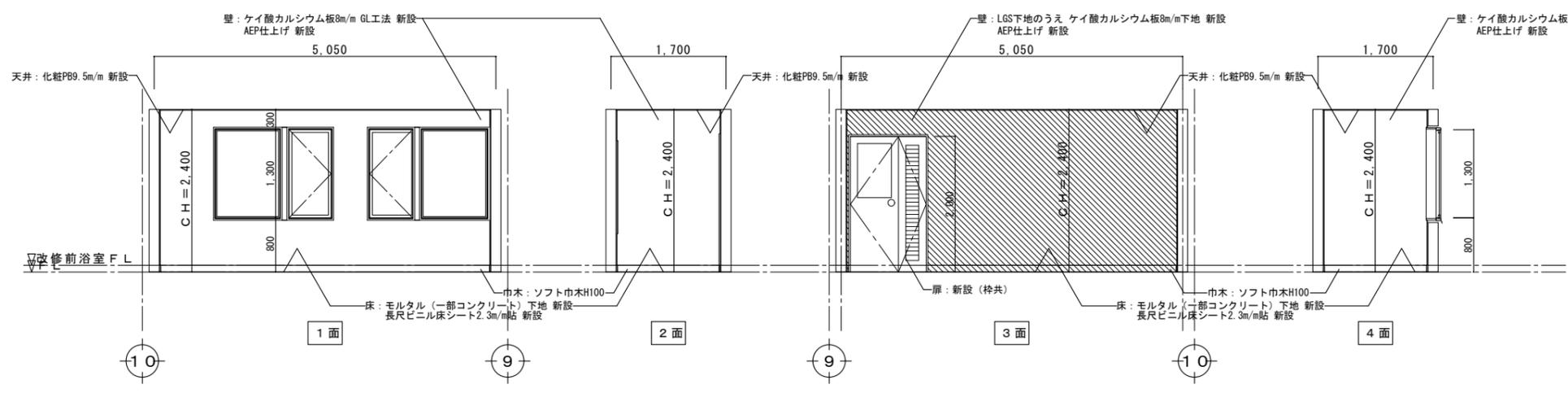
1階 展開図・倉庫1 (改修後) S=1:60

設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事 図面名称: 1階 展開図 (改修前) 管理人室、便所 (改修後) 倉庫1 SCALE 1/60	A-42
2023.03.24					
訂正年月日					
2023.07.21					

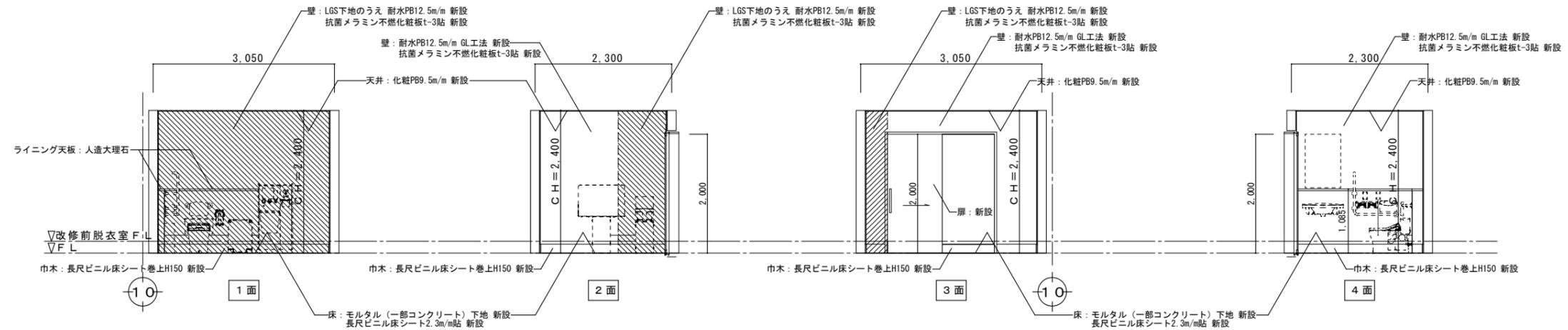


1階 展開図 (改修前) 男女浴室、脱衣室 S=1:60

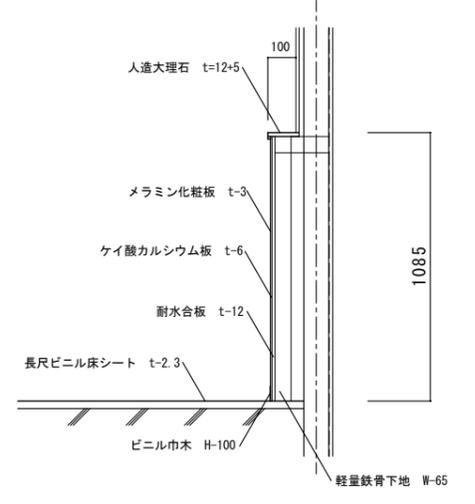
				設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-43
				訂正年月日 2023.07.21				図面名称: 1階 展開図 (改修前) 男女浴室・脱衣室 SCALE 1/60	



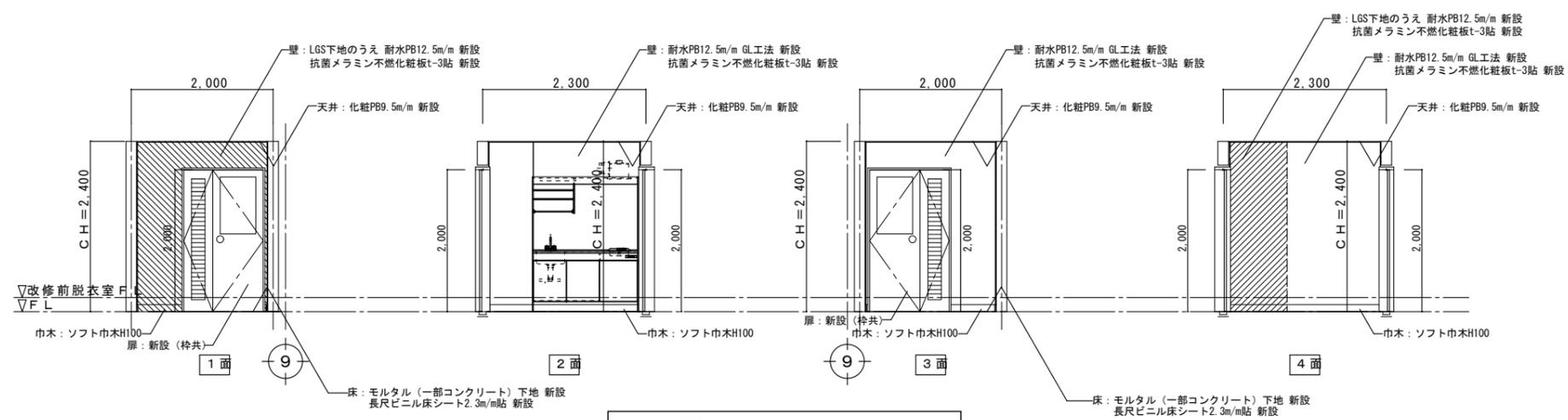
1階 展開図・倉庫2 (改修後) S=1:60



1階 展開図・多目的便所 (改修後) S=1:60



ライニングバック詳細図 S=1:20



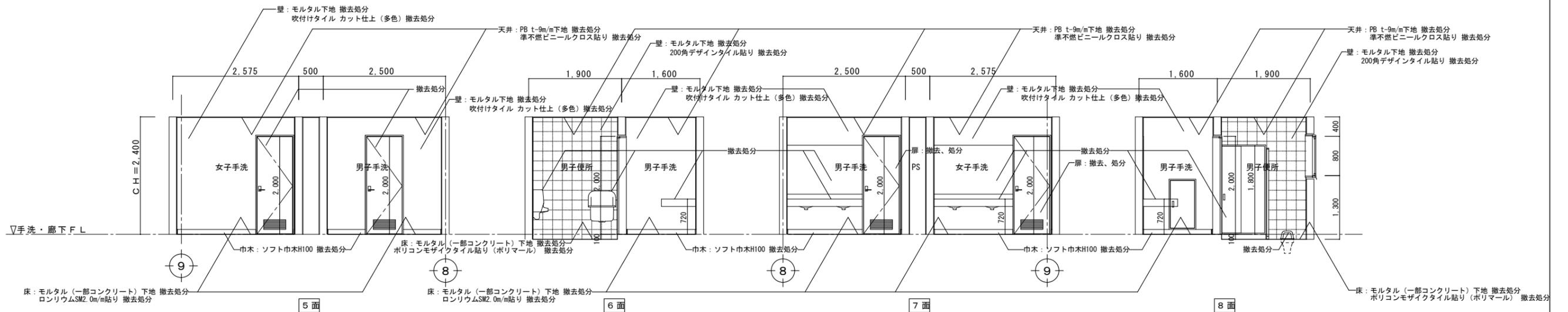
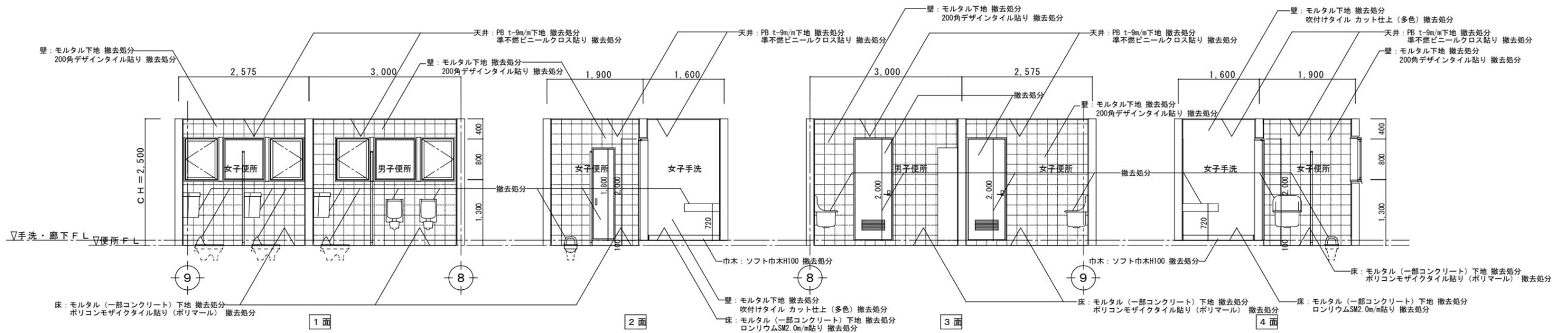
1階 展開図・湯沸 (改修後) S=1:60

■ミニキッチン仕様

品名	仕様	品名	仕様
トップ: ステンレス		キャビネット:	
シンク: ステンレス		(側板シンク側) 特殊樹脂コート化粧パーティクルボード アンティクホワイト	
キャビネット:	(側板) 特殊樹脂コート化粧パーティクルボード アンティクホワイト	(側板コンロ側) 内側: 13不燃化粧板	
	(背板) 特殊樹脂コート化粧MDF アンティクホワイト	外側: 特殊樹脂コート化粧合板+ラワン合板 アンティクホワイト	
	(底板) 特殊樹脂コート化粧合板 アンティクホワイト	(背板) 13不燃化粧板+ラワン合板+パーティクルボード	
	(扉板) 低圧メラミン化粧パーティクルボード アンティクホワイト	(天板) 13不燃化粧板+パーティクルボード	
扉: 低圧メラミン化粧パーティクルボード 四方末口貼 アンティクホワイト		(扉板) 内側: 13不燃化粧板	
取手: 樹脂製 ホワイト		外側: 低圧メラミン化粧パーティクルボード アンティクホワイト	
付属品: 排水トラップ		(中間側) 特殊樹脂コート化粧パーティクルボード アンティクホワイト	
	包丁差し、排水円板	(水切側) 樹脂製材 ポリエチレンコーティング ホワイト	
		(側板) 特殊樹脂コート化粧パーティクルボード アンティクホワイト	
照明器具	SENLED-350UC-L: LED照明 5.0W×1	取付穴: □225 DV F14MRK8 (ダクト径: φ100)	
水栓	2穴シングルレバー混合水栓 SF132 (145) RUJG	取付穴: 275×280 VD-18Z13-SW (ダクト径: φ150)	
加熱機器	1口 (プロパンガス) DMK15LEW 10	VD-18ZY13-SW (ダクト径: φ100)	
ガスコンロ		側板木口カバー	塩ビ成型品 (コ型形状) L=1900
		サイドカバー	塩ビ成型品 (T型形状) L=499

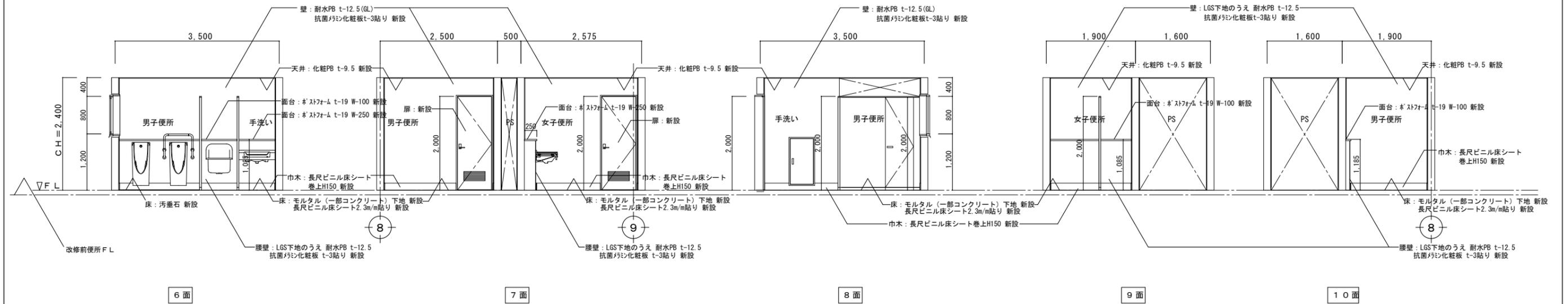
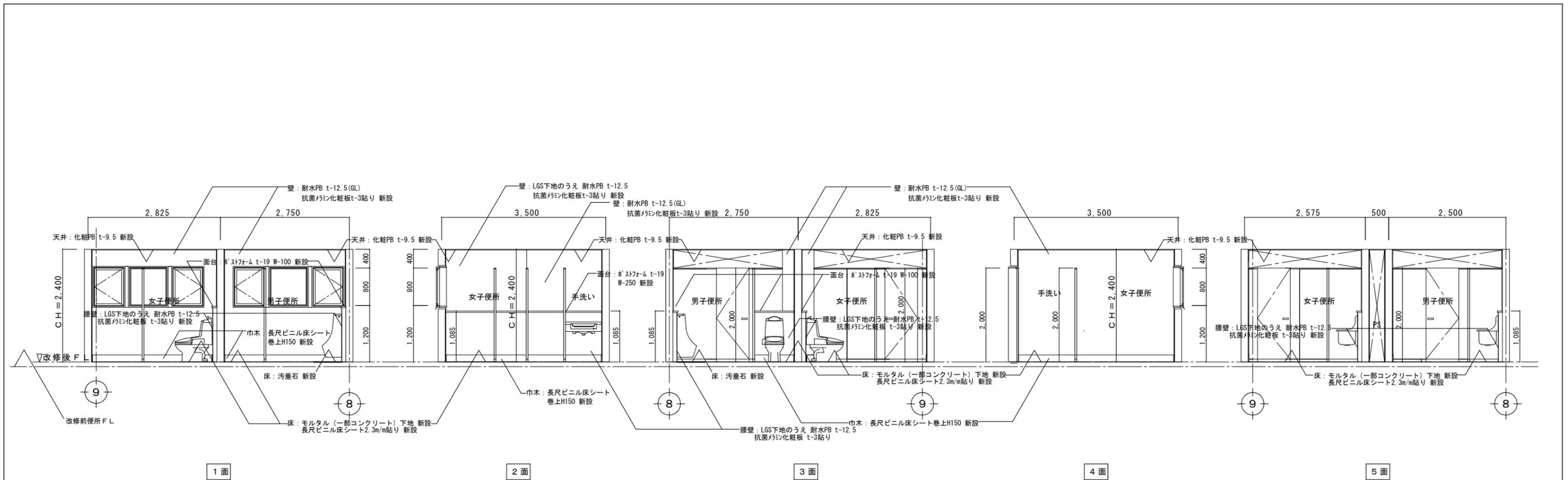
※ 一次側電気工事 (E)、換気扇ダクト接続 (M)

設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事 図面名称: 1階 展開図 (改修後) 倉庫2・多目的便所・湯沸 SCALE 1/60	A-44
2023.03.24					
訂正年月日					
2023.07.21					



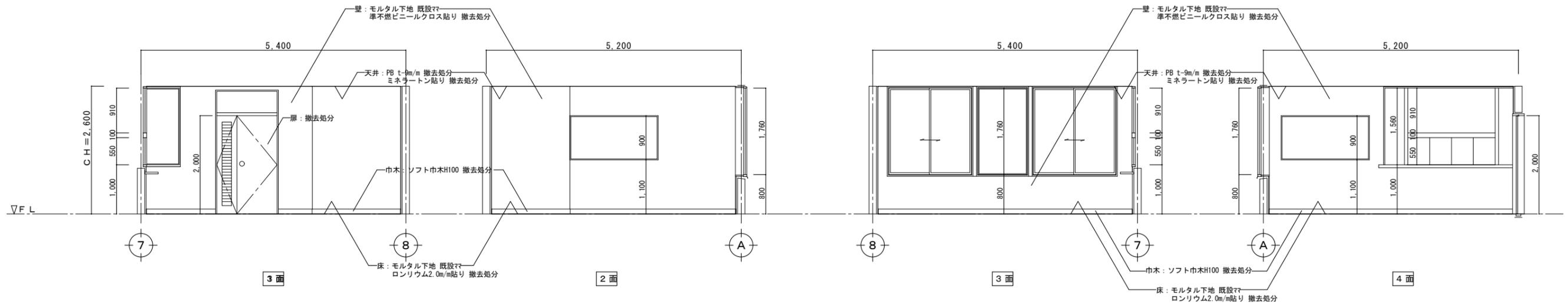
1階 展開図 (改修前) 男女便所、PS S=1:60

設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	A-45
2023.03.24					
訂正年月日					
2023.07.21				図面名称 : 1階 展開図 (改修前) 男女便所・PS SCALE 1/60	

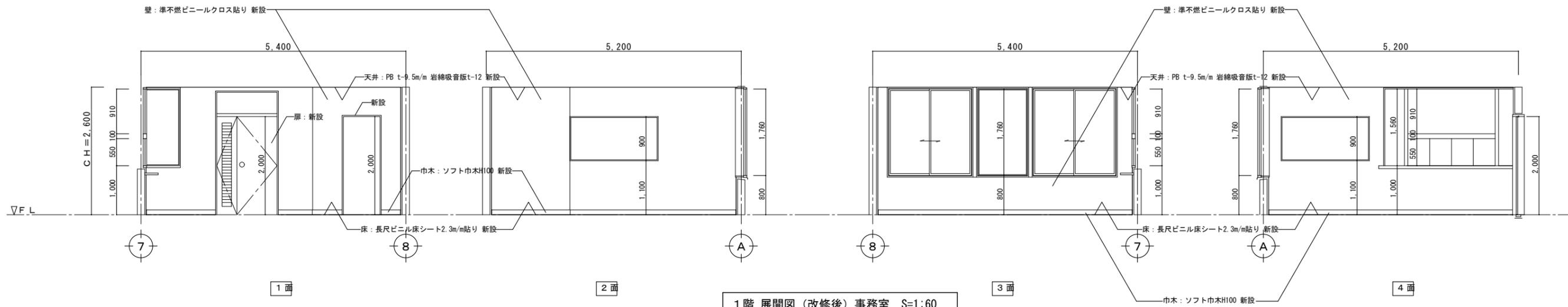


1階 展開図 (改修後) 男女便所、PS S=1:60

		設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-46
		2023.03.24					
		訂正年月日					
		2023.07.21				図面名称: 1階 展開図 (改修後) 男女便所・PS SCALE 1/60	

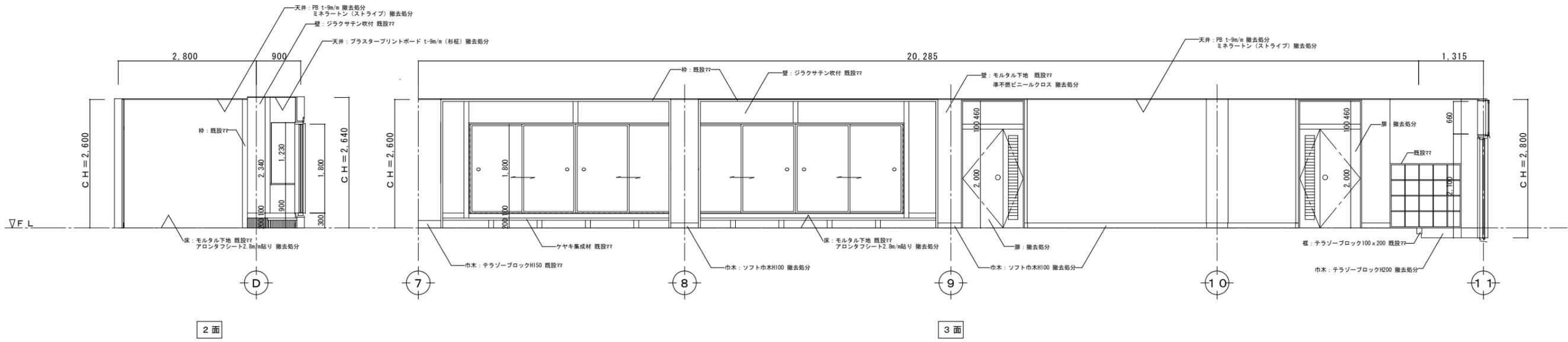
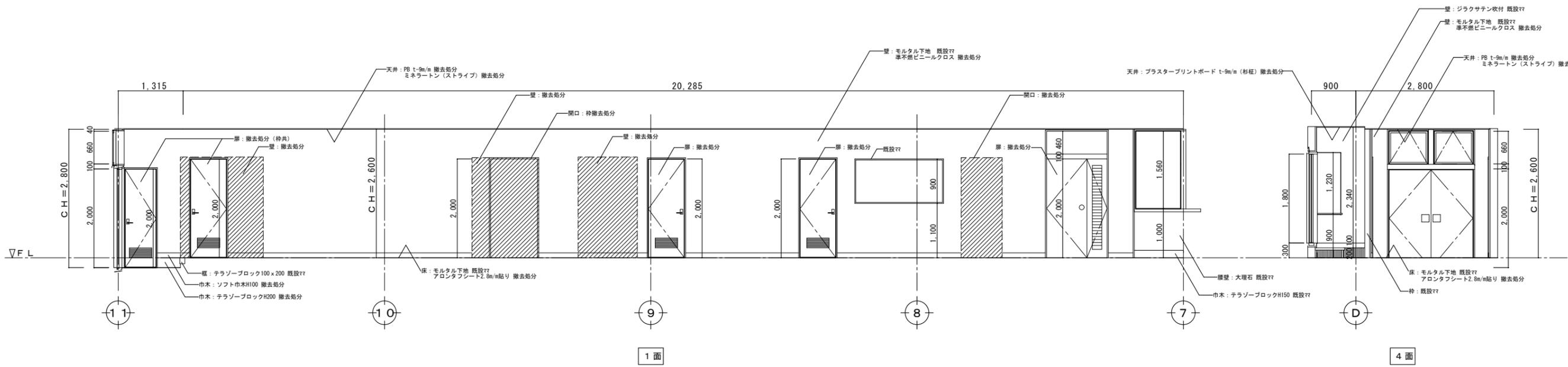


1階 展開図 (改修前) 事務室 S=1:60



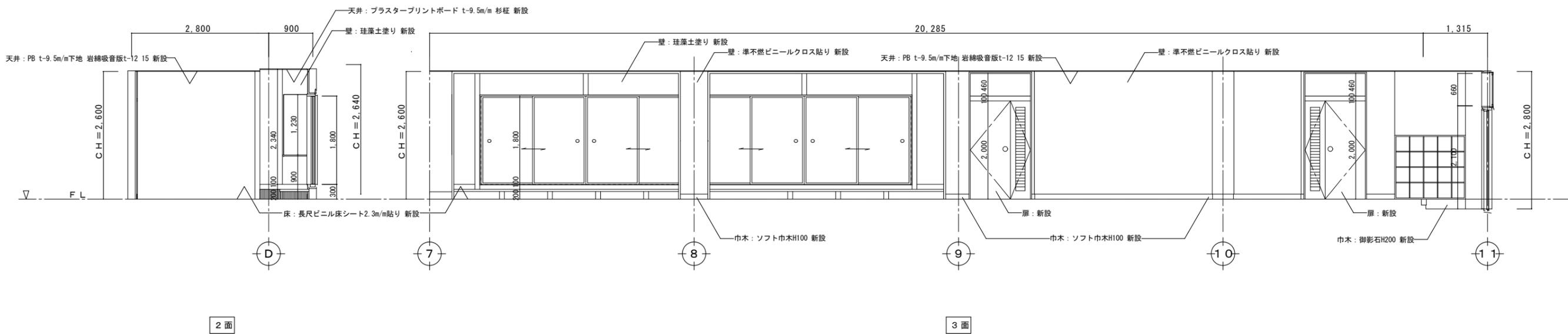
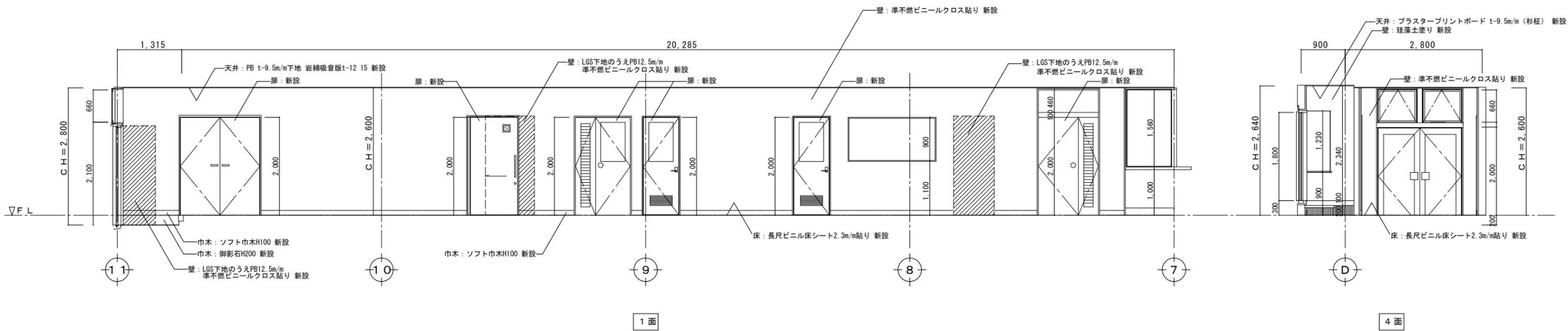
1階 展開図 (改修後) 事務室 S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-47
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称: 1階 展開図 (改修前後) 事務室 SCALE 1/60	



1階 展開図 (改修前) 廊下 S=1:60

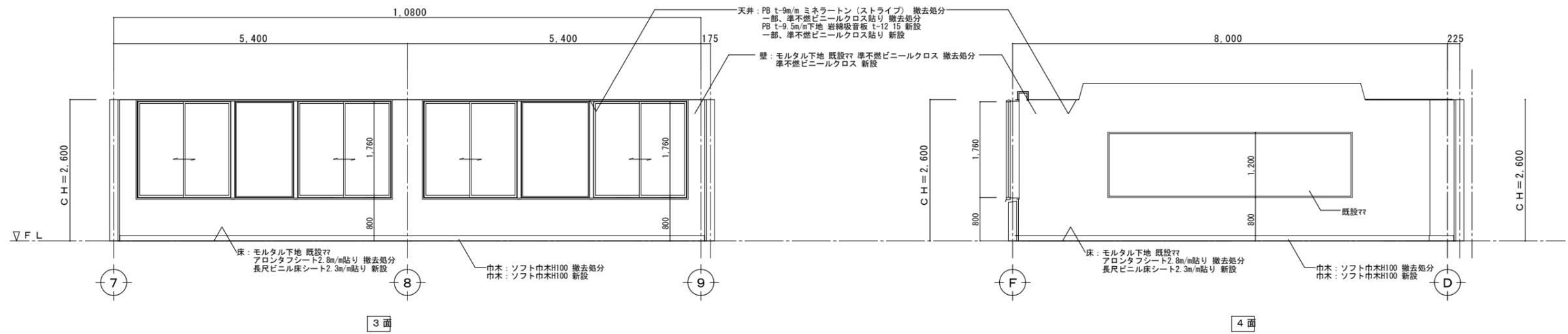
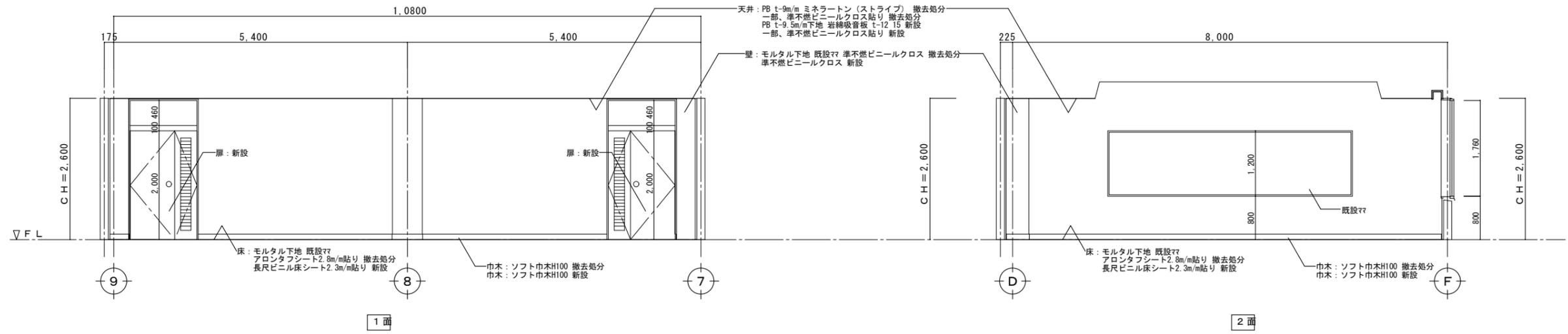
	設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-48
	2023.03.24					
	訂正年月日					
	2023.07.21				図面名称: 1階 展開図 (改修前) 廊下 SCALE 1/60	



1階 展開図 (改修後) 廊下 S=1:60

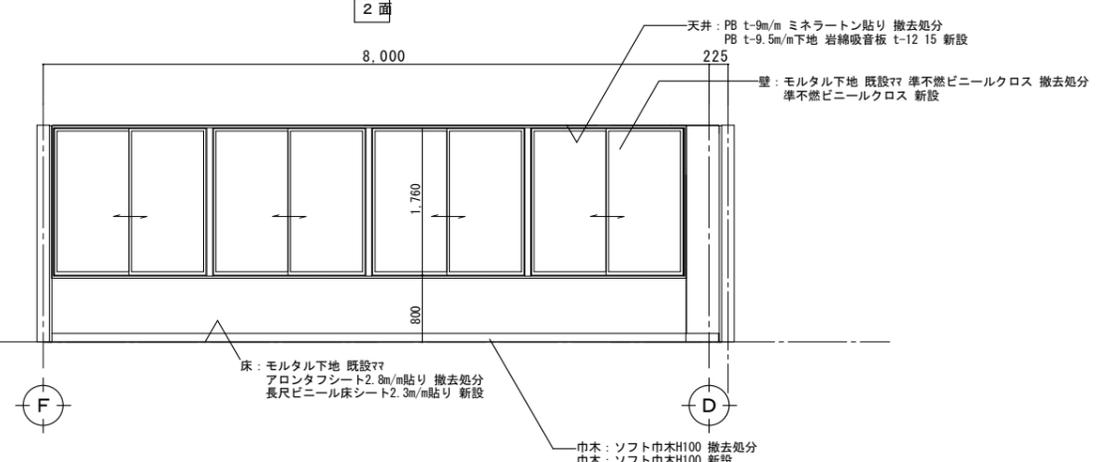
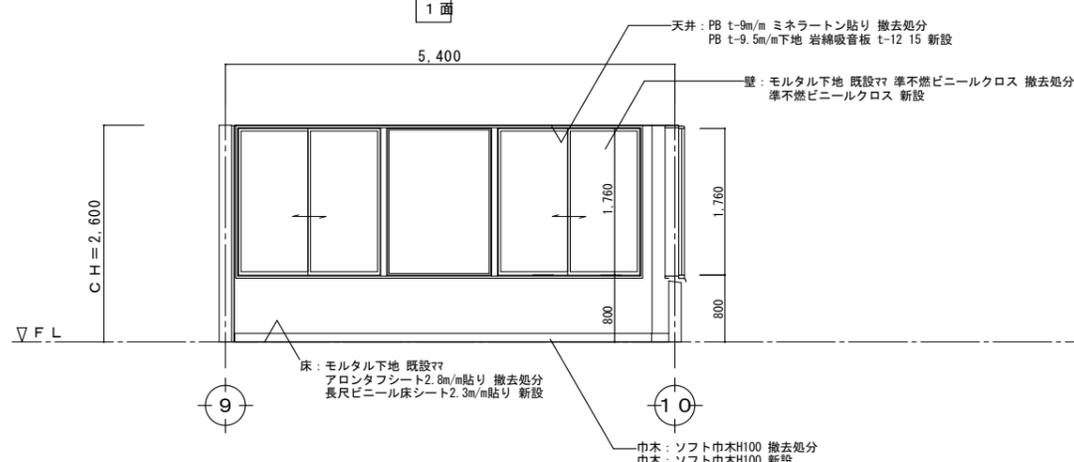
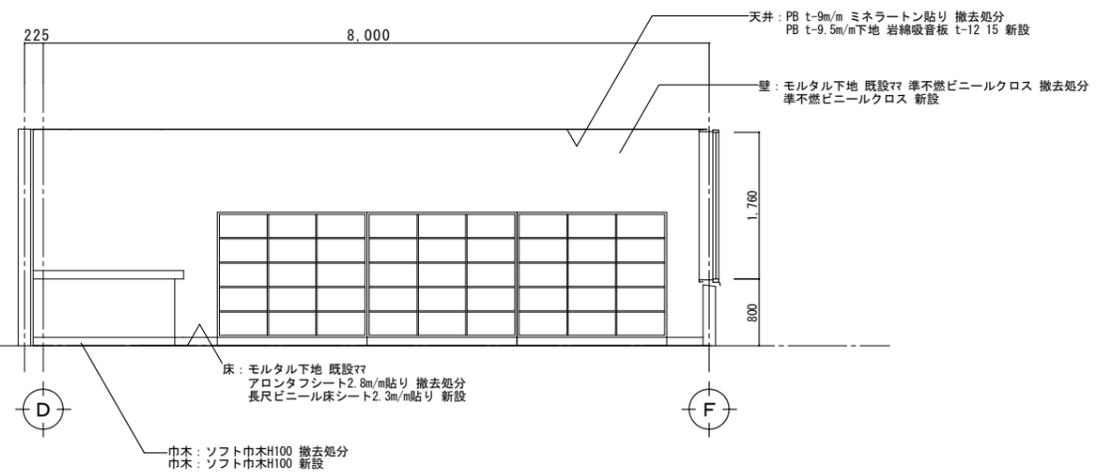
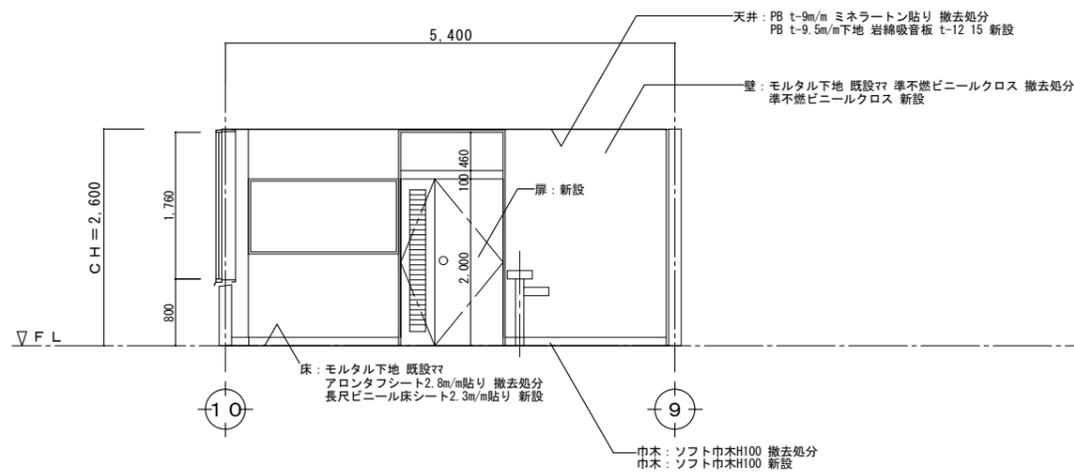
※婦人教養室前の木部は全て清掃

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-49
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称: 1階 展開図 (改修後) 廊下 SCALE 1/60	

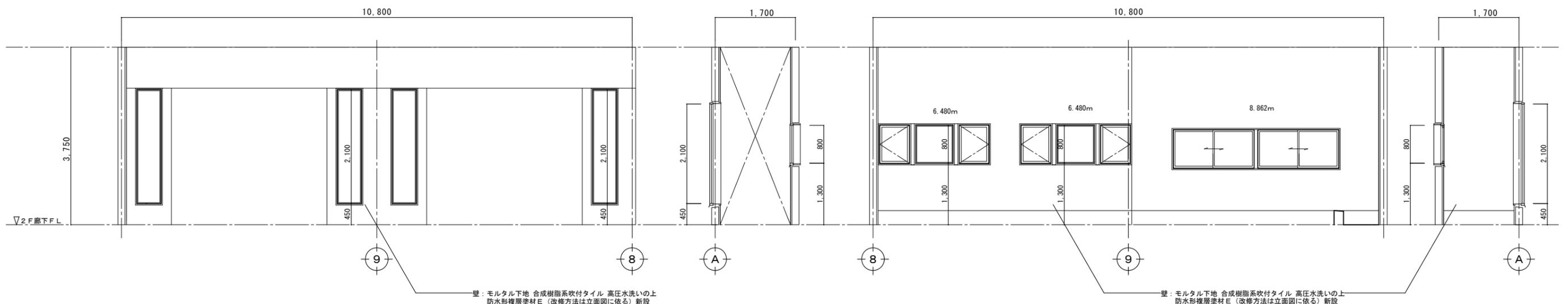


2階 展開図 (改修前後) 小会議室 S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-50
			2023.03.24					
			訂正年月日				図面名称: 2階 展開図 (改修前後) 小会議室 SCALE 1/60	
			2023.07.21					

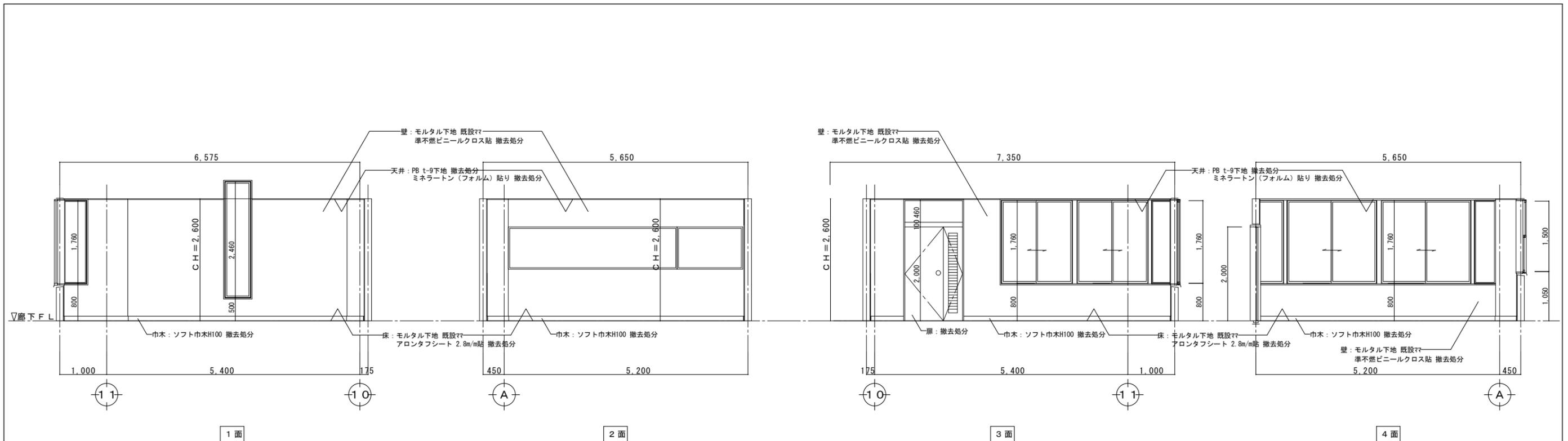


2階 展開図 (改修前後) 公民館教室 S=1:60

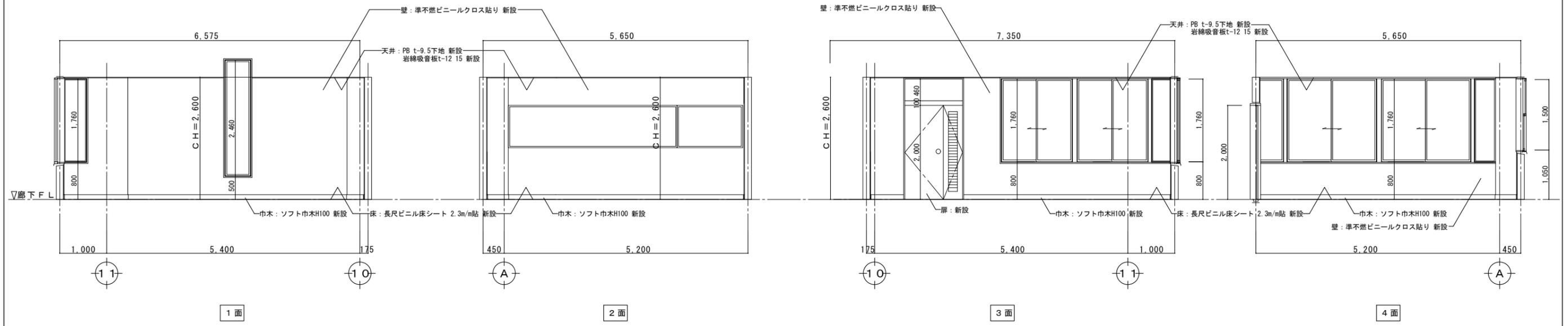


2階 展開図 (改修前後) 坪庭 S=1:60

		設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-51
		2023.03.24					
		訂正年月日					
		2023.07.21				図面名称: 2階 展開図 (改修前後) 公民館教室・坪庭 SCALE 1/60	

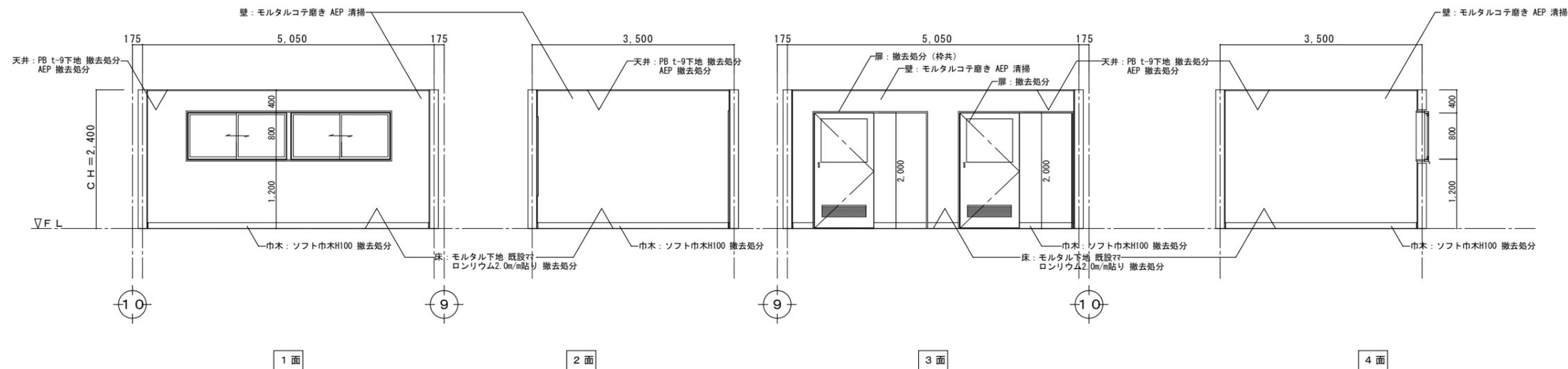


2階 展開図 (改修前) 教育支援センター 1 S=1:60

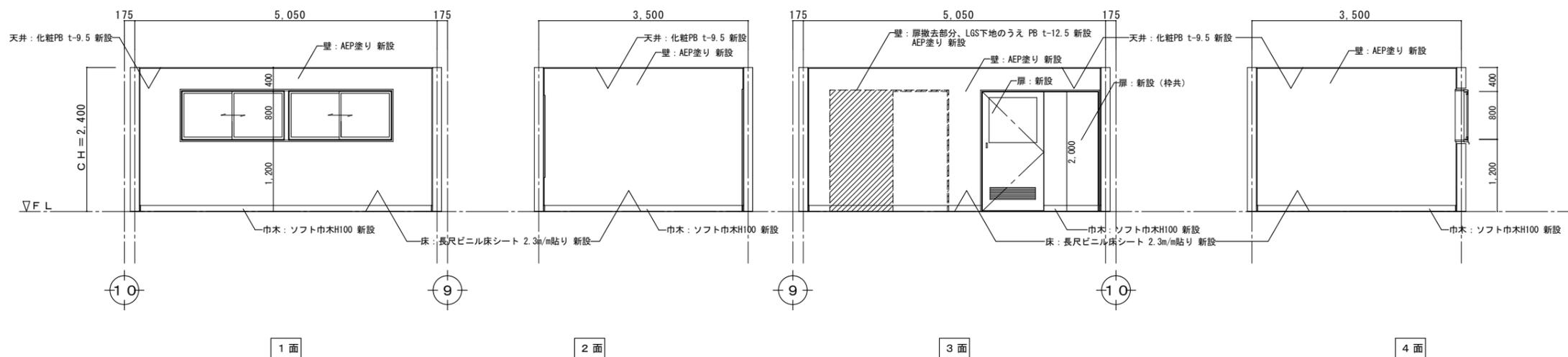


2階 展開図 (改修後) 教育支援センター 1 S=1:60

		設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-52
		2023.03.24					
		訂正年月日					
		2023.07.21				図面名称: 2階 展開図 (改修前後) 教育支援センター 1 SCALE 1/60	

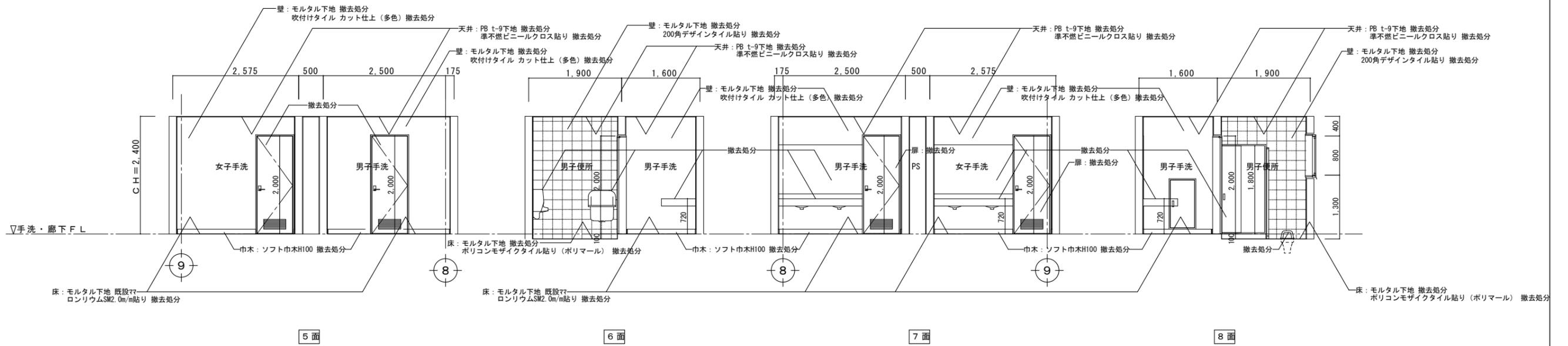
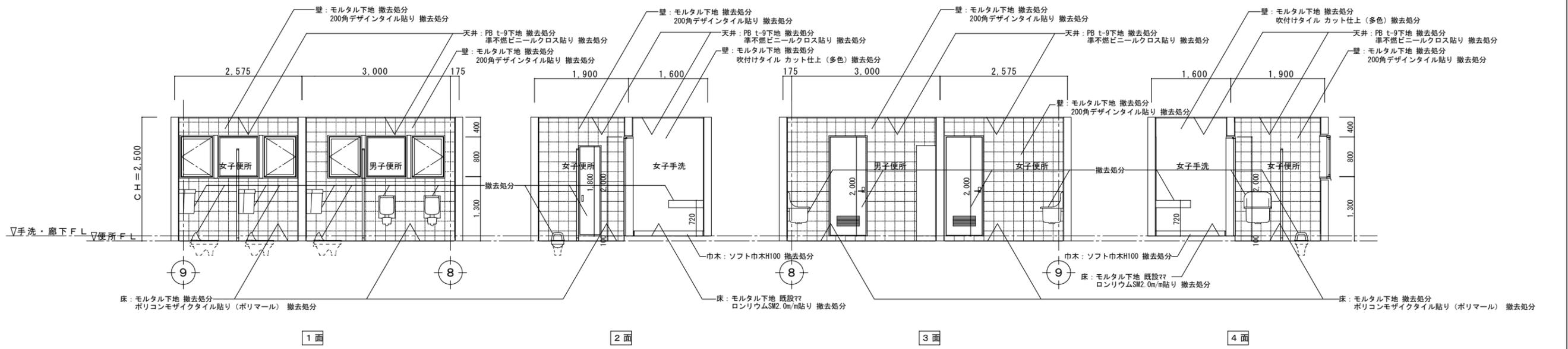


2階 展開図 (改修前) 器具庫倉庫 S=1:60



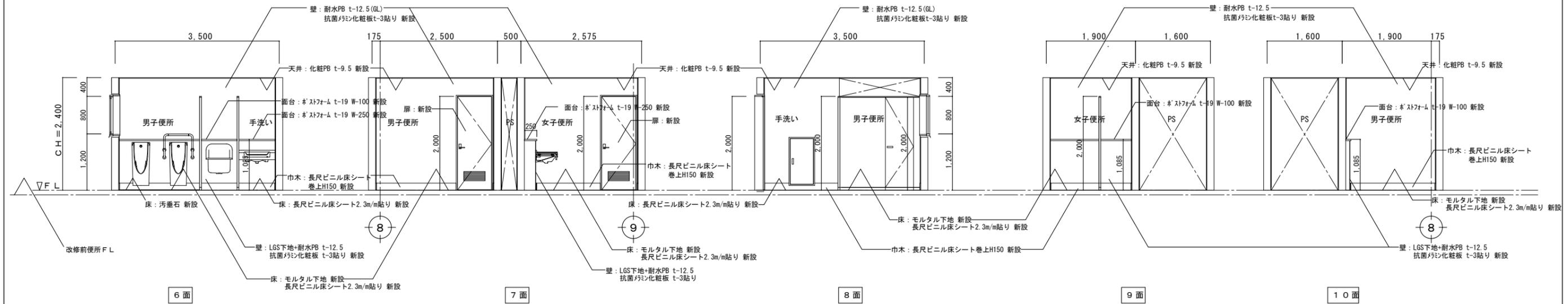
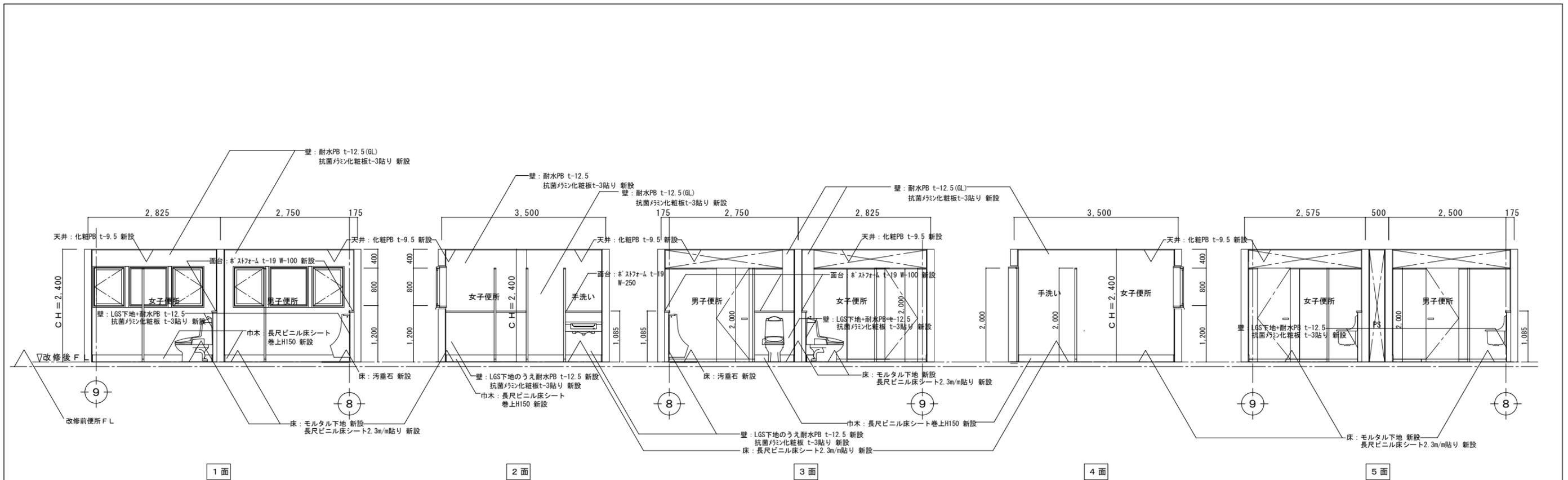
2階 展開図 (改修後) 教育支援センター2 S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-53
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称: 2階 展開図 (改修前) 器具庫 (改修後) 教育支援センター2 SCALE 1/60	



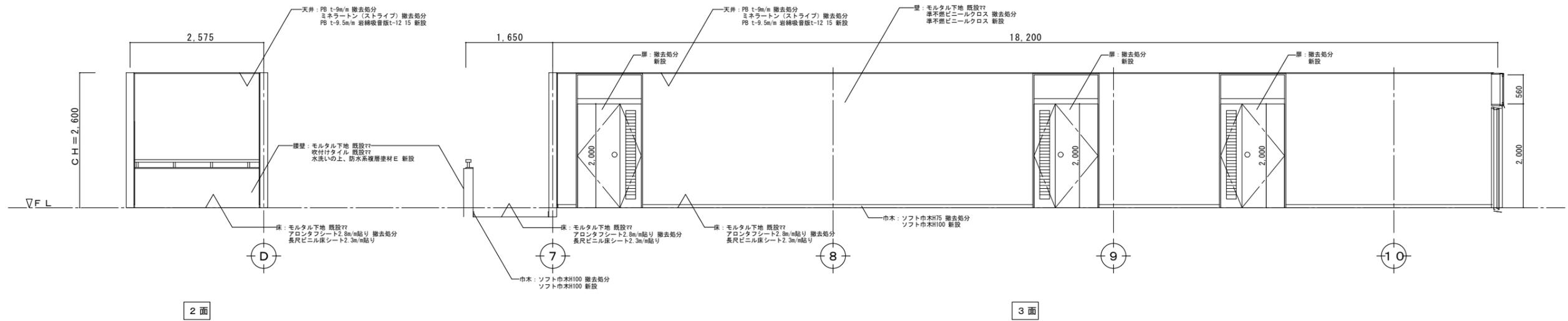
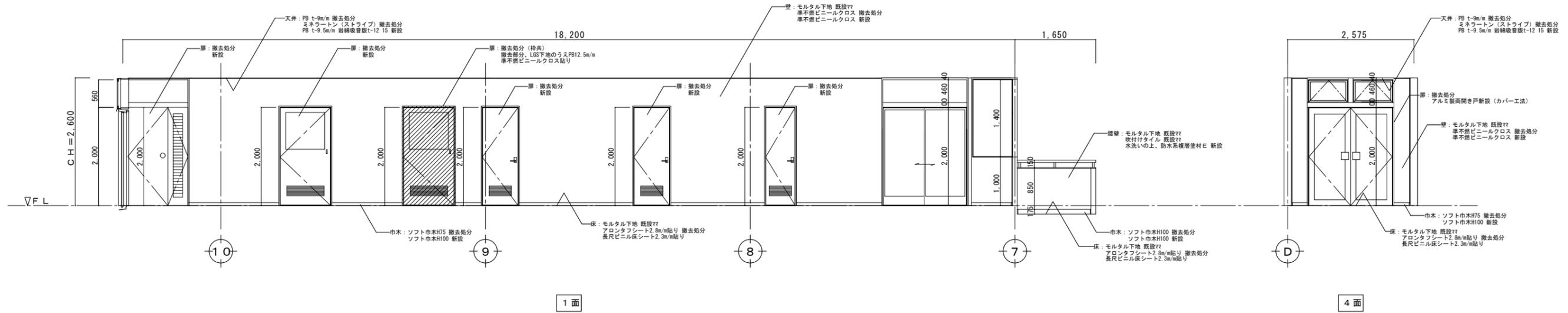
2階 展開図 (改修前) 男女便所、PS S=1:60

	設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-54
	2023.03.24					
	訂正年月日					
	2023.07.21				図面名称: 2階 展開図 (改修前) 男女便所・PSSCALE 1/60	



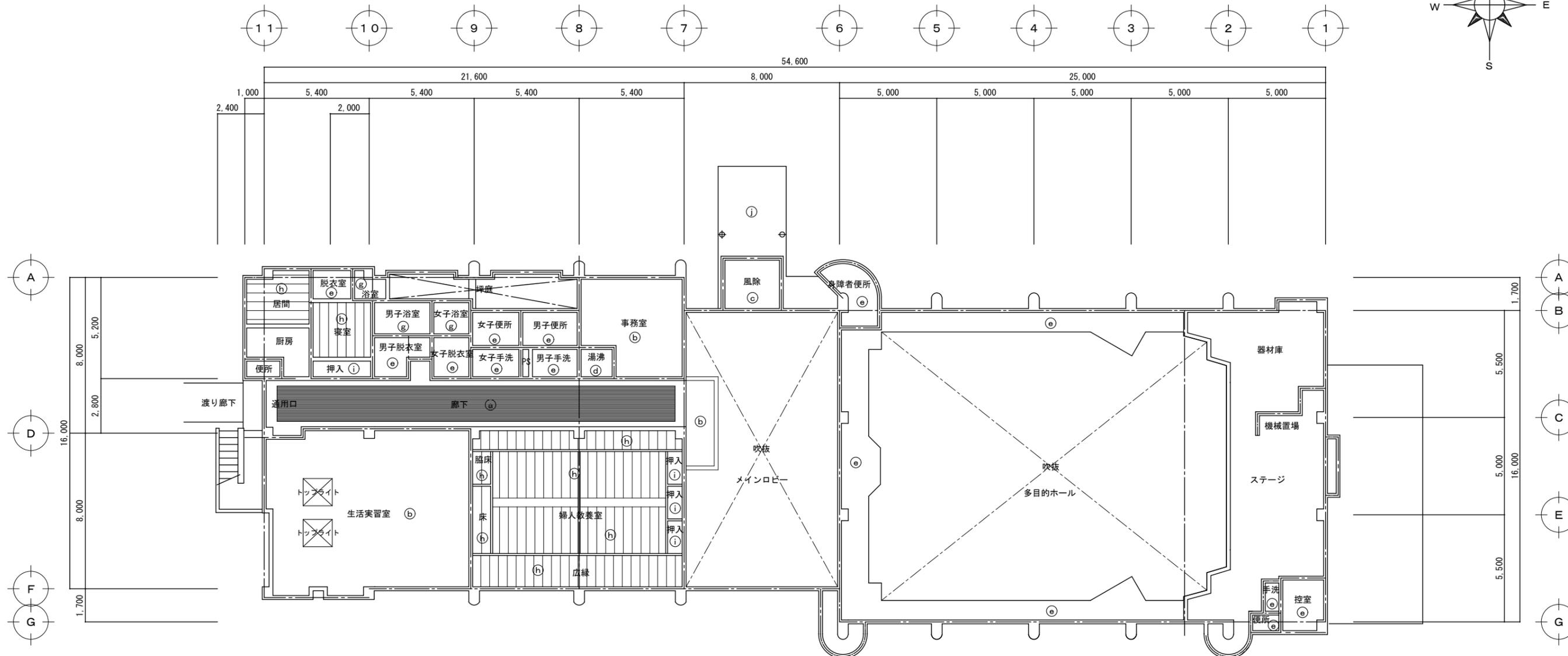
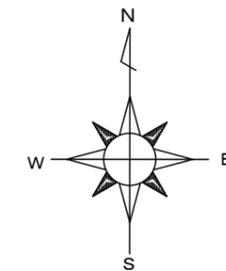
2階 展開図 (改修後) 男女便所、PS S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-55
			2023. 03. 24					
			訂正年月日					
			2023. 07. 21				図面名称: 2階 展開図 (改修後) 男女便所・PS SCALE 1/60	



2階 展開図 (改修前後) 廊下 S=1:60

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-56
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称: 2階 展開図 (改修前後) 廊下 SCALE 1/60	



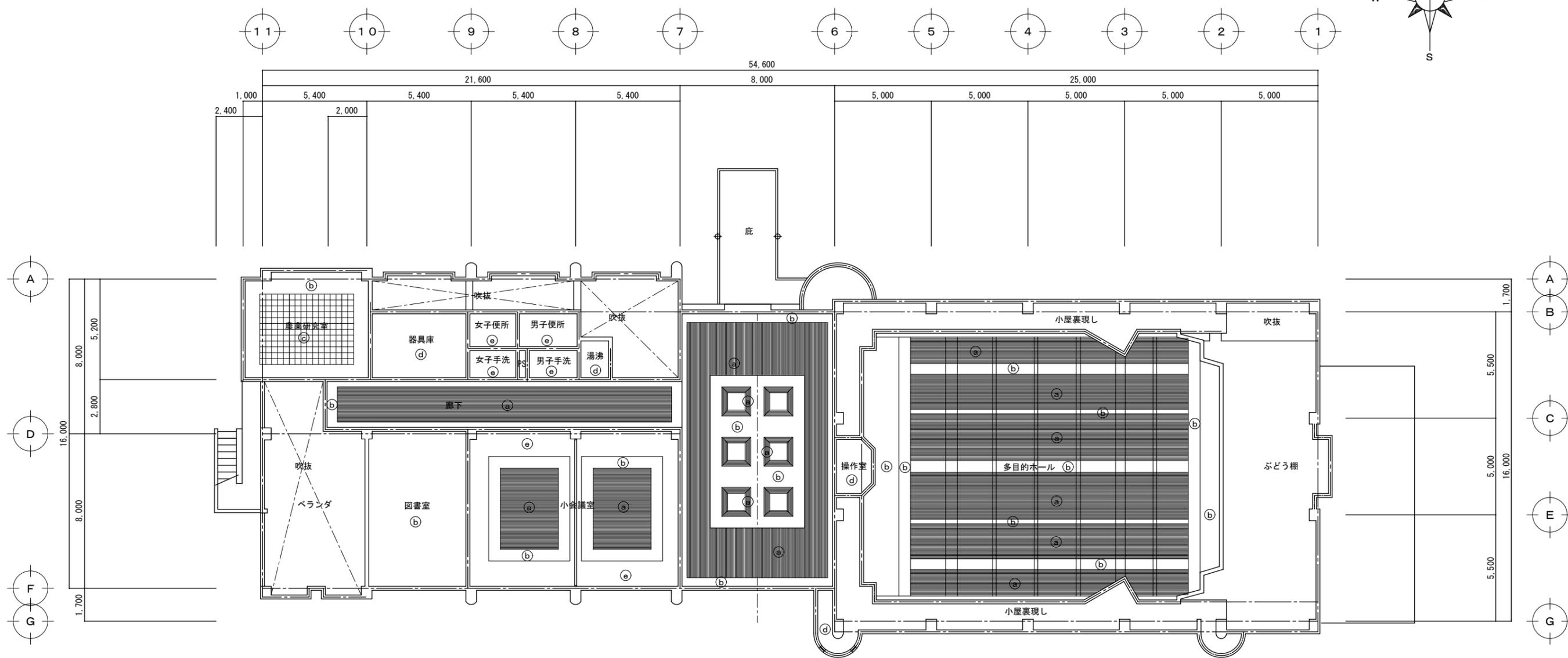
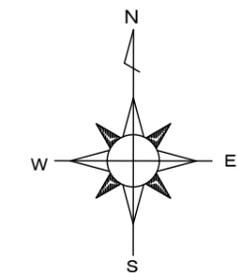
凡例	符号	仕上
	(a)	plaster board t-9 under floor mineral wool fiber glass reinforcement
	(b)	plaster board t-9 under floor mineral wool reinforcement
	(c)	plaster board t-9 under floor mineral wool fiber glass foam reinforcement
	(d)	plaster board t-9 under floor mesh reinforcement AEP
	(e)	plaster board t-9 under floor standard non-combustible cross reinforcement
	(f)	mortar coating with attached tiles
	(g)	gypsum board ceiling
	(h)	plaster print board mesh reinforcement t-9
	(i)	aluminum veneer t-4
	(j)	aluminum baffle reinforcement

1階天井伏図 (改修前) S=1:150

設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称: 玉城町中央公民館改修工事

図面名称: 1階天井伏図 (改修前) SCALE 1/150

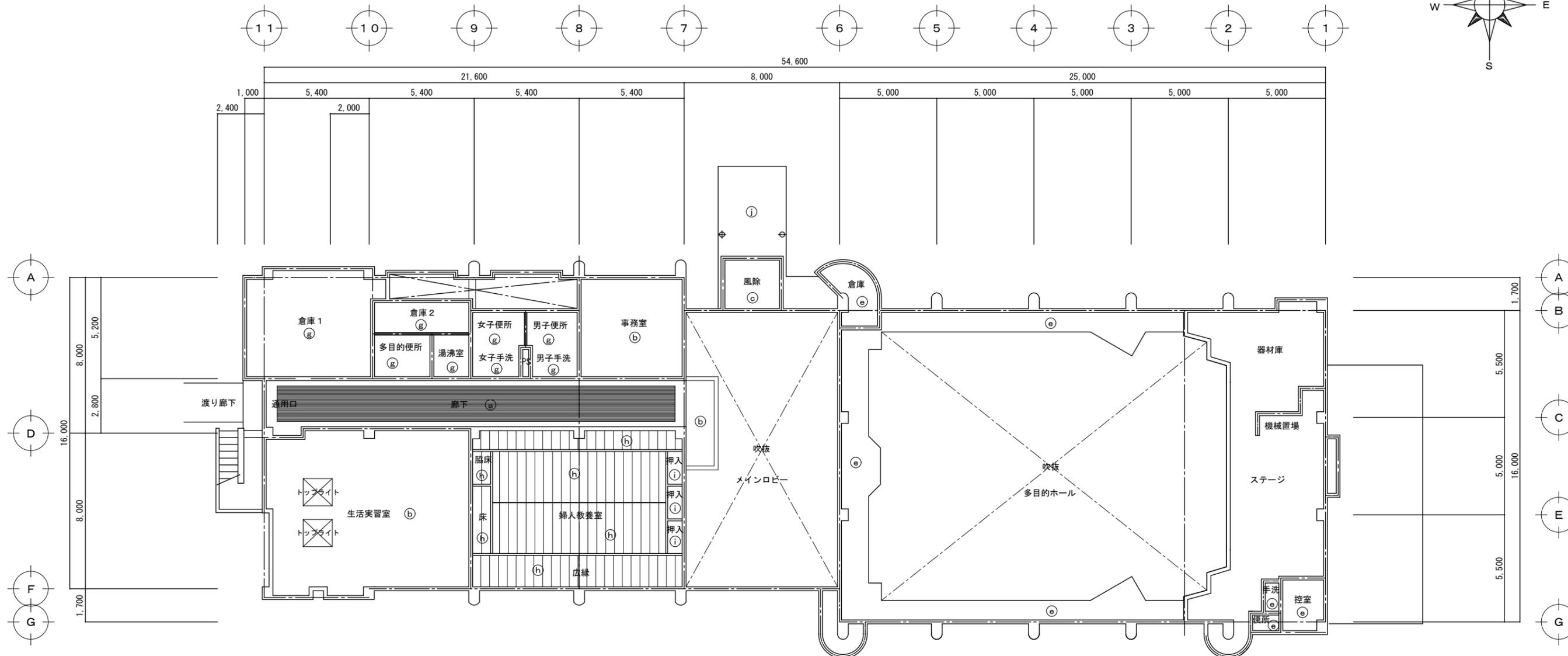
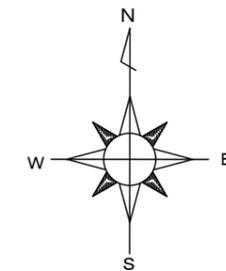


凡例

符号	仕上
Ⓐ	石膏ボード t-9下地 ミネラートンキューブストライプ張り
Ⓑ	石膏ボード t-9下地 ミネラートン張り
Ⓒ	石膏ボード t-9下地 ミネラートンキューブフォルム張り
Ⓓ	石膏ボード t-9 目地張り AEP
Ⓔ	石膏ボード t-9下地 準不燃クロス張り
Ⓕ	モルタル塗り 吹付けタイル
Ⓖ	バスリブ天井
Ⓗ	石膏ボード t-9 目地張り
Ⓘ	ラワンベニヤ t-4
Ⓚ	アルミスバンドレル張り

2階天井伏図 (改修前) S=1:150

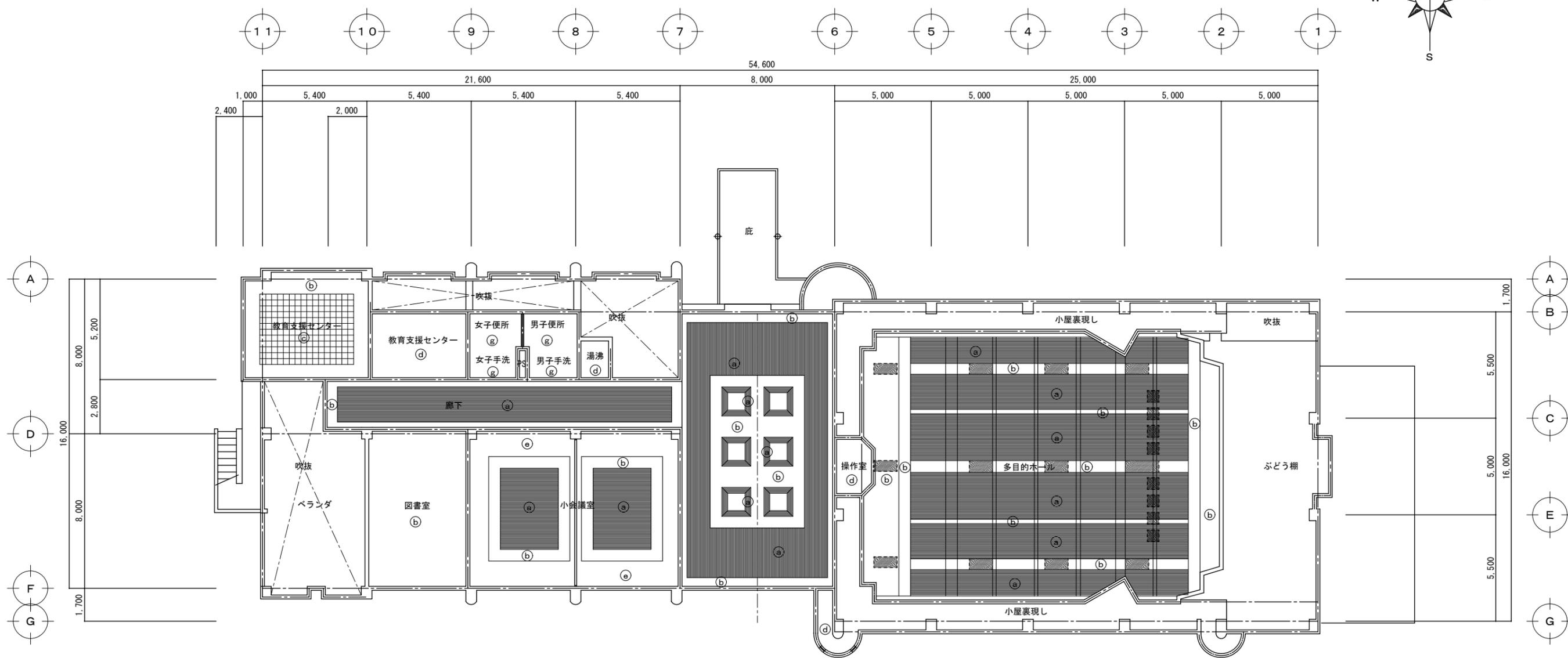
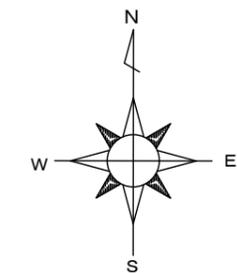
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-58
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称: 2階天井伏図 (改修前) SCALE 1/150	



凡例	符号	仕上
	(a)	石膏ボード t-9.5下地 リブ柄岩綿吸音板 t-15張り
	(b)	石膏ボード t-9.5下地 岩綿吸音板 t-12張り
	(c)	石膏ボード t-9.5下地 キューブ柄岩綿吸音板 t-15張り
	(d)	石膏ボード t-9 目地張り AEP
	(e)	石膏ボード t-9下地 準不燃クロス張り
	(f)	モルタル塗り 吹付けタイル
	(g)	化粧石膏ボード t-9.5
	(h)	石膏ボード目地張り t-9.5
	(i)	ラワンベニヤ t-4
	(j)	アルミスバンドレル張り

1階天井伏図 (改修後) S=1:150

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-59
			訂正年月日				図面名称: 1階天井伏図 (改修後) SCALE 1/150	
			2023.03.24					
			2023.07.21					

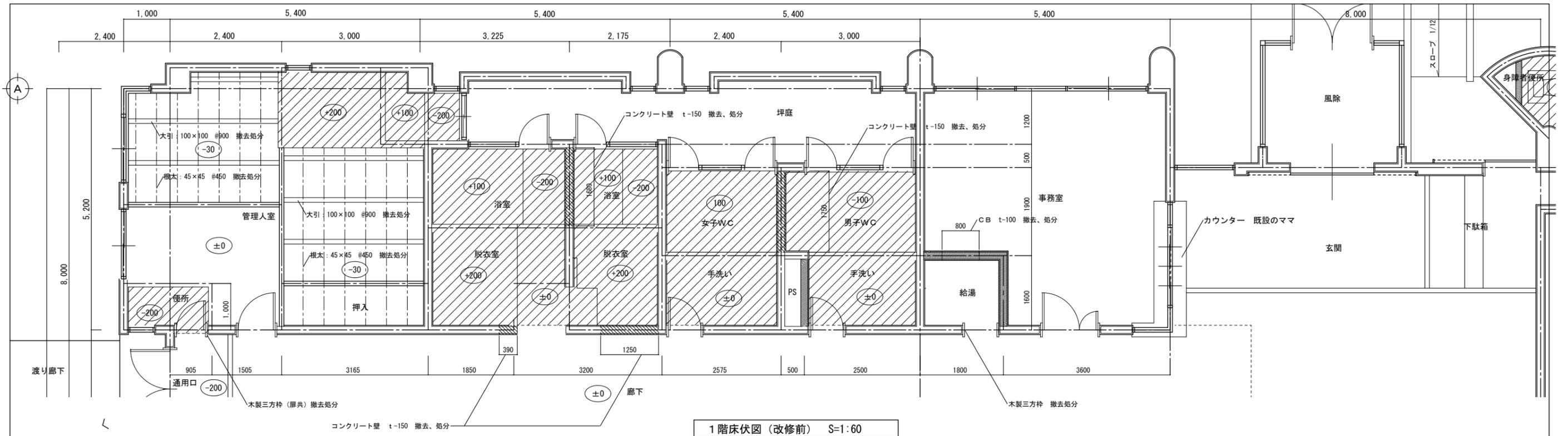


凡例	符号	仕上
	(a)	石膏ボード t-9.5下地 リブ柄岩綿吸音板 t-15張り
	(b)	石膏ボード t-9.5下地 岩綿吸音板 t-12張り
	(c)	石膏ボード t-9.5下地 キューブ柄岩綿吸音板 t-15張り
	(d)	石膏ボード t-9 目地張り AEP
	(e)	石膏ボード t-9下地 準不燃クロス張り
	(f)	モルタル塗り 吹付けタイル
	(g)	化粧石膏ボード t-9.5
	(h)	石膏ボード目地張り t-9.5
	(i)	ラワンベニヤ t-4
	(j)	アルミスバンドレル張り

2階天井伏図 (改修後) S=1:150

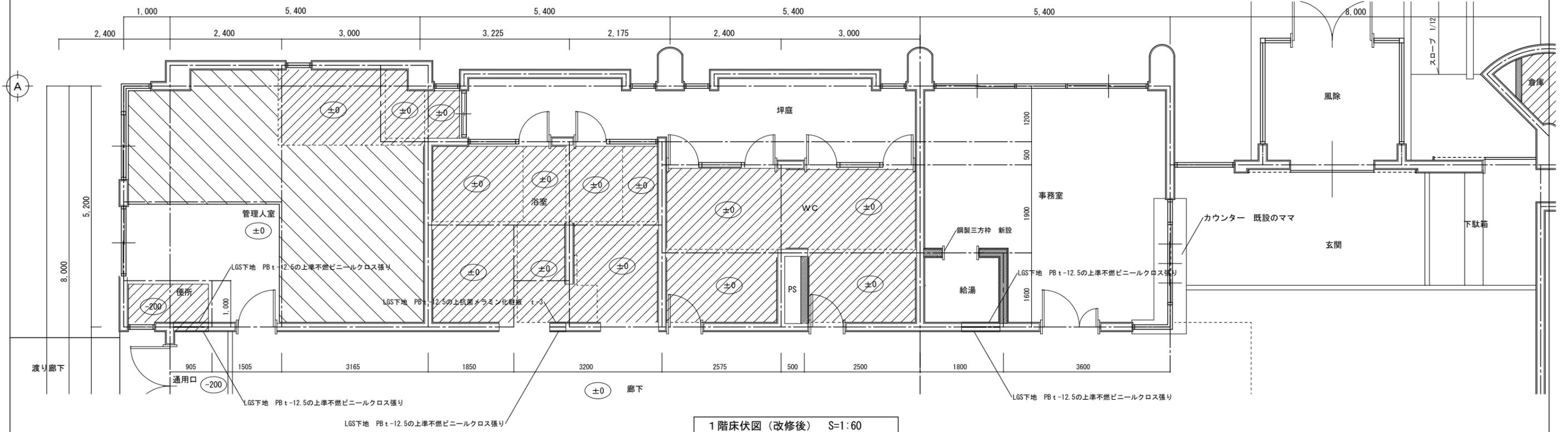
■ 多目的ホール天井改修部分を示す

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-60
			訂正年月日				図面名称: 2階天井伏図 (改修後) SCALE 1/150	
			2023.03.24					
			2023.07.21					



1階床伏図 (改修前) S=1:60

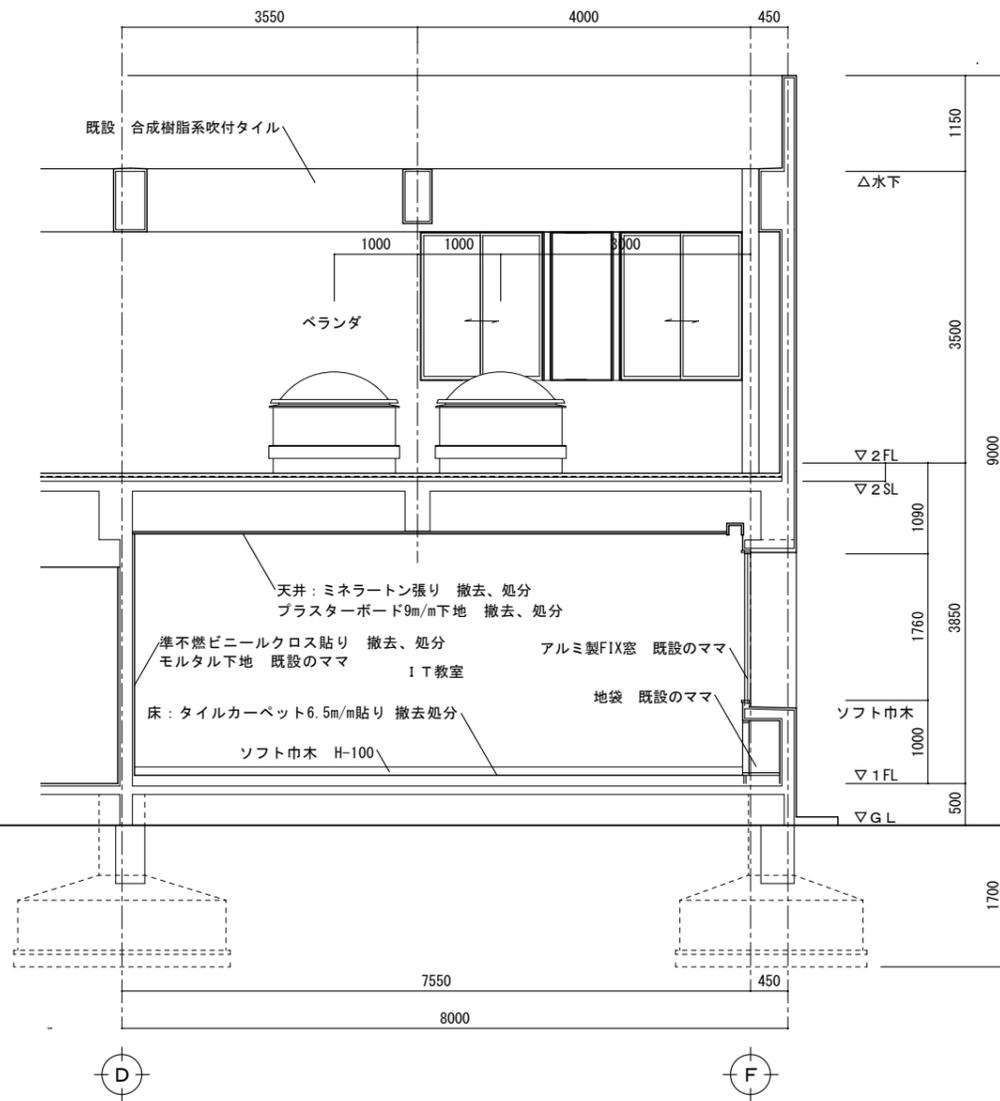
- ±0 床仕上げレベルを示す
- コンクリートブロック壁を示す
- ▨ 土間コンクリート撤去、処分を示す
※壁際鉄筋は極力残す事



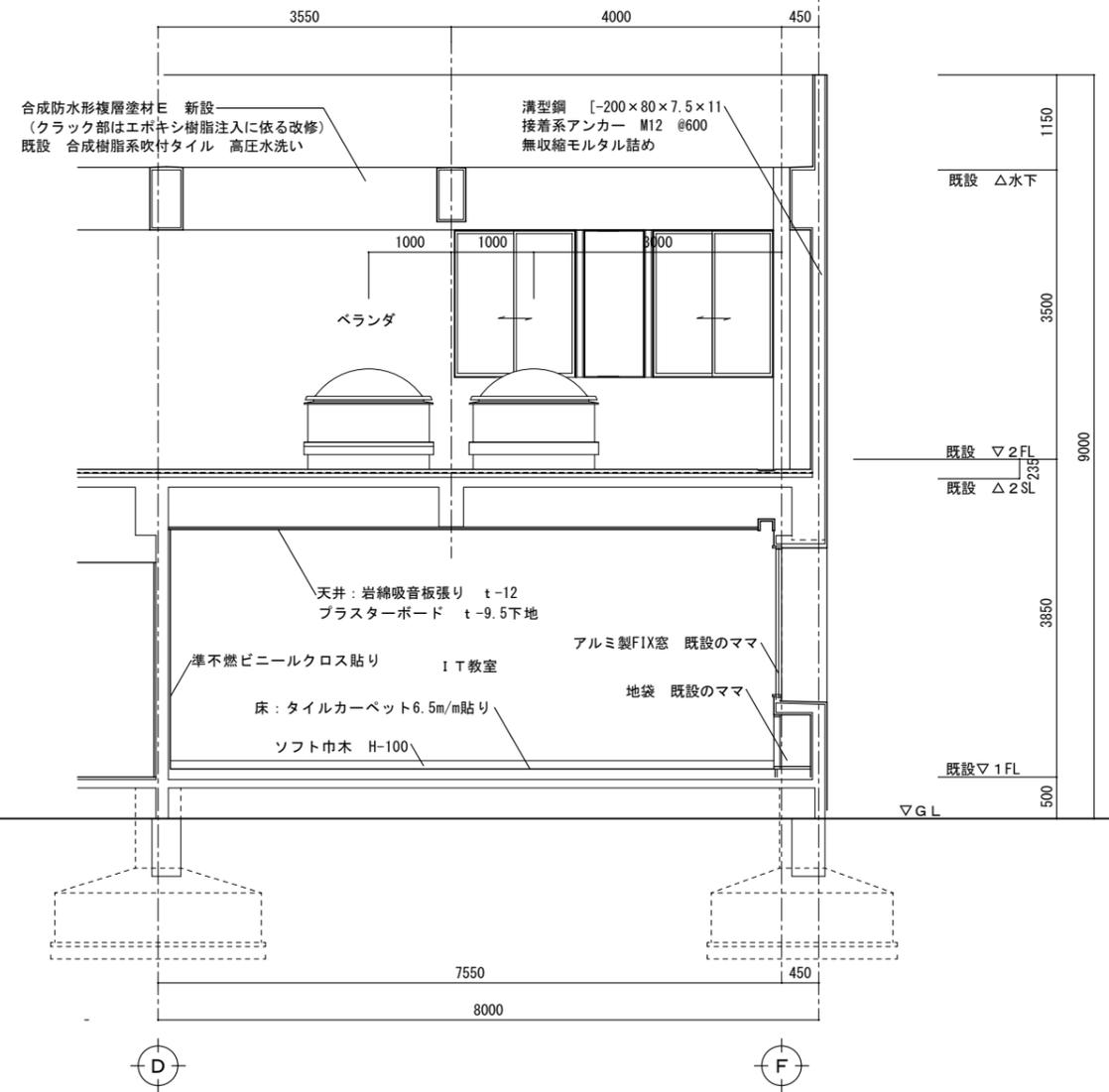
1階床伏図 (改修後) S=1:60

- ±0 床仕上げレベルを示す
- コンクリートブロック壁を示す
- ▨ 土間コンクリート t-100 (補強筋 6Φ @150) モルタル下地共 新設
- モルタル下地 新設

設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	A-61
訂正年月日 2023.07.21					
図面名称: 1階床伏図 (改修前後) SCALE 1/60					

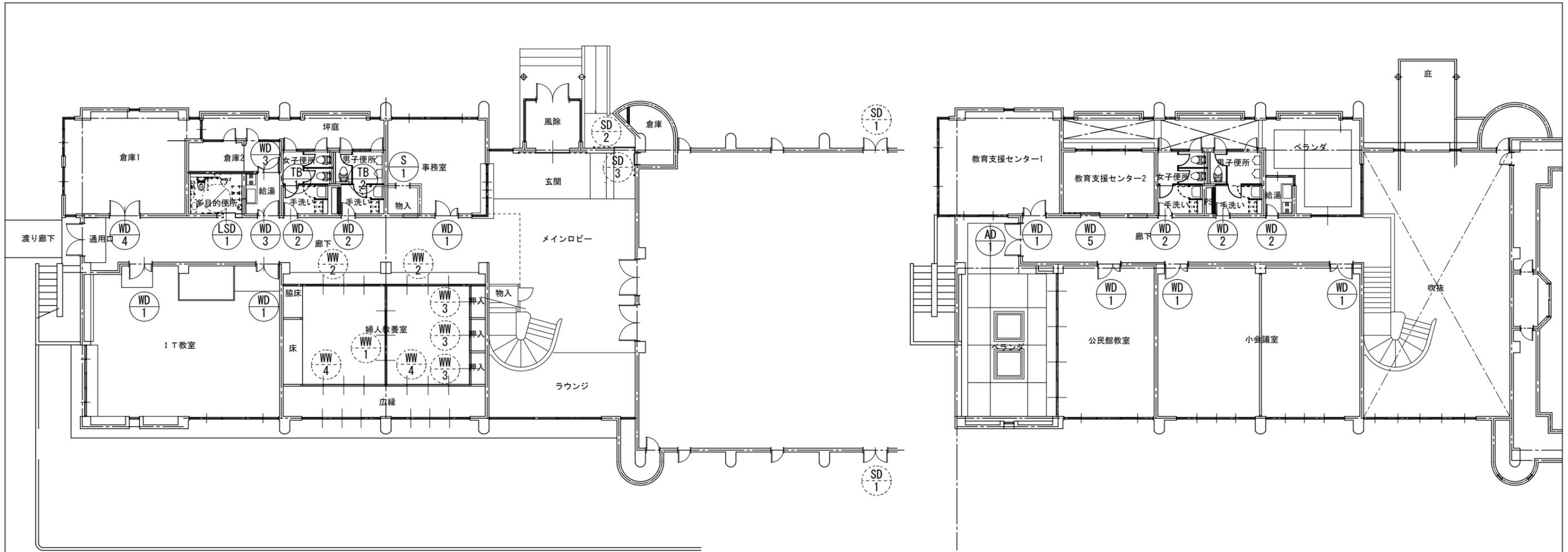


E V 廻り断面詳細図 (改修前) S=1:60



E V 廻り断面詳細図 (改修後) S=1:60

設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事 図面名称: 2階ベランダ廻り断面詳細図 (改修前後) SCALE 1/60
2023.03.24				
訂正年月日				
2023.07.21				



建具指示図 (改修後) S=1:150

— 塗装塗り替え 及び 貼り替え建具を示す

※アルミ製建具、木製建具の額縁及び枠は全て塗り替え

記号	WD 1	WD 2	WD 3	WD 4
部 屋 名	1階：事務室、IT教室 2階：教育支援センター1、公民館教室、小会議室	1階：男女手洗い 2階：男女手洗い、給湯	1階：給湯、倉庫2	1階：倉庫1
型 式	ガラリ付き親子片開き戸	ガラリ付き片開き戸	ガラリ付き親子片開き戸	両開き戸
材 質	メラミン化粧板	メラミン化粧板	メラミン化粧板	メラミン化粧板
見 込	扉厚40mm	扉厚40mm	扉厚40mm	扉厚40mm
金 物	シリンダー錠、ドアチェック、フランス落し、丁番	空錠、丁番、アームストッパー	空錠、丁番、アームストッパー	シリンダー錠、ドアチェック、フランス落し、丁番
備 考	枠は既設を使用	枠は既設を使用	ドア枠共に新設	ドア枠共に新設
設 計 年 月 日	2023.03.24			
訂 正 年 月 日	2023.07.21			
工 事 名 称	玉城町中央公民館改修工事			
図 面 名 称	建具指示図、建具表 1			
SCALE	1/50, 1/150			

記号	WD 5	AD 1	LSD 1	S 1
1ヶ所			1ヶ所	1ヶ所
姿図				
部屋名	2階：教育支援センター2	2階：廊下	1階：多目的便所	1階：事務室
型式	片引き込み戸	両開き扉戸（カバー工法）	ハンガードア 外付けタイプ（片引き）	三方枠
材質	メラミン化粧板	着色陽極酸化塗膜複合被膜	スチール製	スチール製（枠：垂鉛メッキ鋼板 焼付塗装仕上げ）
見込	扉厚40mm	100mm	扉厚40mm	
ガラス	型板ガラス t=4mm	強化ガラスFL5	型板ガラス t=4mm	
金物	引手、戸車、レール、シリンダー錠錠、ドア枠共に新設	ステンレス押板、シリンダー錠、三方枠、ステンレス沓摺、付属金物一式	引き戸用表示錠付き本錠錠、ステンレス製ハンドル、ステンレス製沓摺	
備考			アルミ製切窓	
記号	TB 1			
1ヶ所		1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
姿図				
部屋名	1階：女子便所	1階：女子便所	1階：女子便所	1階：女子便所
型式	トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース
材質	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)
見込	扉厚40mm	扉厚40mm	扉厚40mm	扉厚40mm
ガラス	-	-	-	-
金物	笠木・中心吊ヒンジ・目板・戸当り	笠木・目板	笠木・中心吊ヒンジ・目板・戸当り	笠木・中心吊ヒンジ・目板・戸当り
備考	ロック・戸当り帽子掛け・巾木・床レール	巾木・床レール	ロック・戸当り帽子掛け・巾木・床レール	巾木・床レール
記号	TB 2			
1ヶ所		1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
姿図				
部屋名	1階：男子便所	1階：男子便所	1階：男子便所	1階：男子便所
型式	トイレブース	トイレブース	トイレブース	トイレブース
材質	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)	高圧メラミン樹脂化粧板(下地：MDF)
見込	扉厚40mm	扉厚40mm	扉厚40mm	扉厚40mm
ガラス	-	-	-	-
金物	笠木・目板	笠木・中心吊ヒンジ・目板・戸当り	笠木・中心吊ヒンジ・目板・戸当り	笠木・中心吊ヒンジ・目板・戸当り
備考	巾木・床レール	ロック・戸当り帽子掛け・巾木・床レール	ロック・戸当り帽子掛け・巾木・床レール	巾木・床レール

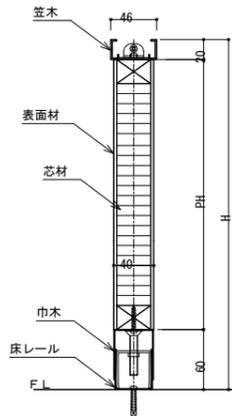
設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	A-64
2023.03.24					
訂正年月日					
2023.07.21				図面名称：建具表 2	SCALE 1/50

記号	SD 1	2ヶ所	SD 2	1ヶ所	SD 3	1ヶ所		
姿図								
部屋名	1階：多目的ホール		1階：スロープ		1階：倉庫（身障者便所）			
型式	鋼製両開き戸		鋼製片引きハンガー戸		鋼製片引きハンガー戸			
材質	OP（錆止め共）塗り替え		OP（錆止め共）塗り替え		OP（下地処理共）塗り替え			
見込	100mm		100mm		100mm			
ガラス	-		-		-			
金物備考	金物等 既設のママ		金物等 既設のママ		金物等 既設のママ			
記号	WW 1	1ヶ所	WW 2	2ヶ所	WW 3	3ヶ所	WW 4	2ヶ所
姿図								
部屋名	1階：婦人教養室		1階：婦人教養室		1階：婦人教養室		1階：婦人教養室	
型式	引違い4枚襖戸		引違い4枚襖戸		引違い襖戸		引違い4枚障子	
材質	新鳥の子 貼り替え		新鳥の子 貼り替え		新鳥の子 貼り替え		ワロン紙 貼り替え	
見込	27mm		27mm		27mm		36mm	
ガラス	-		-		-		-	
金物備考	金物等 既設のママ		金物等 既設のママ		金物等 既設のママ		金物等 既設のママ	
記号								
姿図								
部屋名								
型式								
材質								
見込								
ガラス								
金物備考								

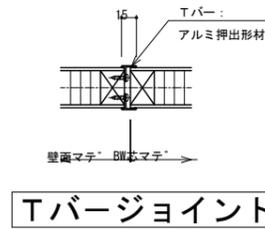
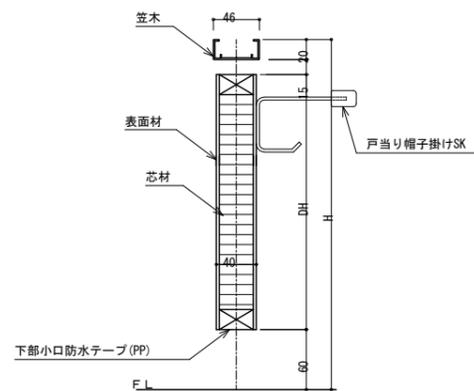
設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事 図面名称：建具表 3 SCALE 1/50
2023.03.24				
訂正年月日				
2023.07.21				A-65

断面図 S=1/5

パネル詳細

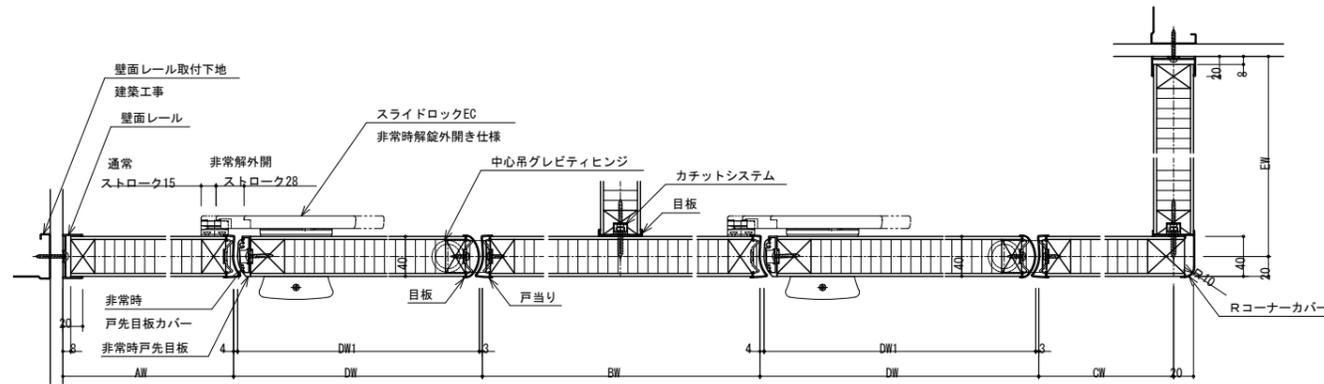


扉詳細



◇仕様表

項目	部材	材料(板厚mm)
パネル	パネル表面材	高圧メラミン樹脂化粧板(下地:MDF)
	芯材	ペーパーコア
	目板/戸当り	アルミ押出形材<アルマイトクリア処理仕上>
付属品	巾木/床レール	ステンレス 0.8mm<ヘアライン仕上>
	笠木	アルミ押出形材<アルマイトクリア処理仕上>
	壁面レール/コーナーカバー	アルミ押出形材<アルマイトクリア処理仕上>
	ヒンジ/SKヒンジ	中心吊グレビティヒンジ/中心吊ヒンジ
	ロック	スライドロックEG(非常時解錠外開き仕様)
	その他金物	戸当り帽子掛けSK/引手HM

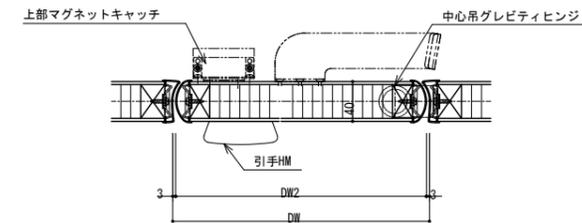


内開きトイレ用扉

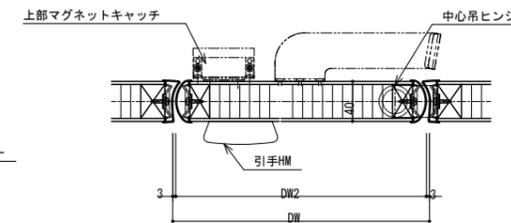
非常時外開き対応ドア

内開きトイレ用扉

非常時外開き対応ドア



便所~手洗い室出入口用片開き扉



SK・物入れ用片開き扉

建具詳細図2 S=1:5

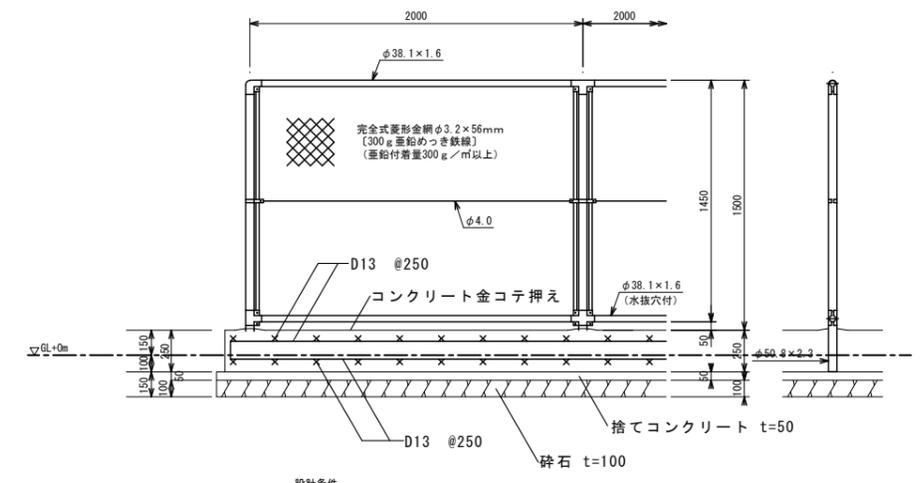
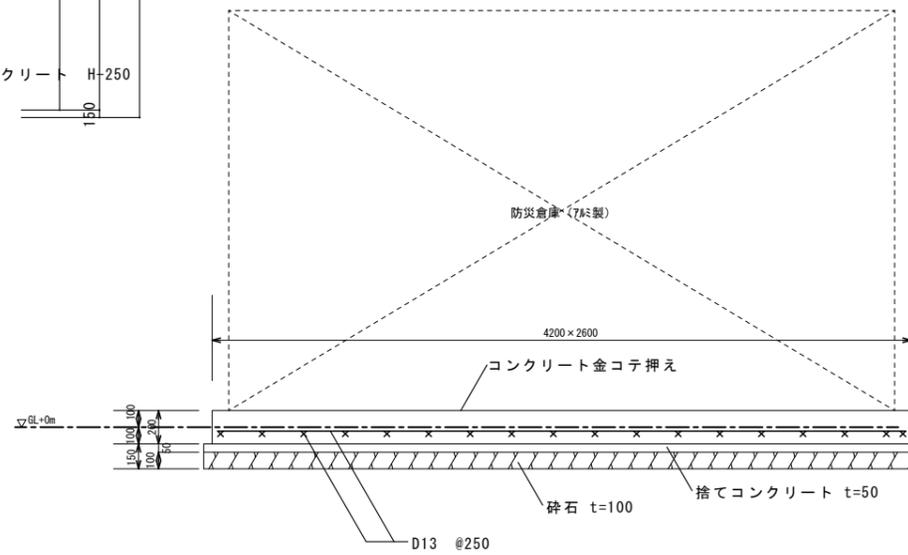
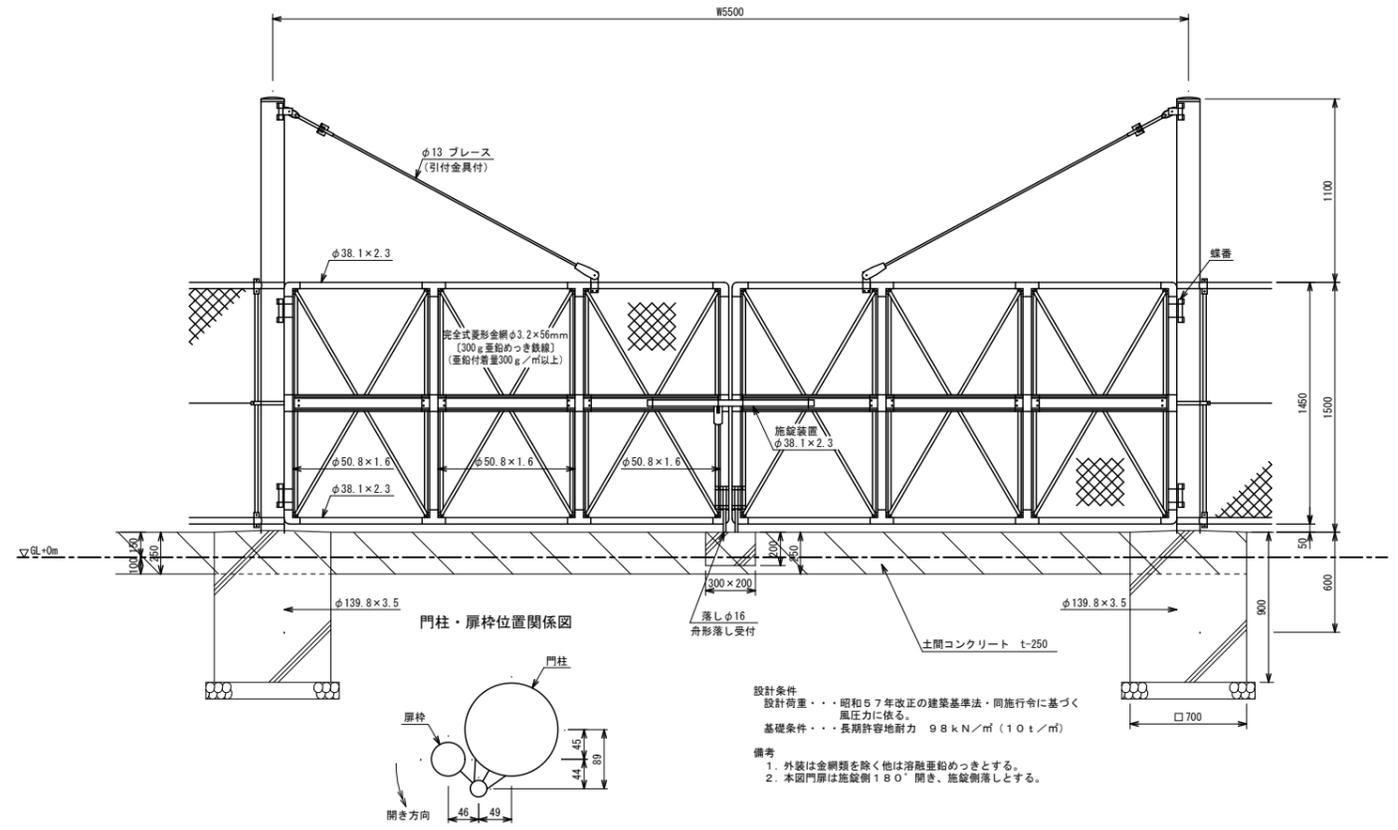
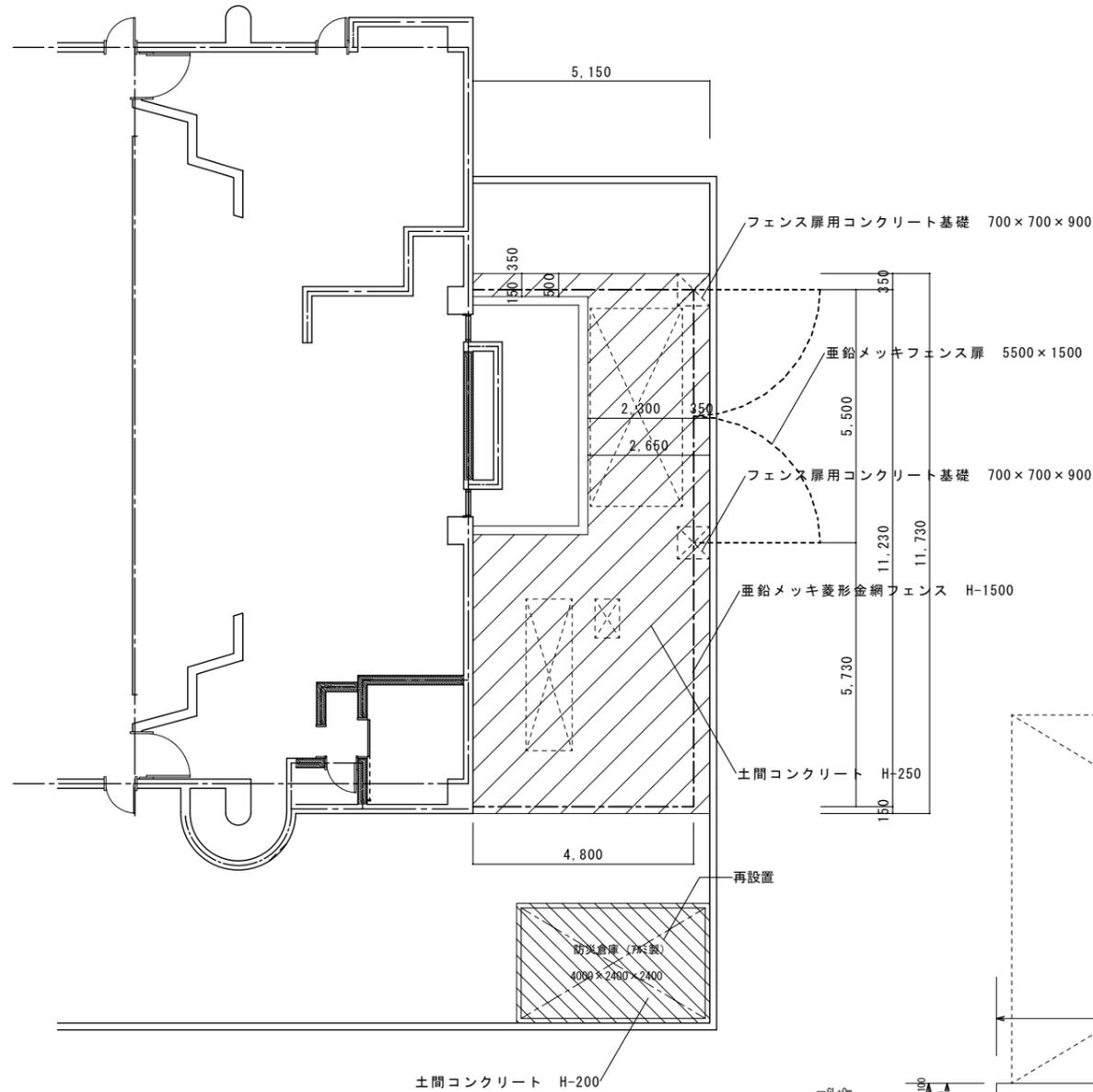
設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称: 玉城町中央公民館改修工事

図面名称: 建具詳細図2

SCALE 1/5

A-67



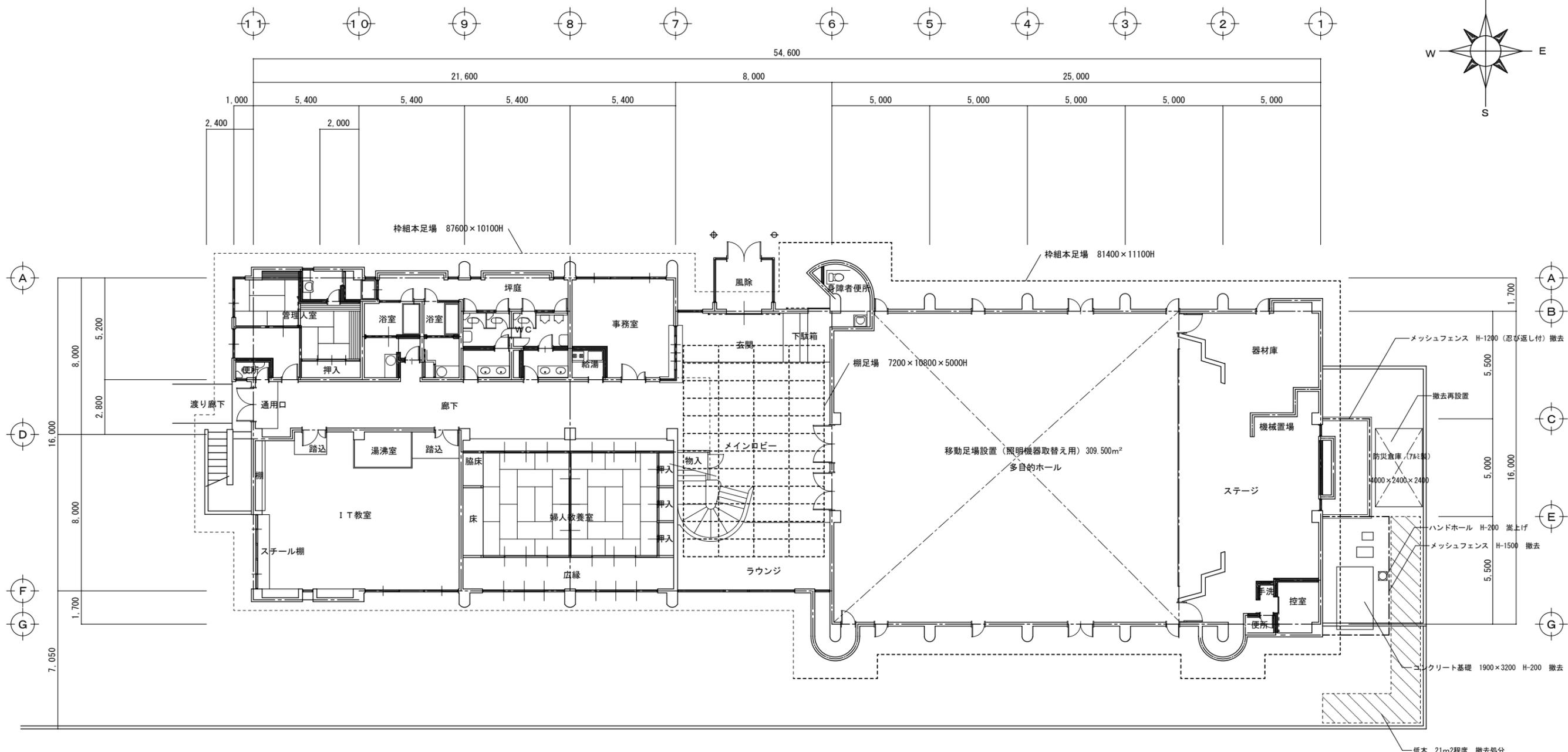
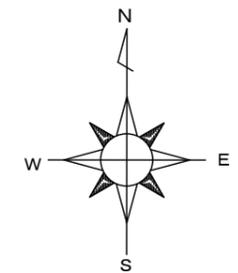
設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称: 玉城町中央公民館改修工事

図面名称: 外構図 (改修後)

SCALE 1/100 1/30

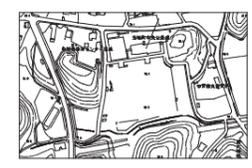
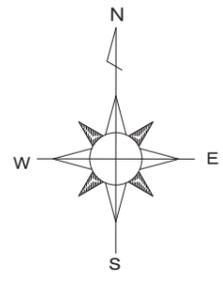
A-68



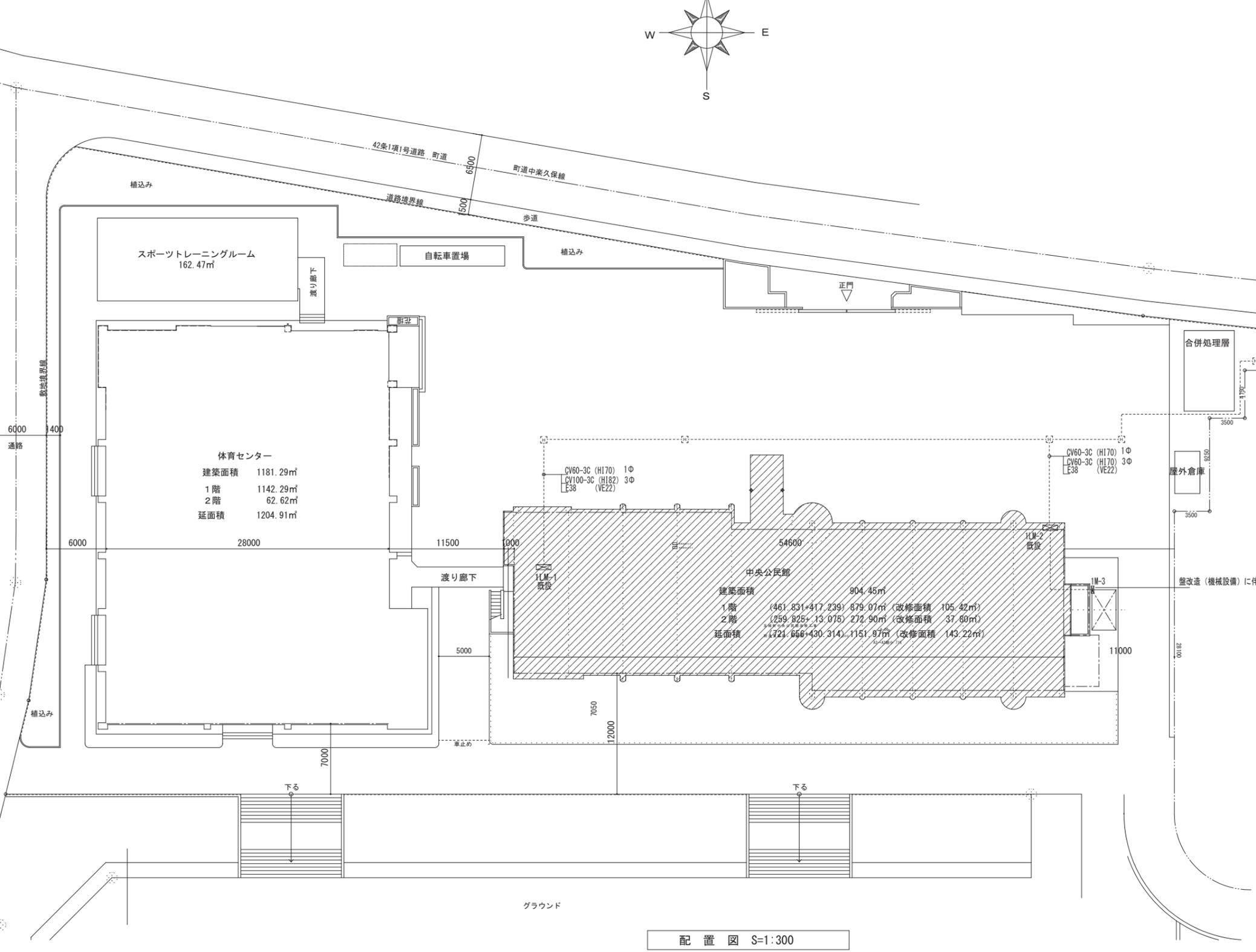
仮設計画図 S=1:150

		設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	A-69
		2023.03.24					
		2023.07.21					
						図面名称：仮設計画図	SCALE 1/150

<p>電気設備工事特記仕様書</p> <p>I. 工事概要</p> <p>1. 工事名称 <u>玉城町中央公民館改修工事</u></p> <p>2. 工事場所 <u>三重県度会郡玉城町 下田辺 地内</u></p> <p>3. 建物概要 <u>RC造 2階建 1151.97㎡</u></p> <p>4. 用途区分 <u>1項 口 集会場</u></p> <p>4. 工事項目 下記において●印を付した工事を対象とする。 ●電力設備 ●受変電設備 ●発電設備 ●通信・情報設備 ●中央監視制御設備 ●医療関係設備 ●構内配電線路 ●構内通信線路 ●その他</p> <p>II. 共通仕様 図面及び特記仕様書に記載されていない事項については下記による。 ・三重県公共工事共通仕様書（令和4年7月制定版） ・三重県建設工事実務必携（令和5年4月1日版） ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」（建築工事編・電気(機械)設備工事編 各令和4年版） 「公共建築改修工事標準仕様書」（建築工事編・電気(機械)設備工事編 各令和4年版） 「公共建築設備工事標準図」（電気設備工事編・機械設備工事編 各令和4年版） ・電気設備に関する技術基準を定める省令（電気設備技術基準） ・電気工業会の業務の適正化に関する法律 ・電気工事士法 ・労働安全衛生法 ・消防関連法規（条例・所轄署指導要領を含む。） ・電力会社供給約款 ・その他関連法令、関連諸基準</p> <p>III. 特記仕様</p> <p>1. 一般共通事項 下記の該当する項目を適用する。また、選択する事項は、●印のついたものを適用する。</p> <p>1. 一般事項 (1) 工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各施工基準に準拠し監督員指示の下に入念かつ誠実に施工すること。 (2) 設計図書に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書のとおりに施工することで将来不具合が発生しうると予想される場合については、その都度、監督員と協議すること。 なお、設計図書のとおり施工してあっても使用上の不具合が発生した場合は、協議のうえ改善策を講じること。 (3) 他工事との取合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。調整不足による意匠的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は、監督員の指示により手直し施工を行うこと。</p> <p>2. 技術検査 中間技術検査 実施回数（*）回 実施する段階（****）</p> <p>3. 火災保険等 三重県建設工事請負契約書第52条第1項の規定により、火災保険、組立保険又はその他の保険等に加え、その加入証券等を提示しなければならない。 ① 保険の目的物 工事的目的物及び工事材料（支給材料を含む） ② 保険の加入期間 工事着手後速やかに加入し、完成引渡しまでの間 ③ 保険金額 原則として請負金額に相当する金額</p> <p>4. 足場 ●別契約の関係受注者（下請け工事の場合は元請け）が設置したものは無償で使用できる。 ・本工事で設置する。 足場を設ける場合には、「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり掘置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）第1編第2章2.2より足場の種別は以下による。 ・内部足場（A種・B種・C種・D種・E種・F種・G種） ・外部足場（A種・B種・C種・D種・E種・F種）</p> <p>5. 三重県産業廃棄物税 本工事は産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には、完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に、別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して、当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。 なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。</p> <p>6. 電気工作物の種類 ・一般電気工作物 ●自家用電気工作物</p> <p>7. 電気工事士 電気工事士の区分により施工するものとし、契約電力が500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工するものとする。</p> <p>8. 電気工業会の業務の適正化に関する法律 電気工事の施工場所ごとに、その見やすい場所に、氏名又は名称、登録番号その他の経済産業省令で定める事項を記載した標識を掲げなければならない。</p> <p>9. 電気保安技術者 電気工作物に係る工事は電気保安技術者を配置し、工事期間中の電気工作物の保安業務を行う。 なお、電気主任技術者が選任されている施設においては、電気主任技術者に工事内容の説明を行い、指導を受けるものとする。</p> <p>10. 品質計画 品質計画については、監督員の承諾を受けること</p> <p>11. 測定機器の校正等 試験に使用する計測器類は2年以内の校正証明書（写）又は有効期限内の精度保証書（写）</p>	<p>等を提出する。 また、照度計、騒音計、振動レベル計等の特定計量器を用いて計測する場合は、計量法に基づく検定に合格し、かつ検定有効期限内のものを使用する。</p> <p>12. 施工計画等 受注者は施工に先立ち、次の書類を提出し監督員と打合せを行う。 なお、書類の作成においては、関連する関係者と十分に調整すること。 ① 総合施工計画書 包含工事の場合は、電気設備工事施工計画書とする。 ② 工種別施工計画書（施工要領書） 各種工種ごとに作成し、停電及び搬入計画書も作成する。 ③ 施工図（プロット図、平面図、展開図、各種詳細図） 主要機器、重量機器、3kg超過吊器具類等については、固定方法、吊り方法等の詳細図を作成し、十分な耐震性能を確保する施工方法を提案すること。 ④ 耐震計算書、幹線計算書等 ⑤ 照度分布図、センサ動作範囲図など</p> <p>13. 機材等 工事に使用する材料及び機器等については、次の書類を提出する。 ① 使用機材届出書 ② 機器明細図 使用機材届出書に記載のもの他、監督員の指示による。 ③ 各種計算書 設計図書による他、監督員の指示による。 ④ 機材の品質・性能証明 機器及び材料等の選定にあたっては後述の「電気設備工事指定資機材適用規格及びメーカーリスト」、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」又はこれらと同等級以上のものとする。 なお、設備機材については、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明資料（「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」（一社）公共建築協会）による場合は評価書の写しを監督員に提出する。また、品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努め、「みえ・グリーン購入基本方針」に準ずること。 建設資材の調達にあたっては、極力県内の取り扱い業者から購入しよう努めること。 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用すること。ただし、認定製品が入手できない場合は、監督員との協議による。 (認定製品の品名：) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努める。 (認定製品の品名：間伐材製工事用バリエード・看板・標示板・)</p> <p>14. 工事写真 営繕工事写真撮影要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（令和5年版））に従い撮影すること。 なお、デジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黑板情報電子化について（平成29年3月1日付け国営整第211号）」による。</p> <p>15. 施工条件 監督員及び関係部局と協議調整し決定すること。 (1) 施工可能日 ・指定なし ・一部指定あり（振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等） ●指定あり 指定日（・施設休業日 ●打ち合わせ ・その他（)</p> <p>(2) 施工可能時間帯 ・指定なし ・一部指定あり（振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等） ●指定あり 指定時間（・（）時～（）時 ●打ち合わせ ・その他（)</p> <p>(3) 概成工期 ・適用する（工事期日より（）日前） ・適用しない ()</p> <p>(4) その他 ()</p> <p>16. 埋蔵文化財調査 埋蔵文化財の調査が行われる場合は協力すること。 ・発掘調査等の実施あり ・発見された場合、発掘調査等の実施あり</p> <p>17. 部分引渡し等 部分引渡し等がある場合は協力すること。 ・部分引渡しあり ・部分使用あり 該当部分（) 時期（)</p> <p>18. 事故の発生時 工事中に事故が発生した場合には直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出しなければならない。 なお、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取調査、検証等に協力すること。</p> <p>19. 建設副産物 請負額1億円以上の工事について、再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は工事の着手までに「再生資源利用計画書」（建設資材を搬入する場合）及び「再生資源利用促進計画書」（建設副産物を搬出する場合）を施工計画書に綴じ込んで監督員に提出する。また、工事が変更又は完了した場合には「再生資源利用実施書」（建設資材を搬出した場合）及び「再生資源利用促進実施書」（建設副産物を搬出した場合）を作成し、監督員に提出する。 なお、計画書及び実施書の提出とともに「ACIC」が運営する「建設副産物情報交換システム」へのデータ入力も併せて行う。</p> <p>20. 発生材の処理等 ・本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事である。 分別解体等及び特定建設資材の再資源等の実施について適正な措置を講ずることとする。工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。 分別解体等の方法 工種・新築・増築・修繕・模様替・解体・その他（) 分別解体の方法・手作業・手作業、機械作業併用 (1) 引き渡しを要するものは下記のとおりとし、それ以外は別途監督員の指示による。 () (2) 特別管理産業廃棄物 ・変圧器 ・コンテナ ・その他（) 現場内の監督員の指定する場所へ保管するものとする。</p>	<p>なお、施工に際してPCB等特別管理産業廃棄物及び疑わしき機器等を発見した場合は、監督員に報告し対応を協議するものとする。 (3) 現場内において再利用を図るもの ・発生土 ・その他（)</p> <p>(4) 再資源化を図るもの ・コンクリート塊 ・アスファルトコンクリート塊 ・建設発生木材 ・（)</p> <p>(5) 水銀使用製品産業廃棄物として取り扱うもの ・蛍光灯ランプ ・HIDランプ（高輝度放電ランプ） ・その他（) 「水銀廃棄物ガイドライン 第2版」（平成31年3月 環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物規制課）に基づき適切に処理すること。</p> <p>(6) 発注者へ引き渡すものについては「現場発生品調書」を提出すること。 また、再利用を図るものについても調書を作成し、監督員へ提出すること。</p> <p>(7) 引き渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適正に処理し、監督員に報告すること。</p> <p>21. 電子納品 (1) 工事写真「営繕工事に係る電子納品マニュアル（デジタル工事写真編）」等に基づき、電子媒体も提出すること。 (2) 工事完成図書は「営繕工事に係る電子納品マニュアル（工事完成図書編）」等に基づき、電子媒体も提出すること。</p> <p>22. 官公署への手続き 工事の着手、着工、完成にあたり、関係官公署への必要な届出、手続き等を遅滞なく行う。 なお、当該手続きに係る費用は受注者の負担とする。 ・消防設備関係 ・電気工作物関係 ・受電関係 ・通信関係 ・建設工事関係 ・その他（)</p> <p>23. 消防法関係の手続き (1) 消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成 ・本工事（・建築工事・電気設備工事・機械設備工事） ・別途工事 (2) 防火対象物使用開始届出書 書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。</p> <p>24. 工事前仮設物 構内への設置 ●できる（施設管理者と協議） ・できない</p> <p>25. 工事前電力、水、その他 (1) 本工事に必要な工事前電力、水等の費用は受注者の負担とする。 (2) 本工事で新規受電または既設電気回路に接続し、通電した時から工事の範囲の電力料金も本工事に含まれる。また、本受電後、引渡しまでの電気主任技術者の選任及びこれに伴う費用負担も本工事に含まれる。</p> <p>26. 工事中等の保安監理 電気工作物の範囲が変更になった場合、工事着手から引渡しまでの電気保安管理等にかかる費用は本工事に含まれる。</p> <p>27. 搬入計画 大型機器、重量物等の搬入前に、搬入経路の有効寸法（扉、天井高さ、搬入経路上の曲がり等）、障害物（足場等）、養生方法、運送車両、揚重機械、搬入機械の種類、台数及び数量、雨天の場合の処置、受入検査の方法等を記載し監督員に提出する。</p> <p>28. 製品確認 発注者及び受注者の協議により仕様を決定し、製作するような規格品でない製品並びに監督員が指定する製品については、試験及び検査等を行う機器が整備された施設内において、監督員等が製品の確認をするものとする。</p> <p>29. 機材等の検査及び試験 検査及び試験を行うべき機材等は、設計図書によるほか、監督員の指示による。</p> <p>30. 完成確認及び完成検査時等の電源確保 機器の動作確認、電圧、極性、相回転等確認できるように電源を確保すること。</p> <p>31. 完成時の操作説明 総合盤等操作に必要な機器については、使用開始前に操作説明を行うものとする。また、必要に応じて操作説明書、操作注意事項書を作成し、機側に備えるものとする。</p> <p>32. 不正軽油の使用の禁止 (1) 県工事の施工に当たり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。 (2) 受注者は、県が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等と同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。 (3) 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じよう管理及び監督しなければならない。</p> <p>33. 下請次数制限及び県内（管内）企業優先使用 (1) 本工事における下請の次数は、2次（建築一式工事は3次）までとする。 なお、その次数を超える下請契約を締結する場合は、下請契約締結前に書面により発注者の承諾を得ること。 (2) 本工事において、下請契約を締結する場合は、当該契約の相手方（2次以下の請負人を含む）を三重県内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定するよう努めること。また、工事場所を所管する建設事務所管内又は隣接する建設事務所管内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者を優先して選定するよう努めること。 なお、県外企業を下請契約の相手方に選定する場合は、下請契約締結前に書面により発注者に報告を行うこと。</p> <p>34. 総合評価方式 総合評価方式の工事において、技術提案の不履行があった場合は、本工事の完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の技術評価点（満点）の1割を減点する。また、同一年度に複数工事で不履行があった場合は不履行工事件数に応じて、発注工事の技術評価点（満点）を減点する。</p> <p>35. 不当介入を受けた場合の措置 暴力団員等による不当介入（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第14号）を受けた場合の措置については (1) 受注者は暴力団員等（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第12号）による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。 (2) (1)により三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。 (3) 受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。</p>	<p>36. 電子メールの活用 「電子メールを活用した情報共有における実施要領 令和元年7月」を適用する。 （三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）</p> <p>37. 主任技術者又は監理技術者 (1) 技術者要件 工事現場に配置する主任技術者又は監理技術者は、本工事の入札公告で定める技術者要件を満たす者としなければならない。 (2) 専任を要しない期間 1) 現場施工に着手するまでの期間 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督員との打合せにおいて定める。 2) 検査終了後の期間 工事完成後検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。</p> <p>38. 工事の一時中止 工事の一時中止の取り扱いについては「工事の一時中止のガイドライン（案）」（平成27年6月国土交通省）による。 三重県建設工事契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。</p> <p>39. 社会保険等未加入対策 (1) 適用除外でないにも関わらず社会保険等に未加入である建設業者を下請負人としてはならない。 (2) 受注者は、施工体制台帳・再下請通知書の「健康保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に加入しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。</p> <p>40. 現場での安全確保（自主施工の原則） (1) 受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。 (2) 設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い、指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたうえで、工事を実施すること。</p> <p>41. 設計図書の照査 三重県公共工事共通仕様書第1編1章1-1-1-3 2.設計図書の照査に基づく照査を実施すること。また、照査の実施において、契約書第18条第1項から5号に該当する事実がない場合についても、その旨を監督員に報告すること。 なお、監督員の請求があった場合は、照査の実施が確認できる資料を提示すること。</p> <p>2. 施工仕様 下記の該当する項目を適用する。また、選択する事項は、●印のついたものを適用する。</p> <p>1. 既設設備等の調査 既設設備等の改修を含む場合、他の設備、施設運営に影響をきたさないよう、現地工事着手前に十分な調査を行うこと。 (1) 地中埋設管路 1) 項目 ●埋設配管 ・構造物 ・その他（) 2) 調査範囲 ●埋設ルート ・その他（) (2) 貫通及びはつり 1) 項目 ●鉄筋 ●配管 ・その他（) 2) 調査範囲 ●施工部分 ・その他（) (3) 既設との取合い 1) 項目 ●接続箇所 ●増設箇所 ・その他（) 2) 調査範囲 ●施工部分 ・その他（)</p> <p>2. 施工前の測定等 改修工事にあたっては、工事範囲の既設機器の動作確認及び経線測定等を着工前に行い、監督員に報告すること。</p> <p>3. 耐震施工 (1) 想定される地震に対応するものとする。 (2) 耐震計算書を監督員に提出するものとする。</p> <p>4. 耐震基準 耐震措置の計算及び施工方法は、「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準 平成25年版」（国土交通省大臣官房官庁営繕部）及び「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」（一財）日本建築センター）を適用する。</p> <p>5. はつり (1) 穴開け及び補修 ・なし ●あり (*****) (2) 溝はつり及び補修 ・なし ●あり (*****)</p> <p>6. あと施工アンカー 性能確認試験及び施工確認試験 ●行う ・行わない</p> <p>7. 基礎の配線ビット 基礎に配線ビットを設ける場合、ビットの寸法は敷設するケーブルの曲げ半径、条数、将来増設時の作業性、事故時の対応、排水等に配慮する。</p> <p>8. 配管・配線の耐震処置 建物引込部の配管の耐震処置 ・行う ・行わない 建物のエキスパンションジョイント部の配線の耐震処置 ・行う ・行わない</p> <p>9. 最上階の埋込配管 最上階のコンクリート屋根スラブへの埋込配管は、原則として行わない。</p> <p>10. 露出配管 (1) 雨線外など水気のある場所に施設する場合は、U字配管を行わない。 (2) 附属品は、ねじ込み形を使用する。 (3) 壁面配管で人が容易に触れるおそれのある部分（2m以下）の配管には、突起のない支持金物又は保護カバーを使用する。 (4) 通路部分では床配管を避け、天井配管の場合は原則2.1m以上とする。 (5) 監督員の指示がある場合は、上記に係わらずその指示に従う。</p> <p>11. 合成樹脂管 (1) 合成樹脂管の管端には、プッシングを取り付ける。 (2) 原則として屋外の露出には使用しない。（P管）</p>																									
		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>設計年月日</td> <td>承認</td> <td>検図</td> <td>P & D</td> </tr> <tr> <td>2023.03.24</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>訂正年月日</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2023.07.21</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計年月日	承認	検図	P & D	2023.03.24				訂正年月日				2023.07.21				<table border="1"> <tbody> <tr> <td>工事名称：玉城町中央公民館改修工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>図面名称：電気設備工事 特記仕様書1</td> <td>SCALE</td> <td>NONE</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工事名称：玉城町中央公民館改修工事				図面名称：電気設備工事 特記仕様書1	SCALE	NONE		E-01
設計年月日	承認	検図	P & D																									
2023.03.24																												
訂正年月日																												
2023.07.21																												
工事名称：玉城町中央公民館改修工事																												
図面名称：電気設備工事 特記仕様書1	SCALE	NONE																										



附近見取図



凡例	
	既設配管配線
	新設架空配線
	新設地中配管配線

配置図 S=1:300

三重県度会郡玉城町 下田辺 地内

	設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	E-03
	2023.03.24					
	訂正年月日					
	2023.07.21				図面名称 : 電気設備配置図	SCALE 1/300

盤仕様

名称

動力盤

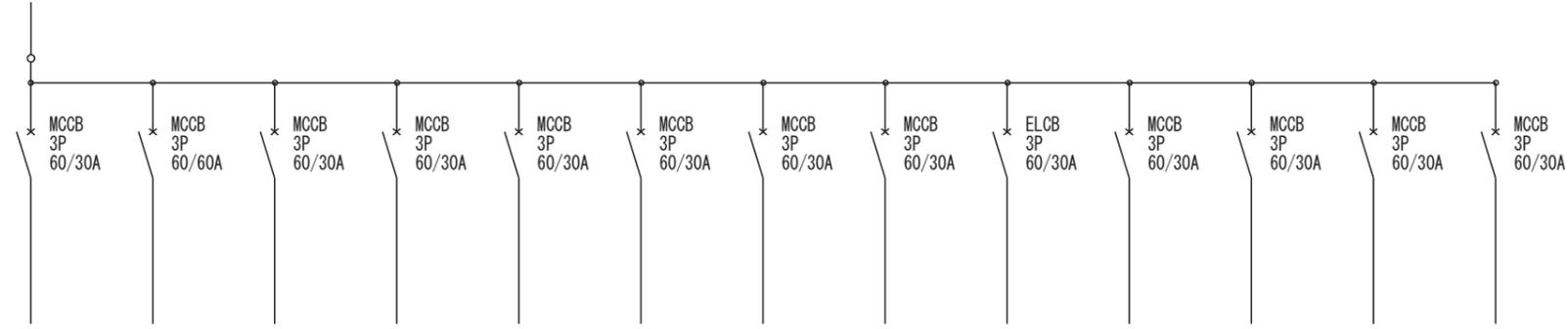
R-P1

型式

屋外自立型

鋼板製標準色

分岐ブレーカの容量は空調機定格と調整のこと



負荷名称	新設空調機												
負荷記号	PAC-4	PAC-5	PAC-6	PAC-2	PAC-2	PAC-1	PAC-1	PAC-4	PAC-7	PAC-2	PAC-2	PAC-3	PAC-3
負荷容量 (消費 kW)	0.787	7.01	2.83	2.58	2.58	3.91	3.91	0.787	1.95	2.58	2.58	1.76	1.76

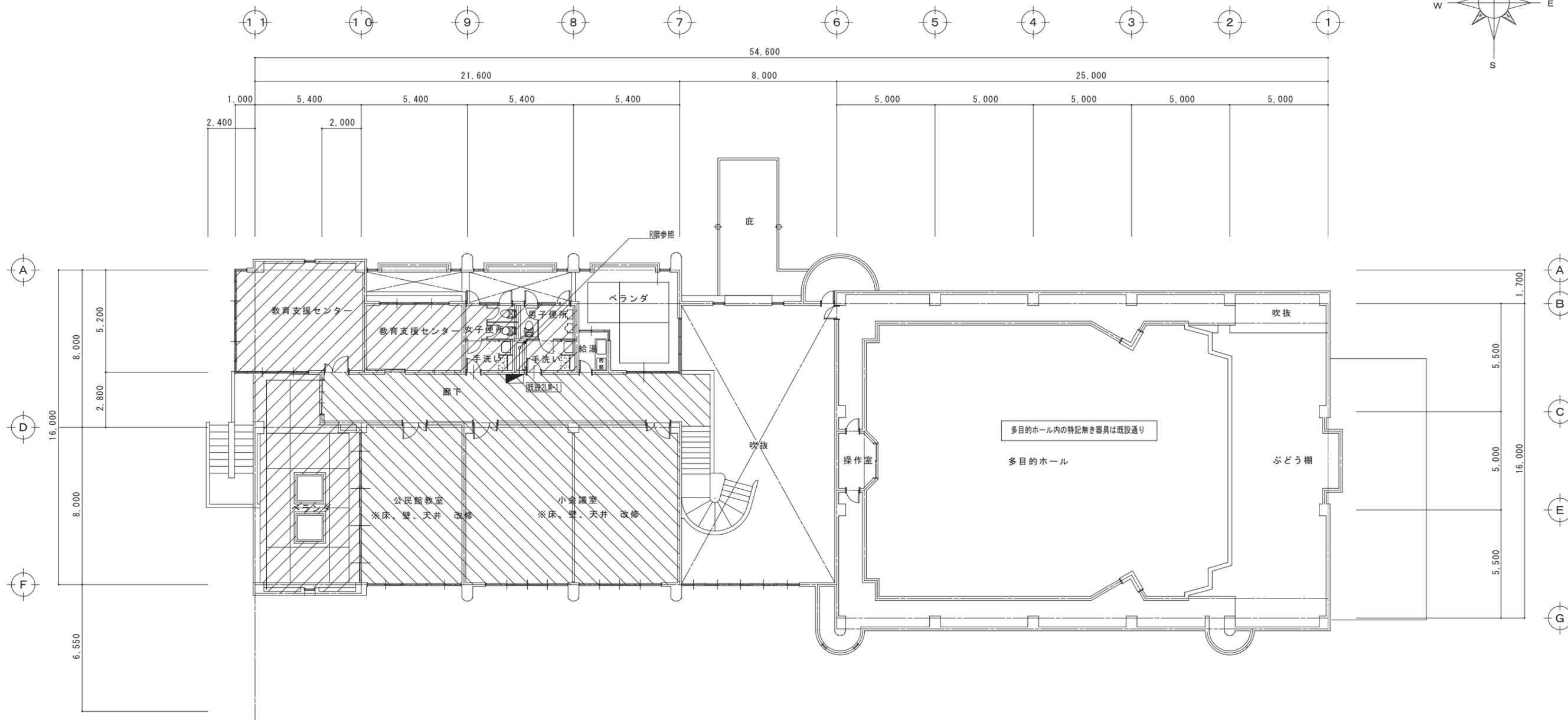
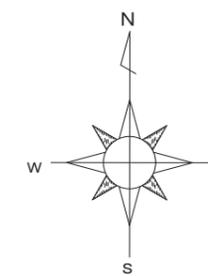
設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称： 玉城町中央公民館改修工事

図面名称： 盤図

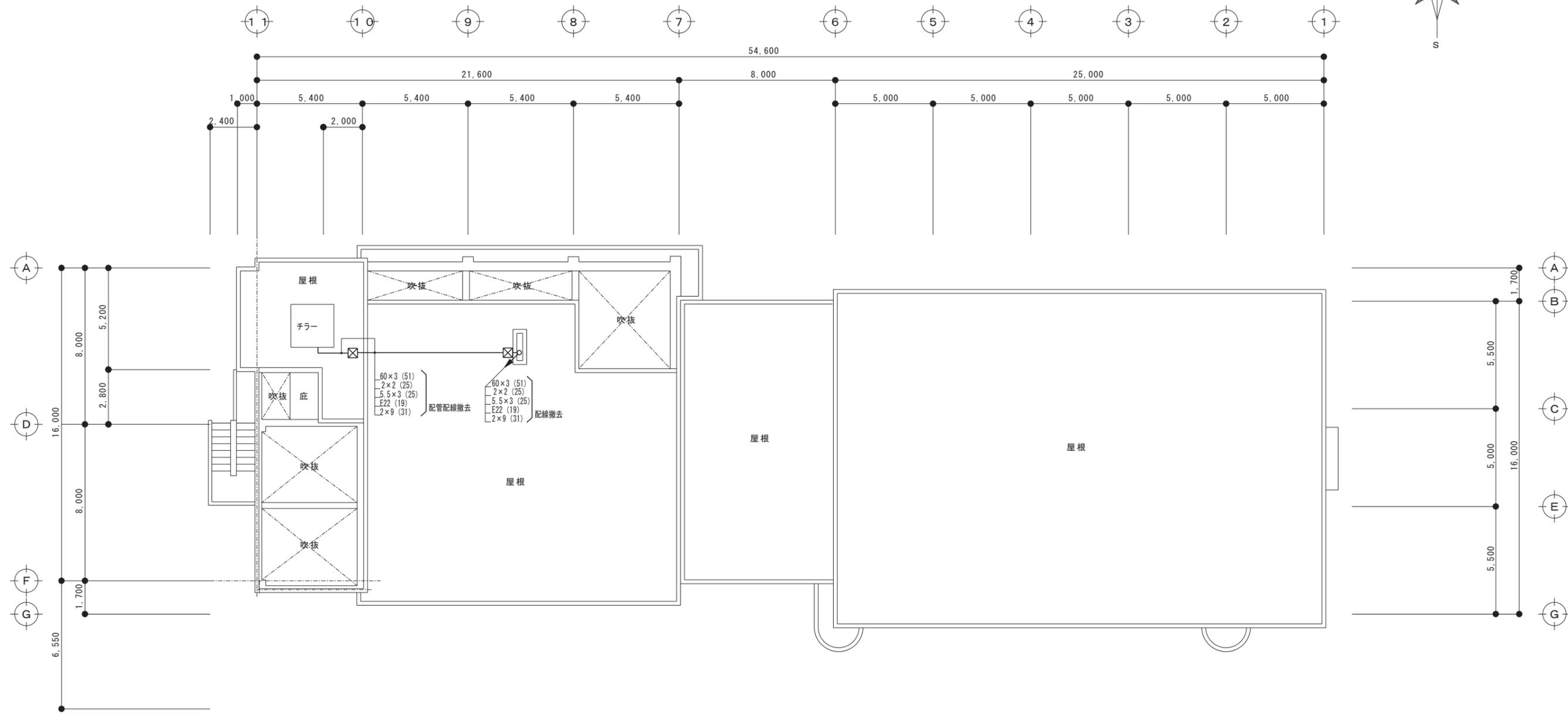
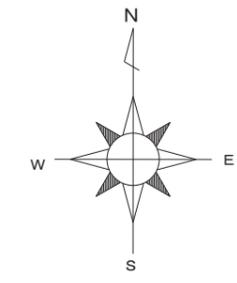
SCALE 1/150

E-04

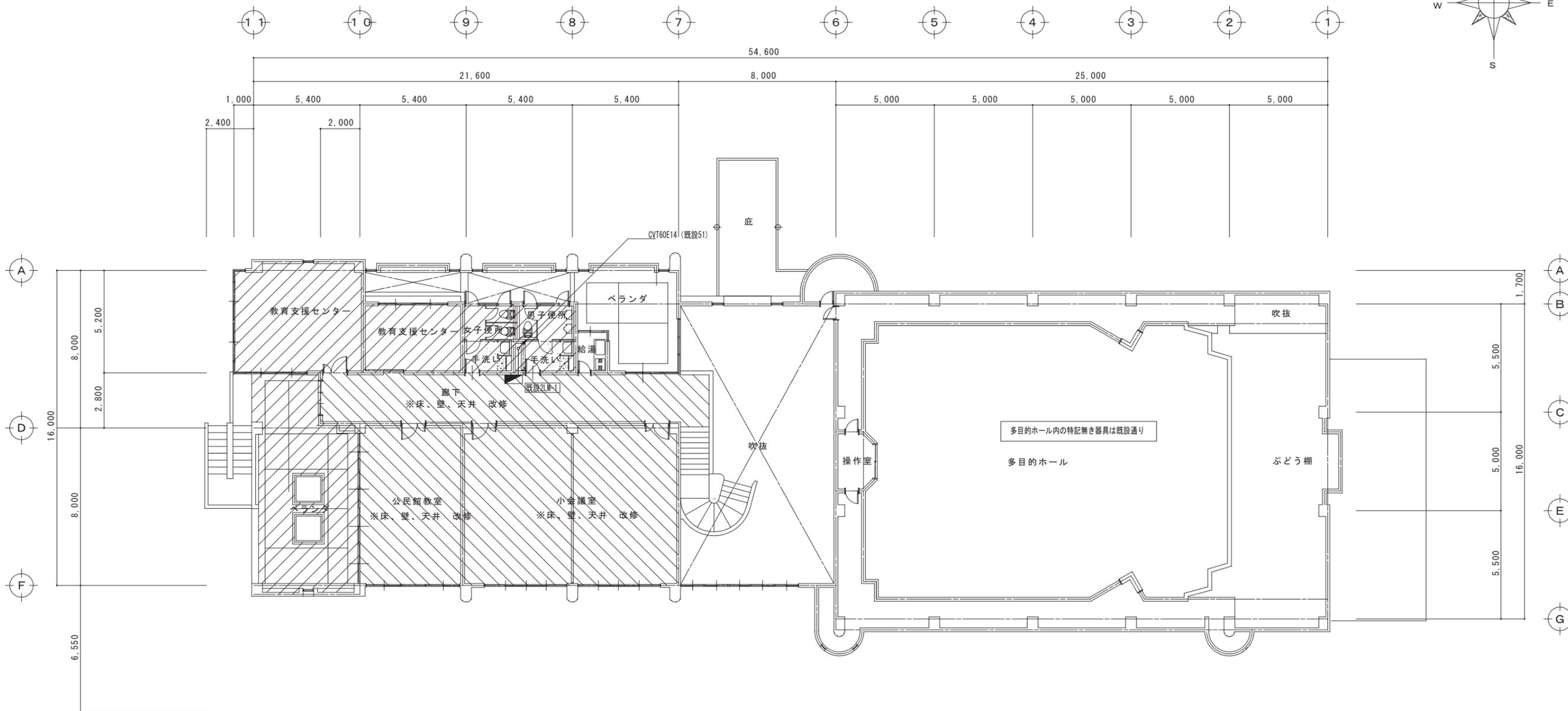
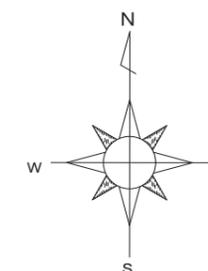


2階平面図（改修前） S=1:150

	設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称： 玉城町中央公民館改修工事 幹線動力設備 図面名称： 2階平面図（改修前） SCALE 1/150	E-05
	2023.03.24					
	訂正年月日					
	2023.07.21					

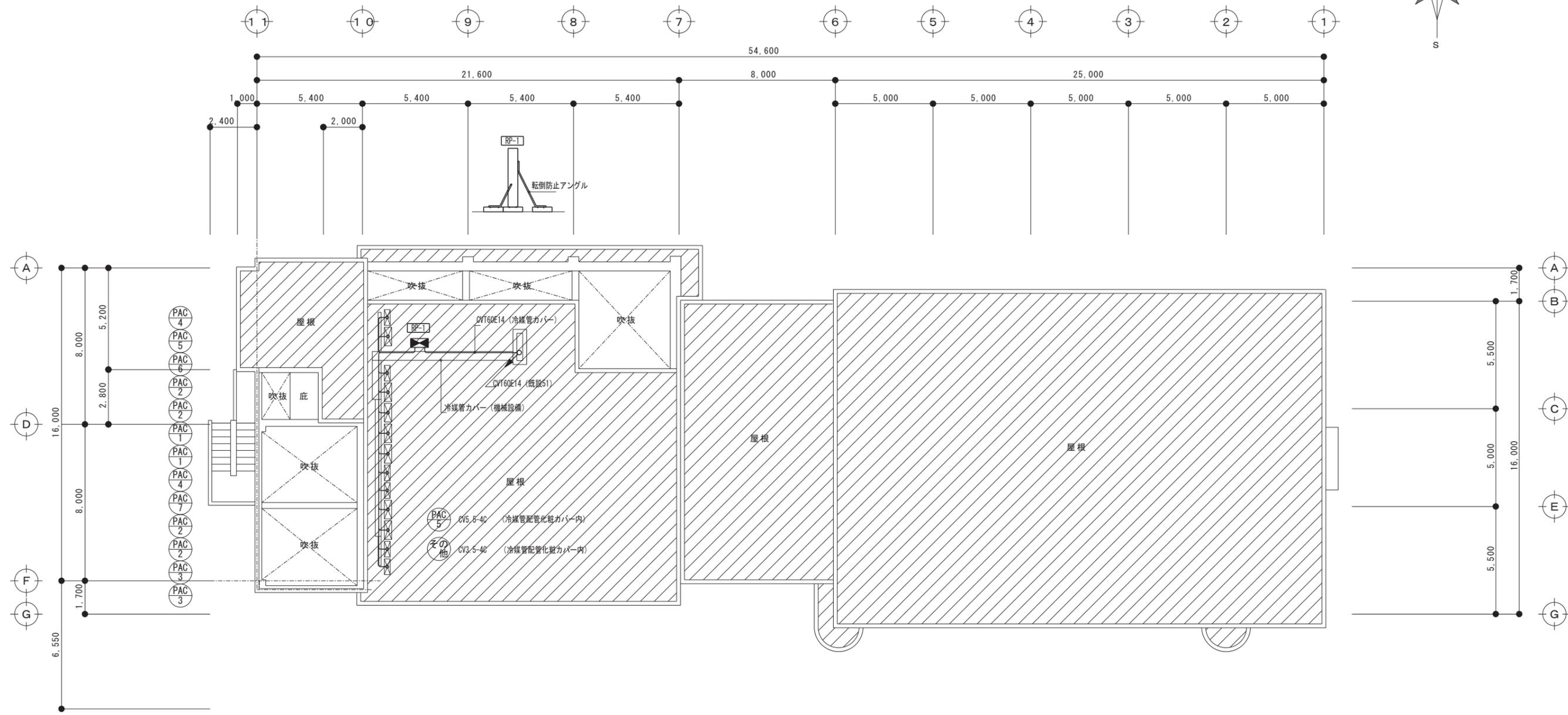
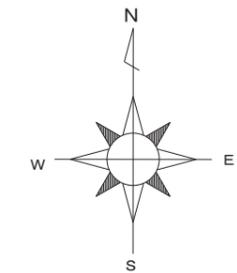


			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	E-06
			訂正年月日				幹線動力設備	
			2023.07.21				図面名称: R階平面図 (改修前) SCALE 1/150	



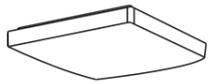
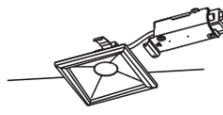
2階平面図 (改修後) S=1:150

		設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事 幹線動力設備 図面名称：2階平面図 (改修後) SCALE 1/150	E-07
		2023.03.24					
		訂正年月日					
		2023.07.21					

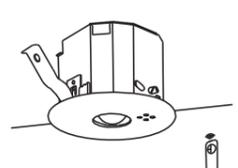
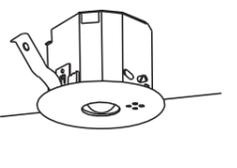
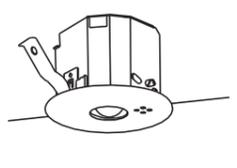
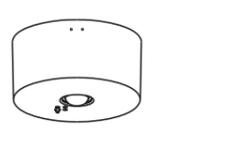


R階平面図 (改修後) S=1:150

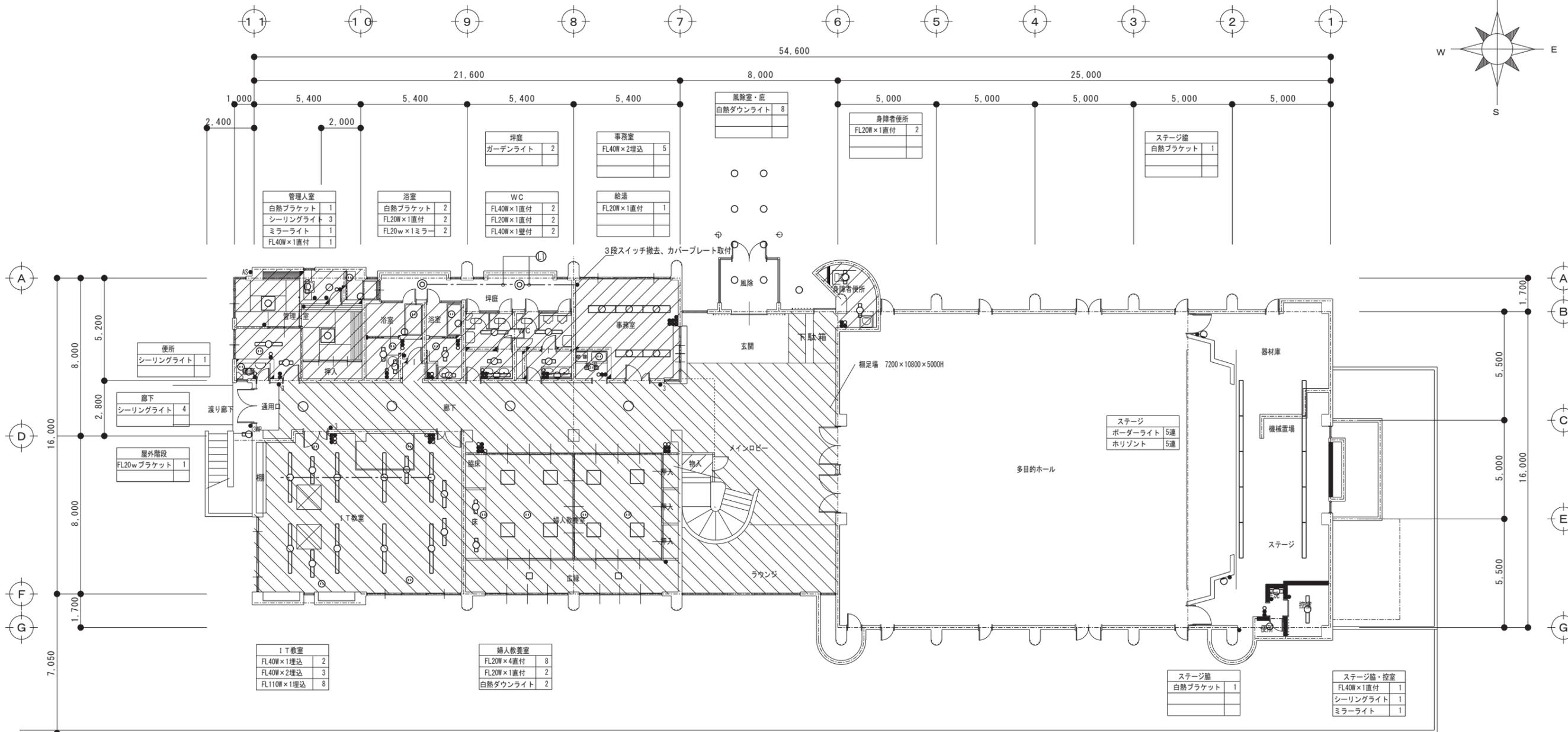
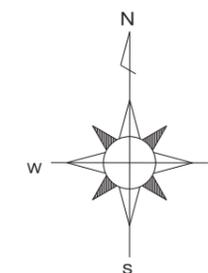
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	E-08
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				幹線動力設備 図面名称: R階平面図 (改修後)	SCALE 1/150

A 2 1	LEDベースライト40型	B 4 3	LEDベースライト埋込40型	C 4 3	LEDベースライト埋込下面開放40型	D 4	LEDダウンライト60型	LRS 1-06	E 7	LEDダウンライト100型
 <p>一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>マルチコンフォートタイプ、一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：亜鉛鋼板 反射板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>赤外線調光（ウイズリモ）、一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.2W、定格出力型、電圧100~242V 約5~100%連続調光型 本体：鋼板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 光源遮光角15度、消費電力4.2W、電圧：100~242V 器具光束：610lm、消費電力：4.2W、電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上） 枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100</p>		 <p>LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 光源遮光角15度、消費電力7W、電圧：100~242V 器具光束：1035lm、消費電力：7W、電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上） 枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100</p>		
F 3 9	LEDダウンライト550型	G 1 2	LEDミラーライト	H 6	LEDポーチライト40型	I 7	LEDセンサーポーチライト40型	J 6	LEDシーリングライト60型	
 <p>LED<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般タイプ 調光可能範囲（約1%~100%）、光源遮光角15度 光源寿命：60000時間（光束維持率80%）、5000K、Ra85、拡散タイプ 器具光束：5505lm、消費電力：39.4W、電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上） 枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100</p>		 <p>標準タイプ、5000K、高演色Ra93、高演色タイプ クラス2 器具光束1350lm、消費電力11.7W、電圧100V カバー：プラスチック（乳白） サイドカバー：プラスチック（ホワイトつや消し） 壁面（横向け）取付専用 幅620・高87・出し110</p>		 <p>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束329lm、消費電力6.1W、電圧100V 天井直付型・壁直付型、拡散タイプ、防雨型、ネジ込み方式 カバー：アクリル（透明・内面白塗装） 本体：プラスチック（プラチナメタリック）</p>		 <p>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束329lm、消費電力7.1W、電圧100V 天井直付型、拡散タイプ、NaPiOn・明るさセンサー付 防雨型、ネジ込み方式 カバー：アクリル（透明・内面白塗装） 本体：プラスチック（プラチナメタリック） 点灯照度調整機能付</p>		 <p>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束430lm、消費電力5.7W、電圧100V 天井直付型、拡散タイプ プラスチック（オフブラック）（ホワイト） 位相制御式（2線式）</p>		
K 1 0	LEDスポットライト100型	L 1 2	LEDベースライト20型	M 2 8	LEDシーリングライト	N 8	LEDユニバーサルダウンライト 100型	O 8	LEDダウンライト 100形電球1灯器具相当	
 <p>昼白色（5000K）、高演色Ra95 器具光束605lm、消費電力9.7W、電圧100V 美ルック、拡散タイプ、壁面・天井面・据置取付専用 セード：アルミダイカスト（ブラック） 可動範囲上下90度、回転方向360度</p>		 <p>一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>昼光色（6500K）、Ra83/電球色（2700K）、Ra83 器具光束3550lm、消費電力27.6W、電圧100V 天井直付型、ソフトターン方式、カチットF 羊蹄天井取付アダプタ対応 カバー：アクリル（乳白つや消し・横溝入り） リモコンで（100%~5%）調光、専用リモコン送信器同梱</p>		 <p>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束595lm、消費電力8.2W、電圧100V 高気密S形、拡散タイプ 枠：アルミダイカスト（ブラックつや消し） 位相制御式（2線式） 首振り範囲30度、埋込穴φ100</p>		 <p>温白色（3500K）、Ra83 器具光束735lm、消費電力8.2W、電圧100V 高気密S形、拡散タイプ 枠：木製（白木） 位相制御式（2線式） 埋込穴φ125</p>		
P 7	LEDダウンライト 100形	Q 1 2	既設 禁煙 表示灯							
 <p>LRS 14-08-40K</p> <p>LED内蔵<ワンコア（ひと粒）タイプ>、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ 5000K、Ra85、拡散タイプ 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 光源遮光角15度、消費電力7W、電圧：100~242V 器具光束：1005lm、消費電力：7W、電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上） 枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ150</p>		<p>既設FL20W×1を撤去L12を組み込み</p>								

設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-09
2023.03.24					
訂正年月日					
2023.07.21				図面名称：照明器具姿図 1	SCALE NONE

非A4	非常用照明器具専用型	K1-LRS11-2	非A4.7	非常用照明器具専用型	K1-LRS11-1	非B5.7	非常用照明器具専用型	高天井型	非C6.4	非常用照明器具専用型	避BH	SH1-FSF20-BH		
<p>LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付</p>  <p>リモコン×1 (全体)</p> <p>φ100低天井(～3m)、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯評定番号: L A L E-004 レンズ: ガラス、カバー: 銅板(クールホワイトつや消し仕上) 電圧: 100～242V、蓄電池: ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付</p>			<p>LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付</p>  <p>φ100低天井・小空間用(～3m)、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯評定番号: L A L E-004 レンズ: ガラス、カバー: 銅板(クールホワイトつや消し仕上) 電圧: 100～242V、蓄電池: ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付</p>			<p>LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付</p>  <p>φ100中天井用(～8m)、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯評定番号: L A L E-006 レンズ: ガラス、カバー: 銅板(クールホワイトつや消し仕上) 電圧: 100～242V、蓄電池: ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付</p>			<p>LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付</p>  <p>直付中天井用(～6m)、30分間タイプ LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 非常灯評定番号: L A L E-006 レンズ: ガラス、カバー: 銅板(ブラックつや消し仕上) 電圧: 100～242V、蓄電池: ニッケル水素電池 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付</p>			<p>LED B級・BH形 避難口誘導灯片面型</p>  <p>LED誘導灯コンパクトスクエア B級・BH形 片面型 壁・天井直付型 一般型(20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付</p>		
避BL	SH1-FSF20-BL		避C	SH1-FSF20-C										
<p>LED B級・BL形 避難口誘導灯片面型</p>  <p>LED誘導灯コンパクトスクエア B級・BL形 片面型 壁・天井直付型 一般型(20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付</p>			<p>LED誘導灯コンパクトスクエア C級 片面型 壁・天井直付型 一般型(20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付</p>											

設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	E-10
2023.03.24					
訂正年月日					
2023.07.21				図面名称: 照明器具姿図2	SCALE NONE



IT教室	
FL40W×1埋込	2
FL40W×2埋込	3
FL110W×1埋込	8

婦人教養室	
FL20W×4直付	8
FL20W×1直付	2
白熱ダウンライト	2

ステージ脇	
白熱ブラケット	1

ステージ脇・控室	
FL40W×1直付	1
シーリングライト	1
ミラーライト	1

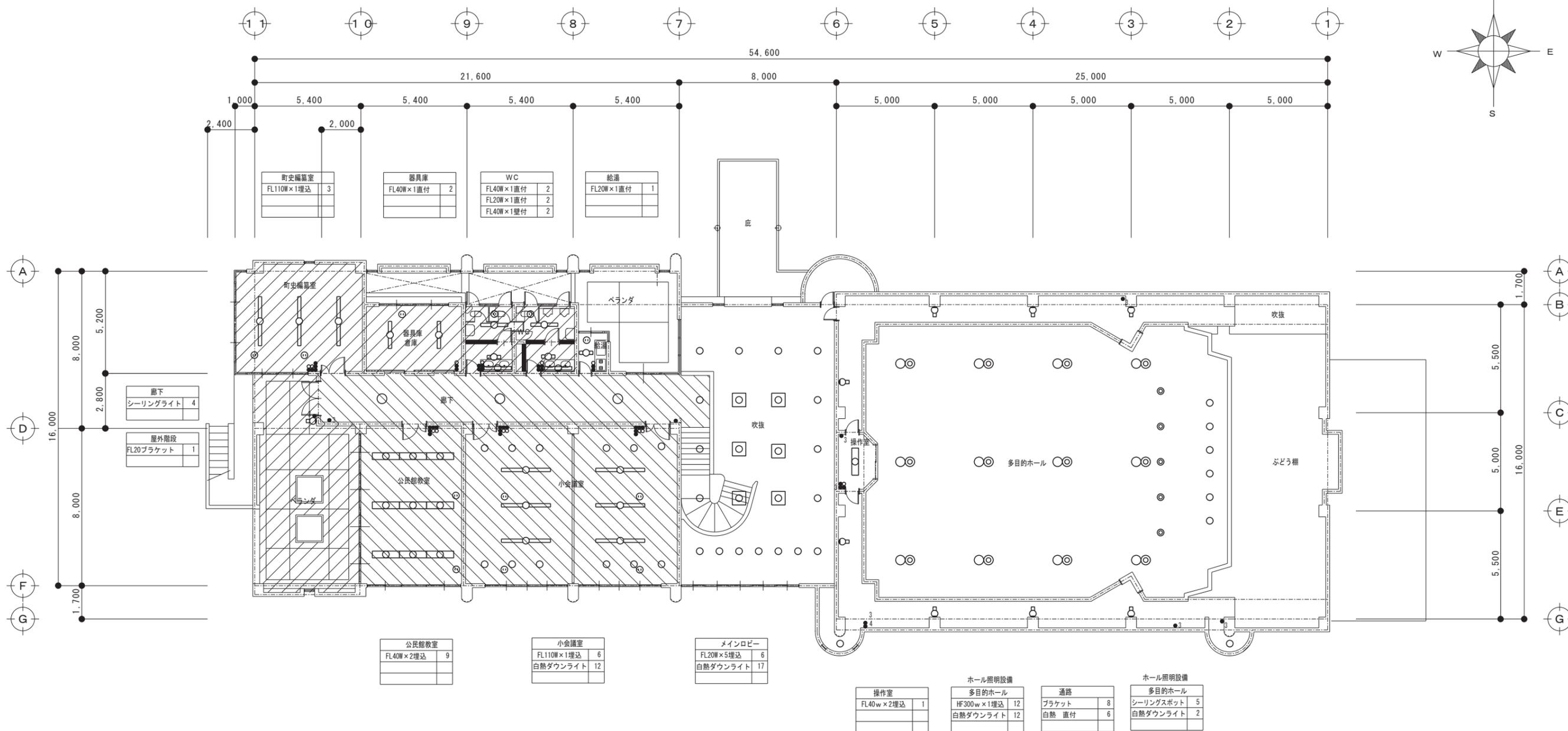
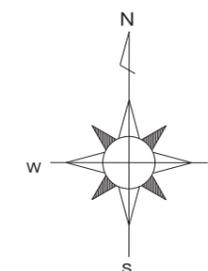
撤去工事仕様	
1. 図示の特記無き器具は全て撤去処分する。	
2. 不要配線は撤去とする。撤去困難な場合は絶縁端末処理を行う。	
◎ ファン用コンセント。今回撤去	

1階平面図 (改修前) S=1:150

設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称： 玉城町中央公民館空調機器改修基本設計

図面名称： 照明設備1階平面図 (改修前) SCALE 1/150



町史編纂室	FL110W×1埋込	3
-------	------------	---

器具庫	FL40W×1直付	2
-----	-----------	---

WC	FL40W×1直付	2
	FL20W×1直付	2
	FL40W×1壁付	2

給湯	FL20W×1直付	1
----	-----------	---

廊下	シーリングライト	4
----	----------	---

屋外階段	FL20ブラケット	1
------	-----------	---

公民館教室	FL40W×2埋込	9
-------	-----------	---

小会議室	FL110W×1埋込	6
	白熱ダウンライト	12

メインロビー	FL20W×5埋込	6
	白熱ダウンライト	17

操作室	FL40w×2埋込	1
-----	-----------	---

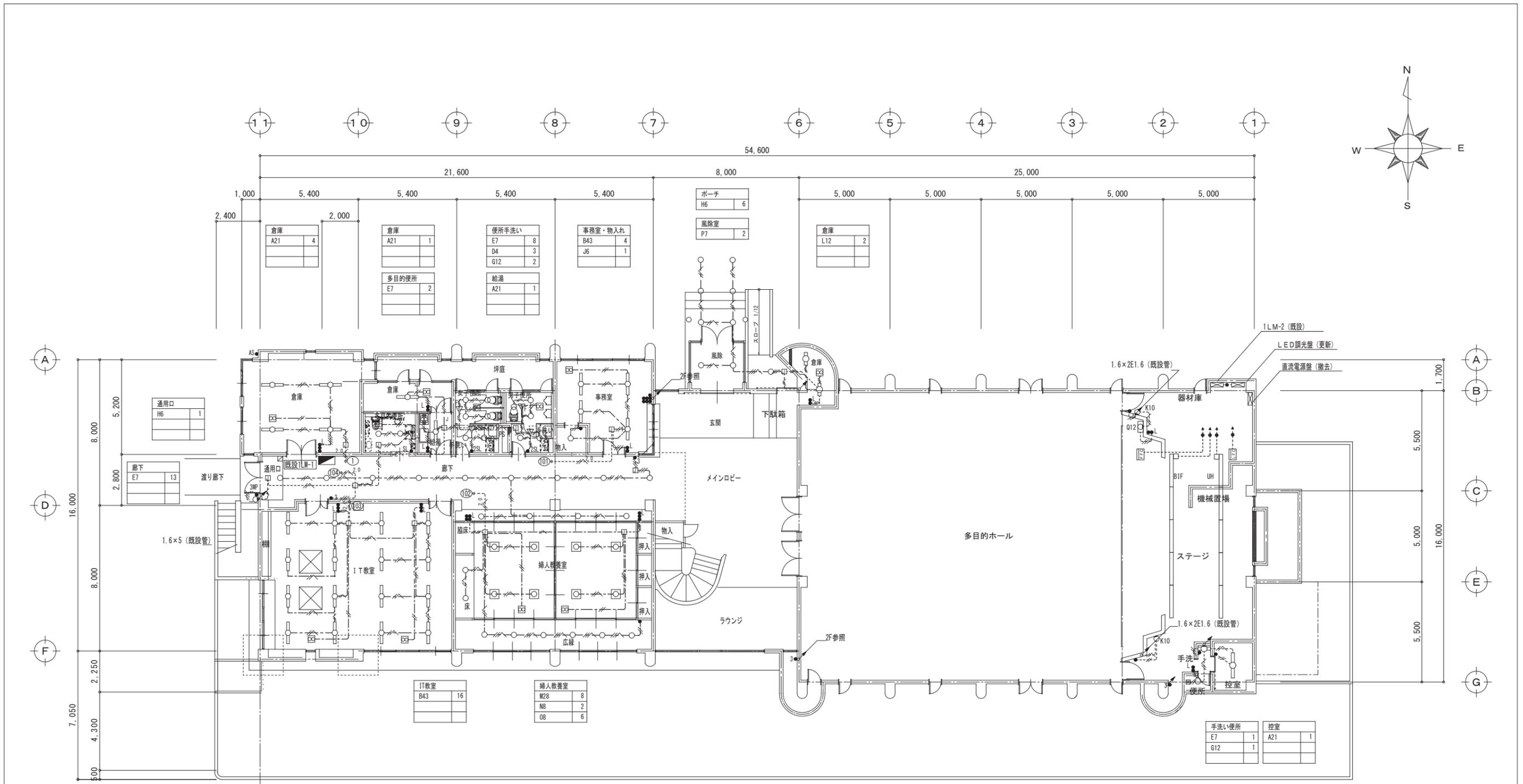
ホール照明設備	多目的ホール	
	HF300w×1埋込	12
	白熱ダウンライト	12

通路	ブラケット	8
	白熱直付	6

ホール照明設備	多目的ホール	
	シーリングスポット	5
	白熱ダウンライト	2

2階平面図（改修前） S=1:150

		設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館空調機器改修基本設計	E-12
		2023.03.24					
		訂正年月日					
		2023.07.21				図面名称：照明設備2階平面図（改修前） SCALE 1/150	



(F1) HP1. 2-10P (31) → HP0. 9-10P配線更新

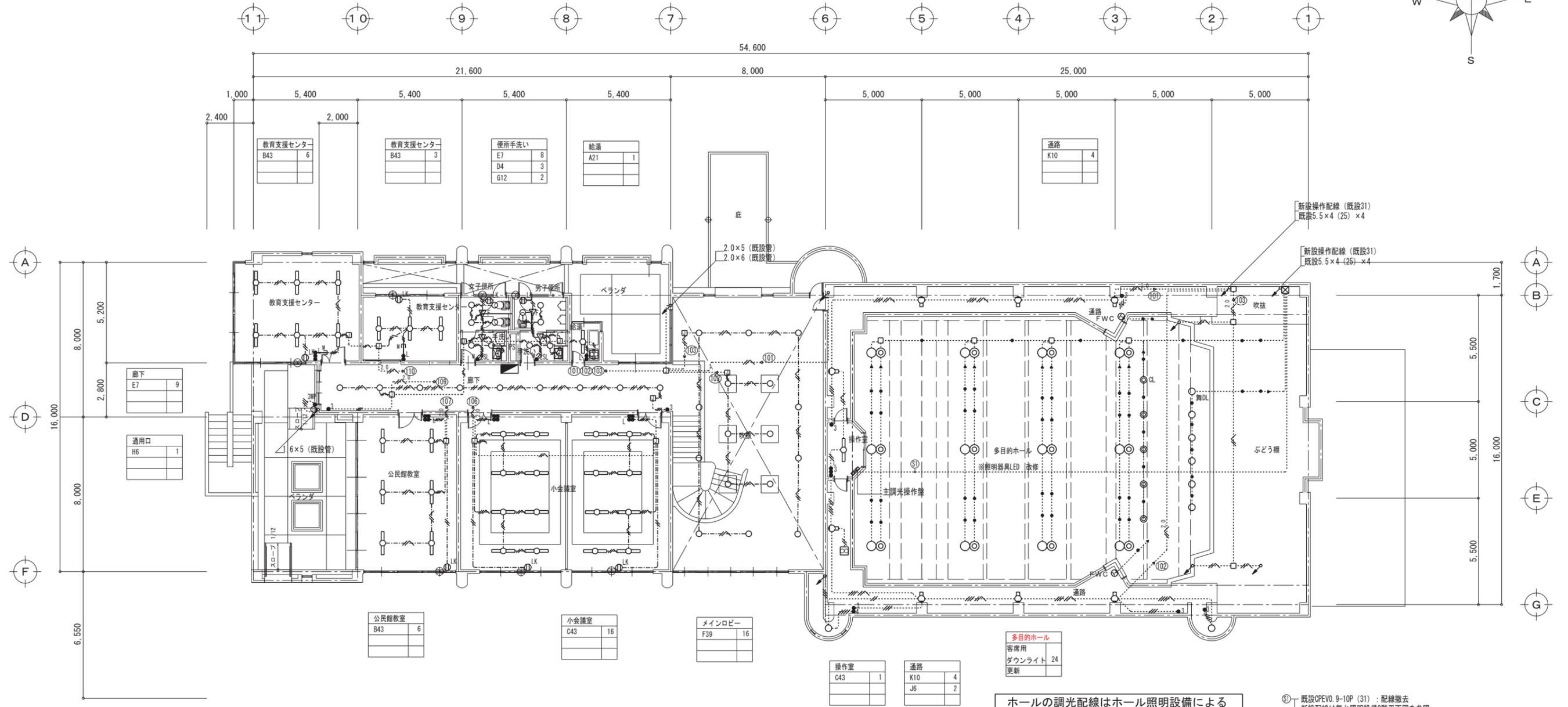
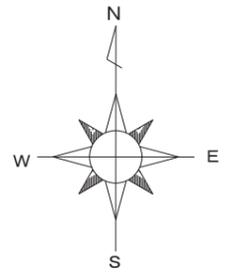
1階平面図 (改修後) S=1:150

凡 例	
WF1. 6-2C 隠ぺい	● タンブラスイッチ 1P15Aネーム入
WF1. 6-3C 隠ぺい	● L タンブラスイッチ 1P15A確認表示灯 ネーム入
WF1. 6-2C×2 隠ぺい	● SL センサー切替スイッチ 自動・切・連続
WF1. 6-2C×3C 隠ぺい	● SL センサー切替スイッチ 自動・切・連続 2回路用
WF1. 6-3C×2 隠ぺい	□NK 埋込コンセント 2P15A×1掛け止め
WF2. 0-2C 隠ぺい	▽ センサースイッチ 明るさ+人感
WF2. 0-3C 隠ぺい	▽F センサースイッチ 明るさ+人感 ファン連
IV1. 6×3 (既設配管に入線)	□ 既設ボックス (ジョイントボックスに転用)
IV2. 0×3 (既設配管に入線)	
● (既設配管配線 (器具更新の接続線を見込む))	
— (傾きの異なる条数は接地線とする)	
— (一種金属線び)	

ホールの調光配線はホール照明設備による

ホールの調光器具はホール照明設備による

設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	E-13
訂正年月日 2023.07.21				電灯設備 図面名称 : 1階平面図 (改修後) SCALE 1/150	



2階平面図 (改修後) S=1:150

ホールの調光配線はホール照明設備による

① 既設CPEV0.9-10P (31) : 配線撤去
 新設配線は舞台照明設備2階平面図を参照

操作室	C43	1
通路	K10	4
	J6	2
多目的ホール		
客席用		
ダウンライト		24
更新		

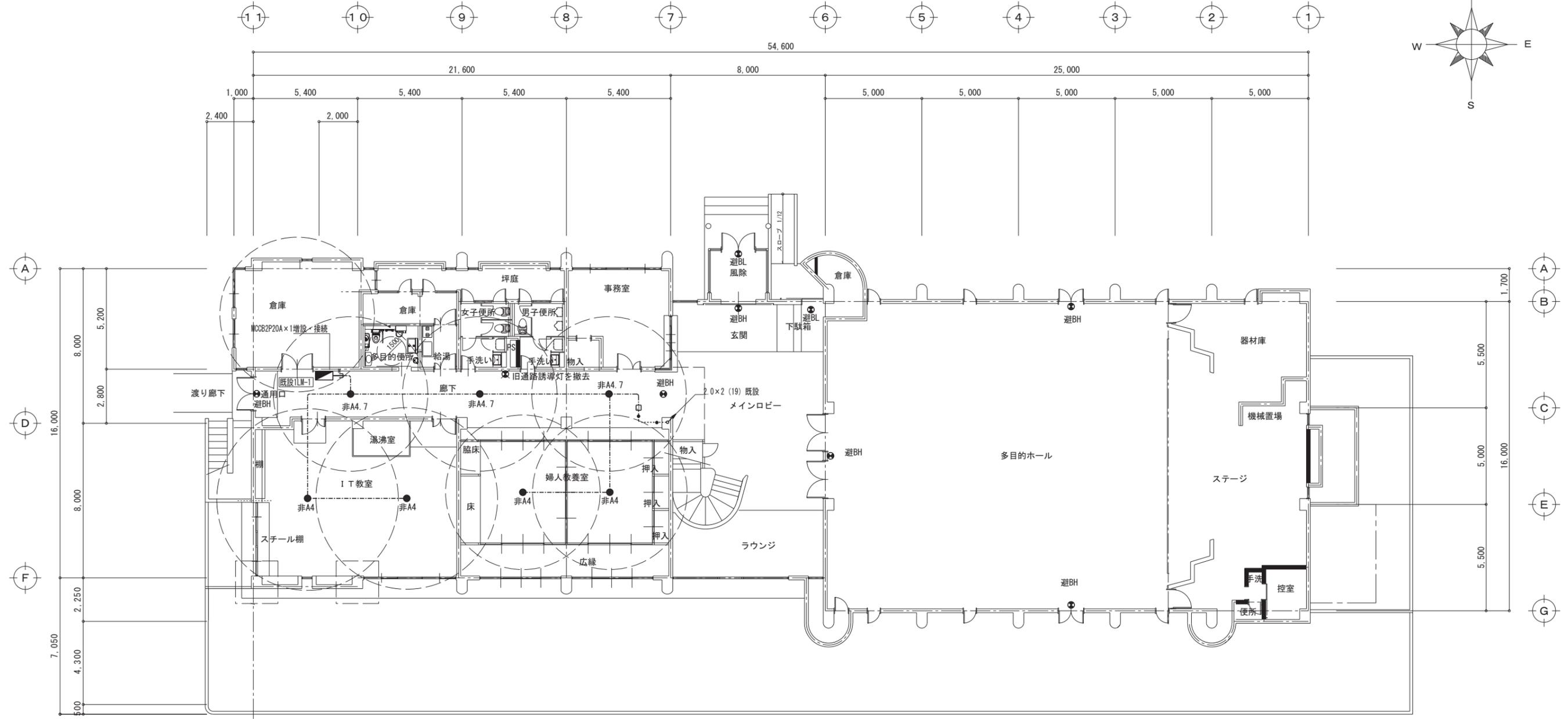
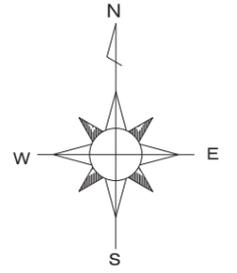
公民館教室	B43	6
小会議室	C43	16
メインロビー	F39	16

教育支援センター	B43	6
教育支援センター	B43	3
便所手洗い	E7	8
	D4	3
	G12	2
給湯	A21	1
通路	K10	4

廊下	E7	9
通用口	H6	1

設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事
 電灯設備
 図面名称 : 2階平面図 (改修後) SCALE 1/150

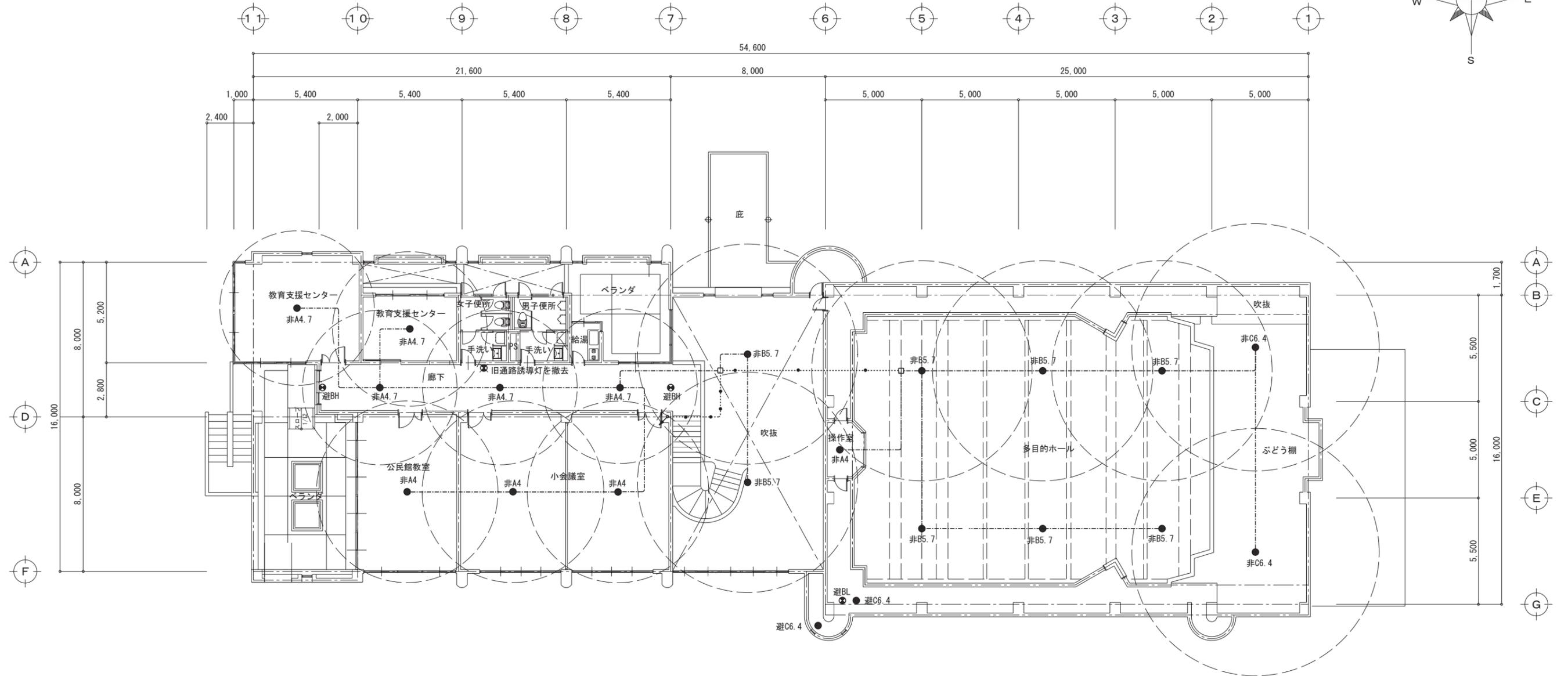
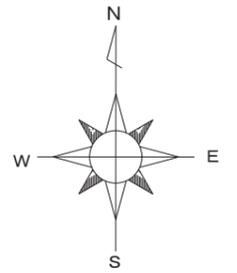


1階平面図 (改修後) S=1:150

凡例	
WF1.6-3C	隠ぺい
IV2.0x3	IV2.0x3 (既設配管に入線)
●	既設配管配線
▲	傾きの異なる条数は接地線とする
→	一種金属線び

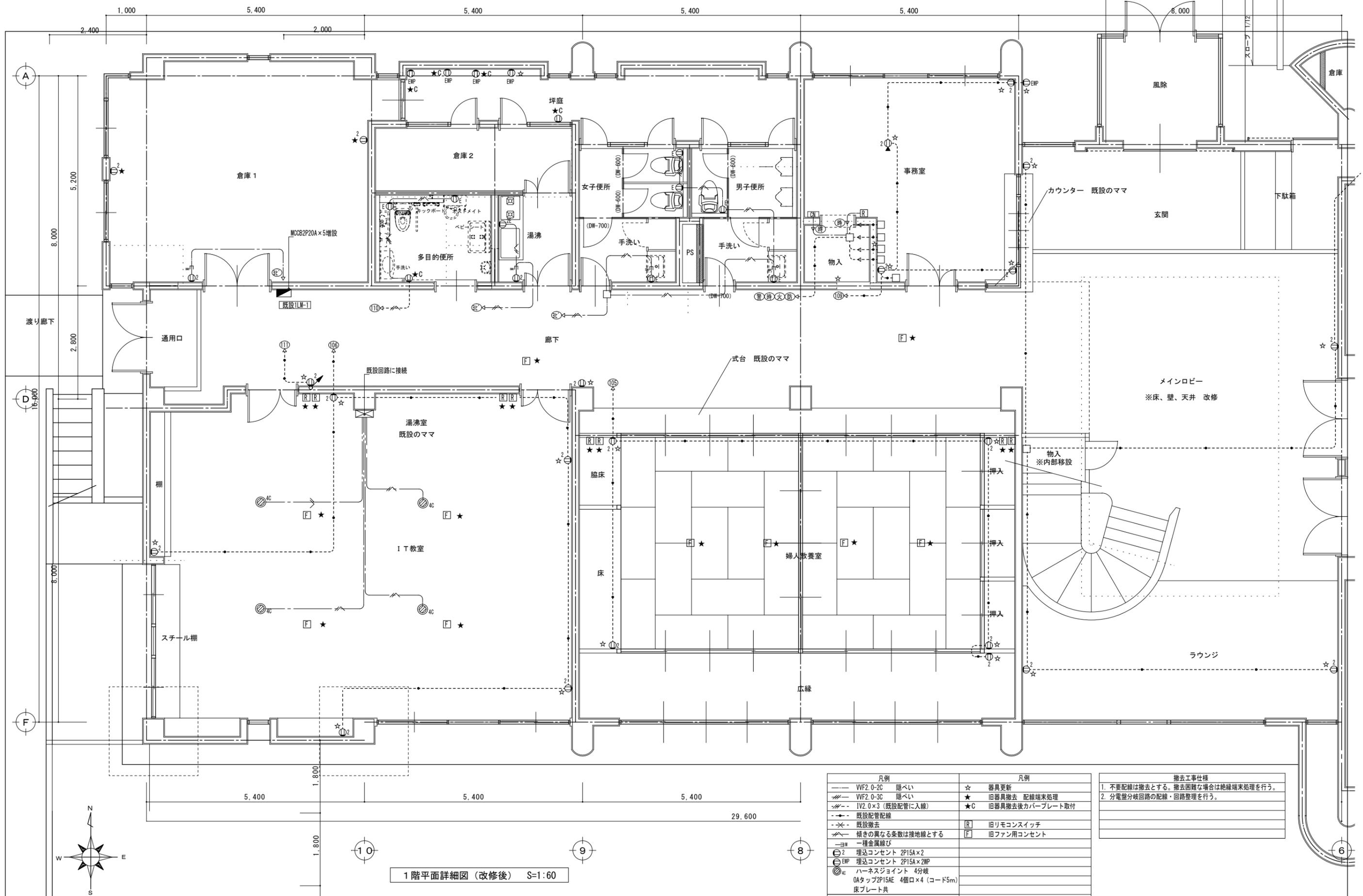
改修仕様	
誘導灯	
1	旧蛍光灯型誘導灯を新LED誘導灯に更新する。
2	特記なき新誘導灯の位置は旧誘導灯と同じ位置とする。
3	撤去、新設無しの器具は配線処理を行う。
非常用照明	
1	旧白熱型器具を新LED器具に更新する。
2	旧器具の撤去数は1階10個、2階16個。

	設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事 防災照明設備 図面名称：1階平面図 (改修後) SCALE 1/150	E-15
	2023.03.24					
	訂正年月日					
	2023.07.21					



2階平面図 (改修後) S=1:150

	設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事 防災照明設備 図面名称：2階平面図 (改修後) SCALE 1/150	E-16
	2023.03.24					
	訂正年月日					
	2023.07.21					

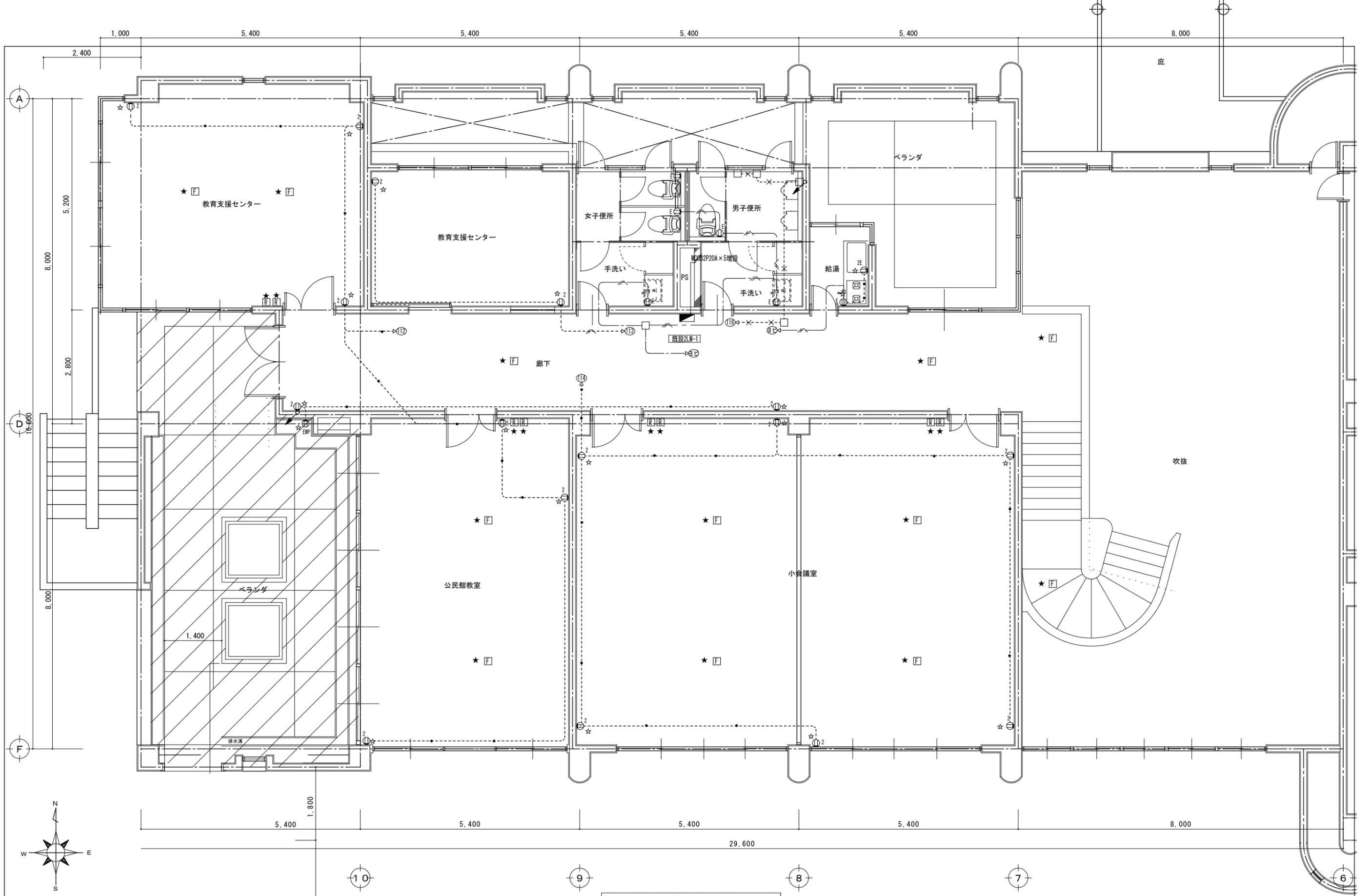


1階平面詳細図 (改修後) S=1:60

凡例		凡例	
—	WF2.0-2C 隠ぺい	☆	器具更新
---	WF2.0-3C 隠ぺい	★	旧器具撤去 配線端未処理
- - -	IV2.0×3 (既設配管に入線)	★C	旧器具撤去後カバープレート取付
- - -	既設配管配線	R	旧リモコンスイッチ
- - -	既設撤去	F	旧ファン用コンセント
- - -	横きの異なる条数は接地線とする		
—	一種金属線ひ		
⊙	埋込コンセント 2P15A×2		
⊕	埋込コンセント 2P15A×2WP		
⊙	ハーネスジョイント 4分岐		
⊙	OAタップ2P15AE 4個口×4 (コード5m)		
⊙	床プレート共		

撤去工事仕様	
1.	不要配線は撤去とする。撤去困難な場合は絶縁端未処理を行う。
2.	分電盤分岐回路の配線・回路整理を行う。

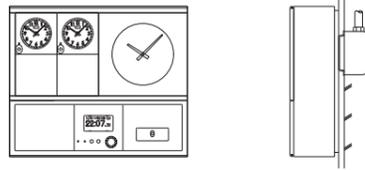
設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事 コンセント設備 図面名称: 1階平面詳細図 (改修・改修後) SCALE 1/60	E-17
訂正年月日 2023.07.21					



2階平面詳細図 (改修後) S=1:60

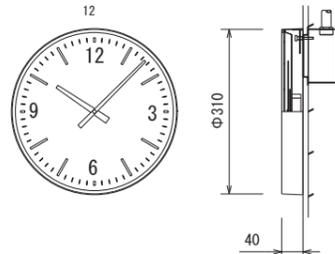
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	E-18
			2023. 03. 24				コンセント設備	
			訂正年月日				図面名称: 2階平面詳細図 (改修・改修後) SCALE 1/60	
			2023. 07. 21					

㊦ 2回線壁掛型水晶式親時計



親時計	
水晶発振周波数	4194.304kHz
精度	週差±0.7秒以内
精度保証温度範囲	0°C~+40°C
子時計回線出力信号	DC24V 無接点30秒有極信号
子時計出力回線数	2回線
子時計駆動数	1回線当り最大30個 (1個12mA)
サマータイム機能	キー及びジョグダイヤルにより設定 ただしサマータイムの修正は自動
うるう秒調整	キー及びジョグダイヤルにより設定 ただしうるう秒調整は自動
入力電源	AC100V~240V±10% 50/60Hz 27W (最大)
停電時電源	密閉型ニッケル水素蓄電池 (DC24V) 内装
停電時動作時間	約30時間
ケース	ABS樹脂及び銅板製 グレー色
電波修正装置	
既設FMアンテナに接続し時刻修正が可能とする	GM-1830A+CP-183A

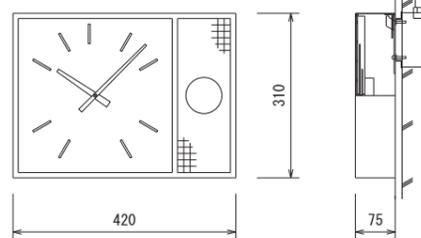
㊦A Φ310壁掛子時計



ケース	銅板 クリーム色
文字板	アルミニウム 白色
文字	黒色
指針	アルミニウム 黒色
風防	ガラス 透明 t2
機体	DC24V 有極30秒運針

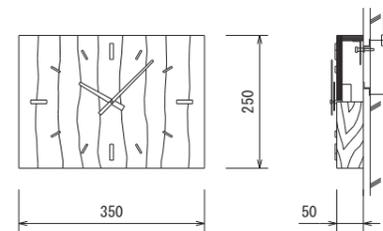
J-3003

㊦B 310×420屋内スピーカ付壁掛子時計



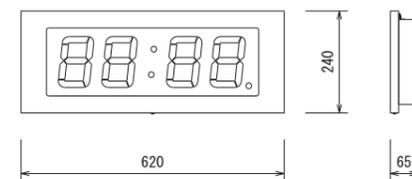
ケース	銅板 クリーム色
文字板	アルミニウム 白色
文字	黒色
指針	アルミニウム 黒色
風防	ガラス 透明 t2
機体	DC24V 有極30秒運針
スピーカ	コーン型 3.3kΩ (3W) L級

㊦B 250×350壁掛型子時計



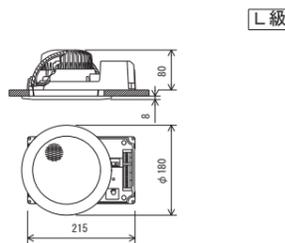
文字板	化粧合板縁付 (ウォールナット)
文字	黄銅・ホワイトブロンズメッキ
指針	黄銅・ホワイトブロンズメッキ
機体	DC24V 有極30秒運針

㊦C LED式壁掛型デジタル時計



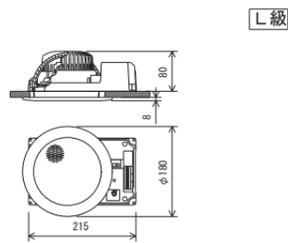
ケース	銅板製 グレー色
前面パネル	ノングラスモークアクリル
入力電源	AC100V±10% 50/60Hz
入力信号	DC24V 30秒有極信号/シリアル信号
表示	LED白色 文字高120mm

㊦ 天井埋込型スピーカ L級



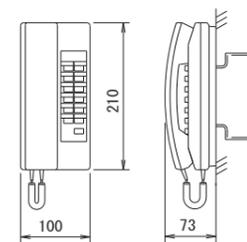
定格入力	3W (3.3kΩ), 1W (10kΩ)
出力音圧レベル	93dB (1W, 1m)
周波数特性	100Hz~18kHz
スピーカ	12cmコーン型
仕上	枠: 樹脂 オフホワイト ネット: アルミエキスパンド オフホワイト
その他	防塵カバー一体型

㊦ 天井埋込型スピーカ ATT付 L級



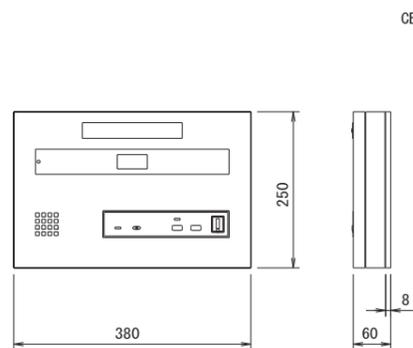
定格入力	3W (3.3kΩ), 1W (10kΩ)
出力音圧レベル	93dB (1W, 1m)
周波数特性	100Hz~18kHz
スピーカ	12cmコーン型
仕上	枠: 樹脂 オフホワイト ネット: アルミエキスパンド オフホワイト
その他	防塵カバー一体型、音量調節5段切替

㊦ インターホン 親機



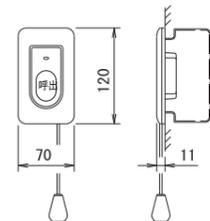
電源電圧	DC12V (電源アダプターから供給)
通話方式	電話型同時通話
形状	壁取付・卓上用 (JIS1個用スイッチボックス)
材質	樹脂
局数	12局用
備考	親子式・相互式親機

㊦N 1窓用呼出表示器 CBN-1C



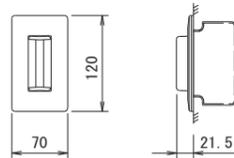
電源電圧	AC100V 50/60Hz (内部電源DC12V)
形状	壁取付形
材質	SPOC t1.2
窓数	1窓
表示方式	呼出音と表示窓点灯

㊦ 呼出ボタン (引きひも付) NBR-7HWA



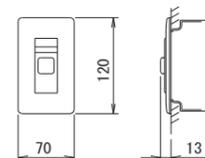
形状	壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)
材質	自己消火性樹脂
備考	引きひも式、押ボタン式両用

㊦ 廊下灯 CBR-4B

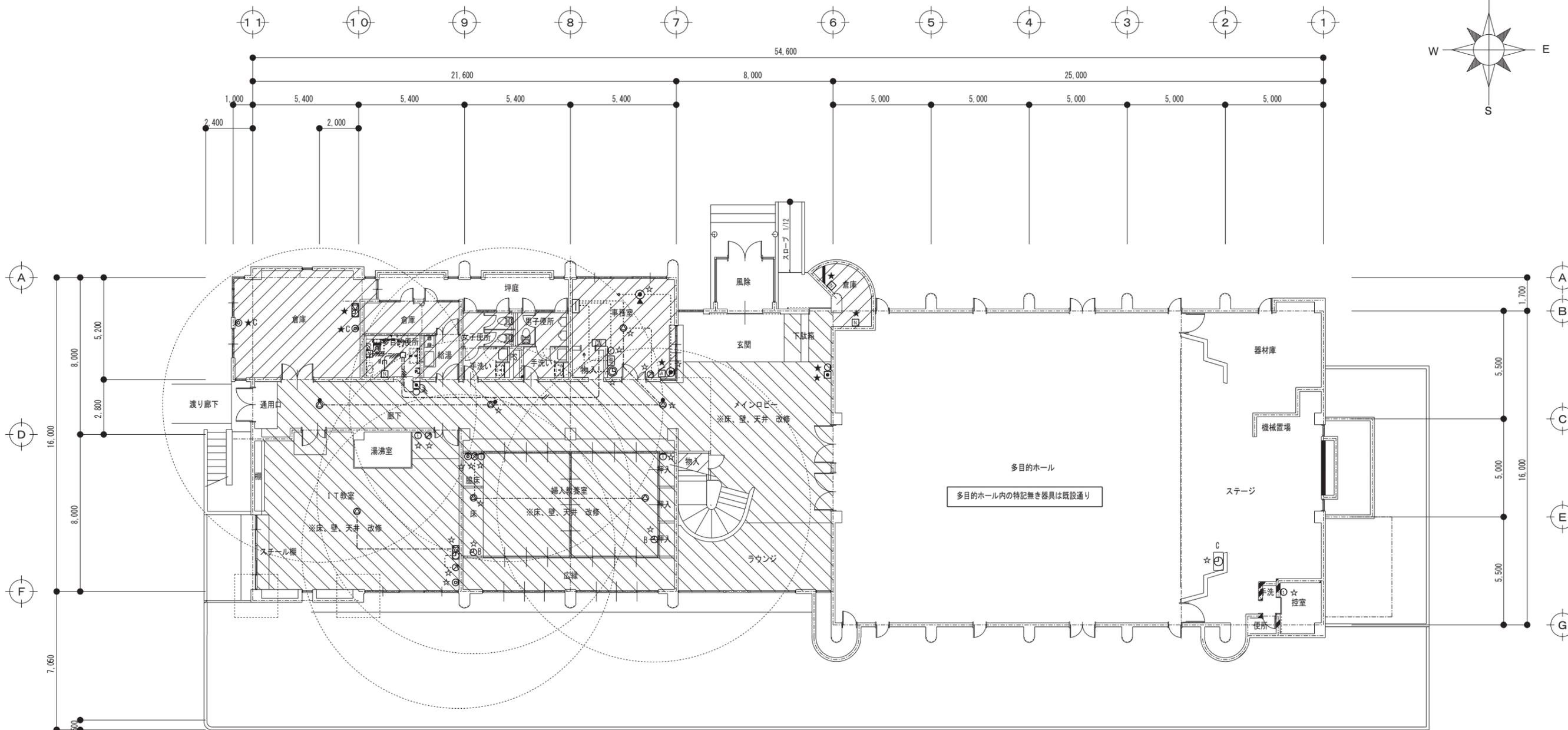
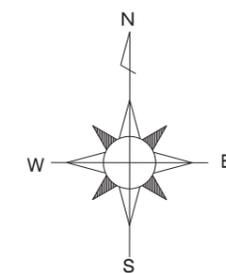


備考	壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)
材質	プレート: 自己消火性樹脂 表示灯カバー: ポリカーボネート
備考	LED方式 (赤色)

㊦ 復旧ボタン NBR-2A-C



形状	壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)
材質	樹脂
備考	非防水形



構内情報通信網設備は別途工事とする
 電話機器工事は別途工事とする

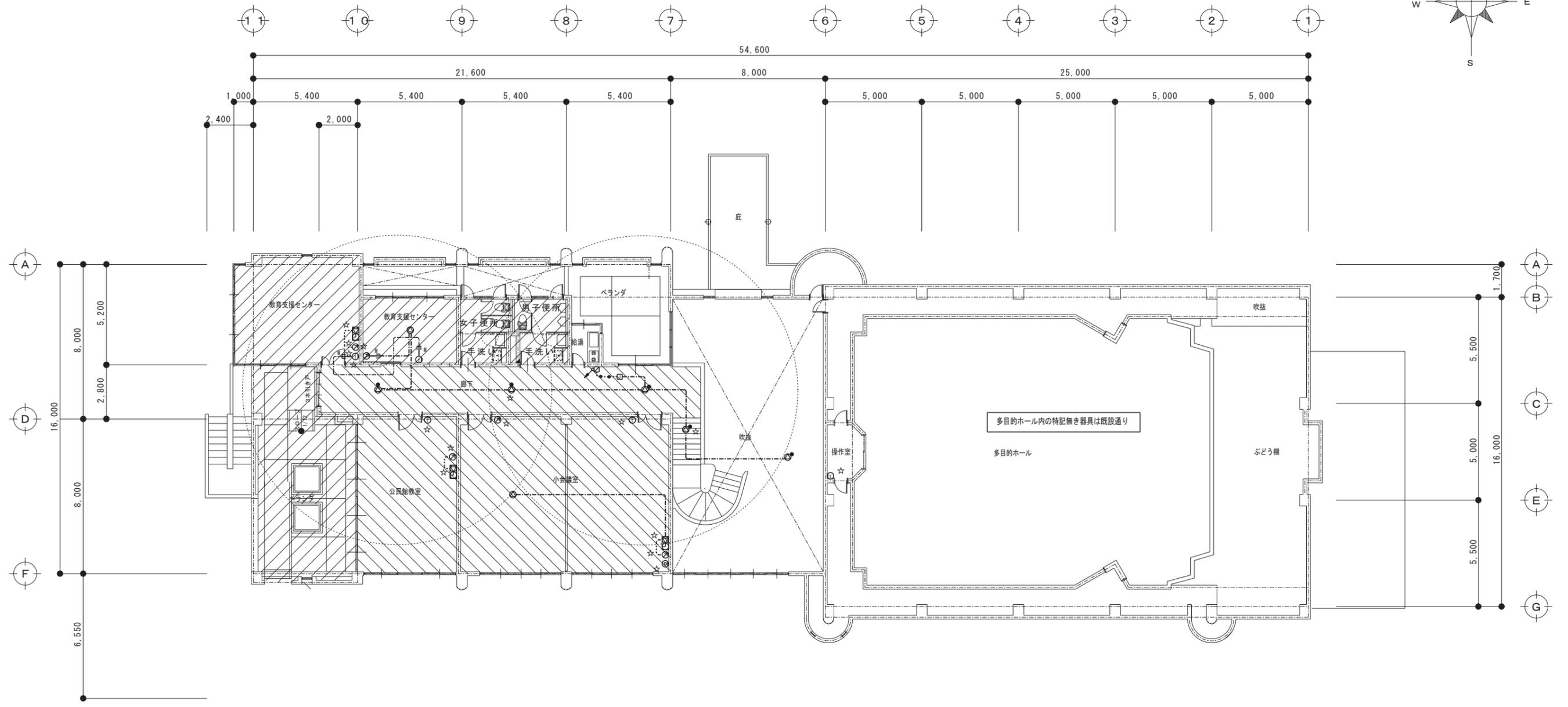
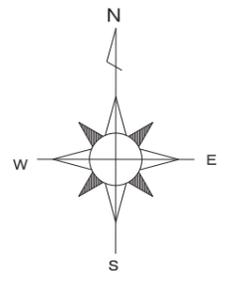
1階平面図(改修後) S=1:150

凡例		凡例	
--- AE1.2-2C	呼出	☆	器具更新
--- AE1.2-3C	呼出	★	旧器具撤去 配線端末処理
--- HP1.2-3C	放送	★C	旧器具撤去後カバープレート取付
--- AEO.9-10P	インターホン		
.....	(既設配管に入線)		
.....	既設配管配線		
⇒	一種金属線び		
■	既設防災アンプ		

改修仕様
1. 不要配線は撤去とする。撤去困難な場合は絶縁端末処理を行う。
2. 特記無きインターホン・放送・テレビ・時計設備の配管配線は既設を流用する。

設計年月日	承認	検閲	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称：玉城町中央公民館改修工事
 弱電設備
 図面名称：1階平面図(改修・改修後) SCALE 1/150

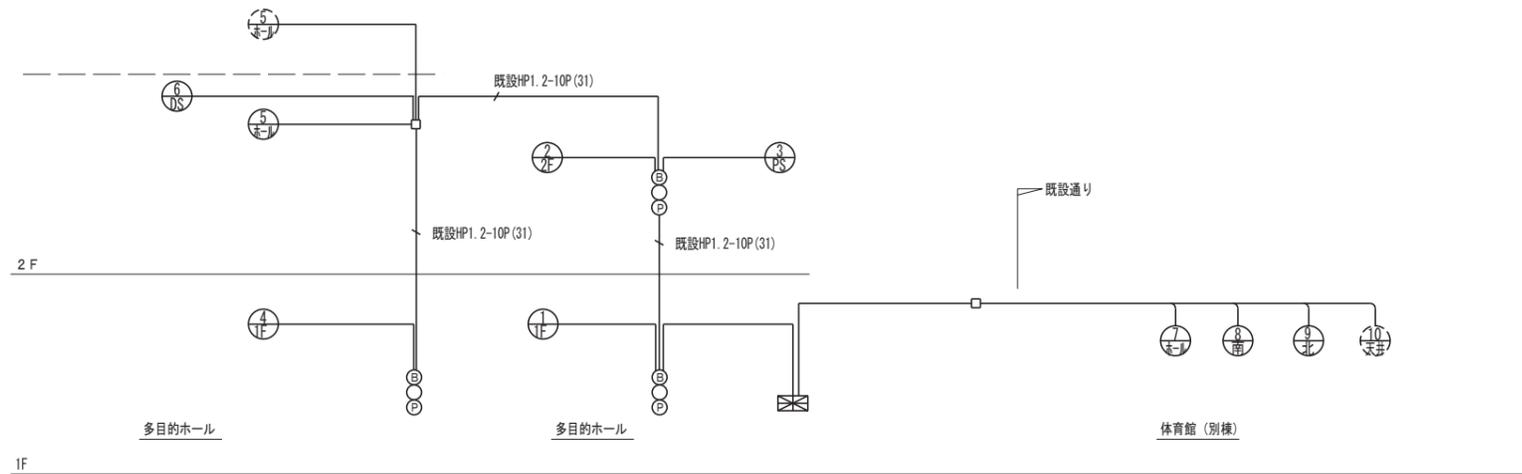


2階平面図 (改修後) S=1:150

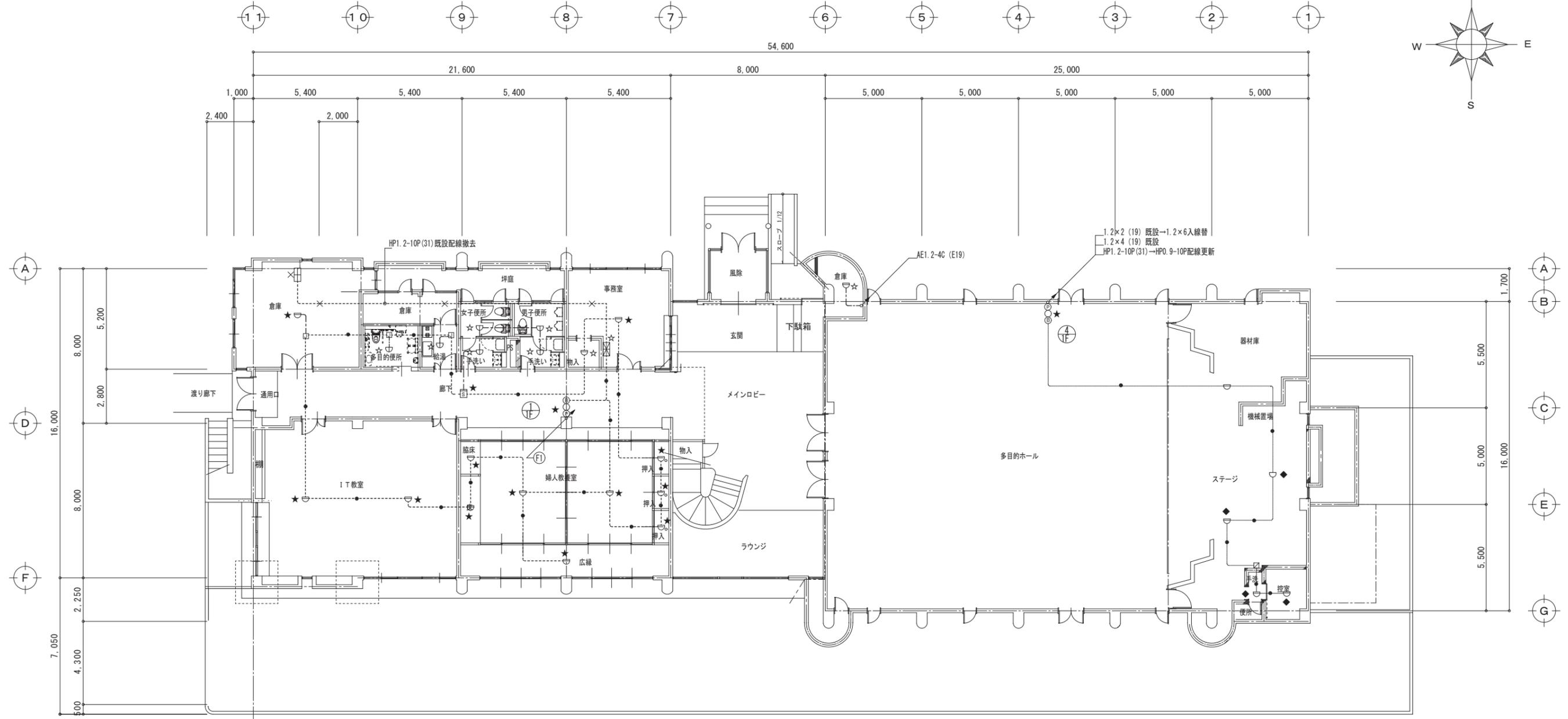
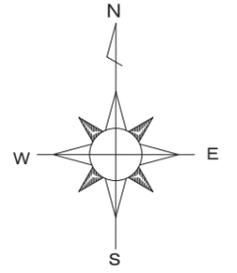
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	E-21
			2023.03.24				弱電設備	
			訂正年月日				図面名称: 2階平面図 (改修・改修後) SCALE 1/150	
			2023.07.21					

記号	名称・適用
	火災受信機 P型1級15回線 今回更新
	発信機 P型1級 既設
	表示灯 既設
	ベル 150φ 既設
	差動式スポット形感知器 2種露出型
	定温式スポット形感知器 1種防水型
	光電式煙感知器 露出2種非蓄積型
	光電式煙感知器 点検口付 露出2種非蓄積型
	警戒区域番号
	警戒区域番号 天井裏
	警戒区域番号及び名称は監督員と協議の上整理する

系 統 図



			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-22
			2023.03.24				自動火災報知設備	
			訂正年月日				図面名称：凡例・系統図	
			2023.07.21					

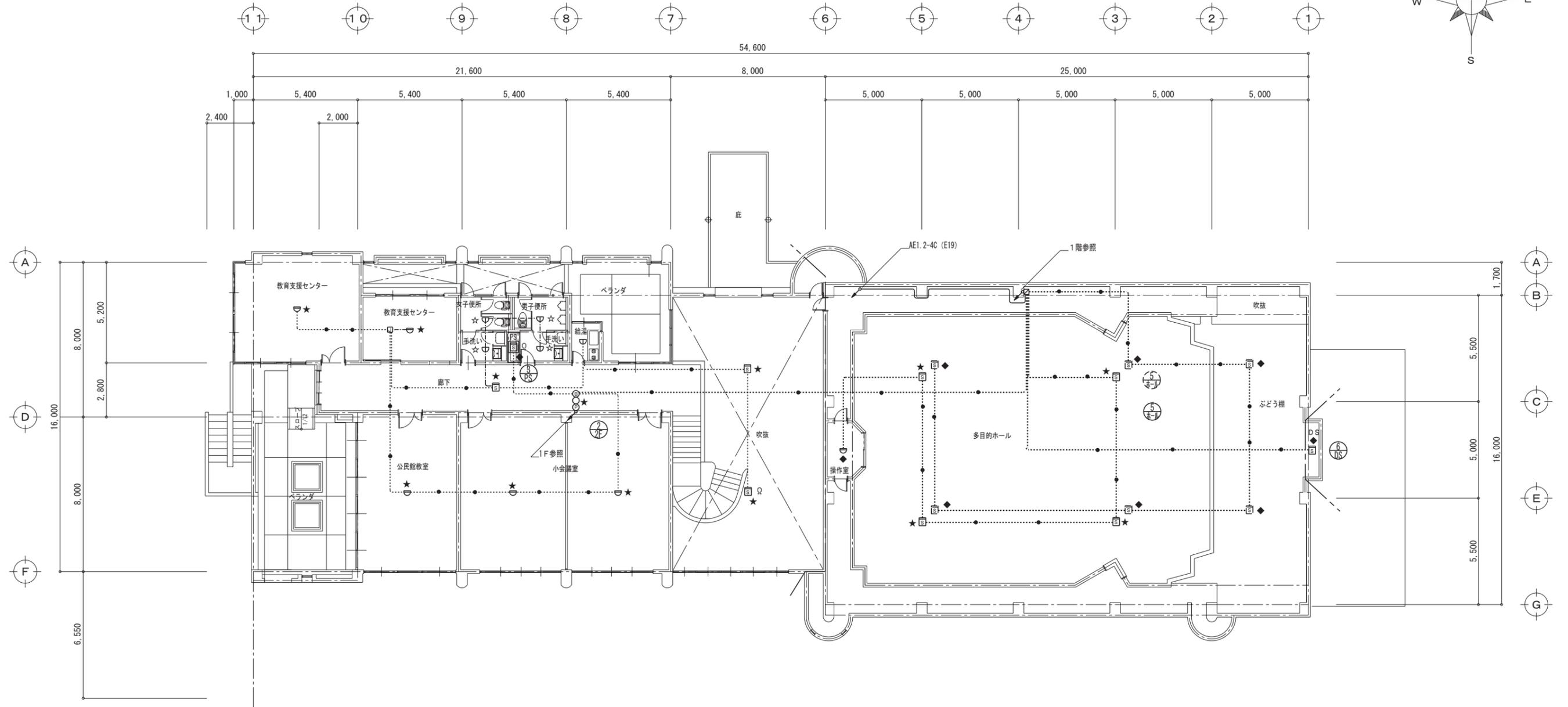
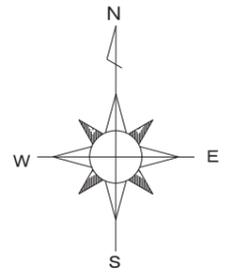


(F1) HP1. 2-10P (31) → HP0. 9-10P配線更新

1階平面図 (改修後) S=1:150

凡例		凡例	
—	AE1. 2-4C 隠ぺい	☆	器具新設
⋯⋯	(既設配管に入線)	★	旧器具取外し再取付 配線余長2mを見込む
⋯●⋯	既設配管配線	◆	旧器具現況のまま
⋯×⋯	撤去		
—≡—	一種金属線び		

			設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-23
			訂正年月日 2023.07.21				自動火災報知設備	
							図面名称：1階平面図 (改修・改修後) SCALE 1/150	

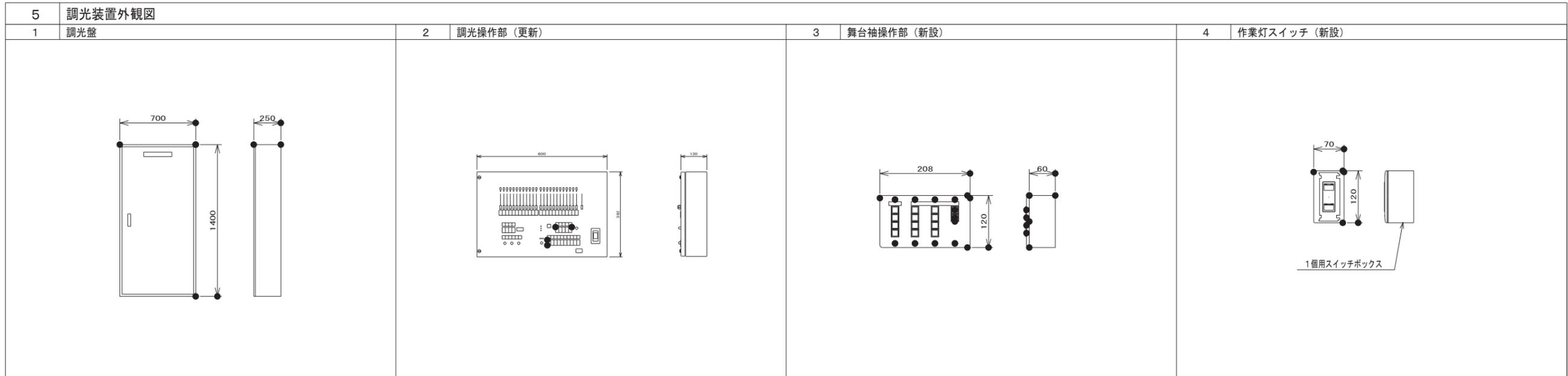


2階平面図 (改修後) S=1:150

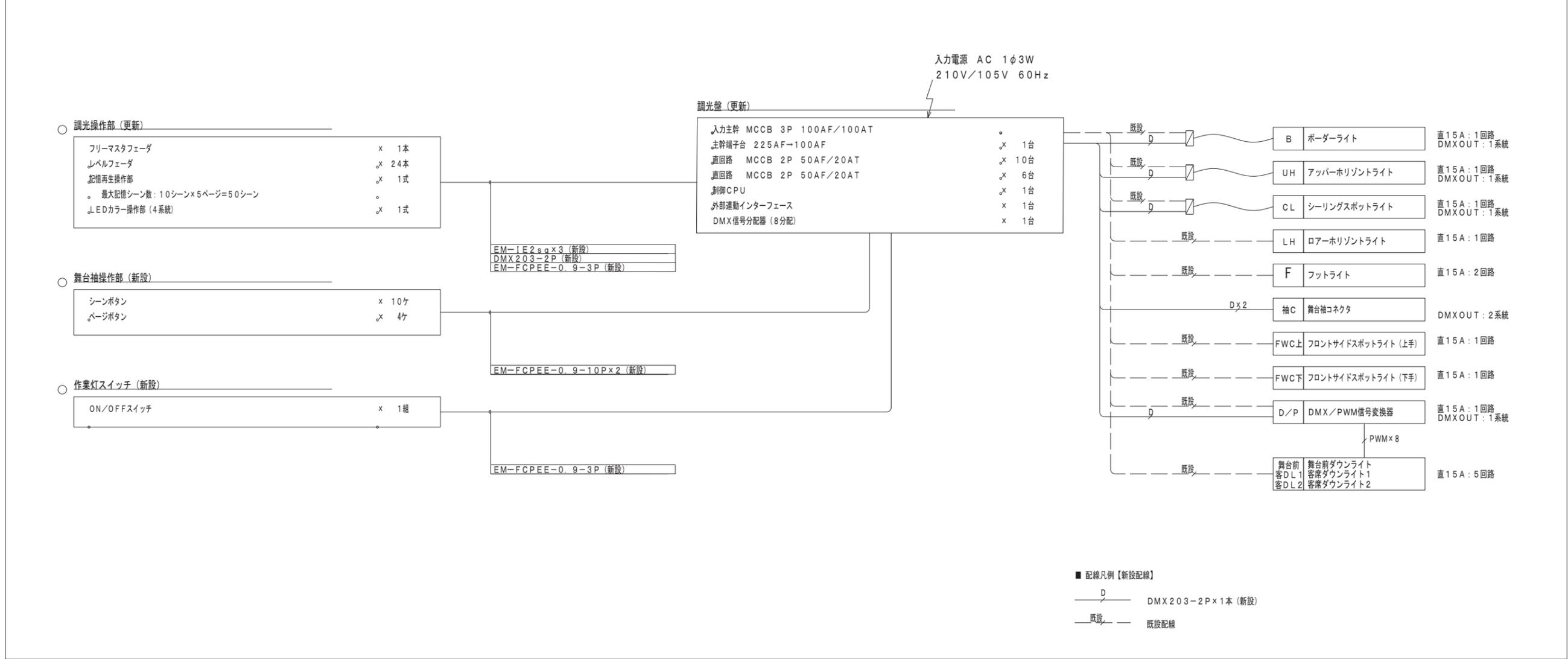
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事	E-24
			2023.03.24				自動火災報知設備	
			訂正年月日				図面名称 : 2階平面図 (改修・改修後) SCALE 1/150	
			2023.07.21					

1 調光装置特記仕様							
<p><1>工事場所 三重県度会郡玉城町 下田辺 地内</p> <p><2>工事概要 本工事は、玉城中央公民館備の調光設備の更新を行うものとする。</p> <p><3>施工範囲 本工事の施工範囲は、下記仕様書によるものとし、機器搬入及び取付調整とする。尚、本仕様書、図面、内訳書等に記載されていない事項でも施工にあたって必要と判断されるものについては、監督員との協議の上実施するものとする。 施工にあたっては会館及び会館内設備に損傷を与えた場合は、監督員の指示により復旧するものとする。 (1) 調光盤更新 (2) 調光操作部更新 (3) 照明器具更新</p> <p><4>適用基準 この特記事項以外は、下記に準拠するものとする。但し、本工事に関係しない事項は適用しないものとする。 ・工事請負契約書 ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」（最新版） ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）」（最新版） ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）」（最新版） ・その他関係法規並びに諸工事基準</p>	<p><5>その他 本図面の仕様において、製造者による軽微な差異は、監督員の承諾を受け、変更することが出来るものとする。 更新後は、調光盤、調光操作部のトータルシステム保証が出来る様考慮するものとする。</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">2 調光装置仕様書</td> </tr> <tr> <td>1 調光盤（更新）</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 1. 入力電源を受電し、各直回路ブレーカ等に分岐給電する盤で、入力主幹ブレーカを備えたものとする。 2. 盤は壁付型とし、本体・扉共にt1.6以上の鋼板を使用するものとする。 3. 本仕様に沿った照明操作が行える制御部を備えるものとする。 4. DMX信号分配器より最大8分配のDMX512信号を各所へ出力できるものとする。 5. 電源電圧は定格電圧の90%～110%、周囲温度は0℃～40℃で安定動作するものとする。 6. 各直回路ユニットの回路ブレーカは、電気用品安全法一特定電気用品配線用遮断器の2極切りとする。 </td> </tr> <tr> <td>2 調光操作部（更新）</td> <td> <p>【仕様】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入力電圧 AC100V±10% 50/60Hz ・制御信号 DMX512信号（USITT1990） ・最大制御チャンネル数 調光 : 24チャンネル LEDカラー : 12チャンネル（3ch×4系統） ・記憶シーン数 50シーン ・シーン再生方式 シーンボタン再生 ・使用環境 周囲温度：0℃～40℃ 相対湿度45%～85%（但し結露しないこと） </td> </tr> </table>	2 調光装置仕様書		1 調光盤（更新）	<ul style="list-style-type: none"> 1. 入力電源を受電し、各直回路ブレーカ等に分岐給電する盤で、入力主幹ブレーカを備えたものとする。 2. 盤は壁付型とし、本体・扉共にt1.6以上の鋼板を使用するものとする。 3. 本仕様に沿った照明操作が行える制御部を備えるものとする。 4. DMX信号分配器より最大8分配のDMX512信号を各所へ出力できるものとする。 5. 電源電圧は定格電圧の90%～110%、周囲温度は0℃～40℃で安定動作するものとする。 6. 各直回路ユニットの回路ブレーカは、電気用品安全法一特定電気用品配線用遮断器の2極切りとする。 	2 調光操作部（更新）	<p>【仕様】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入力電圧 AC100V±10% 50/60Hz ・制御信号 DMX512信号（USITT1990） ・最大制御チャンネル数 調光 : 24チャンネル LEDカラー : 12チャンネル（3ch×4系統） ・記憶シーン数 50シーン ・シーン再生方式 シーンボタン再生 ・使用環境 周囲温度：0℃～40℃ 相対湿度45%～85%（但し結露しないこと）
2 調光装置仕様書							
1 調光盤（更新）	<ul style="list-style-type: none"> 1. 入力電源を受電し、各直回路ブレーカ等に分岐給電する盤で、入力主幹ブレーカを備えたものとする。 2. 盤は壁付型とし、本体・扉共にt1.6以上の鋼板を使用するものとする。 3. 本仕様に沿った照明操作が行える制御部を備えるものとする。 4. DMX信号分配器より最大8分配のDMX512信号を各所へ出力できるものとする。 5. 電源電圧は定格電圧の90%～110%、周囲温度は0℃～40℃で安定動作するものとする。 6. 各直回路ユニットの回路ブレーカは、電気用品安全法一特定電気用品配線用遮断器の2極切りとする。 						
2 調光操作部（更新）	<p>【仕様】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入力電圧 AC100V±10% 50/60Hz ・制御信号 DMX512信号（USITT1990） ・最大制御チャンネル数 調光 : 24チャンネル LEDカラー : 12チャンネル（3ch×4系統） ・記憶シーン数 50シーン ・シーン再生方式 シーンボタン再生 ・使用環境 周囲温度：0℃～40℃ 相対湿度45%～85%（但し結露しないこと） 						
<p>【構成】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 操作部はレベルフェーダ操作部、シーン再生操作部、LEDカラー操作部等の機能別構成とする。 2. 操作部には、電源スイッチ×1ヶ、フリーマスタフェーダ×1本、レベルフェーダ×24本×1段、シーン選択スイッチ×10ヶ、ページ選択スイッチ×5ヶ、LEDカラー操作部（4系統）×1式等を設けるものとする。 3. レベルフェーダやLEDカラー操作部には負荷名・シーン紐にはシーン名が記入できる仕込み記入板を設けるものとする。 <p>【手動調光機能】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. レベルフェーダにより明かりの設定が行えるものとする。また、調光出力はレベルフェーダ上部の表示LEDで確認できるものとする。 2. 各レベルフェーダは、シーン/フリーの切替選択を可能とし、スイッチがシーン時は、レベルフェーダのレベルをシーンに記憶したり、シーン再生レベルの修正が行え、フリー時は、フリーマスタフェーダの配下で、シーン再生とは関係なく明かりの調整が行えるものとする。 <p>【LEDカラー演出機能】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 4個の器具選択鈕を設け、カラーLED（RGB）照明の調整ができるものとする。 2. この器具選択鈕の回路は、レベルフェーダチャンネルとは別のチャンネル操作とする。 3. 色の設定は、予め設けられた6色のカラー選択鈕により簡単に設定が行え、更にその色の変更操作はボリューム操作で色合いや彩度の調整が行えるものとする。 4. その他、全体を調整するマスターボリュームや点灯（白色）、消灯操作も行えるものとする。 <p>【記憶調光再生機能】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. レベルフェーダでセットした明かりを50シーン（10シーン×5ページ）記憶できるものとする。 2. シーンの記憶・再生・消去の操作は、シーン編集により行えるものとし、各シーンの記憶などはシーンページ紐及びシーン紐で行えるものとする。 3. シーン再生のクロスフェード時間は、フェードタイム調整ボリュームにより、0～100秒まで任意に設定できるものとする。 	<ol style="list-style-type: none"> 4. シーン全体の明るさ調整は、シーンマスタボリュームで行えるものとする。 5. シーンのページ変更を行っても、再生されている明かりに影響がないものとする。 6. 記憶済・未記憶の確認は、LEDにより確認できるものとする。 <p>【その他】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 不用意な電源遮断などにおいて無停電源装置などの設備を有しなくても、操作卓のデータや機能を損なう事がないものとし、また、電源投入において数秒以内に所定の調光操作が行える機能を備えているものとする。 <table border="1"> <tr> <td>3 舞台袖操作部（新設）</td> <td> <p>【シーン再生機能】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 調光操作部で設定したシーンを再生することができるものとする。 </td> </tr> <tr> <td>4 作業灯スイッチ（新設）</td> <td> <ol style="list-style-type: none"> 1. 調光操作部及び舞台袖操作部の電源がOFF時のみ、一部の回路を作業灯として切換え、強制的に直点灯させることができるものとする。 </td> </tr> </table>	3 舞台袖操作部（新設）	<p>【シーン再生機能】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 調光操作部で設定したシーンを再生することができるものとする。 	4 作業灯スイッチ（新設）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 調光操作部及び舞台袖操作部の電源がOFF時のみ、一部の回路を作業灯として切換え、強制的に直点灯させることができるものとする。 		
3 舞台袖操作部（新設）	<p>【シーン再生機能】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 調光操作部で設定したシーンを再生することができるものとする。 						
4 作業灯スイッチ（新設）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 調光操作部及び舞台袖操作部の電源がOFF時のみ、一部の回路を作業灯として切換え、強制的に直点灯させることができるものとする。 						

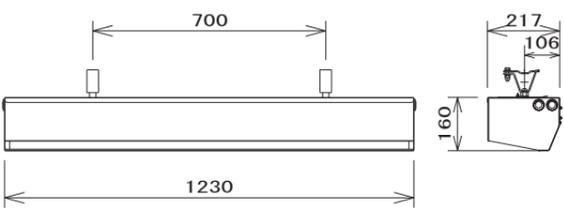
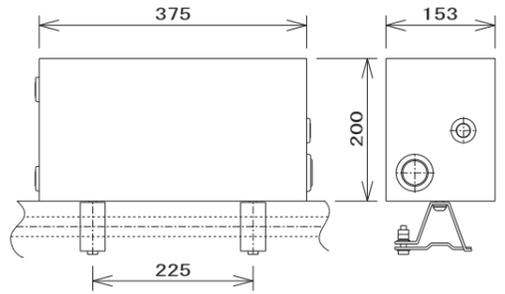
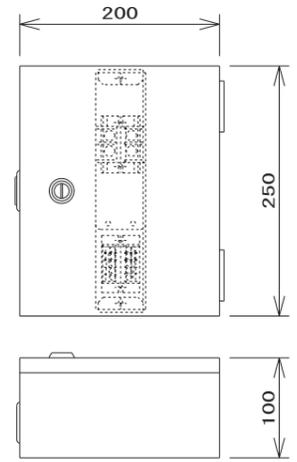
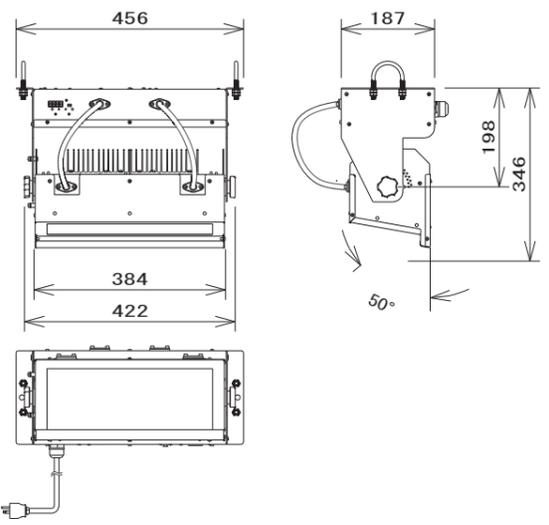
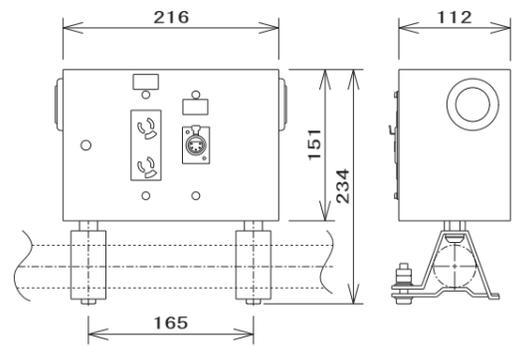
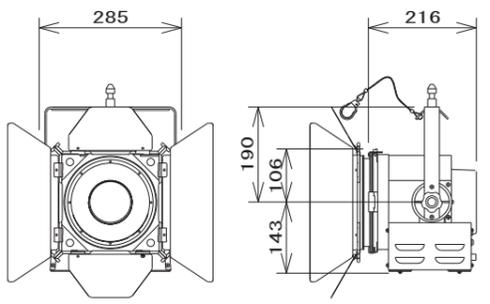
3 調光装置仕様明細書												
記号	名称	既設仕様			工事内容				改修仕様			
		仕様	数量	備考	撤去	既設	更新	新設	仕様	数量	備考	
1	調光盤	<p>壁付型 1式</p> <p>入力電源 1φ3W AC210V/105V 60Hz</p> <p>入力主幹 MCCB 3P 225AF/225AT</p> <p>調光回路 AC100V 1L20A (MCCB1P50AF/20AT) × 12台 内3台OFF</p> <p>直回路 MCCB2P50AF/20AT (リモコンリレー付) × 8台 内5台OFF</p> <p>盤面操作部 操作主幹スイッチ × 1ヶ</p> <p>操作切替スイッチ (本体/リモコン) × 1ヶ</p> <p>自動調光スイッチ (明/止) × 1組</p> <p>マスタフェーダ × 1本</p> <p>シングルフェーダ × 12本 AUTO・FULL・シングル・マスタ切替スイッチ付</p> <p>入力主幹 MCCB 3P 100AF/100AT</p> <p>調光回路 AC100V 1L20A (MCCB1P50AF/20AT) × 9台 F/LH/UH各3回路用</p> <p>盤面操作部 操作押鈕 × 1ヶ</p> <p>マスタフェーダ × 1本</p> <p>シングルフェーダ × 9本 マスタ・フリー・シングル・マスタ切替スイッチ付</p>										
2	主調光操作部	<p>壁埋込型 1面</p> <p>操作押鈕 × 1ヶ</p> <p>操作主幹スイッチ × 1ヶ</p> <p>自動調光スイッチ (明/止/暗) × 1組</p> <p>マスタフェーダ × 1本</p> <p>シングルフェーダ × 12本 OFF・FULL・シングル・マスタ切替スイッチ付</p> <p>リモコンスイッチ (水銀灯用) × 2ヶ 未使用</p>										
3	舞台袖操作部											
4	作業灯スイッチ											



6 調光装置システム系統図

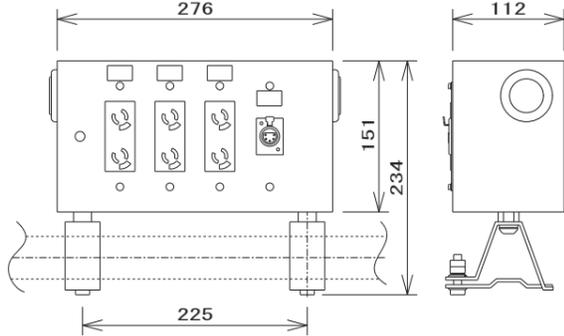
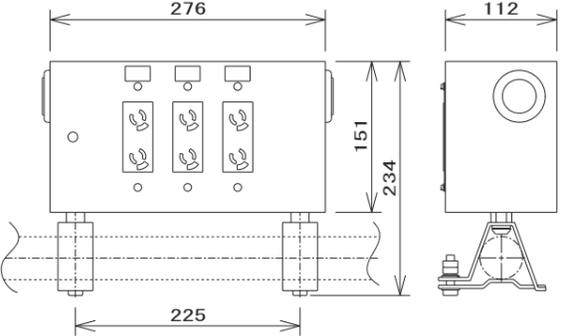
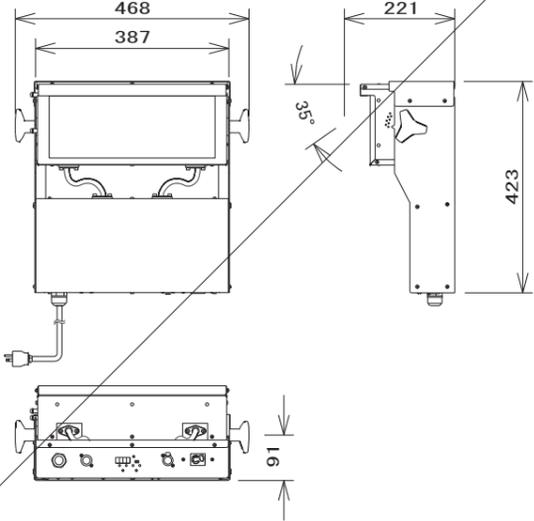
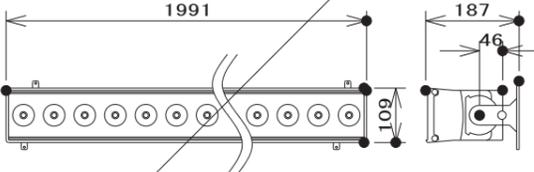
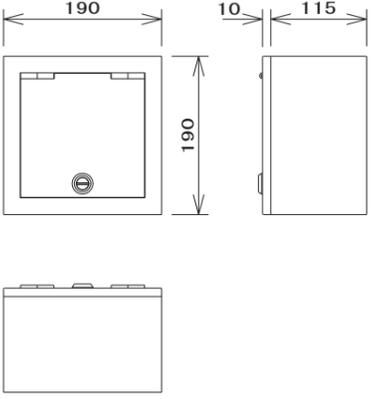
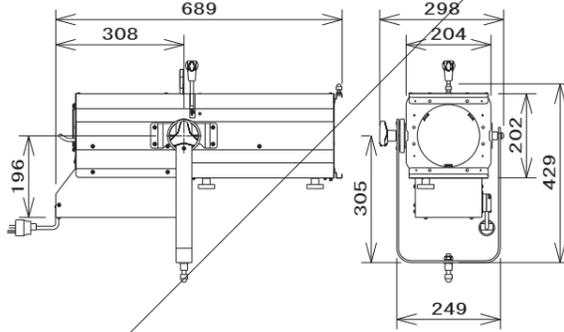


設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称: 玉城町中央公民館改修工事	E-27
2023.03.24				ホール照明設備	
訂正年月日				図面名称: 調光装置 外観図・システム系統図 SCALE NONE	
2023.07.21					

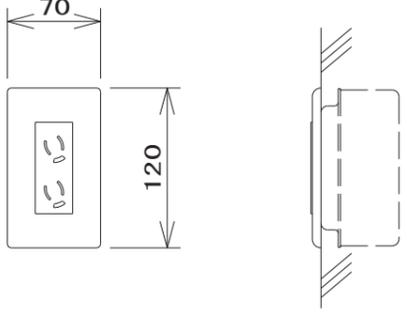
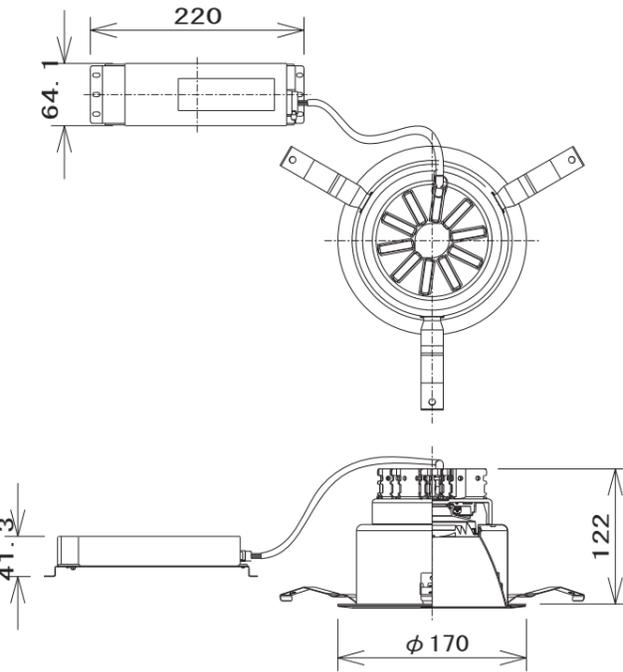
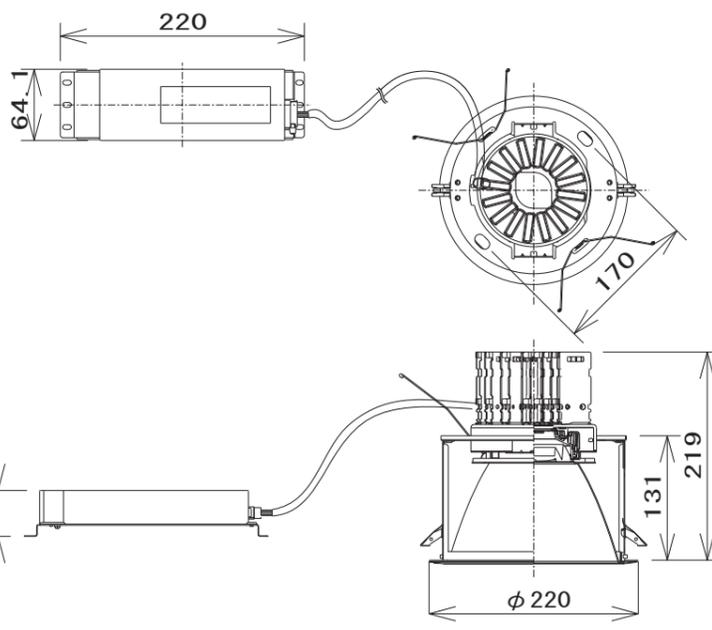
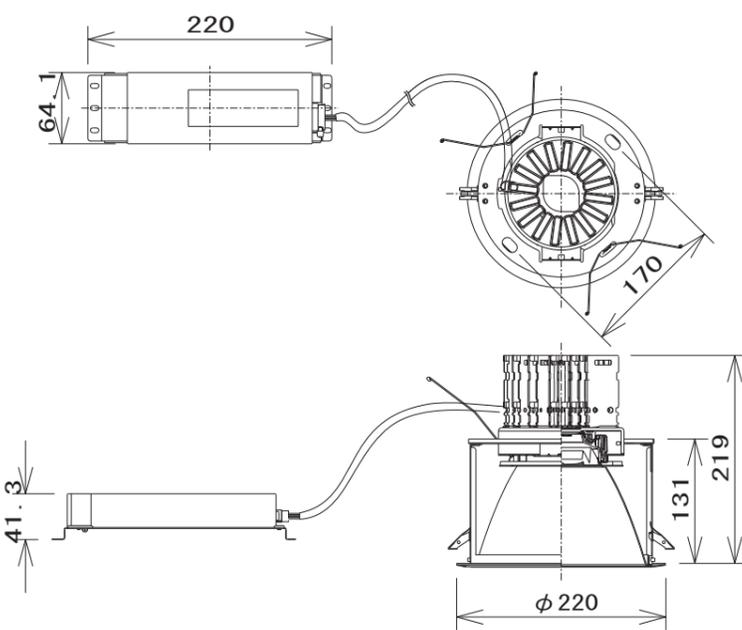
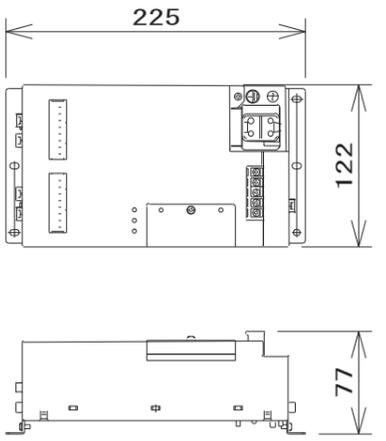
<p>B ポーターライト</p> <p>LEDラインポーターライト</p>  <p>ハイパワータイプ</p>	<p>B1F ポーター用信号変換ボックス</p> <p>DMX/PWM信号変換器</p> 	<p>JB ジョイントボックス</p> <p>5.5sq-3C+DMX用(丸型)</p> 
<p>UH アッパーホリゾンライト</p> <p>LED114Wカラーアッパーホリゾンライト (RGBW)</p>  <p>信号ケーブル付</p>	<p>UCB アッパー用コンセントボックス</p> <p>接地2P15A抜止コンセント×2ヶ DMX信号出力コネクタ×1系統</p> 	<p>CL シーリングスポットライト</p> <p>LDEフィックスライト (DMXタイプ)</p>  <p>バンドア・ハンガー・落下防止ワイヤー付</p>

設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称：玉城町中央公民館改修工事
 ホール照明設備
 図面名称：照明器具姿図 1
 SCALE NONE

<p>CCB1 シーリング用コンセントボックス1</p> <p>接地2P15A抜止コンセント×6ヶ DMX信号出力コネクタ×1系統</p> 	<p>CCB2 シーリング用コンセントボックス2</p> <p>接地2P15A抜止コンセント×6ヶ</p> 	<p>LH ローアホリゾンライト</p> <p>LED114Wカラーローアホリゾンライト (RGBW)</p> 
<p>F フットライト</p> <p>フルカラーLED (RGBL) カラーソースリニア : 4セル</p> 	<p>袖C 舞台袖コネクタ</p> <p>DMX信号出力コネクタ×2系統</p>  <p>露出型</p>	<p>FRS フロントサイドスポットライト</p> <p>LDE159Wピンスポットライト</p>  <p>スタンド・カラーホイール付</p>

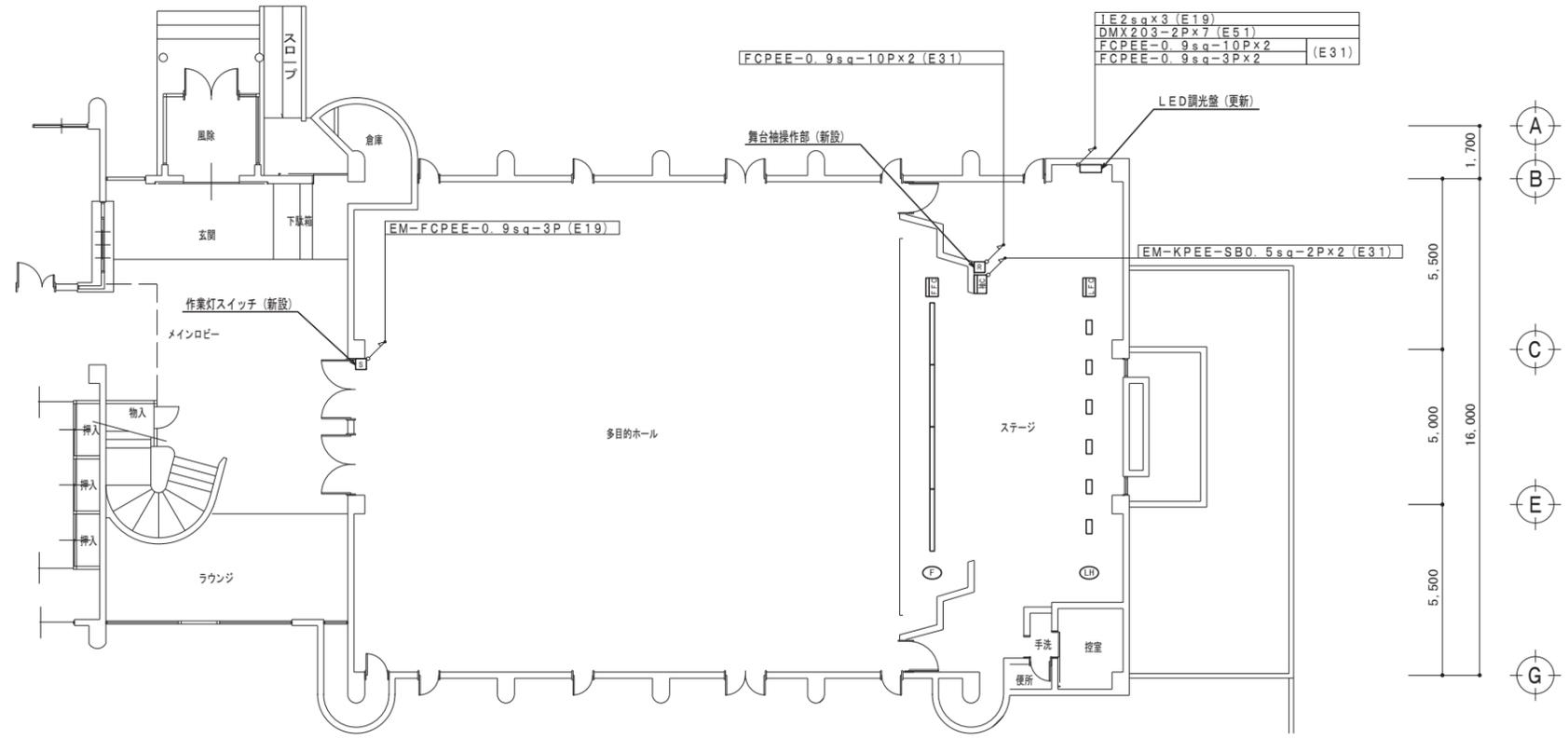
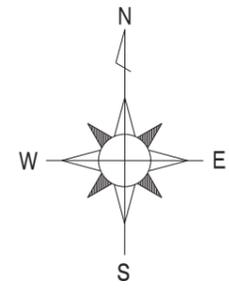
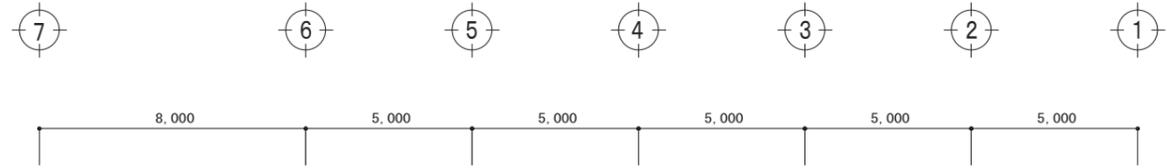
設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称 : 玉城町中央公民館改修工事 ホール照明設備 図面名称 : 照明器具姿図2
2023.03.24				
訂正年月日				
2023.07.21				SCALE NONE

<p>FWC フロントサイド用コンセント</p> <p>接地2P15A抜止コンセント×2ヶ</p>  <p>新金属プレート更新</p>	<p>舞DL 舞台前ダウンライト</p> <p>開口径：φ150mm LED350形 3000K 調光範囲0~100%</p> 	<p>客DL1 客席用ダウンライト1</p> <p>開口径：φ200mm LED750形 3000K 調光範囲0~100%</p> 
<p>客DL2 客席用ダウンライト2</p> <p>開口径：φ200mm LED750形 4000K 調光範囲0~100%</p> 	<p>1F 信号変換インターフェース</p> <p>DMX/PWM信号変換器 (8出力)</p> 	

設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称：玉城町中央公民館改修工事
ホール照明設備
図面名称：照明器具姿図3

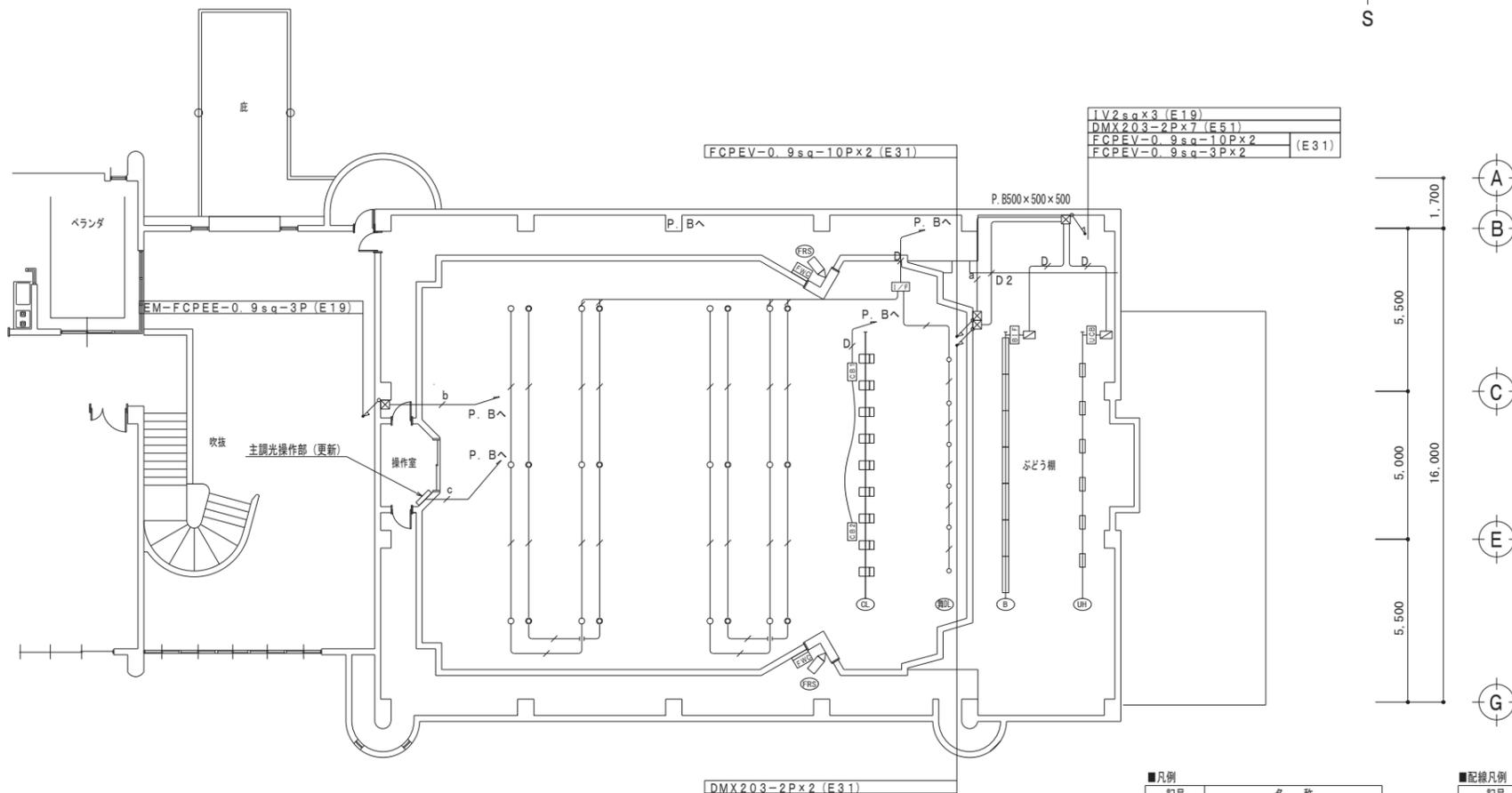
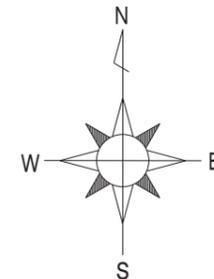
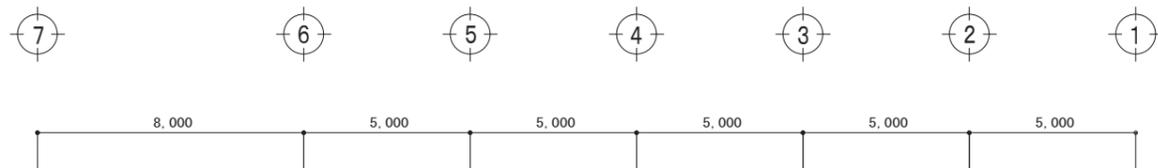
SCALE NONE



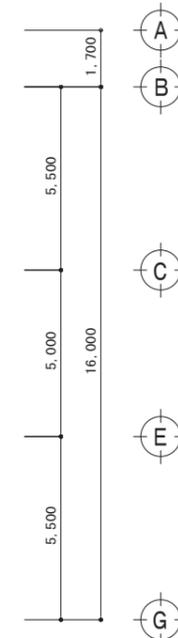
■凡例

記号	名称
LH	ローホリゾンライト
F	フットライト
[F]B	フロアコンセント (LH用)
[F]F	フロアコンセント (F用)
[F]C	舞台袖コネクタ

		設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事 ホール照明設備 図面名称：1階平面図	E-31
		2023.03.24					
		訂正年月日					
		2023.07.21				SCALE 1/150	



1V2sq×3 (E19)
DMX203-2P×7 (E51)
FCPEV-0.9sq-10P×2 (E31)
FCPEV-0.9sq-3P×2 (E31)



■凡例

記号	名称
B	ボーダーライト
UH	アッパーホリゾンライト
BT	ボーダー用信号変換ボックス
UB	アッパー用コンセントボックス
CL	シーリングスポットライト
CB1	コンセントボックス1
CB2	コンセントボックス2
FR	フロントサイドスポットライト
FW	フロントサイド用コンセント
BDL	舞台前ダウンライト
○	客席ダウンライト1
○	客席ダウンライト2
IZ	信号変換インターフェース
☒	ジョイントボックス
☒	プルボックス

■配線凡例

記号	配線仕様
a	FCPEV-0.9-10P×2 (E31)
b	FCPEV-0.9-3P (E19)
c	1V2sq×3 (E19)
	DMX203-2P (E25)
	FCPEV-0.9-3P (E25)
	CPEV-0.9-1P
D	DMX203-2P (25)
D2	DMX203-2P×2 (E31)

■特記事項

1. 配線は全てLED調光器へ至るものとする。
2. 配線の立上げ、引下げ、隠蔽配線箇所は配管にて保護するものとする。
3. 露出にて施工部分の配管、プルボックス等は指定色塗装とする。
4. フロアコンセント等の金属製外箱にはD種接地工事を施すものとする。
5. 負荷線と信号線は離して配線するものとし、音響設備との調整を十分に行うものとする。
6. 特記なき配線は、配線凡例によるものとする。

			設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	E-32
			訂正年月日 2023.07.21				ホール照明設備	
							図面名称：2階平面図 SCALE 1/150	

<input type="checkbox"/> 屋外埋設排水 <input type="checkbox"/> 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (P・W) <input type="checkbox"/> リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JS K 9798 (RF-V) <input type="checkbox"/> 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 JS-S8 (RP-W) <input type="checkbox"/> リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 JIS K 9797 (RS-W) ※ 125A以下はP、150A以上はWとする。 <input type="checkbox"/> コンクリート管 JIS A 5372 (プレキャスト・鉄筋コンクリート製品) (1) 漏水路用遮心力鉄筋コンクリート管	<input type="checkbox"/> 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (P・W) <input type="checkbox"/> リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JS K 9798 (RF-V) <input type="checkbox"/> 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 JS-S8 (RP-W) <input type="checkbox"/> リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 JIS K 9797 (RS-W) ※ 125A以下はP、150A以上はWとする。 <input type="checkbox"/> コンクリート管 JIS A 5372 (プレキャスト・鉄筋コンクリート製品) (1) 漏水路用遮心力鉄筋コンクリート管
<input type="checkbox"/> 消火管 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (白) JIS G 3452 (SSP-白) <input type="checkbox"/> 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (白) NSP/M1 (SSP-VS) ※ 地中埋設管は、取出し位置のR面又はS、R面より100立ち上げた所までとする。	<input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (白) JIS G 3452 (SSP-白) <input type="checkbox"/> 水道用耐熱性硬質塩化ビニライニング鋼管 JMA K 140 (一般：SSP-PA) <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (白) JIS G 3452 (SSP-白) <input type="checkbox"/> 水道用硬質塩化ビニライニング鋼管 JMA K116 (一般：SSP-VA、VB) <input type="checkbox"/> フランジ付硬質塩化ビニライニング鋼管 NSP 011 (一般：SSP-FVA、FVB)
<input type="checkbox"/> 冷水水配管 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (白) JIS G 3452 (SSP-白) <input type="checkbox"/> 水道用耐熱性硬質塩化ビニライニング鋼管 JMA K 140 (一般：SSP-PA)	<input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (白) JIS G 3452 (SSP-白) <input type="checkbox"/> 水道用硬質塩化ビニライニング鋼管 JMA K116 (一般：SSP-VA、VB) <input type="checkbox"/> フランジ付硬質塩化ビニライニング鋼管 NSP 011 (一般：SSP-FVA、FVB)
<input type="checkbox"/> 冷却水管 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (白) JIS G 3452 (SSP-白) <input type="checkbox"/> 水道用硬質塩化ビニライニング鋼管 JMA K116 (一般：SSP-VA、VB) <input type="checkbox"/> フランジ付硬質塩化ビニライニング鋼管 NSP 011 (一般：SSP-FVA、FVB)	<input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (白) JIS G 3452 (SSP-白) <input type="checkbox"/> 水道用硬質塩化ビニライニング鋼管 JMA K116 (一般：SSP-VA、VB) <input type="checkbox"/> フランジ付硬質塩化ビニライニング鋼管 NSP 011 (一般：SSP-FVA、FVB)
<input type="checkbox"/> ドレン管 <input type="checkbox"/> 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (P・W) <input type="checkbox"/> リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-V) ※ 125A以下はP、150A以上はWとする。RF-Vは屋外露出不可。 <input type="checkbox"/> 排水・通気用耐熱二層管 JIS K 6741 (硬質塩化ビニル管)又は JIS K 9798 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 RF-V)規格に準拠モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。	<input type="checkbox"/> 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (P・W) <input type="checkbox"/> リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-V) <input type="checkbox"/> 排水・通気用耐熱二層管 JIS K 6741 (硬質塩化ビニル管)又は JIS K 9798 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 RF-V)規格に準拠モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。
<input type="checkbox"/> 冷媒管 <input type="checkbox"/> 銅及び銅合金種目無銅、硬質、軟質または半硬質 JIS H3300 <input type="checkbox"/> 断熱材被覆鋼管 原管はJIS H3300による。製造者標準品 ただし、保温厚は ガス管 20mm、液管 10mmとする。 ※ 冷媒用鋼管の内厚は、冷凍保安規則関係例示基準の規定による。	<input type="checkbox"/> 銅及び銅合金種目無銅、硬質、軟質または半硬質 JIS H3300 <input type="checkbox"/> 断熱材被覆鋼管 原管はJIS H3300による。製造者標準品 ただし、保温厚は ガス管 20mm、液管 10mmとする。 ※ 冷媒用鋼管の内厚は、冷凍保安規則関係例示基準の規定による。
<input type="checkbox"/> 油管 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合	<input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合
<input type="checkbox"/> 蒸気管 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合	<input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合
<input type="checkbox"/> プライン管 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合	<input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合 <input type="checkbox"/> 配管用炭素鋼鋼管 (黒) JIS G 3452 溶接継合

※ 弁類 揚水ポンプまわり、消火ポンプまわり、水道直圧部は 10Kとし、それ以外は5Kとする。
 塩化ビニル管に使用する際は、管端防食コア付き、又はライニング弁を使用すること。

※ 横走り管の吊り間隔

鋼管	100A以下	-	2φ以下
	125A以上	-	3φ以下
ビニル管	80A以下	-	1φ以下
耐火二層管	100A以上	-	2φ以下
鋼管			
鉄線管			標準図による

※ 横走り管形鋼管止め支持間隔

支持間隔	9φ以下	3φ以下	12φ以下
鋼管	-	50~100A	125A~
鉄線管	-	-	-
ビニル管	-	-	-
耐火二層管	25A~40A	50~100A	125A~
鋼管			

※ 冷媒用鋼管の横走り管の支持間隔
 基準外径 4.5mm 以下 吊り間隔 1.5m以下 ※ 液管・ガス管共吊りの場合は 液管の外径を基準とする。
 基準外径 12.7mm 以上 吊り間隔 2.0m以下
 形鋼管止め支持間隔は、鋼管に準ずる。

- 2) ダクト工事
 矩形ダクト
 亜鉛鉄板 JIS G 3302 (S60C、S60CA) 鍍金付着Z10以上
 ステンレス鋼板 JIS G4305
 アングルフランジ工法
 共板フランジ工法
 スライドオンフランジ工法
 山形鋼 JIS S 3101
 スパイラルダクト
 硬質ポリ塩化ビニル管 (多湿箇所) JIS K 6741
- 工法
 共板フランジ工法
 スライドオンフランジ工法
 山形鋼 JIS S 3101
 スパイラルダクト
 硬質ポリ塩化ビニル管 (多湿箇所) JIS K 6741
- 形鋼補強
 山形鋼 JIS S 3101
 スパイラルダクト
 硬質ポリ塩化ビニル管 (多湿箇所) JIS K 6741
- スダクト
 硬質ポリ塩化ビニル管 (多湿箇所) JIS K 6741

3) 保温塗装工事

1) 材料

<input checked="" type="checkbox"/> グラスウール保温材 保温筒 JIS A 9504 2号 4X (屋内一般等) 保温板等 JIS A 9504 2号 4X <input checked="" type="checkbox"/> 給水管 <input type="checkbox"/> 排水管 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯管 <input type="checkbox"/> 消火管 (露出部) <input type="checkbox"/> 蒸気管 (往) <input type="checkbox"/> 蒸気管 (還) <input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管 <input type="checkbox"/> 冷媒管 (屋外等) <input checked="" type="checkbox"/> 給湯管 (70℃以上) <input type="checkbox"/> 温水管 <input type="checkbox"/> 蒸気管 <input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管 <input type="checkbox"/> 冷媒管 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 給水管 <input type="checkbox"/> 排水管 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯管 <input type="checkbox"/> 温水管 <input type="checkbox"/> 蒸気管 <input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管 <input type="checkbox"/> 冷媒管 <input type="checkbox"/> 消火管
--	---

<input checked="" type="checkbox"/> ロックウール保温材 保温板、保温帯、ブランケット (防火区画貫通部等) 1号 JIS A 9504 <input checked="" type="checkbox"/> 給水管 <input type="checkbox"/> 排水管 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯管 <input type="checkbox"/> 温水管 <input type="checkbox"/> 蒸気管 <input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管 <input type="checkbox"/> 冷媒管 <input type="checkbox"/> 消火管	<input type="checkbox"/> 給水管 <input type="checkbox"/> 排水管 <input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管 <input type="checkbox"/> 冷水管 (2~4℃) <input type="checkbox"/> プライン管 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> ポリスチレンフォーム保温材 保温筒 JIS A 9511 3号 (屋内一般等) 保温板等 JIS A 9511 3号 <input type="checkbox"/> 給水管 <input type="checkbox"/> 排水管 <input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管 <input type="checkbox"/> 冷水管 (2~4℃) <input type="checkbox"/> プライン管 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 給水管 <input type="checkbox"/> 排水管 <input type="checkbox"/> 冷水・冷温水管 <input type="checkbox"/> 冷水管 (2~4℃) <input type="checkbox"/> プライン管 <input type="checkbox"/> 消火管 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> 合成樹脂調合ペイント塗り塗料 JIS K 5516 (合成樹脂調合ペイント) 1種 (露出) <input type="checkbox"/> 給水管 <input type="checkbox"/> 排水管 <input type="checkbox"/> 通気管 <input type="checkbox"/> ドレン管 <input type="checkbox"/> ガス管 <input checked="" type="checkbox"/> 消火管 <input type="checkbox"/> 油管 <input type="checkbox"/> 冷却水管 <input checked="" type="checkbox"/> ダクト (亜鉛鉄板製) <input checked="" type="checkbox"/> ダクト (銅板製) <input checked="" type="checkbox"/> スパイラルダクト	<input type="checkbox"/> 給水管 <input type="checkbox"/> 排水管 <input type="checkbox"/> 通気管 <input type="checkbox"/> ドレン管 <input type="checkbox"/> ガス管 <input checked="" type="checkbox"/> 消火管 <input type="checkbox"/> 油管 <input type="checkbox"/> 冷却水管 <input checked="" type="checkbox"/> ダクト (亜鉛鉄板製) <input checked="" type="checkbox"/> ダクト (銅板製) <input checked="" type="checkbox"/> スパイラルダクト

<input checked="" type="checkbox"/> さび止めペイント塗り塗料 JIS K 5621 (一般用防止めペイント) 2種 <input type="checkbox"/> 蒸気管 (往) <input checked="" type="checkbox"/> ダクト (銅板製)	<input type="checkbox"/> 蒸気管 (往) <input checked="" type="checkbox"/> ダクト (銅板製)
<input type="checkbox"/> アルミニウムペイント塗り塗料 JIS K 5492 (アルミニウムペイント) 下塗り止めペイント <input type="checkbox"/> 蒸気管 (還)	<input type="checkbox"/> アルミニウムペイント塗り塗料 JIS K 5492 (アルミニウムペイント) 下塗り止めペイント <input type="checkbox"/> 蒸気管 (還)

2) 保温厚

グラスウール、ロックウール

保温厚 (mm)	20	35	50	40	50
給水・排水・ドレン・給湯	~80A	100~150A	-	200A~	-
膨張・温水・消火管	~25A	-	32~50A	65A~	-
蒸気管	~25A	-	32~50A	65A~	-
冷水・冷温水・冷媒管	-	-	~25A	32~200A	250A~

ポリスチレンフォーム

保温厚 (mm)	20	35	50	40	50	65
給水・消火・排水管	~80A	100A~	-	-	-	-
冷水・冷温水管	-	-	~25A	32~200A	250A~	-
冷水管 (冷水温度2~4℃)	-	-	~20A	25A~100A	125A~	-
プライン管	-	-	-	~25A	32~80A	100A~

機器ダクト保温厚

保温厚	5mm	10mm	15mm	20mm	25mm
ダクト(屋内露出〔機械室、書庫、倉庫〕、隠蔽部)、消音チャンパー・エルボ	ダクト(屋内露出〔機械室、書庫、倉庫〕、隠蔽部)、消音チャンパー・エルボ	ダクト(屋内露出〔機械室、書庫、倉庫〕、隠蔽部)	ダクト(屋内露出〔一般居室、廊下〕)、サブライチチャンパー、貯湯タンク類	ダクト(屋内露出〔一般居室、廊下〕)、サブライチチャンパー、貯湯タンク類	ダクト(屋内露出〔一般居室、廊下〕)、サブライチチャンパー、貯湯タンク類
5mm	10mm	15mm	20mm	25mm	30mm
ダクト(屋内露出〔一般居室、廊下〕)、サブライチチャンパー、貯湯タンク類	ダクト(屋内露出〔一般居室、廊下〕)、サブライチチャンパー、貯湯タンク類	ダクト(屋内露出〔一般居室、廊下〕)、サブライチチャンパー、貯湯タンク類	ダクト(屋内露出〔一般居室、廊下〕)、サブライチチャンパー、貯湯タンク類	ダクト(屋内露出〔一般居室、廊下〕)、サブライチチャンパー、貯湯タンク類	ダクト(屋内露出〔一般居室、廊下〕)、サブライチチャンパー、貯湯タンク類
冷水・冷温水管	冷水・冷温水管	冷水・冷温水管	冷水・冷温水管	冷水・冷温水管	冷水・冷温水管
冷水管 (冷水温度2~4℃)					
蒸気ヘッド	蒸気ヘッド	蒸気ヘッド	蒸気ヘッド	蒸気ヘッド	蒸気ヘッド
排気管 (ロックウール)					

3) 種別
 給排水衛生設備配管の保温仕様 (R、R保温材の仕様のみ)

	1	2	3	4
屋内露出	保温筒	鉄線	合成樹脂製カバー	
機械室・書庫・倉庫	保温筒	鉄線	原紙	7x3寸以上仕上
天井内・P・S内	アルミガラスクロス化粧保温筒	アルミガラスクロス化粧テープ		
暗渠内 (ピット内)	保温筒	鉄線	着色7x3寸以上	
屋外露出	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	SUS鋼板仕上

※ 1) 排水管については、上表暗渠内 (ピット内) の仕様を防食テープ巻きに読み替える。
 ※ 2) サヤ管工法：架橋ポリエチレン・ポリブデン管使用の場合は、上表保温不要。
 ※ 3) 消火管の保温は消防打ち合わせにより決定すること。

空調設備配管の保温仕様 (R、R保温材の仕様のみ)

	1	2	3	4	5
屋内露出	保温筒	鉄線	R12x1/2以上	合成樹脂製カバー	
機械室・書庫・倉庫	保温筒	鉄線	R12x1/2以上	原紙	アルミガラスクロス仕上
天井内・P・S内	保温筒	鉄線	R12x1/2以上	アルミガラスクロス仕上	
暗渠内 (ピット内)	保温筒	鉄線	R12x1/2以上	着色アルミガラスクロス仕上	
屋外露出	保温筒	鉄線	R12x1/2以上	SUS鋼板仕上	

※ 1) 冷媒管に断熱材被覆鋼管を使用した場合の保温種別
 保温化粧ケース仕上 SUS鋼板仕上 (屋外露出部分)

機器保温仕様

	1	2	3	4	5
冷水・冷温水タンク	保温筒	鉄線	合成樹脂製カバー		
銅板製タンク	保温筒	鉄線	原紙	アルミガラスクロス仕上	
冷水・冷温水ヘッド	保温筒	鉄線	原紙	アルミガラスクロス仕上	
温水・膨張・温水	保温筒	鉄線	原紙	アルミガラスクロス仕上	
貯湯タンク	保温筒	鉄線	原紙	アルミガラスクロス仕上	
温水・蒸気ヘッド	保温筒	鉄線	原紙	アルミガラスクロス仕上	
熱交換器	保温筒	鉄線	原紙	アルミガラスクロス仕上	

※ 1) 閉閉形膨張タンク及び、プレート形熱交換器は、保温施工不要

ダクト・チャンパー・煙道 保温仕様

	1	2	3	4	5
長方形ダクト	屋内露出	一般・廊下	保温板	カラ一亜鉛鉄板	
	機械室	保温板	アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス化粧テープ	
	屋内隠蔽、DS内	保温板	アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス化粧テープ	
	屋外露出、多湿箇所	保温板	ポリエチレンフィルム	鉄線	SUS鋼板
スパイラルダクト	屋内露出	一般・廊下	保温帯	カラ一亜鉛鉄板	
	機械室	保温帯	アルミガラスクロス化粧保温帯	アルミガラスクロス粘着テープ	
	屋内隠蔽、多湿箇所	保温帯	アルミガラスクロス化粧保温帯	アルミガラスクロス粘着テープ	
	屋外露出、多湿箇所	保温帯	ポリエチレンフィルム	鉄線	SUS鋼板
サブライチチャンパー	保温筒	鉄線	カラ一亜鉛鉄板		
消音チャンパー、エルボ	保温筒	鉄線	カラ一亜鉛鉄板		
排煙ダクト長方形	屋内隠蔽	保温筒	アルミガラスクロス化粧保温筒	アルミガラスクロス粘着テープ	
排煙ダクト円形	屋内隠蔽	保温筒	アルミガラスクロス化粧保温筒	アルミガラスクロス粘着テープ	
煙道	フランジ付	保温筒	カラ一亜鉛鉄板		

※ 1) 排煙ダクトは、ロックウール保温板、保温帯、1号を使用。
 ※ 2) 煙道フランジは、JIS S 3554 (電甲金網) による亜鉛鍍金を施した網目呼称16線径φ55の金網又はJIS S 3552による防錆処理を施した平ラシφ5号で外面補強したものを使用。
 ※ 3) 銅電甲金網は、JIS H 3300 網目呼称10、線径0.5を使用。

配管用炭素鋼鋼管の塗装仕様

機材	状態	塗料の種類	塗り回数			備考
白管	露出	合成樹脂調合ペイント	下塗り	中塗り	上塗り	下塗りはさび止めペイント
			2	1	1	
黒管	露出	合成樹脂調合ペイント	下塗り	中塗り	上塗り	下塗りはさび止めペイント
			2	1	1	

※ 1) ぬじり部分の鉄面は、さび止めペイント2回塗りを行う。

- 4) 施工
 ダクト保温施工範囲
- SA
 - 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
 - EA
 - 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
 - RA
 - 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
 - OA
 - 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
- チャンパー内貼施工
 内貼あり (mm) 内貼なし 図面による その他 ()

- 4) スリーブ工事
- 管スリーブの径は、原則として、管の外径 (保温されるものは、保温厚を含む) より10mm程度大 (≧サイズ) なるものとする。箱抜きスリーブは、木枠又は銅板 (実管ダクト) とする。
 - 地中部分のスリーブは、塩化ビニル管 (N) とし、水密を要する部分のスリーブは、つば付き鋼管とする。
 - 地中梁以外の架け管スリーブは、亜鉛鉄板製を原則とする。
 - 柱及び梁以外の箇所では、開口補強が不要であり、かつ、スリーブ径が200mm以下の部分は、紙製板枠としてもよい。
 紙製板枠を用いる場合は、変形防止の措置を講じ、かつ、配管施工前に板枠を必ず取除くものとする。

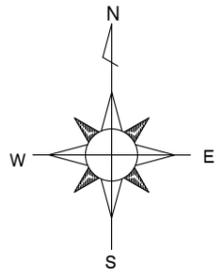
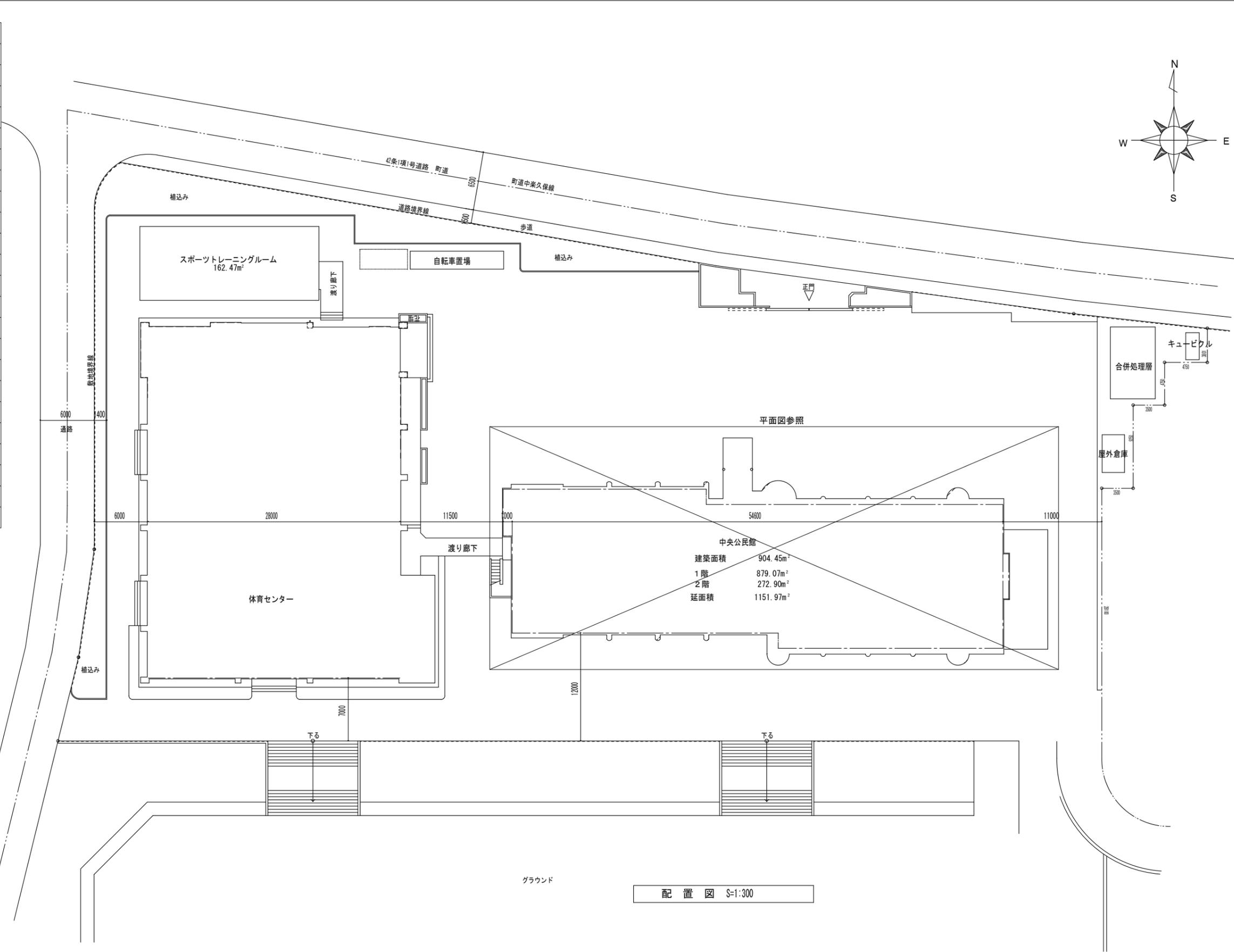
- 10 共通事項
- 陸上ポンプ、送排風機 (エアハン含む) の電動機は、すべて全閉防まつ形とする。
 - 配管途中、要所にはフランジ接続箇所を設置し、取り外しを容易にすること。
 - 系統が分かるように、必要箇所 (機械室、P・S内等) に文字書き・矢印記入・バルブ札取付を行うこと、手書きもしくはカッティングシートとする。
 - 機器・配管・支持金物には、絶縁処理を行うこと。
 - 配管に空気が滞留する恐れのある箇所には、エア抜き弁を設置し、最寄りのドレン管に接続すること。
 - 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、構造体鉄筋より取り出す、もしくは地中アンカー工法の類とする。使用アンカーについては、機器仕様書、耐震クラス等を確認すること。また、重量機器にあつてはアンカー工法を採用する場合、ケミカルアンカーを使用し施工すること。
 - 機器、配管の耐震措置及び機器、ダクトの防振・消音については、標準仕様書、標準図、施工監理指針及び建築設備前設計・施工指針に基づき十分考慮すること。
 - 雨がかり部に取付けけるガラのチャンパーには、水抜きを設けること。
 - 屋外埋設管 (給水、消火、ガス) には、埋設シートを敷設し、曲がり・分岐部には、地中埋設機を施工すること。
 - 冷水及び冷温水管の支持材には、合成樹脂製支持材を使用すること。
 - 水栓は、節水機構付きのものを使用すること。
 - 冷媒管等防火区画貫通部は、建築基準法・消防法に適合する工法にて防火処理を行うこと。
 - 地中埋設配管については、下記の沈下対策を講ずること。
 - 管は継ぎ手の組み合わせにより可とう性をもたせる。
 - 接続箇所は必要に応じてコンクリートで保護する。
 - 土間配管は、土間筋に吊り下げなど埋設配管を保持すること。
 - 呼び径100A以下はN10、125A~250AはN12、250A以上はN16のステンレス棒線を使用すること。
 - 屋外露出及び多湿箇所 (トレンチピット等) の配管架台は、SIS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上りとする。
 - 屋外設置のマンホール類には用途名を入れること。
 - 合成樹脂製カバーの仕上げについては、保温見切り箇所には菊座の取り付けを行うこと。
 - 送風機用ベルトガードには裏カバー及び点検口を設けること。

11 指定資材及び参考見積りメーカー

分類	資材名	規格・メーカー等 (アイエオ順)
管	塩化ビニル管	「水」マーク表示品 NSP規格品
	配管用炭素鋼鋼管	JISマーク表示品
塩化ビニル管	JISマーク表示品	「水」マーク表示品
	リサイクル塩化ビニル管	JISマーク表示品 塩化ビニル管・継手協会規格品
給水管	SNSC表示品	SNSC表示品
	鋼管	鋼イノック住環境 鋼コベルコマテリアル鋼管 鋼IACJ鋼管 因幡電機産業 (株) または同等品以上
ダクタイル鉄管	水道用	「水」マーク表示品
	ステンレス鋼管	JISマーク表示品 「水」マーク表示品
耐火二層管	耐火二層管	国土交通大臣認定品
	ポリエチレン管	JISマーク表示品 日本ポリエチレンパイプシステム協会規格品 「水」マーク表示品 建築設備用ポリエチレンパイプシステム研究会規格品
親手	ライニング鋼管親手	JF規格品 「水」マーク表示品
	フランジ	JF規格品
鋼管継手	外面含む	JISマーク表示品 JF規格品 NSP規格品
	ビニル管継手	JISマーク表示品 「水」マーク表示品
鋼管継手	冷媒用	鋼イノック住環境 東洋フイツテング鋼 因幡電機産業 鋼 または同等品以上
	ステンレス鋼管継手	JISマーク表示品 SIS規格品 「水」マーク表示品
耐火二層管継手	耐火二層管継手	国土交通大臣認定品
	伸縮管継手 (ベローズ形、スリーブ形)	JISマーク表示品 (ベローズ型) SNSC表示品 (スリーブ型) トーフレ鋼 日立金属鋼 鋼ペー 鋼ヨシタケ または同等品以上
井	青銅弁・鉄線弁	JISマーク表示品
	その他弁類	鋼キップ 東洋バルブ鋼 日立金属

図記号	
記号	
---	給水管
---	排水管
---	通気管
— —	給湯配管
—G—	ガス配管
—R—	冷媒配管
—D—	ドレン配管
---	ダクト
□	給水栓
■	給湯栓
■	混合水栓
⊙	フラッシュバルブ
Σ ♂	弁類 10K
⊖	床上掃除口
R	リモコン
CR	集中リモコン
⊗ nnn	ブルボックス W:n H:n D:n
⊙	満水試験継手
⊕	目皿付掃除口
	温度計
	湿度計
▽	ストレーナー

・飲料水配管設備の構造は告示-12-1390及び告示50-1597による。
 ・ガス事業法に基づく施工。



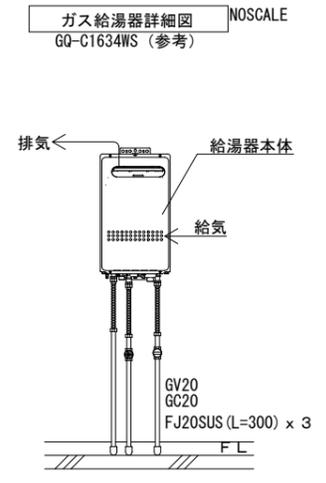
配置図 S=1:300

	設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	M-03
	2023.03.24					
	訂正年月日					
	2023.07.21				図面名称：配置図	SCALE 1/300

衛生器具表

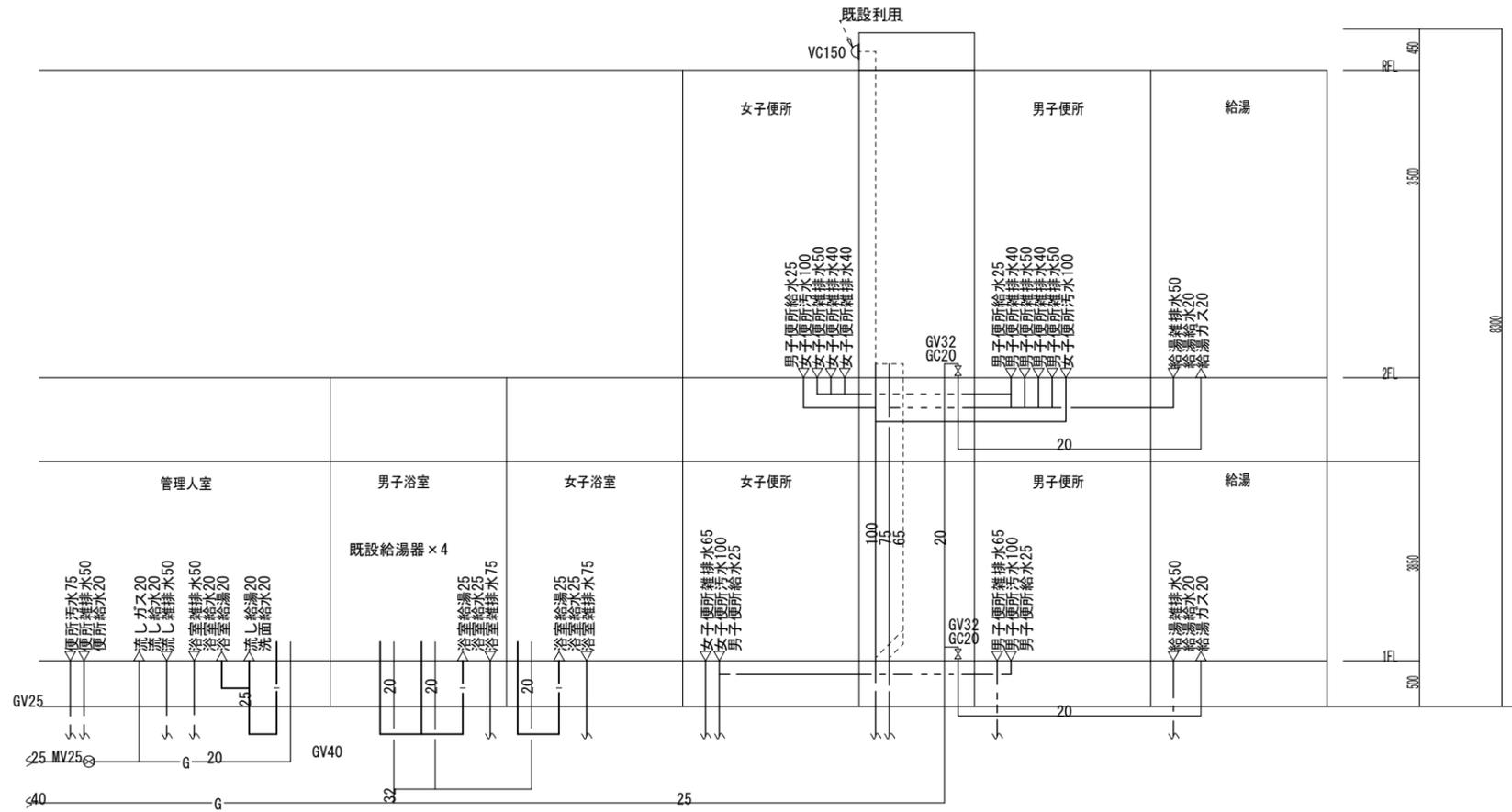
品名	品番		付属品	品目						単	位
	LIXIL	TOTO		洋風大便器	多目的便器	女子便器	男子便器	洗面器	手すり		
大便器	BC-P110SM DQ-PA150CH CW-PA11FLQE-NE	FS498B TCF5524AU	附属品 一式	1	2			1	2		6
紙巻器	CF-63HST	YH701	附属品 一式	1	2	1		1	2		7
I型手すり	KFS-910AEW60D10	T112C6	附属品 一式	1	2			1	2		6
センサー一体形小便器	U-A51MP	UFS900WR	附属品 一式	2				2			4
小便器用手すり	KF-701AEJ AM-300V1	T112CU22	附属品 一式	1				1			2
はめ込み洗面器	L-2150FC AM-300	L350C TLE28SA1W	附属品 一式	1	1			1	1		4
同上カウンター（建築工事）	MB-450MS (850)	ML45C0850BNX11W	附属品 一式	1	1			1	1		4
化粧鏡	KF-3545	YM3545A	附属品 一式	1	1			1	1		4
小形多目的流し	S-17 LF-7KRZ-13	SK500 T200ESNR13C	附属品 一式	1	1			1	1		4
洋風大便器	BC-P110SM DQ-PA150CH CW-PA11FLQE-NEC	CFS498B TCF5554AUPR	附属品 一式			1					1
背もたれタンクレス用	KFC-275T1U	EWC383CR	附属品 一式			1					1
手洗器	AWL-71U3AM (P)	LSW570APR	附属品 一式			1					1
多用途用手すり	KF-926AE80D25J	T112CL11	附属品 一式			1					1
はね上げ式手すり	KF-471EH70J	T112HK7R	附属品 一式			1					1
カウンター一体形洗面器	L-275FCR AM-300	L270C TLE28SA1W	附属品 一式			1					1
化粧鏡	KF-6090	YM6090A	附属品 一式			1					1
オストメイトバック	PTOM-B210S PTOM-ESCR×2	UAS81RSB2NW UTR141×2	附属品 一式			1					1
横型おむつ交換台	AC-OK-21F	YKA25S	附属品 一式			1					1
ベビーキープ	AC-BK-F62	YKA15S	附属品 一式			1					1
チェンジングボード	AC-CB-01	YKA41R	附属品 一式			1					1
フック	KF-28	YKH21WR	附属品 一式			1					1

記号	名称	形式、仕様	台数	備考
GWH-1	ガス給湯器	型式 : 屋外壁掛型 能力 : 16号 ガス消費量 : 29.4 Kw ガス種 : LPG 付属品 : 標準リモコン 配管カバー リモコンコード 他一式 電源種別 : 1φ 100V 30W 133W (ヒーターON)	2	設置場所 : 屋外

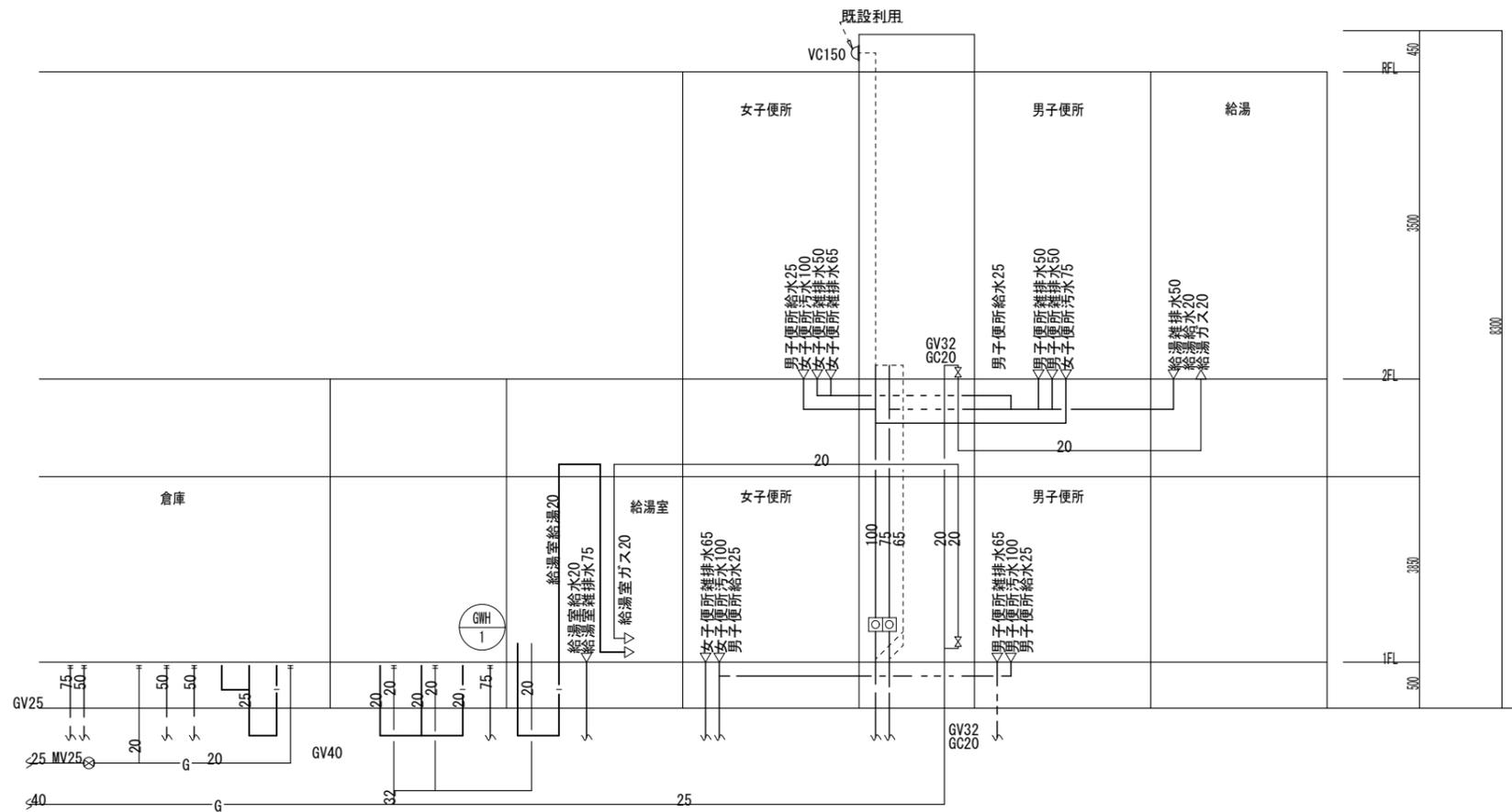


固定場所	部材仕様 (付属部品)	設置種別	固定本数	引張り耐力	備考
木壁固定	木ねじ (JIS) φ4.8×38	壁掛け	4	0.3kN/本以上 (木下地15mm)	
		据置 (上部固定あり)	2		
RC壁固定 ALC壁固定	木ねじ (JIS) φ4.8×38 フィッシャープラグS X 6×30	壁掛け	4	0.3kN/本以上 (左記の木ねじとプラグ組合せ時)	
		据置 (上部固定あり)	2		
PS固定		PS標準			
		PS扉内			

改修前系統図



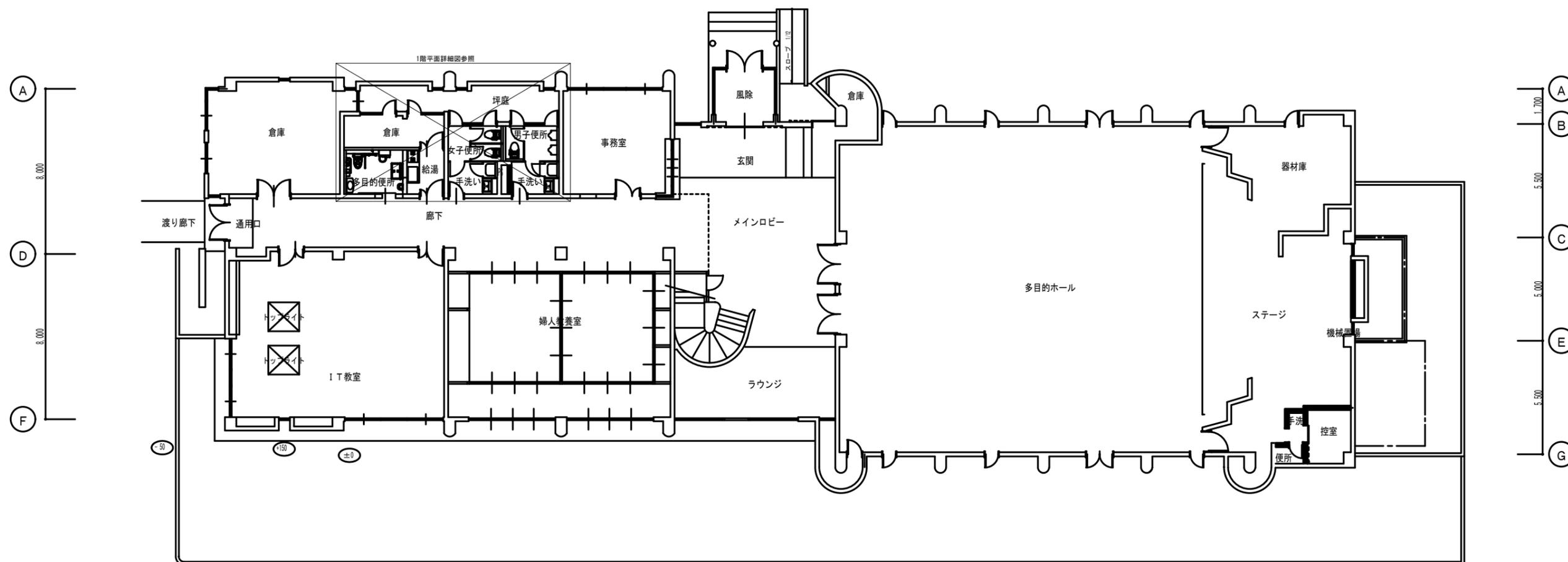
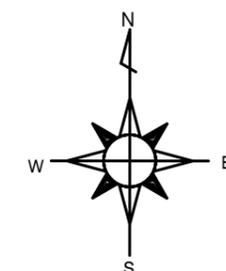
改修後系統図



設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称：玉城町中央公民館改修工事

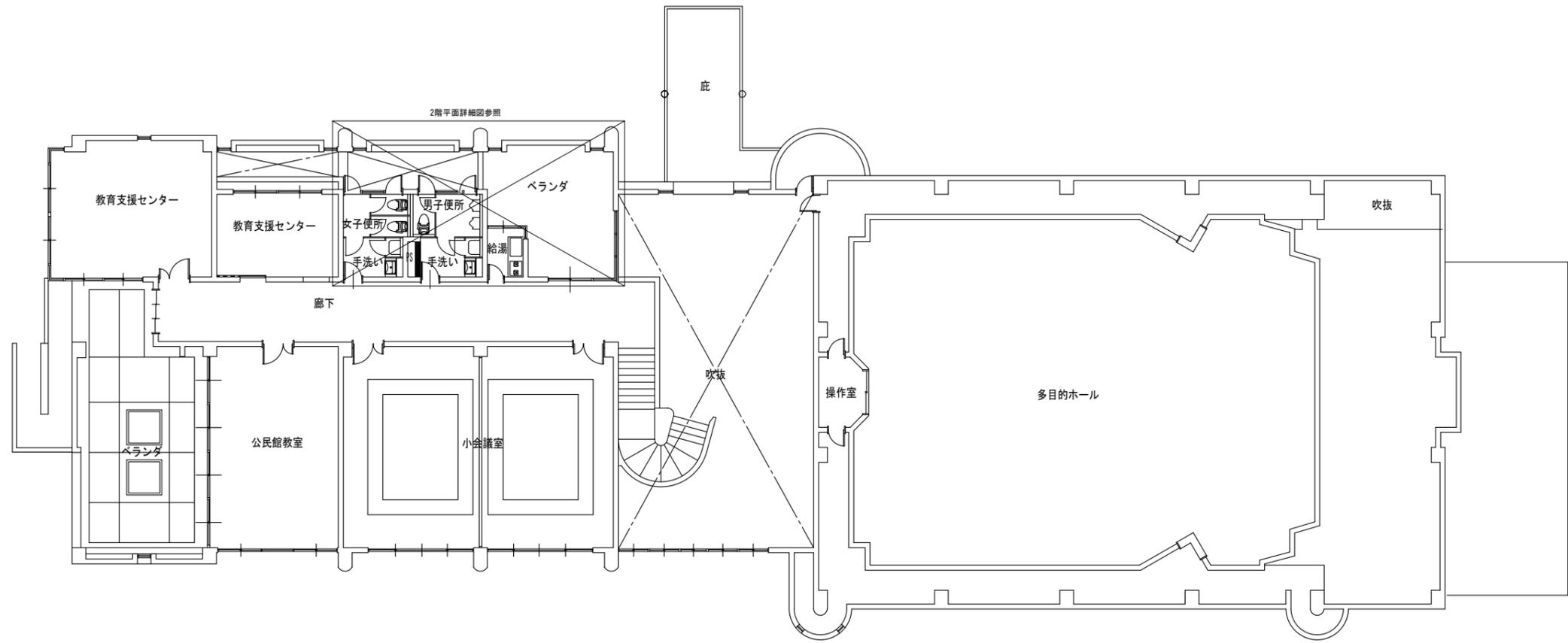
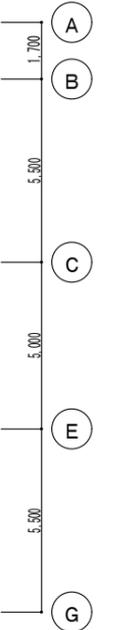
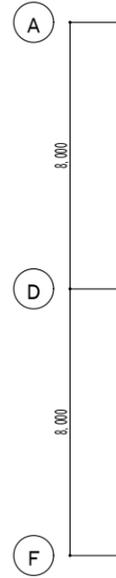
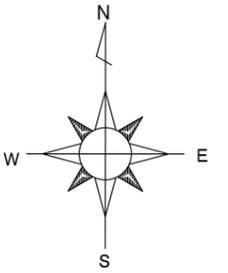
図面名称：衛生設備系統図 SCALE



設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称：玉城町中央公民館改修工事

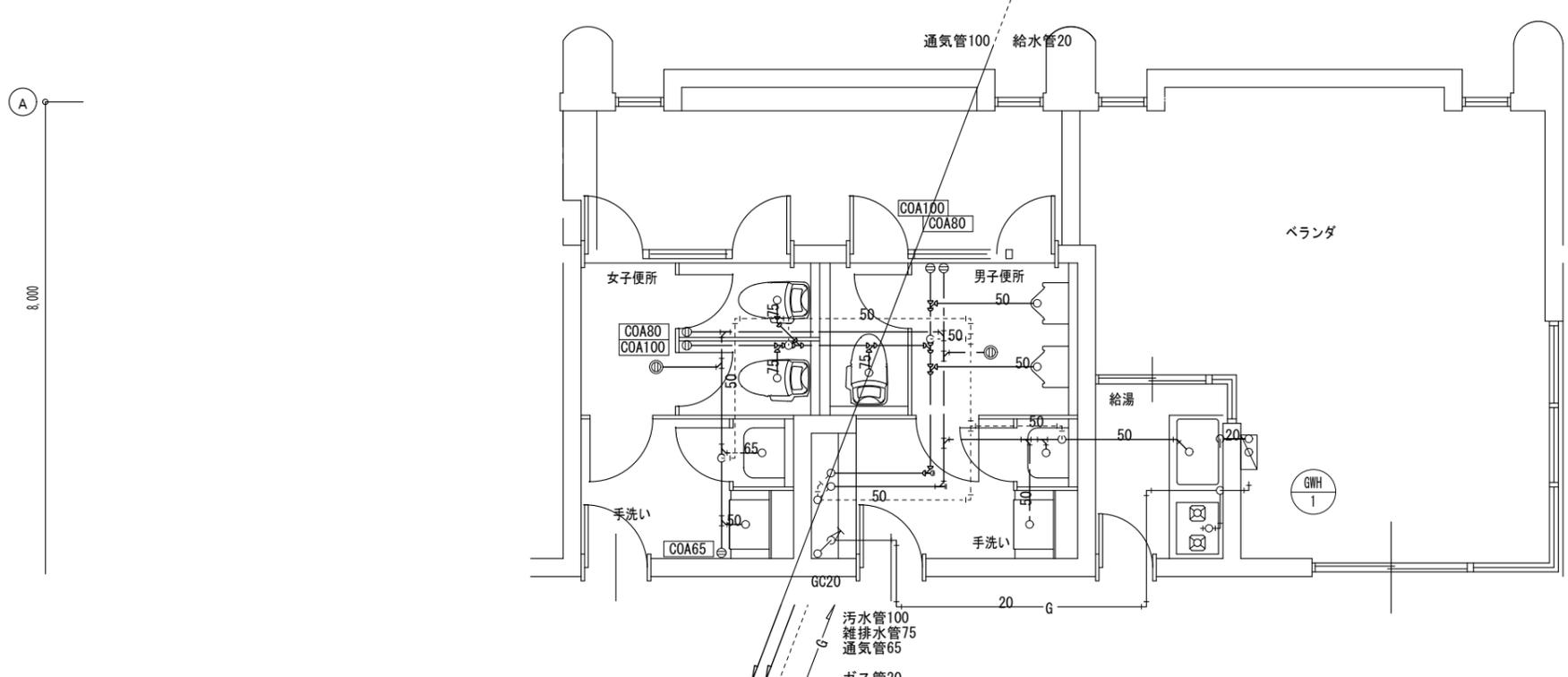
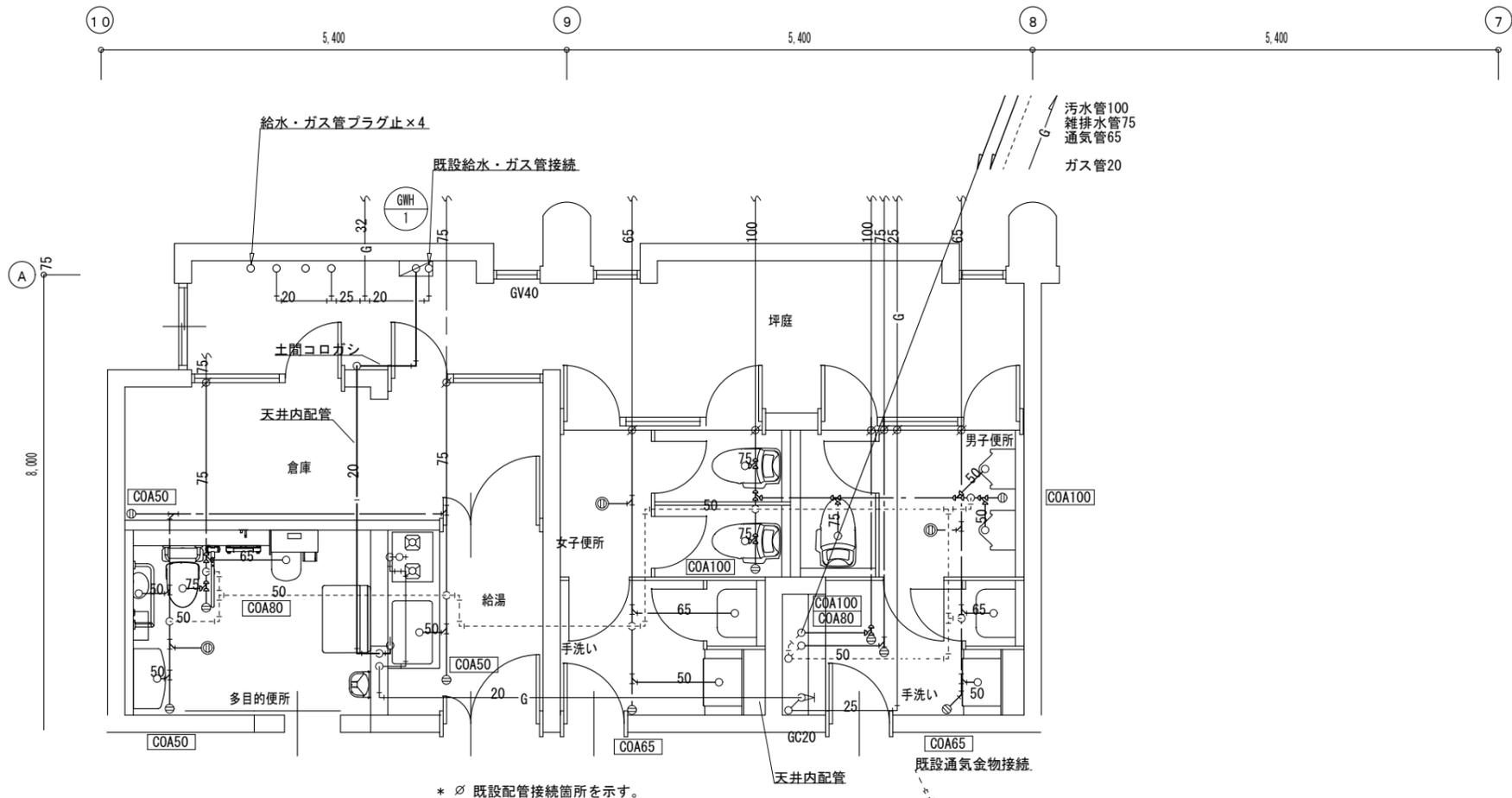
図面名称：衛生設備 1階平面図 (改修) SCALE 1/150



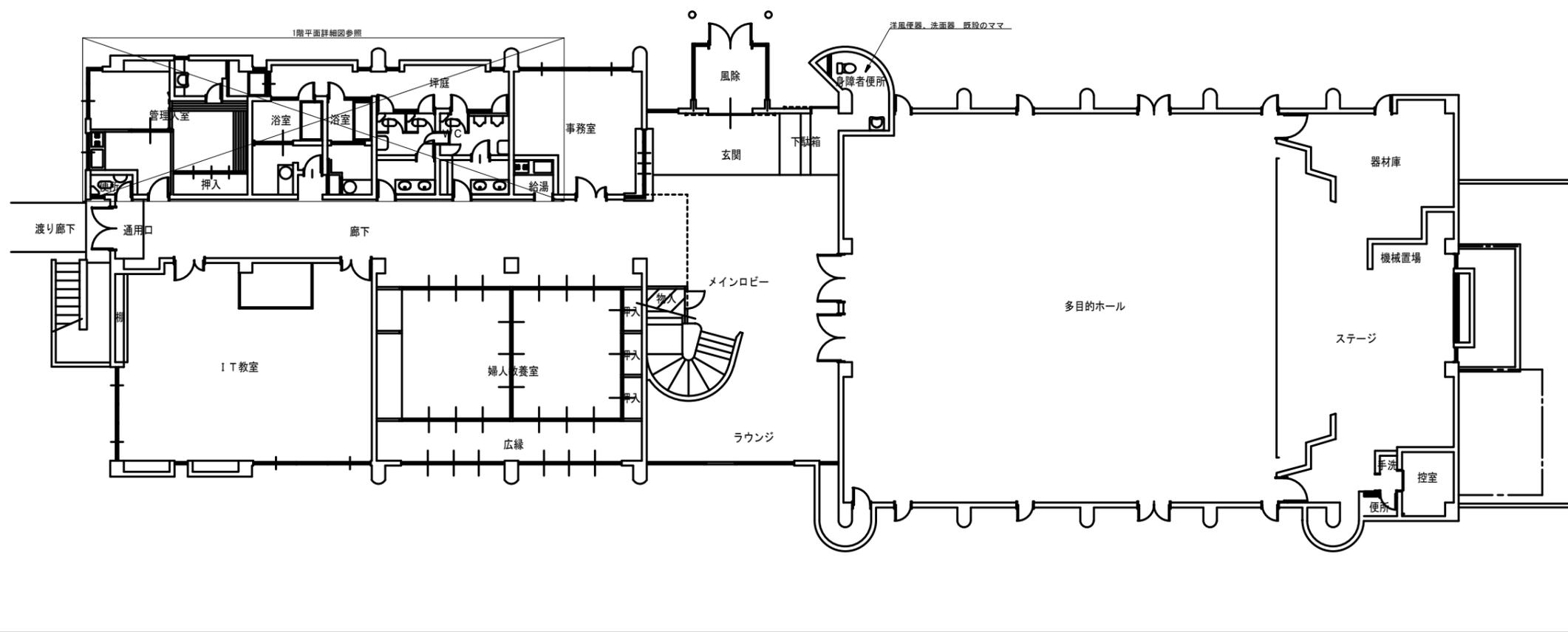
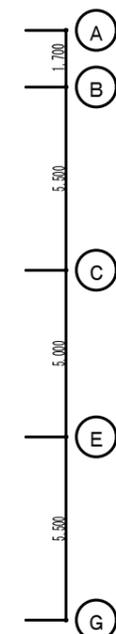
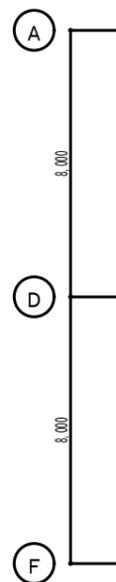
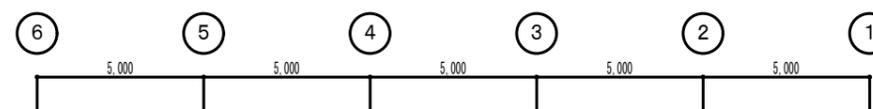
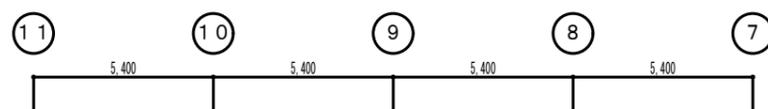
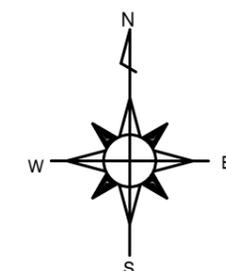
設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称：玉城町中央公民館改修工事

図面名称：衛生設備2階平面図(改修) SCALE 1/150



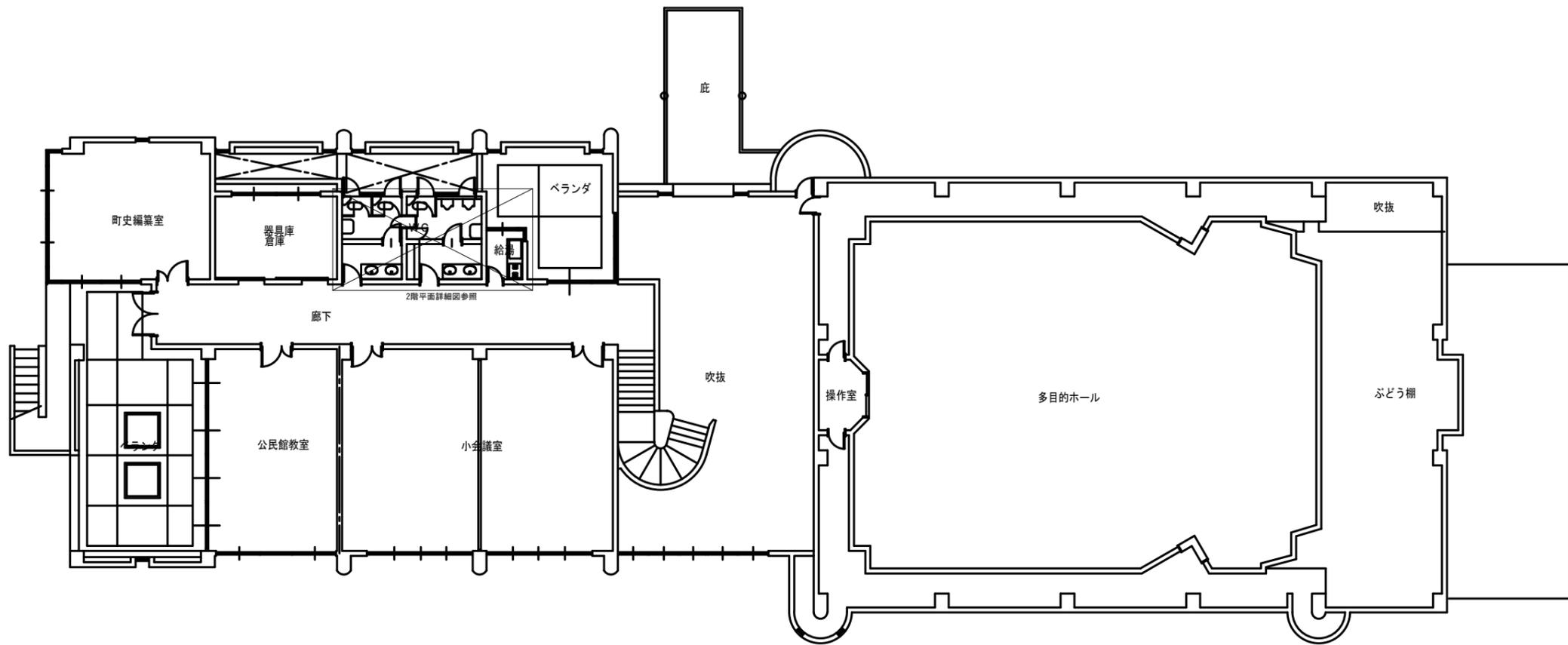
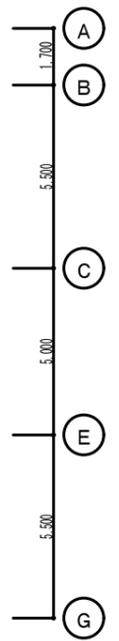
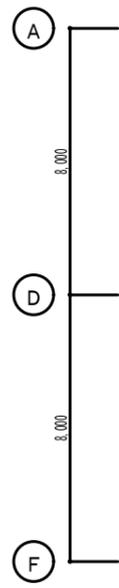
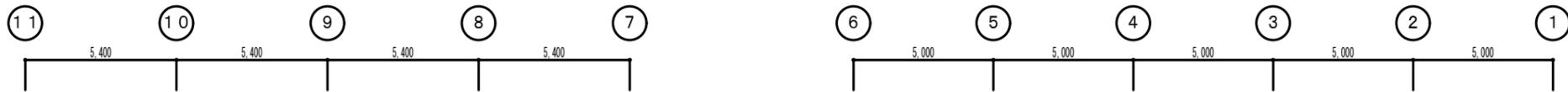
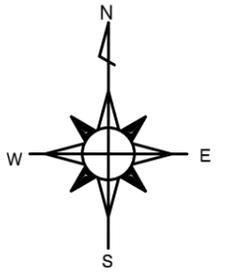
設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事 図面名称：衛生設備平面詳細図(改修) SCALE 1/50
2023.03.24				
訂正年月日				
2023.07.21				



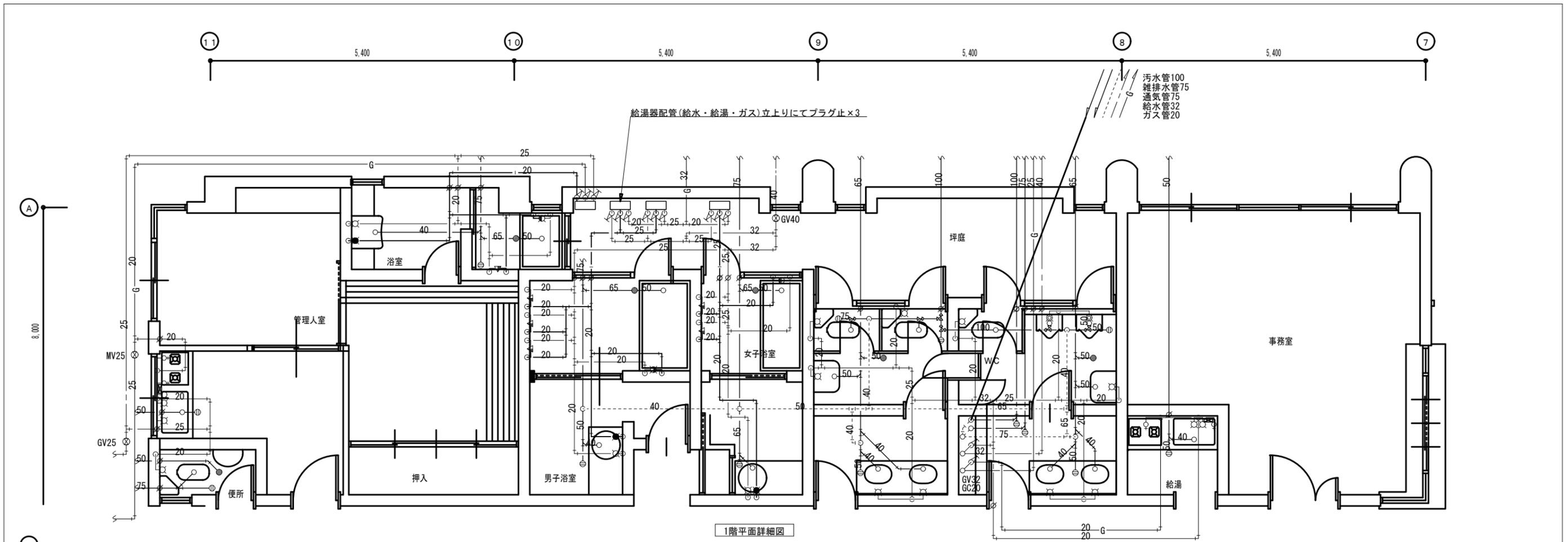
設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称：玉城町中央公民館改修工事

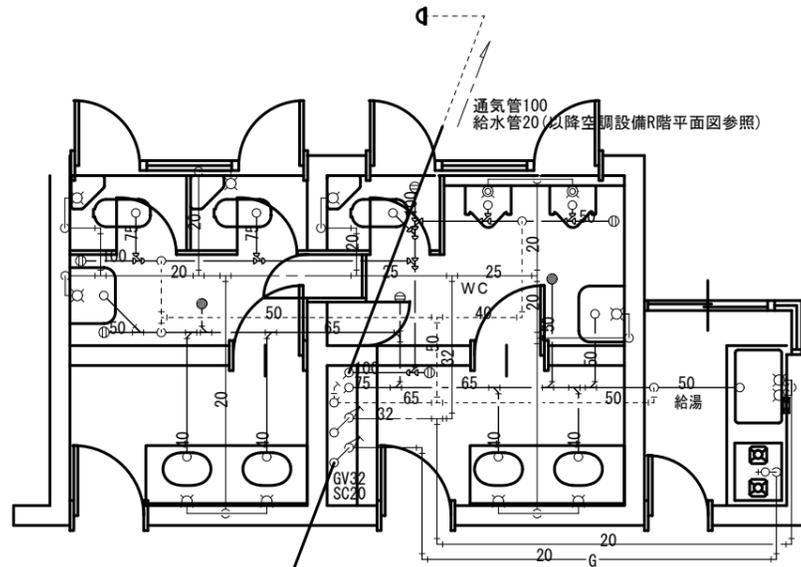
図面名称：衛生設備 1階平面図(撤去) SCALE 1/150



			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	図面名称：衛生設備 2階平面図(撤去) SCALE 1/150	M-10
			2023.03.24						
			訂正年月日 2023.07.21						



1階平面詳細図



2階平面詳細図

撤去器具表

品目	1階		2階		外部	合計
	男子トイレ	湯沸	男子浴室	女子浴室		
洋風大便器						
和風大便器	1	2		1	1	2
小便器	2					2
掃除流し	1	1				1
洗面器	2	2	1	1	1	2
ガス湯沸し器			1			1
シャワー水栓			3	2		1
混合水栓			1	1	1	2
手洗器				1		1
ガス給湯器						4

- *器具・配管・付属品等、全撤去とする。
- *器具撤去については付属品一式とする。
- *配管の撤去については見え掛り部分とする。
- *既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。
- *床はつりは建築工事とする。
- *大便器・配管撤去後の床、壁補修は建築工事とする。
- * ∅ 既設配管切離し箇所を示す。放棄管についてはプラグ・キャップ止め。

設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称：玉城町中央公民館改修工事

図面名称：衛生設備平面詳細図(撤去) SCALE 1/50

空調機器表 記号	機器名称	形式・仕様	冷房能力 k w	暖房能力 k w	電気容量							台数	参考品番	備考	
					相 (φ)	電圧 (V)	送風機出力 (KW)		圧縮機 (KW)	消費電力					
							室内機	室外機		冷房 (KW)	暖房 (KW)				低温暖房 (KW)
PAC-1	空冷ヒートポンプエアコン	天井カセット4方向 転倒防止金具 既製コンクリート基礎共	12.5	14.0	3	200	0.094	0.17	3.30	3.91	3.29	5.26	2	RC1-GP140RSH7	教育支援センターA 公民館教室
PAC-2	空冷ヒートポンプエアコン	天井カセット4方向 転倒防止金具 既製コンクリート基礎共	10.0	11.2	3	200	0.094	0.17	2.10	2.58	2.40	4.01	4	RC1-GP112RSH7	I T 教室 小会議室
PAC-3	空冷ヒートポンプエアコン	天井カセット4方向 転倒防止金具 既製コンクリート基礎共	7.1	8.0	3	200	0.057	0.05	1.55	1.76	1.87	2.45	2	RC1-GP80RSH7	婦人教養室
PAC-4	空冷ヒートポンプエアコン	天井カセット4方向 転倒防止金具 既製コンクリート基礎共	4.0	4.5	3	200	0.057	0.05	0.65	0.787	0.833	1.73	2	RC1-GP45RSH7	事務室 教育支援センターB
PAC-5	空冷ヒートポンプエアコン	天埋 高静圧型 ロングライフフィルター(ボックス共) 転倒防止金具 既製コンクリート基礎共	20.0	22.4	3	200	0.840	0.17+0.17	5.10	7.01	6.33	8.10	1	RPI-GP224RSH1	メインロビー
PAC-6	空冷ヒートポンプエアコン	天井カセット2方向 ツイン 転倒防止金具 既製コンクリート基礎共	10.0	11.2	3	200	0.57×2	0.17	2.10	2.83	2.66	4.11	1	RC1D-GP112RSH6	2階廊下
PAC-7	空冷ヒートポンプエアコン	天井カセット2方向 ツイン 転倒防止金具 既製コンクリート基礎共	7.1	8.0	3	200	0.57×2	0.17	1.55	1.95	2.13	2.13	1	RC1D-GP80RSH6	1階廊下
CR	集中リモコン	液晶カラータッチパネル	-	-	1	100	-	-	-	-	-	-	1	PSC-A32MN1	事務室

*消費電力は参考とする。屋外機は転倒防止金物取付のこと。
*グリーン購入法適合品とする。
*冷媒の追加充填が必要な場合は実施のこと。
*室外機は金具にてバラベットへ連結し転倒防止処置を施すこと。

換気機器表 記号	機器名称	形式・仕様	電気容量					台数	備考
			相	電圧	消費電力	接続口径	騒音値		
			(φ)	(V)	(W)	(φ)	(dB)		
F-1	天井扇	型式 低騒音型 風量 350m3/h 45Pa 付属品 バイブフード 他一式	単	100	49	150	35.5	9	婦人教養室 I T 教室 倉庫A 小会議室 公民館教室 教育支援センターA
F-2	天井扇	型式 低騒音型 風量 220m3/h 40Pa 付属品 バイブフード 他一式	単	100	32.5	150	31.0	5	1F女子便所 1F女子便所 2F男子便所 2F男子便所 事務室
F-3	天井扇	型式 低騒音型 風量 150m3/h 47Pa 付属品 バイブフード 他一式	単	100	18.5	100	32.0	3	多目的便所 教育支援センターB 倉庫B
F-4	天井扇	型式 低騒音型 風量 75m3/h 25Pa 付属品 バイブフード 他一式	単	100	11.6	100	26.5	2	倉庫C ホール便所
F-6	レンジフード ミニキッチン付属品	型式 低騒音型 風量 300m3/h 20Pa 付属品 バイブフード 他一式	単	150	35.0	150	35.5	2	1F給湯 2F給湯
OA-1	給気グリル	型式 消音型 付属品 バイブフード 他一式	-	-	-	150	-	11	各居室

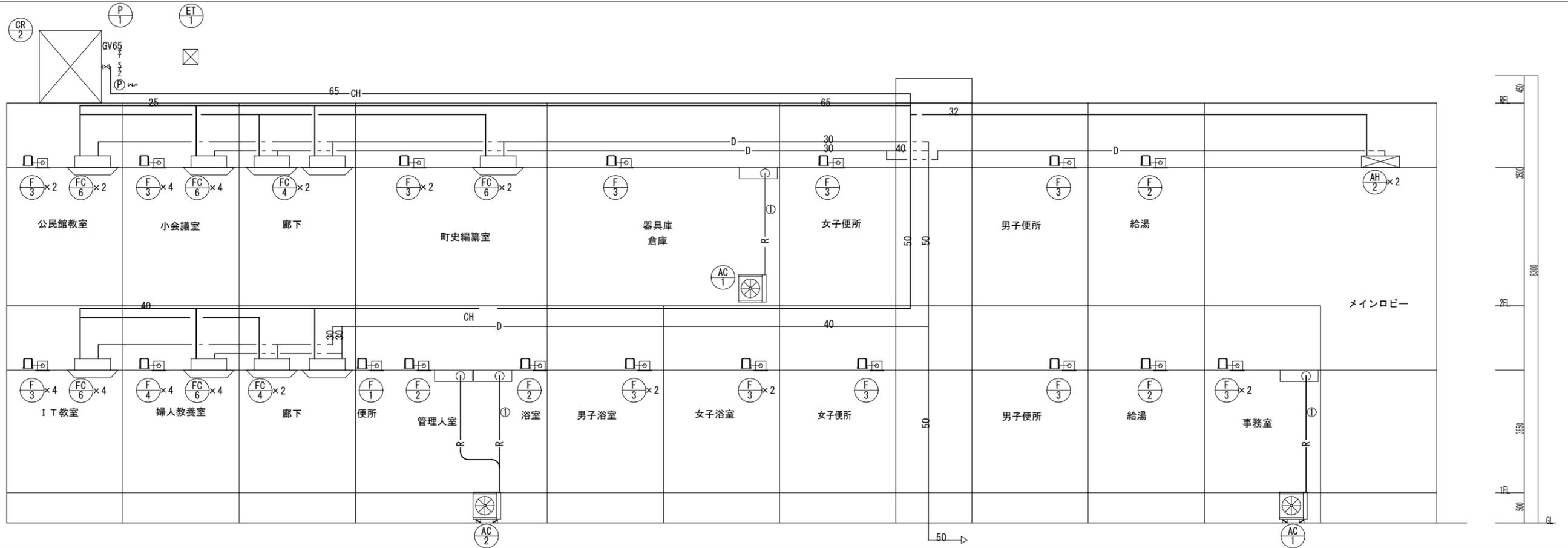
*ベンドキャップ、バイブフード、ウエザーカー等についてはステンレス製とし指定色焼付塗装とする。

			設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事 図面名称：空調機器表(改修・諸室系統) SCALE 1/150	11-12
			訂正年月日 2023.07.21					

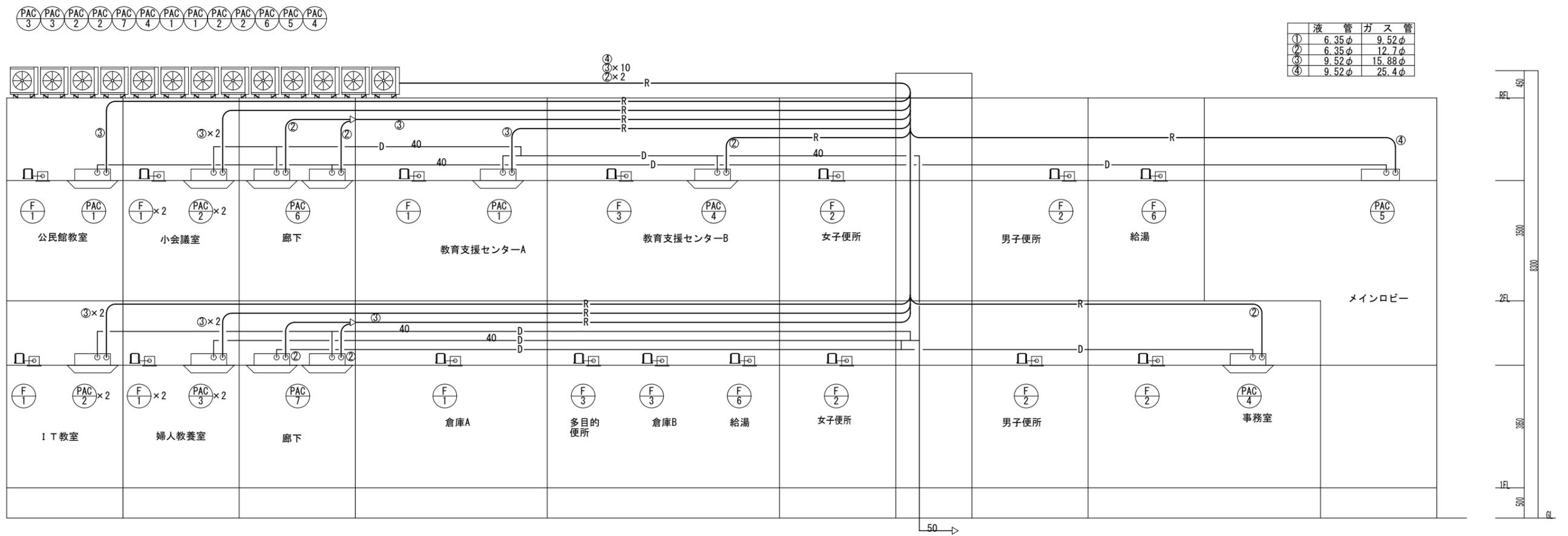
空調機器表 記号	機器名称	形式・仕様	冷房能力 k w	暖房能力 k w	電気容量								台数	参考品番	備考	
					相 (φ)	電圧 (V)	送風機出力 (KW)		圧縮機 (KW)	消費電力						
							室内機	室外機		冷房 (KW)	暖房 (KW)	低温暖房 (KW)				
CR-1	空冷ヒートポンプチラーユニット	冷水量 377ℓ/min 12° C~7° C 温水量 437ℓ/min 40° C~45° C グループコントローラー	150	150	3	200		0.61×4	9.2×4		48.8	45.8	-	1	RHGP1500AV	機械置場
P-1	冷温水ポンプ	65φ×50φ×370ℓ/min×20m×2.2kW 全閉屋外型電動機	-	-	3	200	-	-	-	-	-	-	-	1		機械置場
EXT-1	加圧シスターン	25ℓ/min×8m 受水槽10?	-	-	1	100	-	-	-		0.3	-	-	1		機械置場
AH-1	屋外型空調機 冷温水コイル6列	冷水量 330ℓ/min 7° C~12° C 吸込空気27.0°C DB 19.5°C WB 風量16,260m3/h 機外静圧373Pa 防振装置:スプリング	115.10	137.20	3	200	5.5	-	-	-	-	-	-	1	KH-20	機械置場
		温水量 394ℓ/min 45° C~40° C 吸込空気15.0°C DB 9.7°C WB 水気化式加湿器57.0kg/h フィルター:不織布(質量法74%/ASHRAE質量法81%以上) 0Aフードダンパ組込 メインフレームSUS														

換気機器表 記号	機器名称	形式・仕様	電気容量					台数	備考
			相	電圧	消費電力	接続口径	騒音値		
			(φ)	(V)	(W)	(φ)	(dB)		
F-5		型式 低騒音型 風量 100m3/h 100Pa 付属品 バイブフード 他一式	単	100	23.0	100	28.5	1	操作室

改修前系統図



改修後系統図

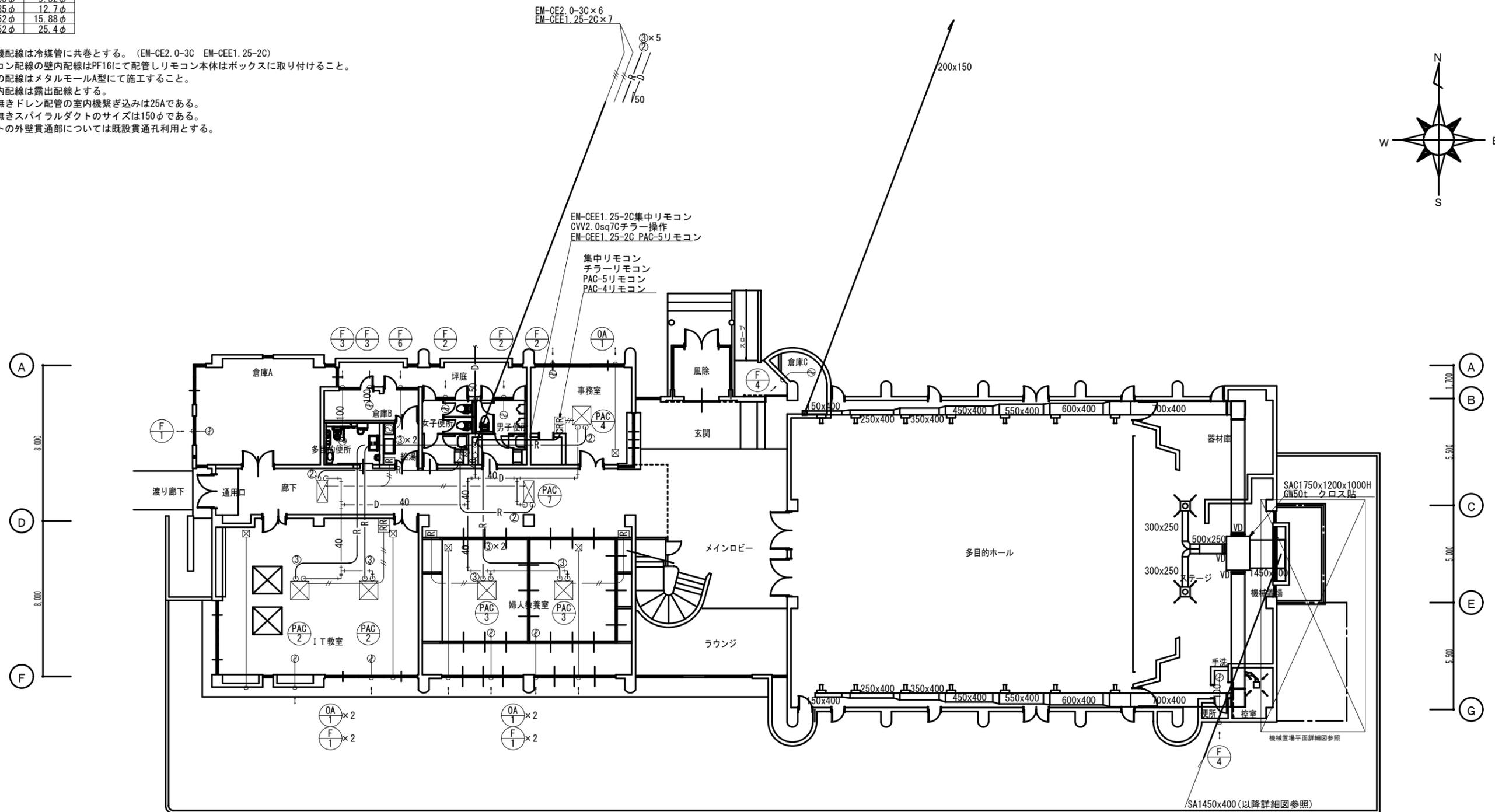
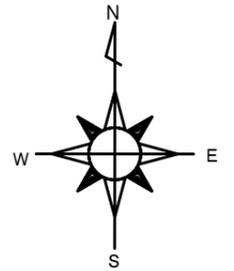


EM-CEE1.25-2C
集中リモコン
屋内機リモコン



液管	ガス管
① 6.35φ	9.52φ
② 6.35φ	12.7φ
③ 9.52φ	15.88φ
④ 9.52φ	25.4φ

- 注記
- * 内外機配線は冷媒管に共巻とする。(EM-CE2.0-3C EM-CEE1.25-2C)
 - * リモコン配線の壁内配線はPF16にて配管しリモコン本体はボックスに取り付けること。
 - * 屋内の配線はメタルモールA型にて施工すること。
 - * 天井内配線は露出配線とする。
 - * 特記無きドレン配管の室内機繋ぎ込みは25Aである。
 - * 特記無きスパイラルダクトのサイズは150φである。
 - * ダクトの外壁貫通部については既設貫通孔利用とする。



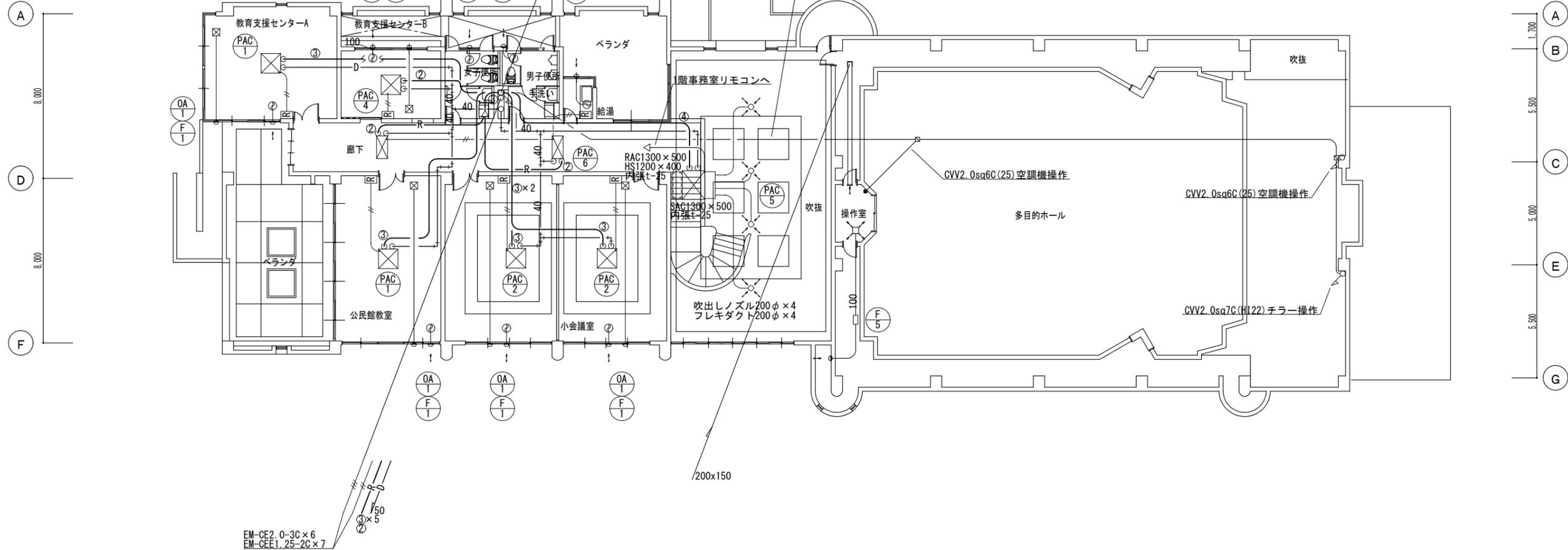
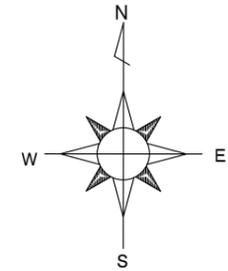
設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事 図面名称：空調設備 1階平面図(改修) SCALE 1/150
2023.03.24				
訂正年月日				
2023.07.21				№ 15

EM-CEE1.25-2C
集中リモコン
屋内機リモコン



	液管	ガス管
①	6.35φ	9.52φ
②	6.35φ	12.7φ
③	9.52φ	15.88φ
④	9.52φ	25.4φ

- 注記
- * 内外機配線は冷媒管に共巻とする。(EM-CE2.0-3C EM-CEE1.25-2C)
 - * リモコン配線の壁内配線はPF16にて配管しリモコン本体はボックスに取り付けること。
 - * 屋内の配線はメタルモールA型にて施工すること。
 - * 天井内配線は露出配線とする。
 - * 特記無きドレン配管の室内機繋ぎ込みは25Aである。
 - * 特記無きスパイラルダクトのサイズは150φである。
 - * ダクトの外壁貫通部については既設貫通孔利用とする。



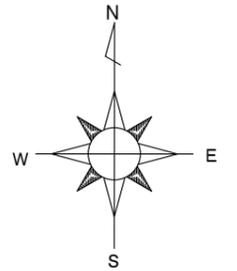
設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事 図面名称：空調設備2階平面図(改修) SCALE 1/150
2023.03.24				
訂正年月日				
2023.07.21				№ 16

—//—	EM-CE2. 0-3C
—//—	EM-CEE1. 25-2C
CR	集中リモコン
R	屋内機リモコン

	液管	ガス管
①	6.35φ	9.52φ
②	6.35φ	12.7φ
③	9.52φ	15.88φ
④	9.52φ	25.4φ

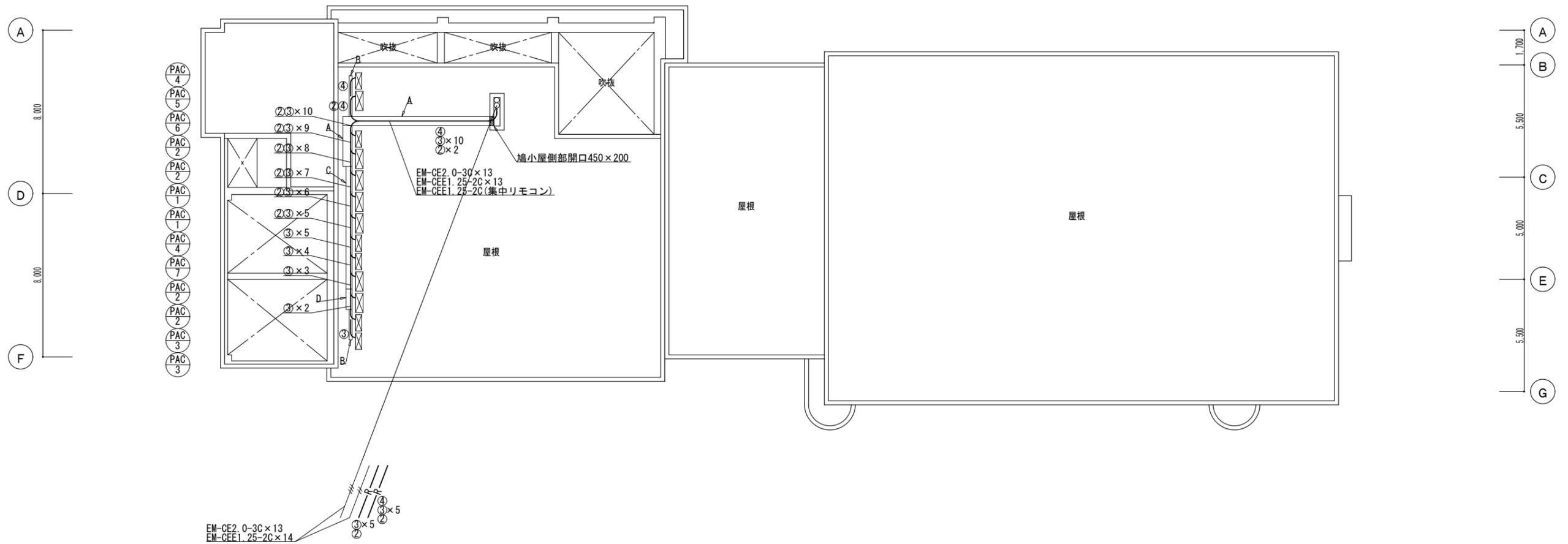
注記

- * 内外機配線は冷媒管に共巻とする。(EM-CE2. 0-3C EM-CEE1. 25-2C)
- * リモコン配線の壁内配線はPF16にて配管しリモコン本体はボックスに取り付けること。
- * 屋内の配線はメタルモールA型にて施工すること。
- * 天井内配線は露出配線とする。
- * 特記無きドレン配管の室内機繋ぎ込みは25Aである。
- * 特記無きパイラルダクトのサイズは150φである。



配管化粧カバー (SUS)

記号	有効寸法	参考品番	備者
A	W450H213	RD-450H	架台・止水プレート他
B	W150H97	RD-150	架台・異径ジョイント他
C	W300H213	RD-300H	架台・異径ジョイント他
D	W300H93	RD-300	架台・異径ジョイント他

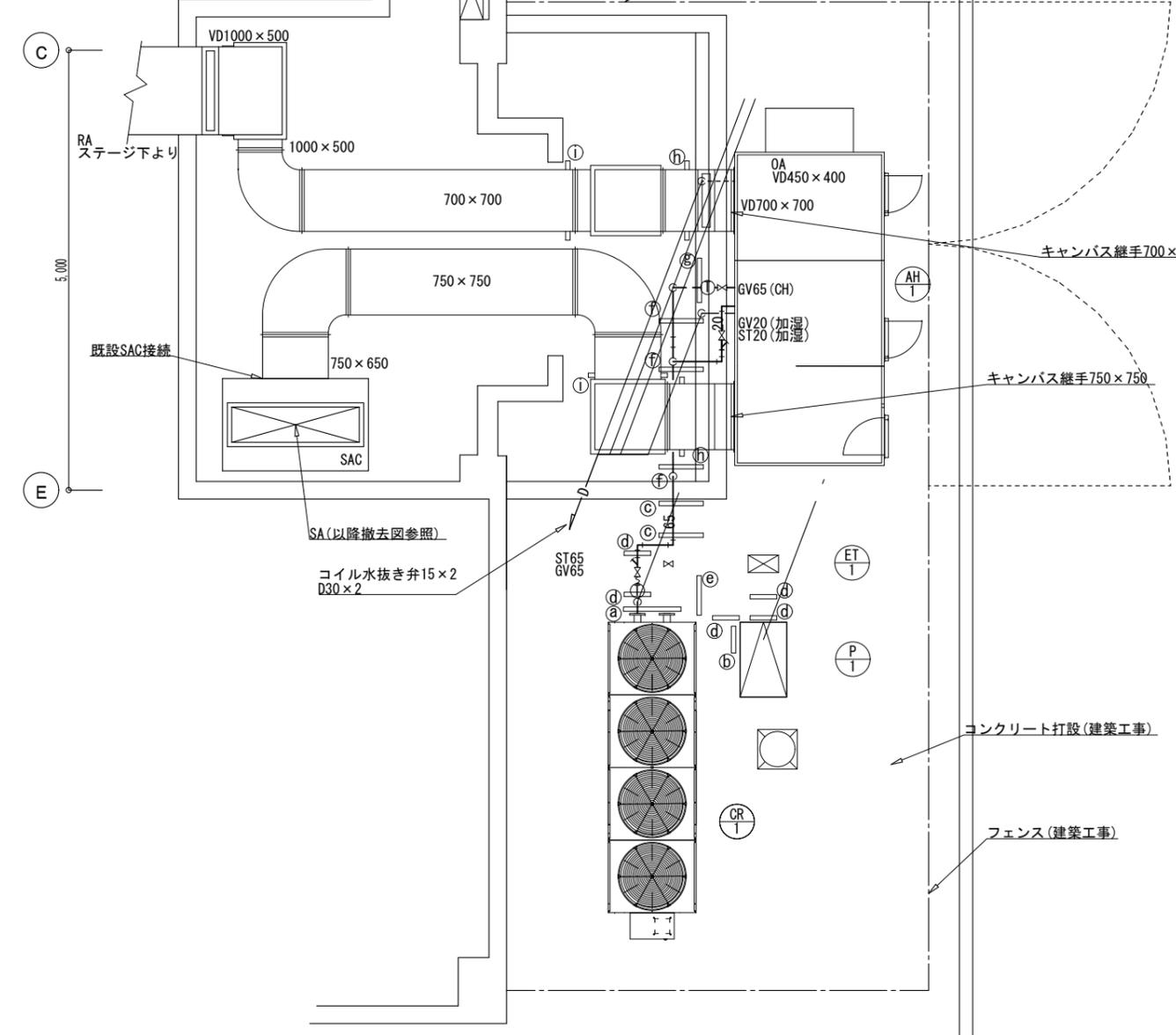


設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

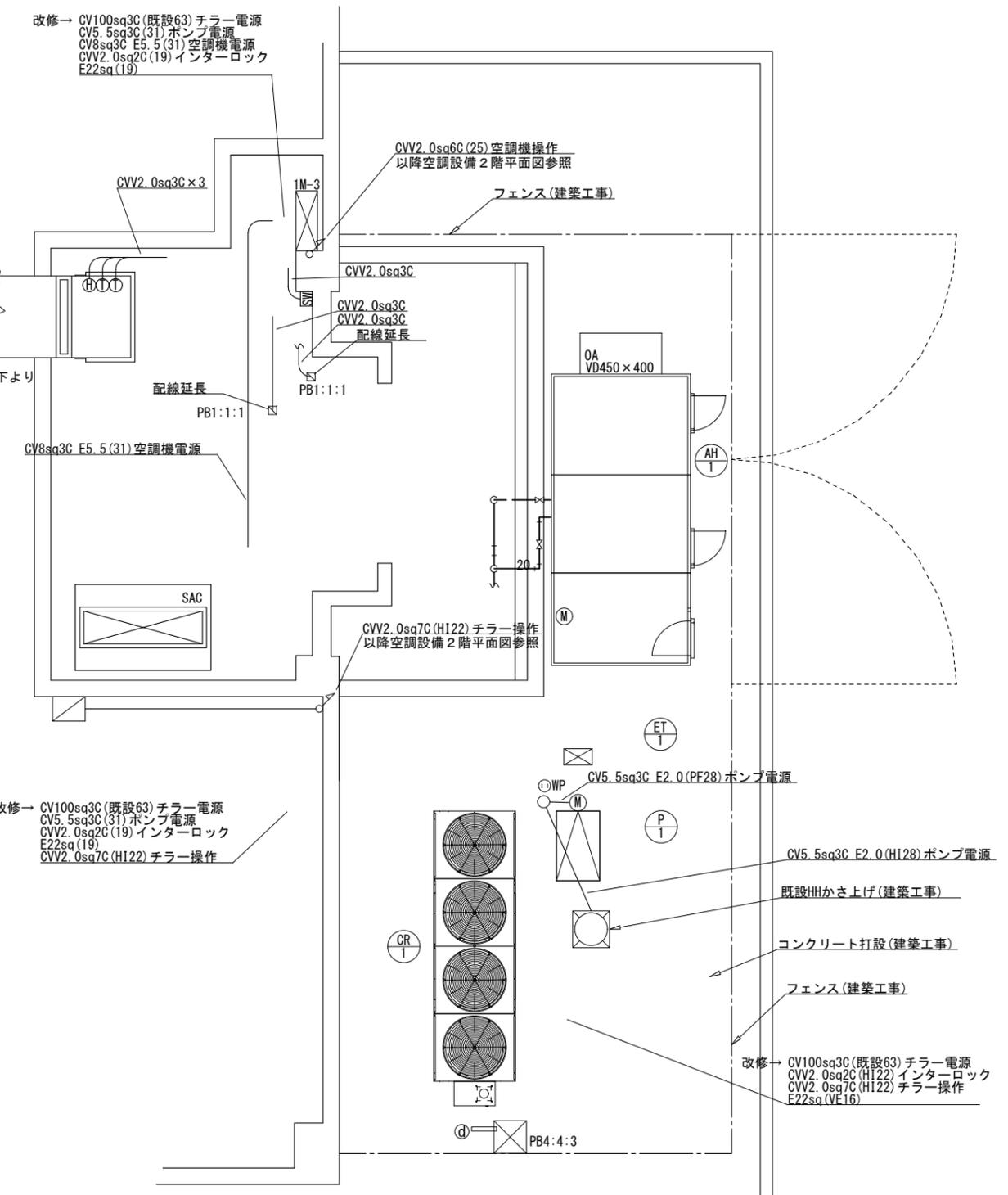
工事名称：玉城町中央公民館改修工事
 図面名称：空調設備R階平面図(改修) SCALE 1/150

配管架台		
◎ 50x50 W650H300H400	1組	
◎ 50x50 W300H800	1組	
◎ 50x50 W500H100	2組	
◎ 50x50 W300H100	5組	
◎ 50x50 W450H100	1組	
◎ 50x50 W500H500	3組	
◎ 50x50 W500H2300H3600	1組	
ダクト架台		
◎ 50x50 W900H2500	2組	
◎ 50x50 W900H200	2組	

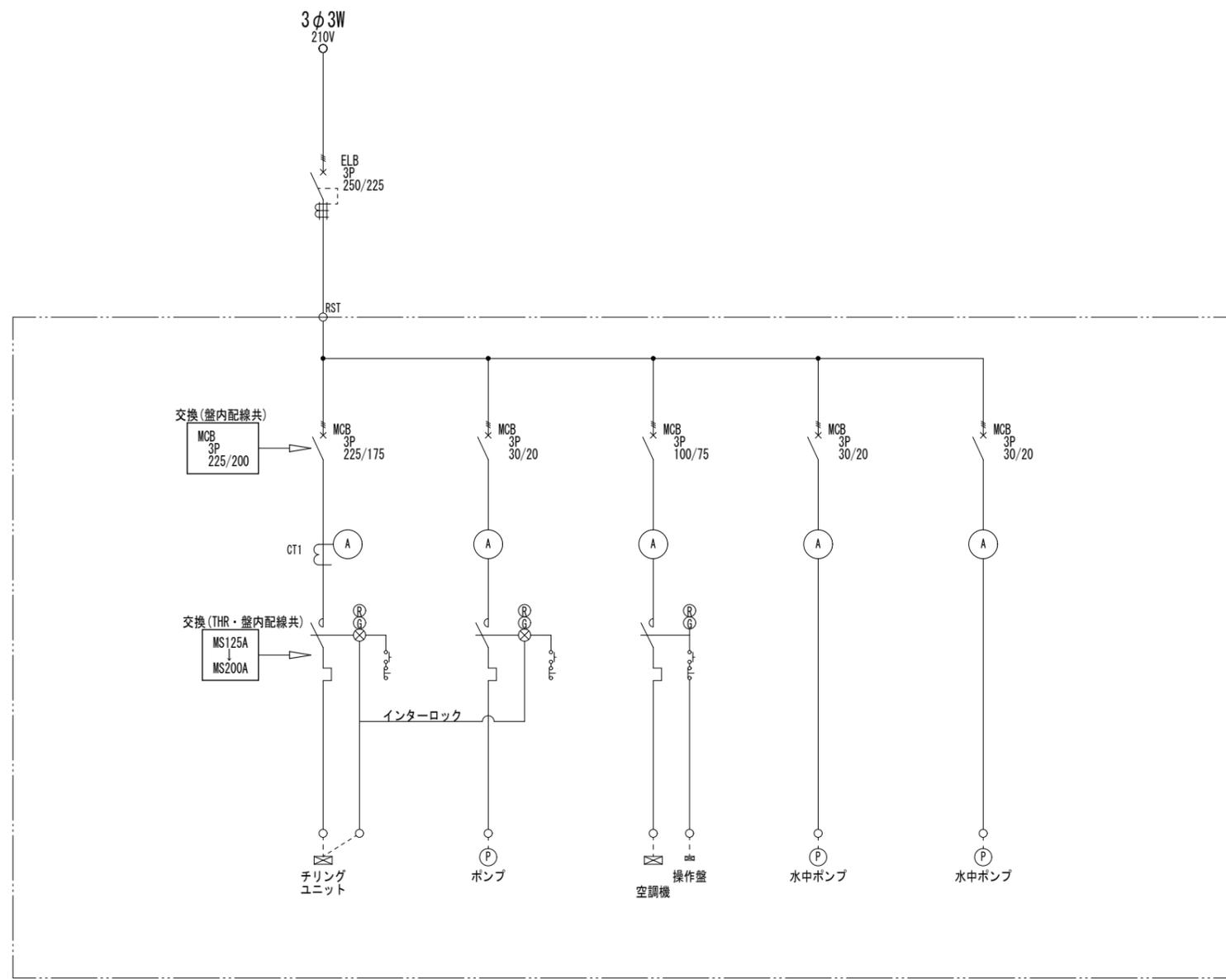
*架台寸法は参考とし、採用機器の仕様に基づける。



配管・ダクト設備詳細図



配線・計装設備詳細図



空調制御盤 1M-3

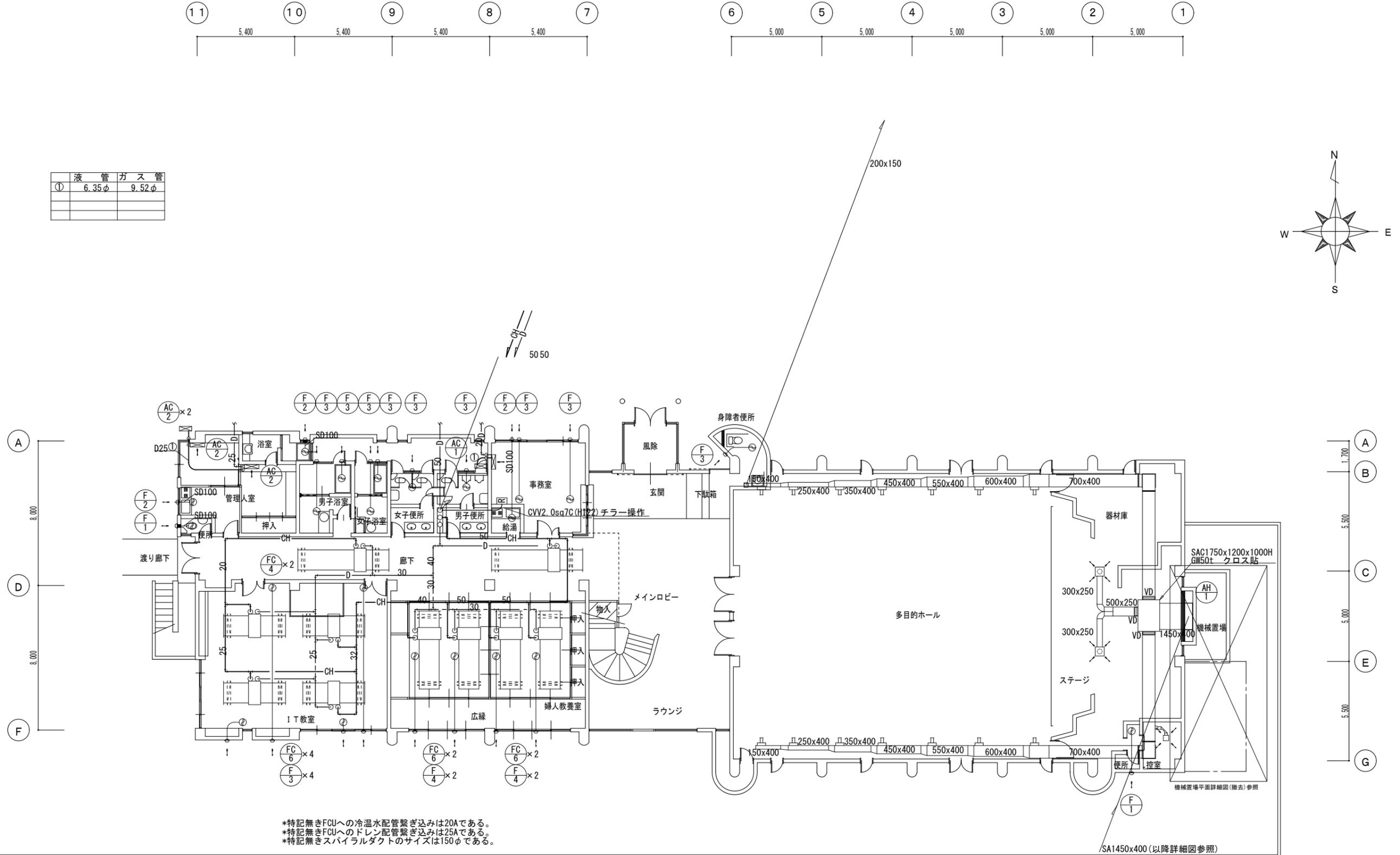
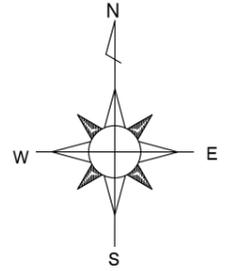
			設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	M-19
			訂正年月日 2023.07.21					

空調機器表	記号	機器名称	形式・仕様	冷房能力	暖房能力	電気容量						台数	備考		
				Kcal/h	Kcal/h	相 (φ)	電圧 (V)	送風機出力 (KW)		圧縮機 (KW)	消費電力				
								室内機	室外機		冷房 (KW)			暖房 (KW)	低温暖房 (KW)
CR-1	空冷ヒートポンプチラーユニット	重量2950kg	冷水量 377ℓ/min 12° C~7° C 温水量 437ℓ/min 40° C~45° C	113,000	131,000	3	200		1.5×2	30.0	-	-	-	1	機械置場
CR-2	空冷ヒートポンプチラーユニット	重量2050kg	冷水量 245ℓ/min 12° C~7° C 温水量 297ℓ/min 40° C~45° C	73,700	89,100	3	200		0.4×4	22.5	-	-	-	1	屋階
P-1	冷温水ポンプ		65φ×50φ×370ℓ/min×20m×2.2kW 全閉外扇屋外型モーター	-	-	3	200	-	-	-	-	-	-	1	機械置場
P-2	冷温水ポンプ		65φ×50φ×330ℓ/min×25m×3.7kW 全閉外扇屋外型モーター	-	-	3	200	-	-	-	-	-	-	1	屋階
EXT-1	膨張タンク		加圧シスタンク 200W	-	-	1	100	-	-	-	-	-	-	2	機械置場 屋階
AH-1	空調機 冷温水コイル6列	重量1190kg	冷水量 330ℓ/min 7° C~12° C 吸込空気27°C DB 19.5°C WB 風量16,260m³/h 機外静圧373Pa 水スプレー加湿57kg/H 平形フィルター フィレドレンPS/600 8枚	99,000	118,000	3	200	7.5		-	-	-	-	1	機械置場
AH-2	小型空調機		冷水量 30ℓ/min 7° C~12° C 吸込空気27°C DB 風量1,680m³/h 機外静圧147Pa 温水量 30ℓ/min 40° C~45° C 吸込空気15°C DB	9,640	9,680	1	100	0.36		-	-	-	-	1	メインロビー
FC-4	ファンコイルユニット		水量 14ℓ/min ダクトサイズ 吹出700×100 吸込700×175	3,600	3,770	1	100	-		-	-	-	-	4	1・2階廊下
FC-6	ファンコイルユニット		水量 17ℓ/min ダクトサイズ 吹出1000×100 吸込1060×175	4,830	4,900	1	100	-		-	-	-	-	16	生活実習室 婦人教養室 農業研究室 図書室 小会議室
AC-1	空冷ヒートポンプルームエアコン		壁掛型	5,000	5,500	1	100	0.04	0.06	1.5	-	-	-	2	事務室 器具庫
AC-2	空冷ヒートポンプルームエアコン		壁掛型 ツイン	2,200	3,000	1	100	0.012	0.35	1.1	-	-	-	2	居間 寝室

換気機器表	記号	機器名称	形式・仕様	電気容量				台数	備考
				相	電圧	消費電力	接続口径		
				(φ)	(V)	(W)	(φ)		
F-1	天井扇		型式 低騒音型 風量 60m³/h	単	100	21	100	2	便所
F-2	天井扇		型式 低騒音型 風量 120m³/h	単	100	16	100	4	1階浴室 厨房 湯沸 2階湯沸
F-3	天井扇		型式 低騒音型 風量 240m³/h	単	100	30	100	24	1階男子脱衣室 女子脱衣室 男子浴室 女子浴室 男子便所 女子便所 身障者便所 生活実習室 婦人教養室 事務室 2階男子脱衣室 男子便所 女子便所 農業研究室 小会議室 図書室 器具庫
F-4	天井扇		型式 低騒音型 風量 234m³/h	単	100	30	100	4	1・2階廊下
F-5	中間ファン		型式 低騒音型 風量 170m³/h 機外静圧40Pa	単	100	51	100	1	多目的ホール

				設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	図面名称：空調機器表(撤去) SCALE	M-20
			訂正年月日 2023.07.21							

	液管	ガス管
①	6.35φ	9.52φ



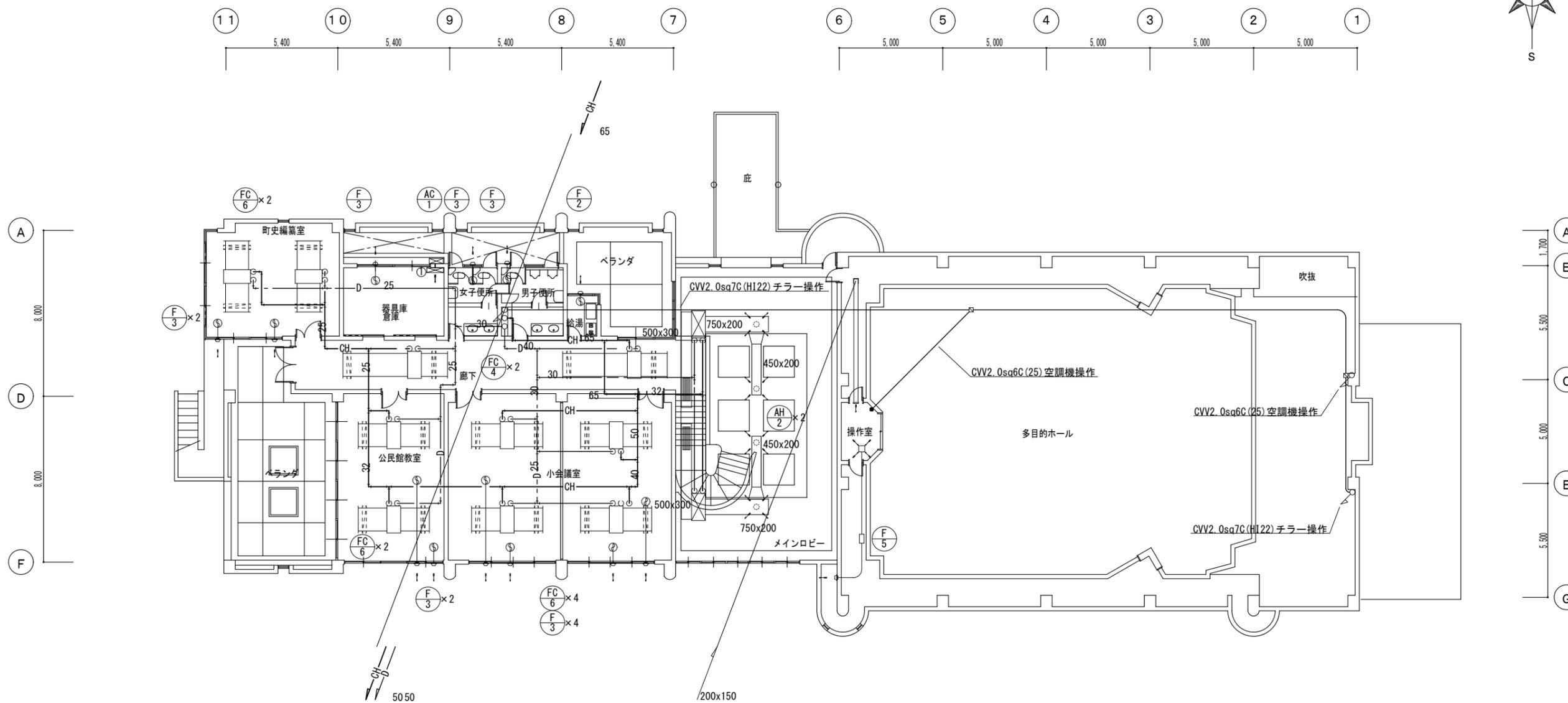
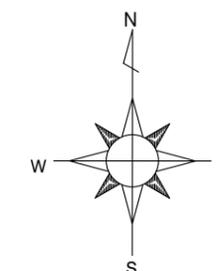
*特記無きFCUへの冷温水配管繋ぎ込みは20Aである。
 *特記無きFCUへのドレン配管繋ぎ込みは25Aである。
 *特記無きスパイラルダクトのサイズは150φである。

SA1450x400 (以降詳細図参照)

設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

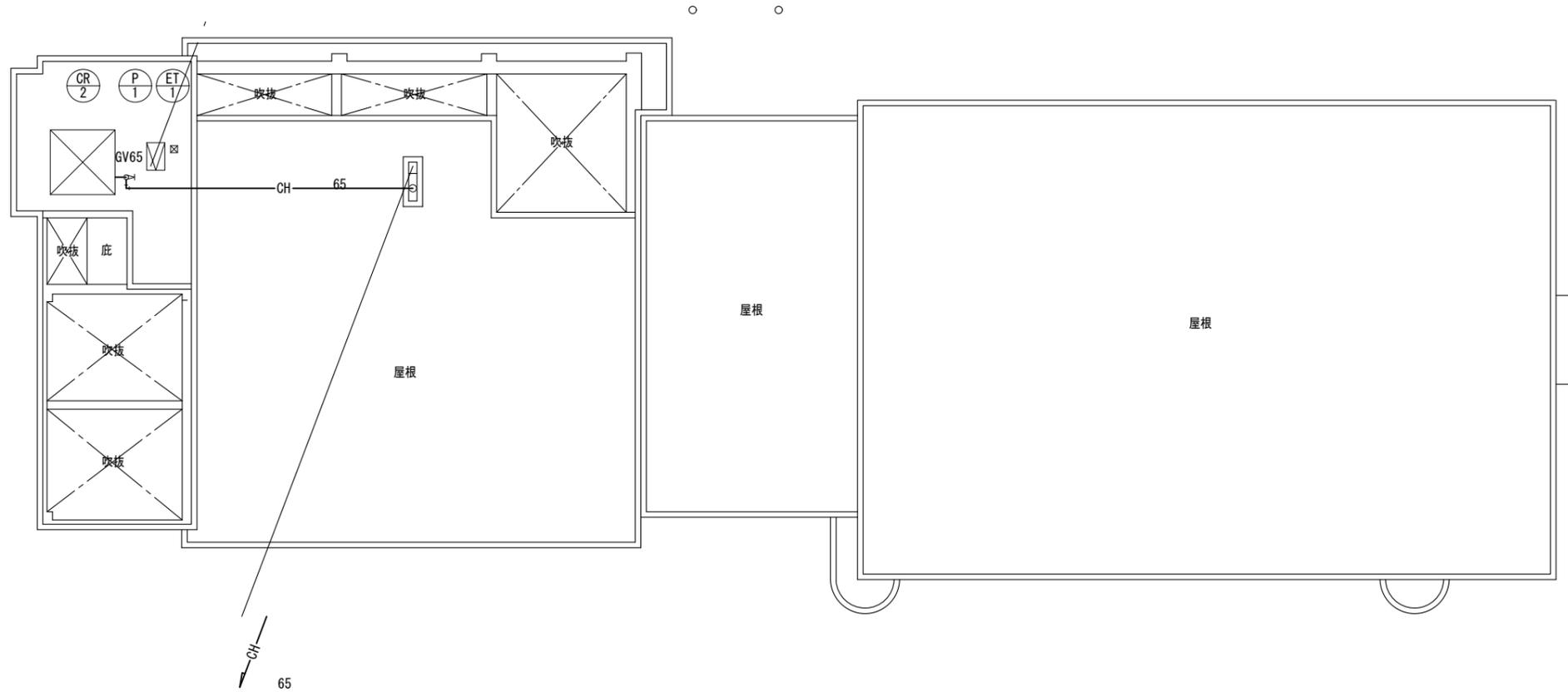
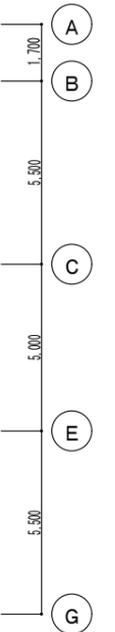
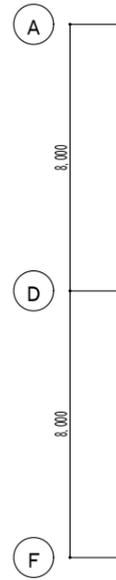
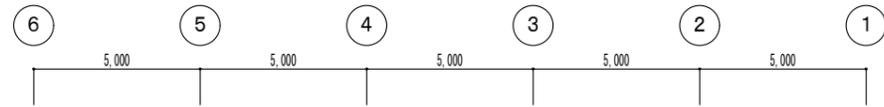
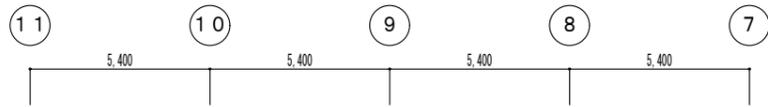
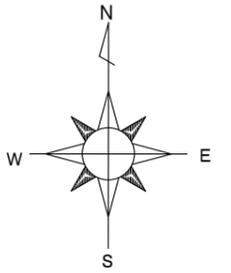
工事名称：玉城町中央公民館改修工事

図面名称：空調設備 1階平面図 (撤去) SCALE 1/150



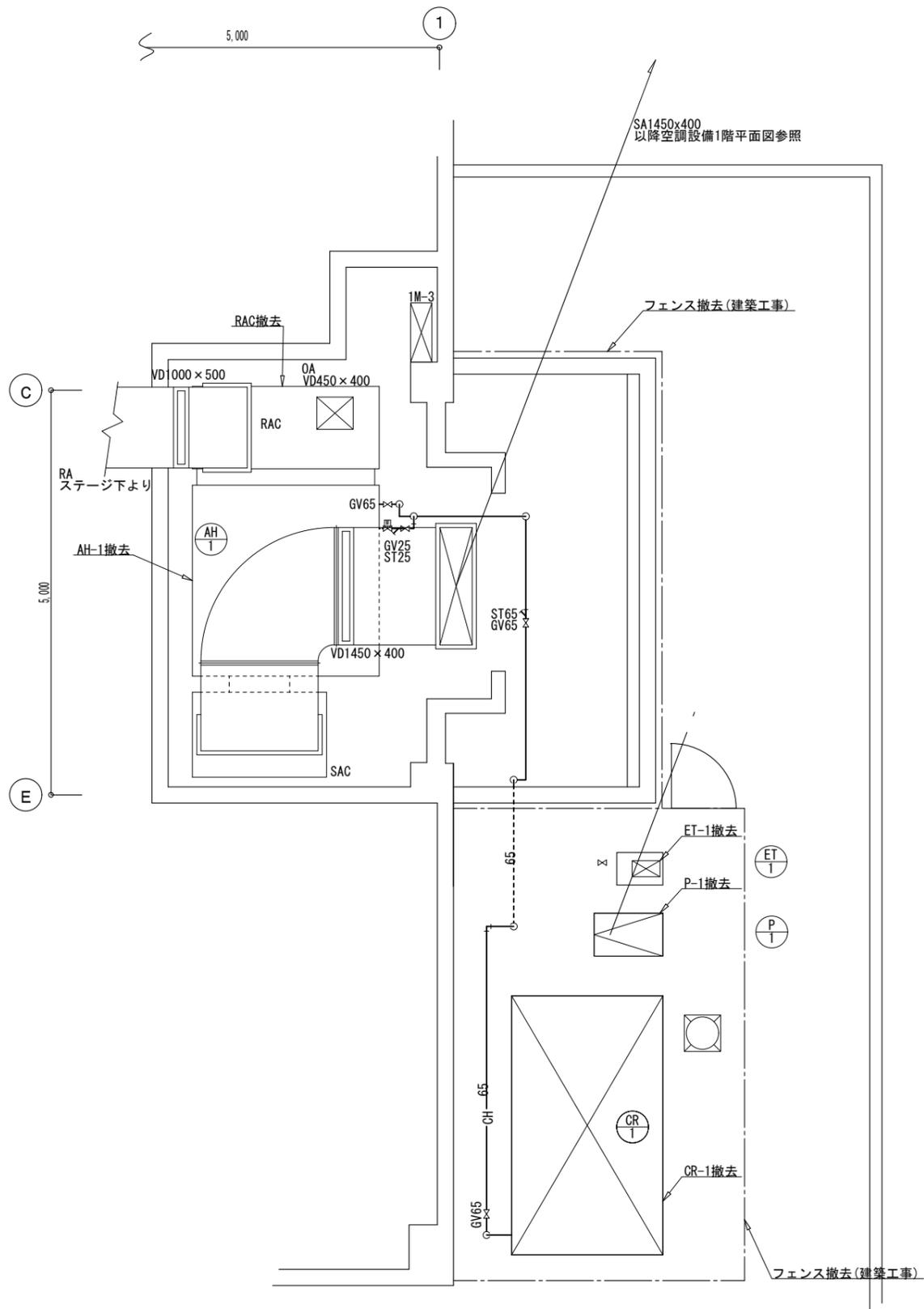
*特記無きFCUへの冷温水配管繋ぎ込みは20Aである。
 *特記無きFCUへのドレン配管繋ぎ込みは25Aである。
 *特記無きスパイラルダクトのサイズは150φである。

			設計年月日 2023.03.24	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事 図面名称：空調設備2階平面図(撤去) SCALE 1/150	№ 22
			訂正年月日 2023.07.21					



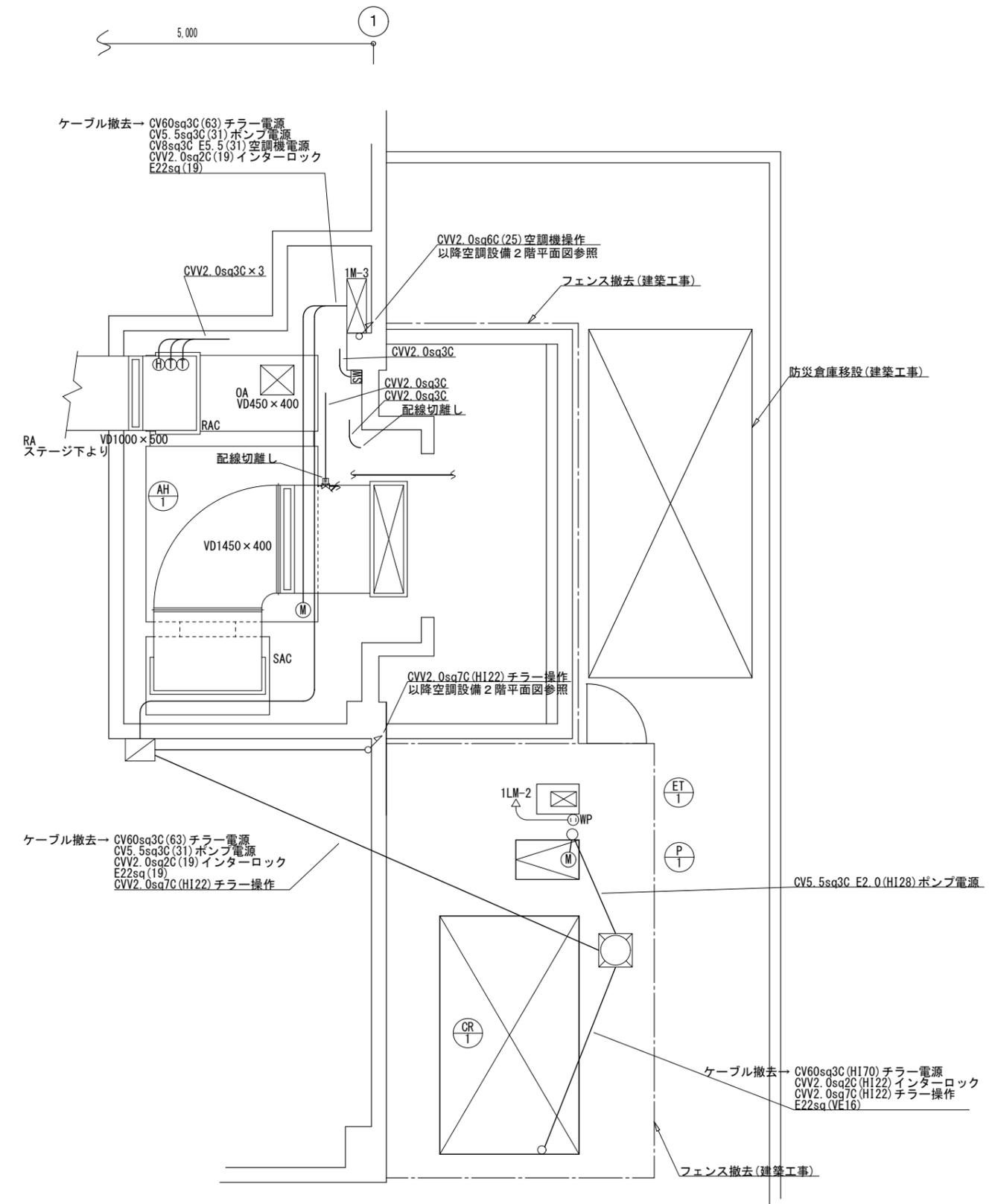
R階平面図 S=1:150

			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	Ⅱ-23
			2023.03.24					
			訂正年月日					
			2023.07.21				図面名称：空調設備R階平面図(撤去) SCALE 1/150	



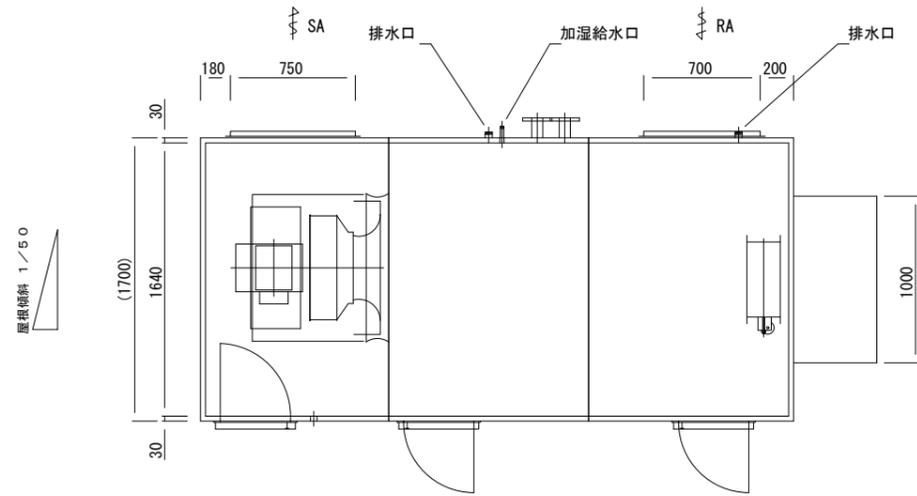
配管・ダクト設備詳細図

*図中配管は見え掛かりにて全撤去とする。
*図中配管付属品全撤去とする。

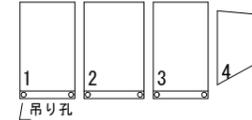


配線・計装設備詳細図

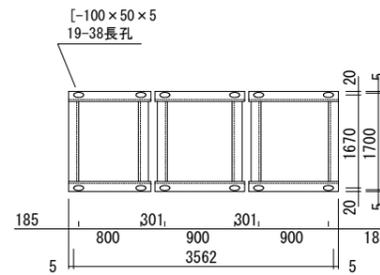
			設計年月日	承認	検図	P & D	工事名称：玉城町中央公民館改修工事	図面名称：平面詳細図(撤去)	SCALE 1/50	H-24
			2023.03.24							
			訂正年月日 2023.07.21							



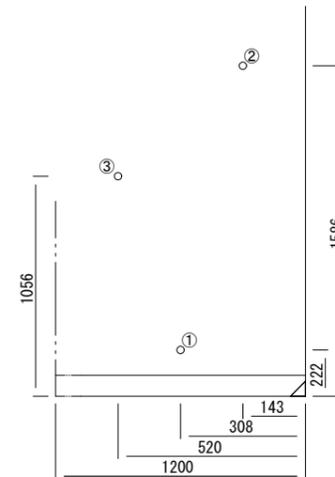
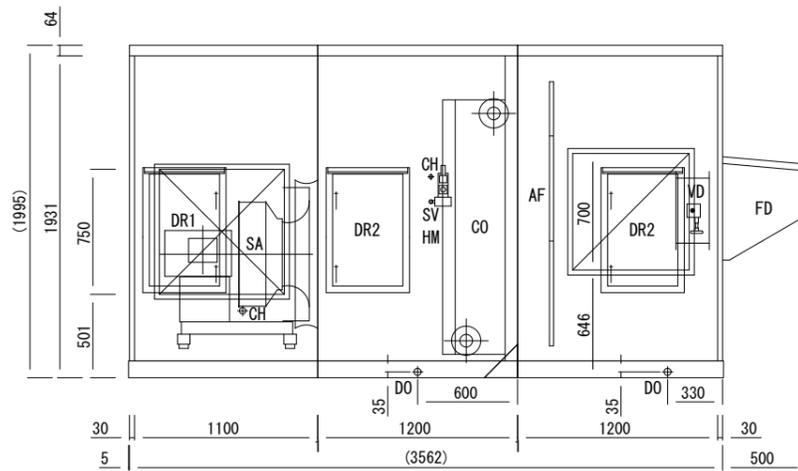
No	概算質量 (kg)
1	550
2	550
3	350
4	70



搬入姿図



架台・アンカー位置図



配管位置図

No	名称	管径	出代	No	名称	管径	出代
①	冷温水入口	65A	120	②	冷温水出口	65A	120
③	加湿給水口	15A					

品番	機器仕様		
SA	給気風量	16260 m ³ /h	
	全静圧 / 機外静圧	874 / 373 Pa	
	ブラクファン	PF-24D-90F × 1 吐出風速 = 8.0 m/s	
	電動機	3相 200V 60Hz	
CO	全閉外扇型(トップランナーモタ)	7.5 kW / 4P × 1	
	冷却加熱兼用コイル	W57 6 T2 × 1300-HF × 1	
		冷却条件	加熱条件
	全熱量	115.10 kW	137.20 kW
	空気温度 DB/WB	入口 27.0 / 19.5 °C	15.0 / 9.7 °C
		出口 12.5 / 12.1 °C	40.3 / 19.1 °C
HM	水酸化式加湿器	WM-VHF50 × 1	
	有効加湿量	57.0 kg/h	
AF	給水量	2.3 L/min	
	不織布 (JIS質量法74%/ASHRAE質量法81%以上)	W610 × H610 × T20 × 4 2.5段 × 2列	
VD	外気ダンパ	W450 × H390 × 1	
	防振装置	スプリング	

SV	加湿器用電磁弁		1
FD	フード	防鳥金網付	1
DR2	点検扉	400 × 650 外開式	2
DR1	点検扉	400 × 650 内開式	1
DO	排水口	32A (SUS) 出代35 一庄	2
CH	配線孔		2
品番	部品名	仕様	数量

設計年月日	承認	検図	P & D
2023.03.24			
訂正年月日			
2023.07.21			

工事名称：玉城町中央公民館改修工事

図面名称：AH-1参考図

SCALE 1/30